

第六十九回帝國議會
衆議院

不穩文書等取締法案委員會會議錄(速記)第七回

會議

昭和十一年五月二十二日(金曜日)午前九時
四十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 熊谷 直太君

理事小山倉之助君 理事川崎末五郎君

理事齋藤 直橋君 理事益谷 秀次君

理事犬養 健君

岡本實太郎君 服部 英明君

勝田 永吉君 一宮房治郎君

田村 秀吉君 中村 又一君

原 夫次郎君 淺沼稻次郎君

一松 定吉君 木村 正義君

本多貞次郎君 砂田 重政君

加藤鎌五郎君 宮澤 裕君

田尻 生五君 芦田 均君

同月二十一日委員飯塚春太郎君、鶴澤宇八君、渡邊鏡藏君及松田正一君辭任ニ付其ノ

補闕トシテ一宮房治郎君、田村秀吉君、原夫次郎君及一松定吉君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月二十二日委員松村光三君及本多貞次郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ益谷秀次君及芦

田均君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月十八日理事益谷秀次君委員辭任ノ爲理事關員中ノ處本日益谷秀次君再ヒ理事ニ當選セリ

出席國務大臣左ノ如シ

陸軍大臣伯爵 寺内 壽一君

司法大臣 林 賴三郎君

鐵道大臣 前田 米藏君

內務大臣 潮 惠之輔君

逓信大臣 賴母木桂吉君

出席政府委員左ノ如シ

法制局長官 次田大三郎君

內務政務次官子爵 鍋島 直繩君

內務省警保局長 萱場 軍藏君

社會局長官 廣瀬 久忠君

社會局部長 赤松 小寅君

社會局部長 山崎 巖君

陸軍次官 梅津美治郎君

陸軍主計總監 平手勘次郎君

陸軍少將 磯谷 廉介君

陸軍省法務局長 大山 文雄君

陸軍一等主計正 栗橋 保正君

海軍參與官 永田善三郎君

司法政務次官 野田 俊作君

司法省刑事局長 岩村 通世君

逓信省電務局長 平澤 要君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

不穩文書等取締法案(政府提出)

總動員祕密保護法案(政府提出)

退職積立金及退職手當法案(政府提出)

○熊谷委員長 ソレデハ是ヨリ開會致シマス、不穩文書等取締法案ニ付キマシテ、前

會ニ引續イテ會議ヲ開キマス——中村君

○中村委員 一寸犬養君ニ昨夜ノ續キヲ二分譲リマスカラ、御許ヲ願ヒマス

○熊谷委員長 ソレデハ犬養君

○犬養委員 大體私ノ質問ハ昨夜デ終ヘテ居リマスガ、次ノ質疑者ノ御用意モオアリ

ニナルヤウデアリマスカラ、御諒解ノ上、漏ラシタ點ダケヲ簡單ニ御伺シタイト思ヒ

マス、大體昨夜ノ私ノ質疑ニ依リマシテ、政府ニ於カレマシテハ、斯様ナ法案ハ出來ル

ダケ臨時的ナモノニ致シタイト云フ御希望ノヤウデ、又出來ルダケ斯様ナ法案ハ廣範

圍ニ互ルヨリモ狭イモノニスル、大キイ案ヨリモ小サイモノニシタイト云フ御希望ノ

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)

不穩文書等取締法案(政府提出)

總動員祕密保護法案(政府提出)

退職積立金及退職手當法案(政府提出)

程モ分リマシタ、又第一條第一項ノ「文書

圖書」ト、第一條第二項ノ「文書圖書」トハ、

其性質ニ於テ大分異ナル所ガアルト云フ、

私ノ認定ノ下ニ質疑致シタコトニ對スル御

答辯ハ、大體之ヲ肯定セラレタ點モ諒承致

シマシタ、次ニ「軍秩ヲ紊亂シ」ト云フ極ク

誤ラレ易イ言葉ノ内容ニ付テモ、陸軍當局

ニ於カレマシテハ、出來ルダケ之ヲ狭イ意

味ニ扱ヒタイト云フ御答辯モ拜承致シマシ

タ、之ニ對スル色々ノ意見モアリマスガ、

御承知ノヤウニ此議會ハ非常ニ切迫シテ居

リマシテ、次ノ質問者モ順次決ッテ居リマ

スカラ、是ハ同僚ニ譲リマス

ソコデ私ノ申上ゲタイノハ第四條デス、

是ハ未遂罪ヲ罰スルコトニナッテ居リマス

ガ、一體斯様ナ前例ガアルモノデセウカ、

又アリトスレバドウ云フヤウナ工合ニ之ヲ

運用致シテイラシヤッタノデセウカ、之ヲ

伺ヒタイト思ヒマス

○岩村政府委員 私ヨリ御答申上ゲマス、

未遂罪ノ場合ハ第一條第一項ノ例デ申シマ

スルト、第一條第一項ニ掲ゲデアリマスル

ル文書圖書ヲ出版シタル者」斯ウ云フコトニナツテ居リマス、出版ハ文書ヲ印刷致シマシテ、之ヲ發賣頒布スルト云フコトガ出版ノ定義ニナル、ソレデゴザイマスカラ、此行爲ニ著手シタ場合、即チ印刷ハ完成シタ、マダ發賣頒布ハ致シマセヌガ出版ニハモウ著手シタ、併ナガラ出版行爲ハ完成致シテ居リマセヌカラ、サウ云フヤウナ場合第一條第一項ノ未遂ニ該當スル譯デアリマス、

○犬養委員 第一條第二項ノ場合ヲ御説明願ヒマス

○岩村政府委員 御答申シマス、第一條第二項ノ場合ハ同ジク「出版シタル者」トゴザイマスカラ、第一項ノ「出版シタル者」ト出版ノ意義ハ同ジデゴザイマス、故ニ第二項ニ付テモ只今一項ニ付テ御答申上ゲマシタ通り、印刷ヲ致シマシテ未ダ發賣頒布ヲシナイト云フヤウナ場合、ヤハリ未遂ニナルノデアリマス、其點ハ甲乙ヲ付ケルベキデナイト考ヘテ居リマス

○犬養委員 第一條第一項ニ拘ラズ、第一條第二項ニ拘ラズ、未遂罪ト云フモノニ付テ刑罰ヲ附シテ居ル、此點ニ付キマシテ私ガ昨夜縷々申上ゲマシタヤウニ、非常ニ是ハ社會ノ平穩ナ秩序ノアル生活ニ制限ヲ加ヘラレル危險性ガ多イノデアリマス、此事ニ

付テノ詳論ハ昨日申上ゲマシタカラ、議論ノ爲メノ議論ノヤウニナリマスカラ、是ハ更ニ繰返シテハ申上ゲマセヌ、ソコデ私ガ更ニ質問致シタイノハ、流言蜚語ニ付テ前條ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス、第四條ニ前條ノ未遂罪ハト申シマス、第三條ニ當嵌ルヤウニ私ハ解釋致シマスガ、流言蜚語ノ未遂罪ト云フノハドウ云フコトニナルノデアリマスカ

○岩村政府委員 御答ヲ致シマス「流言蜚語ヲ爲シタル者」ト云フノハ、此法案デ考ヘテ居リマスル所ハ、例ヘバ對話者間ニ於テ單純ニ話ヲスルト云フヤウナコトハ、是ハ考ヘテ居ラスノデアリマス、廣ク社會一般ニ流布スルト云フ目的デ對話者間デ話ス、サウ云フヤウナ場合ニハ、其流言浮説ガ一般的デナクテモ、一般ニ流布スルト云フ意思デ、其目的ヲ以テ對話者間ニ流言浮説ヲシタ——流言浮説ト言ヒマスカ、或ル事項ヲ話ス、ソレガ一般ニ流布スル目的デヤッタ場合、斯ウ云フ場合ハ對話者間デモ流言浮説ト云フコトニナル場合ガアラウト思ヒマス、併シソレハ非常ニ稀有ノ場合デアリマス、電話等デ方々ヘ通ジテ——例ノナイコトデスガ、治安ヲ妨害スルト云フヤウナコトヲシタヤウナ場合、斯ウ云フ譯デス、

ソレデ未遂ノ場合ハ、抽象的ニ申セバサウ云フ行爲ニ著手シテマダ遂ゲザル場合、或ハ極ク具體的ノ例ヲ申セバ、事實無根ノコトヲ或ル使ヲ發シテ傳ヘササウトシタ、サウ云フヤウナ場合デアラウト思ヒマス、或ハ數名知者ヲ迪ッテ、全ク根據ノナイコトヲ傳ヘヨウトシテ使ヲ發シタ、其使ガ傳フベキ家ヘ行ッダガ、マダ會ヘナカッタ、斯ウ云フヤウナ場合デアラウト思ヒマス、想像スレバソナ場合デス、未遂ノ場合ガナイノデモナイト思ヒマス、サウ云フヤウナ場合ガ普通想像シ得ベキ未遂ノ場合デヤナイカ、或ハマダ考ヘレバ適切ナ場合ガアルカモ知レマセヌ

○萱場政府委員 犬養サンノ御質問ニ對シテ御答申上ゲマス、未遂罪ヲ置キマシク主ナル私共ノ氣持ト致シマシテハ、怪文書ノ頒布性ヲ防止スルト云フコトニアリマス、サウ致シマシテ只今刑事局長カラ申シマシタ通り、印刷ニ付サナケレバ著手ニナラナイノデアリマス、印刷ガ完成シテモ出版行爲トシテハ未遂ノ狀態デアル、サウシテ其印刷者ヲ後段ノ條文デ自首セシメルコトニ依ッテ罪ヲ許スト云フコトデ、怪文書ノ防遏ヲ期スル、サウ云フ立法ノ趣旨デゴザイマ

ス、法律ノ解釋ハサウ云フ意味デゴザイマス

○岡本委員 今ノ御答辯ニ牽聯シテ承リタイ

○熊谷委員長 簡單デスカ

○岡本委員 簡單デス

○熊谷委員長 岡本君

○岡本委員 今ノ未遂ノ事デ私モ非常ニ疑ヲ有チマシタ、今ノ刑事局長ノ御説明ノヤウニ使ヲ出シタガ、不在ダッタト云フヤウナ時ノコトモ想像致シマシタデスガ、無論ハ未遂ヲ罰スルト云フノデアルカラ豫備ハ罰シナイ、ダカラ假ニ使ヲ出ス積リ或ハ郵便ヲ出スト云フ積リデ手紙ヲ書イテ置イタ、家ニ其儘アル、使ヲ出サウト思ッダガ止メタ、斯ウ云フヤウナ時ハ無論未遂ニナリマスマイト思ヒマスガ、念ノ爲メ御同致シタイ

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、今御尋ノヤウナ場合ハマダ豫備ノ程度ダト思ヒマス、唯此未遂ニ關シマシテハ主觀的ノ方面カラ未遂ノ定義ヲ決メルカ、客觀的ノ方面カラ未遂ヲ決メルカ、學説ガ御承知ノ通り二ツアル譯デアリマス、大體今ノ裁判例トシテハ客觀主義ノ定義ニ依ッテ居リマスカラ、客觀的ニ其實行ニ近い狀態ガナケレバ、

マダ未遂トハ言ヘナイト云フコトニナリマスカラ、今御尋ノヤウナ場合、例ヘバ根據ノナイ事ヲ流布セントシテ手紙ヲ數通書イタガ、マダ出サスト云フ場合、其場合ハ私ハ未遂ニハナラヌト云フ解釋ニナラウト思ヒマス

○岡本委員 單純ニ手紙ヲ書イタト云フナラバ、一通力數通ノ僅カナ數ニ止ッテ居ルカラ弊害モアルマイト思フ、隨テ罰スル必要モアルマイカト思ヒマスガ、印刷ニシテ數百通、數千通、郵便ニ出サウト思ッテ準備シタ、斯様な場合ハドウナリマス

○岩村政府委員 只今ノ御尋ノ場合ハ、既ニ印刷ヲシテ居ルノデスカラ、出版行爲ニ著手シタ場合デアリマス、出版ノ意義ハ出版法決ッテ居リマス、詰リ文書ヲ複製シテ、極ク簡單ニ言ヘバ印刷ヲシテ發賣頒布スルコトヲ出版ト云ッテ居リマス、澤山ノ印刷物、印刷ニ依ッテ複製ヲシテ發送セントスル場合ハ、既ニ出版ニ著手シテ居ルノデスカラ、其場合ハ未遂ニナラウト思ヒマス、是ハ先程犬養君ヨリノ御尋ニ御答シタ通り、手紙ヲ書イテアルノトハ違フト思ヒマス

○岡本委員 サウ致シマス、手紙トモ印刷トモ付カナイヤウナ鐵寫版、所謂ガリ版

トカ、或ハ近頃大變便利ナ印刷ガ出來テ居リマス、ア、云フノハドウナリマス

○岩村政府委員 御答致シマス、今迄裁判例デ問題ニナリマシタノハ、「カーボン」ト鐵筆デス、斯ウ云ッタ問題ノ實例ガアリマス、「カーボン」ノ方ハ僅カニ一枚デスカラ、ドウモ印刷ト云ヘヌヤウニ承知シテ居リマスガ、併シ鐵寫版等ノ如キハ、一時ニ數百枚複製ガ出來マス、サウ云フモノハ活字デ印刷シタ場合デナクテモ、印刷ト云フコトニナッテ居ルヤウニ承知シテ居リマス、ソレデアリマスカラ、手紙トモ付カズ、印刷トモ付カズト云フ御尋デアリマシタケレドモ、手紙モ印刷デ出來ルノデアリマスカラ、手紙トモ付カズ、印刷トモ付カズト云フ御尋モ付カズト云フ御尋ハ一寸御答シ惡イ所ガアリマス、手紙デモ印刷ニシタ場合ハ、複製シタ場合ハ出版ト云フコトニナラウト思ヒマス

○岡本委員 サウ致シマス、四條ノ未遂罪ハ三條モ受ケテ居ルノデ、隨テ三條ヲ解釋シマス——アトデ三條ノコトハ別ニ聞キマスケレドモ、今豫備ノ未遂ノコトダケ聞キマス、何等ノ方法ヲ以テスルヲ問ハズ流言浮説ヲ爲シタル者ハ、斯ウアリマスルカラ、非常ニ廣イノデアリマス、ソコデ斯ウ云フコトモ思ハレルノデアリマス、對話

者間デ、向フニ行ッテ話サウト肚ノ中デ思ッテ居ッタガ、向フヘ行ッタヲ留守ダッタ、是デハ未遂ニナリマセヌカ、流言浮説ト云フノダカラオ互ノ話ニアル、所ガ話サウト思ッタガ、留守ダッタ、肚ノ中デ思ッテ居ッタ、ソレデモ立證出來レバ罰スルノダ、斯ウ云フコトデスカ

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、肚ノ中デ思ッテ居ル、此程度デハ如何カト思ヒマスガ、先程犬養君ノ御尋ニ御答致シマシタ通り、對話者間ノ會話デモ、ソレヲ通ジテ一般ニ廣ク社會ニ流布スルト云フ考デ參リマシタ場合、斯ウ云フ場合ニハ其家ヲ訪ネルト云フコトハ、流言浮説ヲ爲ス意思ヲ持ッテ行ッタ場合ト認メラル譯デス、此場合ハヤハリ未遂罪ダラウト私ハ思フ

○岡本委員 ソレデハ……

○熊谷委員長 モウ止メマス、サウ云フ繼續的ノ長イ御質問ハ許シマセヌ——犬養君御發言ヲ願ヒマス

○犬養委員 簡單ニ申上ゲマス、流言浮説ノ未遂罪ト云フ觀念ハ私ハ分リマシタ、之ニ對スル疑義ハ非常ニアリマスガ、其疑義ハ私ノ昨夜ノ總括的疑義ノ中ニ入リマスシ、アトハ同僚ノ質疑ニ譲リマス、併シ私ガ申上ゲタイノハ、ソレデハ茲ニ「自首シ

タルトキハ其ノ刑ヲ免除ス」ト云フコトガアルノデ、更ニ問題ガ起ッテ來ルヤウニ思フノデス、手紙ヲ書ク、ソレガ特別ノ故意ニ於テ人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊亂シ、又ハ財界ヲ攪亂スルト云フ認定如何ハ疑惑ガアリマスガ、ソレハ後ニ致シマス、其場合受取ッタ方ガ、是ハ不穩文書取締法ノ適用ヲ受ケルヤウナ不埒ナモノダト認定シテ自首シタ、其自首シタ人ハ、昨夜司法大臣ノ御言明ノヤウニ、只ノ故意デナク、特別ノ故意デシタ者ニ限ッテ刑事手續上證據ヲ以テ認定スルト云フヤウナ、確タル基礎ノ下ニ普通ノ人民ト云フモノハヤルモノデナイ、自首シタ方ガ自分ノ身ガ安全ダト云フヤウナ場合ニ於テ自首スルノデアリマスカラ、個人個人ニハ法的根據ノ頭ガ無イト私ハ思フ、茲ニ非常ニ危險ガ起ルノデハナイカト云フ疑ガ起ルノデスガ、此點ハ如何デスカ

○岩村政府委員 只今ノ御尋ニ私一寸了解シ難イ點ガゴザイマシテ、甚ダ失禮デゴザイマスガ、文書ヲ受取ッタ者ガ自首ラスルト云フコトハ、極ク單純ナ場合ニハ想像セラレナイコトトモ思フ、文書ノ配布ヲ受ケタ者ガ、斯フ云フヤウナ文書ハ惡イト思ッテ自首致シマスト云フコトハ、自ラ犯罪ヲ致シテ居ラヌ場合ニハ自首ノ問題ガ起ラヌ、自分

ガ犯罪ヲ犯シテ其犯罪ヲ捜査官憲ニ申告スルノガ自首アリマスカラ、假ニ怪文書ヲ受取ッテ、ソレヲ持ッテ居ルタダケデハ是ハ犯罪者ト認メルコトハ出来ヌヤウニ私ハ考ヘマス

○犬養委員 其御言明ガ速記録ニ殘レバ私ハ満足ニ思ヒマス、ソレカラモウ一箇條簡單ニ伺ヒマス、ソレハ「人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊亂シ、又ハ財界ヲ攪亂スル目的ヲ以テ」此「目的ヲ以テ」ト居テ故意如何ト云フコトヲ昨日質問致シタニ對シテ、司法大臣ノ御答ガアリマシテ、ソレハ單ニ故意ト云フ言葉ニ含マレル程度ノモノデナクシテ、特別ノ故意デス、而モ特別ノ故意ト云フコトハ、刑事手續上證據ヲ以テ認定スルモノニ限ルノダト云フ御答辯ガゴザイマシタガ、其認定ハ誰ガ致シマスカ、私ノ頭ニハ誰ガ致スカ略アリマスケレドモ、御答辯ニ依ッテ更ニ明ニ致シタイト思ヒマス

○岩村政府委員 此點ハ昨日司法大臣ヨリ御答申上ゲタカト思ヒマスガ、結局ソレガ犯罪事實ガアルカドウカト云フコトハ、裁判官ノ認定スルコトト思ヒマス

○犬養委員 私ノ是等ニ對スル疑義ハ、昨夜總括的ニ申上ゲテ置キマシタ、アトハ同僚ノ質疑ニ讓リタイト思ヒマス

○熊谷委員長 中村君

○中村委員 極ク簡單ニ御尋致シマス、本案ノ大體ニ付キマシテ、第一點トシマシテ御尋致シマスガ、本案ハ憲法ノ制限トハナラヌカト云フ見方デアルノデアリマス、徳川幕府ノ末期ナドヲ考ヘテ見マスト、幕府ノ威令ト云フモノガ非常ニ失ハレマシテ、武力ト刑罰ヲ以テシナケレバドウスルコトモ出来ナイト云フ時代ニアッタノデアリマス、其當時ノ狀況ヲ刑罰法規ノ上カラ沿革ヲ繙ネテ見マスト、即チ刑罰重カラザレバ法

ノ威嚴ハナイト云フヤウナ觀念ノ下ニ一度檢舉スレバ、必ズ口ヲ以テ白狀シナケレバ、其方ノ身體ニ詛クト云フヤウナ訊問ノヤリ方ヲシマシテ、而シテ一般民衆ノ秩序ヲ保ッテ居ッタト云フヤウナ狀況デアルノデアリマス、斯ウ云フ立場カラ見テ、私共ノ憲法上ニ於ケル所ノ自由權ト云フモノ、中ニ於テ、本案ニ現レテ居ル所ノ文書言論ノ自由ト云フモノガ、最モ貴重ナモノト今日マデ觀念致サレテ居ル譯デアリマス、然ルニ本案ノ如キモノガ出マシテ、ドノ程度マデガ私共ノ與ヘラレタ憲法上ノ自由權ノ範圍デアルカドウカ、安全感ノ上ニ於テ疑ハレル、其限度ガ分ラナイト云フヤウナ狀況ニ相成ッタヤウナ氣持ヲ致スノデゴザイマス、是

ハ私共ガドウシテモ根本ニ於テ憲法上ノ自由權ノ制限デハナイカト云フコトヲ恐レルノデアリマスガ、當局ノ御考ハドウデアリマセウカ

○潮國務大臣 大變大キイ問題ノ御質問デゴザイマシテ、憲法上ノ自由ニ關スル問題デアリマスガ、申上ゲル迄モナク、憲法ノ第二十九條ニ於テ法律ノ範圍ニ於テ言論ノ自由ヲ許スト云フコトガ申サレテ居リマス、無論言論ハ申セバ絕對ノ自由ガ最モ望マシイノデアリマスガ、或ル場合ニ於キマシテハ、法律ヲ以テ其言論ニ或ル程度ノ制限ヲ加ヘルト云フコトハ、是ハ是認サレテ居ルモノデアル、唯然ラバドウ云フ法律ノ内容ヲ以テ此言論ヲ制限致スカト云フコトガ問題ニナル、カルガ故ニ此法案ヲ以テ今日ノヤウナ時世ニハスル程度ノ或ハスル方法ヲ以テ言論ノ自由ニ或ル制限ヲ加ヘタイト云フコトデアリマスカラ、憲法上ノ自由ト云フモノト別ニ矛盾觸スル所ガナク、而シテ法案ノ内容其モノハ御意見モアリマセウカラ、御審議ヲ願フタ次第ナノデアリマス

永遠性ヲ帶ビタ所ノ最モ力アルモノデアリマシテ、例ヘバ世ノ中ガ好景氣ニナッタカラ暴利取締令ヲ發布スルトカ、或ハ不景氣ニナッタカラ債務調停法ヲ以テ臨ムトカ云フヤウナ、世ノ中ノ移變リニ依ッテ、臨時的ニ色々ナ法案ニ依ッテ對處スルト云フヤウナ觀念ヲ以テ私ハ許サルベキモノデハナイト思フ、憲法上ニ於テ許サレタ所ノ自由權ト云フモノハ、只今指摘致シマスヤウナコトニ依ッテ、私共ノ許サレタ所ノ自由權ト云フモノガ制限セラル、モノデナイコトガ憲法ノ大精神デアルト私ハ確信シテ居リマス、是ハ見解ノ相違カモ知レマセヌガ、少シク私ハ違フト思ヒマスガ、御答ガアリマセヌケレバ……

○潮國務大臣 サウ仰シヤイマスト、私トハ結局意見ガ違フノカモ分リマセヌガ、憲法ハ無論自由ヲ十分ニ保障致シテ居ルト云フコトハ申スマデモナイ、其點ニ於キマシテハアナタノ御意見ト一致スルト思ヒマス、併ナガラ或ル場合或ル必要ニ依ッテハ、相當ノ制限ヲ致スト云フコトモ是ハ認メラル、モノデアラウ、而モ是ハ時勢上已ムヲ得ズアルノデアリマス、ソレナラバ法律デヤラナケレバナラヌ、官憲ナドガ自由ニヤッタハイカスト云フコトハ十分ニ保障シテ、

其保障ノ下ニ於キマシテ斯様ナ方法、斯様ナ内容ニ於テ制限スルコトハ如何デアリマセウカト云フコトヲ御諮リシ、御協賛得タイト思ッテ提案シテ居ルノデアリマス

○中村委員 サウシマスト、此不穩文書ト稱セラル、行爲ニ對シマシテ本案ノ如キ罰則ヲ以テ其取締ヲ爲スト云フコトハ、教育若クハ政治ノ力ヲ以テ致サズニ、刑罰ヲ以テ之ヲ取締ルト云フヤウナ御觀察、御考ガ正シイト云フヤウナ御心持デ居ラレドセウカ

○潮國務大臣 御述ノ通りデアリマシテ、或ハ教育ノ力ニ依リ、或ハ政治ノ力ニ依リマシテ斯様ナコトヲ匡正スルコトハ最モ望マシイコトデアル、而モ根本デアラウト考ヘマス、併ナガラ教育政治ノ力ヲ以テ進マネバナリマセヌケレドモ、唯時代ノ必要上是ノミニ委シテ置ク譯ニ行カナイ窮迫ノ事情ガアル場合ニハ、已ムヲ得ズ法律ノ力ヲ用ユルト云フコトハ是ハ政治トシテハ致シ方ガナイト考ヘマス

○中村委員 是ハ軍部ノ方ニ一寸御尋致シマスガ、事例ハ少シク適切デナイカモ知レマセヌガ、今回貴族院デ津村氏ガ演說致シマシタア、云フ演說ノ内容ノ事柄ヲ、文書ニ依ッテ誰カ一般ニ配布シタトスル、然ラ

バ本案ノ不穩文書等取締法ニ該當スルカドウカ

○大山政府委員 御答致シマス、先般ノ貴族院ニ於ケル津村議員ノ言辭ニ付テハ、此案ノ方ニ之ヲ當嵌メテ見マス、此案ニハ治安ヲ妨害スル事項ヲ云々ト斯ウアル、ソレニハ當嵌マラスト思ヒマス、隨ッテ假ニアレガ文書ニ依ッテ出版サレタトシテモ、當嵌マラスダラウト思ッテ居リマス

○中村委員 御答ニ對シマシテ今少シク延長シテ御尋致シタイト思ヒマスガ、少シク横道ニ入ッタ關聯シタ質問デアリマスガ、只今ノ御答ヲ拜聽致シマス云フト、アノ言論ハ文書ニ致シテ配布シテモ本案ノ取締ヲ受クルヤウナ内容ノ言論デハナイト仰シヤイマシタガ、事實貴族院ヲ辭任セラレタト云フヤウナ結果ニ相成ッテ居リマスルガ、其結果カラ見マスルト云フト、津村氏ヲ何等ノ恩怨ノナイ私ガ保護スルトカ、辯護スルト云フ譯デハアリマセヌガ、議員トシテ正ニ死刑罪デモ受ケタヤウナ氣持ヲシテ居ラレカモ分ラヌカト私ハ思フノデアリマス

ガ、アレ程良心ノ制裁ヲ自ラ受ケナケレバナラナカッタト云フ程ノ、所謂立場デアッタノデアリマス、サウ致シマス云フト、新聞紙ノ傳フル所ニ依リマス、何等カ陸軍

當局ガ之ニ陳謝ノ機會モ與ヘヌデ、アノ空氣ニ押進メテ行ッタト云フヤウナコトモ風評セラレテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ事實ガアッタノデゴザイマセウカ

○大山政府委員 今ノ最後ノ御尋ニ付テハソシナヤウナ事實ハアリマセヌ、ソレカラ私先刻言ヒマシタノハ、治安ヲ妨害スル事項デナイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデ、アノ言辭ハ甚ダ貴族院議員トシテ私不穩當デアルト思ヒマス、唯治安ヲ妨害スルト云フコトニハナラヌ、斯ウ云フ風ニ先程申上ゲタノデアリマス

○中村委員 ソコデ先刻ノ貴族院内ノアノ言論ガ、本案ノ不穩文書ニ該當スルカ、アレヲ其儘文書ニシテ配布シタナラバ本案ノ適用ヲ受ケルヤウナ不穩文書ニナルカト云フコトヲ尋ネタ譯ナノデス、ソレヲハッキリ御言明願ヒタイ——御答アリマセヌカ

○大山政府委員 本件ハ先程申上ゲマスルヤウニ、治安ヲ害スル事項ヲ掲載スルト云フ、ソレニハ當嵌ラヌト云フコトデアリマス、不穩ト云フコトハ先程申上ゲタ通りデ、アノ言辭ハ極メテ不都合ナ言辭デアルト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○中村委員 本件ガ不穩文書取締法ニ依ッテ認定セラレル不穩ノ文書トナルカト云フ

コトヲ、ハッキリ御明答ヲ願ヒタイ

○大山政府委員 私ノ言フコトハ、今ノ軍秩ヲ紊亂スルト云フコトヲ前提トシテ申上ゲタ、其他ノ何等カノ場合ニ、條文ニ當嵌ルト云フコトナラバ別デアリマスガ、治安ヲ妨害スル事項ヲ掲載シタモノトハナラヌト考ヘマス、隨テ本案ニ於テ處罰サルベキ場合デナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス

○中村委員 序デアリマスカラ最後ニ附加ヘテ置キマスガ、本員モ實ハ一兵卒ノ軍隊ノ經歷ヲ有ッタ者デアリマスカラ、特ニ關心ヲ有ッデアノ津村氏ノ言辭ヲ繰返シ繰返シ朗讀シタイデアッタ、ソレデアノ言論ガ——兩院議員ハ議院内ニ於ケル所ノ發言ニ向ッテ、何等ノ責任ヲ有タヌト云フ憲法ノ保障ガアルニ拘ラズ、既ニ辭職モシナケレバナラナカッタト云フ立場ニ居ル、而モ議員ヲ辭職スレバ一町人ニ過ギナイ、其一津村氏ヲ相手ニ、陸軍省ハ殆ド全陸軍ノ名ニ於テ聲明書ヲ出サレタト云フコトハ、私ハ甚ダ残念ニ思フ、遺憾ニ思ヒマシタカラ、是ハ特ニ附加ヘテ御尋スルト同時ニ、ア、云フヤウナ言動ガ、將來不穩文書ノ中ニ於テ取締ラレルヤウニナリマシテハ、軍ヲ思フ者ノ言動スルコト、國家ヲ思フ者ノ言動スル

モノノ言論文書ニ於テ、相當考フベキモノガアリマシタノデ、特ニ御尋シタ譯デアリマス、ソレカラヤハリ是モ序ニ軍部ノ方ニ御尋スルノデアリマスガ、軍部ト致サレマシテハ、今日ノ憲兵制度ヲ根本的ニ改革セラレル意思ハナイノデアルカドウカ、之ヲ説明致シマスルト、今日ノ警察制度及ビ司法制度——日本ノ司法檢察制度ト少シク内容ガ違ッテ居ルヤウニアリマス、隨テ其運用ノ發揮ノ威力ト云フモノハ、效果的ニナッテ居ナイヤウニ私ハ見テ居ルノデアリマス、ソレデ所謂司法權ガ獨立致シマシテ、司法權ト警察權ノ動キト云フモノガハッキリ獨立のニ動イテ行キマスルヤウニ、軍ノ憲兵制度ト云フモノハ、云フ形ヲ執ルヤウナ制度ヲ御考ニナッテ居ナイカドウカ、ソレヲ碎ケテ申上ゲマスルト、動トモ致シマスルト肩章ガ一ツデモ多イト、疑ガアッテモソト捕縛ガ出來ナイ、是ハ何處カラ來マスカト云フト、階級觀念カラ來ル、絕對服從ノ觀念カラ來ル、是ハサモアルベキコトデア

ル、所謂絕對服從デアアル、一旦緩急ガアルト、我ガ進ムベキ方向ヲ判斷スベキ自由モ餘地モ與ヘラレナイ、善イコトデアラウト、或ハ今回ノ如キア、云フ場合デアラウト、進メト言ハレ、バ號令一下進マナケレバナ

ラスト云フ組織ニナッテ居ル、是ハ私モ軍人ノ一經驗者トシテ能ク承知シテ居リマス、併シ憲兵制度ノ中ニ於テ、軍人ハ相手ガ大將デアラウト、少將デアラウト、是ハイカヌト云フ場合ニソツト行ッテ捕縛スルト云フヤウナ權限組織ニ改メナケレバ私ハイカヌト思フ、斯ウ云フ立場ニ於テ憲兵制度ノ御改革ノ案ガアルカ、又ソレガ必要デナイカ……

○熊谷委員長 アナタノ今ノ御問ハ、此法案ヲ審議スル上ニ於テ關係ガアリマスカ

○中村委員 アリマス、之ヲ運用スルニ當ッテ唯警察官委セニヤラレテモ困ルシ、大ニ關係ガアリマス

○熊谷委員長 私ニハナイヤウニ思ハレマ

スガ……

○中村委員 警察官委セニナッテハ困ル、法律ハ出來タハ、捕縛其他ハ警察官委セデハ

イカヌ、軍ニハ折角憲兵制度ガアルノデア

リマスカラ、之ニ對シテ徹底的ニ見付カレ

バ相手ガ大將デアラウト少將デアラウト、

上等兵ノ憲兵ガ直グ捕縛スルト云フヤウナ

氣持ニ於テ働キ得ラル、ヤウナ、根本的ノ

御改革ガアルカドウカ、是ハ必要デゴザイ

マス、大ニ關係ガアルノデス

○大山政府委員 憲兵制度ヲ根本的ニ改革

スル案ガアルカト云フ御尋デゴザイマシタ

ガ、別ニ其事ハ今研究シテ居ルト云フコト

ヲ承ッテ居リマセヌ、次ノ御尋ニ付キマシテハ、憲兵ガ其與ヘラレタル職權ヲ行使スルト云フ點ニ於キマシテ、今日何等遺憾ノ點ハナイト存ジテ居リマス、階級ノ點ナドニ付テ何カ仰セラレタヤウデアリマスガ、職權ヲ行使スル上ニ於テハ、此職權ノ權限内ニ於テヤルコトニ於テ遺憾ノ點ハナイト考ヘテ居リマス

○中村委員 此上ハ意見ノ相違ニ過ギマセ

ヌカラ、其點ハ打切りマス、是カラ條文ニ

付テ御尋ヲ致スノデゴザイマスガ、昨日來

勝田氏及ビ犬養サンアタリガ詳シク御尋ニ

ナリマシタカラ、彼此レ重複シテハ御尋致

シマセヌガ、第一條ハ所謂目的罪ニナッテ

居リマス、「人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊亂シ又

ハ財界ヲ攪亂スル目的ヲ以テ」ト云フコト

ニナッテ居リマスガ、其「目的ヲ以テ」ト云

フコトハ、結局ハ認定ノ問題デアリマスカ

ラ、是ハ一種ノ認定罪トデモ申スベキモノ

デアラウト申ヒマス、サウ致シマスト過般

ノ選舉ノ場合ヲ考ヘマシテモ、此認定ト云

フモノガ、口デオ前ガ白狀シナケレバ、オ

前ノ體ニ訊ネルゾト云フヤウナ訊問振方行

ハレタナラバ——サウ云フ箇所モ所々ニア

ルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス

ガ、ドウデモ認定スルト云フコトニナリマ

スト、其目的ノ認定ハ出來ルト云フコトニ

相成ルノデアリマス、ソレデ一番重要ノ點

ハ、云々ノ目的ヲ以テト云フ所デアリマス

ケレドモ、此處ガ所謂人權蹂躪ガ起リ、罪

人ノ製造ノ行ハレル所デアリマス、是レ一

ツガ重大ナル點デアアルト思フ、寧ロ懲役ノ

三年ガ六年デアラウト、ソシテモノハ實際

之ヲヤッタト云フコトデアリマスナラバ、場

合ニ依ッテハ三年ガ十年デアラウト是ハ宜

イ、是ガ重大ナル點デアアルト思ヒマスルガ故

ニ、當局トシテハサウ云フ目的デアアルカド

ウカ、ソレガ不穩文書デアアルカドウカト云

フ認定ヲナサルニ付キマシテ、明治初年時

代ニ於テサヘモ參座ノ規定ト云フモノガア

リマシタ、ソレデ其參座ノ規定ト申シマス

ノハ、現行法ニ於キマシテハ、陪審制度ニ能

ルカト云フヤウナ事實ヲ決メル、其事實ヲ決メル所ノ所謂判斷會議トデモ申シマスカ、サウ云フ事實デアル、サウ云フモノデアルト云フヤウナコトヲ決メル一ツノ陪審制度ミタヤウナ、審査會、或ハ審議會ト云フヤウナモノヲ御作りニナルト云フ御考ハナイカドウカ、サウ云フヤウナ御研究ノ餘地ハナイカドウカ、之ヲ私ハ御尋シテ見タイノデアリマスガ、不穩文書デアルカ、或ハサウ云フ目的ヲ以テ爲サレテ居ルモノデアルカドウカト云フコトヲ、今日ノ所謂陪審制度ミタヤウナ方法ニ依ッテ、其事實ノ有無ヲ諮ルヤウナ機關ヲ設ケラレル御用意ハ出來ヌモノデアアルカドウカ、此點ヲ私ハ御尋シテ見タイノデアリマス

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、只今御述べニナリマシタ御意見モ考ヘ方ニ依ッテハ御尤トハ考ヘマスガ、我國ニハ左様ナ制度ハ今日ゴザイマセヌ、此法案ニ能ク類似致シマシタ勅令、是ハ昨日モ此處デ問題ニモナッテ居リマスガ、震災直後ニ於キマシテ、是ト殆ド同様ナ形式ノ勅令ガ出テ居リマス、一寸長クナッテ居リマスケレドモ參考ノ爲ニ朗讀ヲ致シマス、勅令第四百三號デアリマス、出版、通信其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルヲ問ハス暴行、騷擾、其ノ他生命、

身體若ハ財産ニ危害ヲ及ホスヘキ犯罪ヲ煽動シ、安寧、秩序ヲ紊亂スルノ目的ヲ以テ治安ヲ害スル事項ヲ流布シ又ハ人心ヲ惑亂スルノ目的ヲ以テ流言浮説ヲ爲シタル者ハ

十年以下ノ懲役若ハ禁錮」云々ト云フ規定ガアルノデゴザイマス、此惑亂スル目的ヲ以テト云フヤウニヤハリ同ジ用例ニナッテ居リマス、此用例ハ刑法中ニモ文書偽造ニ行使ノ目的ヲ以テト云フヤウナ用例モゴザイマス、目的ヲ以テト云フ事實ノ認定ヲ、特殊ノ機關ニ於テ之ヲ決定スルト云フコトハ、今日ノ裁判制度ノ下ニ於キマシテハ、例ガナイカト思ッテ居リマス、先程參座制度ヲ設ケタラドウカト云フ御意見モアッタノデアリマス、是ハ陪審制度ノ如キ、非常ニヤハリ問題ニナリマシタ制度デゴザイマス、憲法上工合ガ惡イト云フノデ、其際ヤハリ問題ニナリマシタノハ參審制度ト云フノガ問題ニナリマシタガ、裁判官ト裁判官デナイ素人ノ方々ガ一緒ニナリマシテ、裁判ヲスルト云フコトガ問題ニナリマシテ、是モヤハリ憲法上支障ガアルト云フコトデ今日ノ陪審法ノヤウナ形ニナリマシタ譯デゴザイマス、參座制度ノ如キモノヲ採ルト云フコトハムヅカシイカト思ヒマス、今日ノ大體刑事裁判ノ手續ニ於テハ、公訴權ヲ行使

スルコトハ檢事ノ專權ニナッテ居リマス、專ラ檢事ノ權限ニ屬シテ居リマス、檢事ガ其目的アリヤ否ヤヲ認定致シマシテ、サウシテ裁判ヲスル、裁判所ニ於テ書記ノ帳簿ヲ取調ベマシテ其目的ガアルヤ否ヤ、斯ウ云フコトヲ認定スル、斯ウ云フコトガ今日ノ裁判制度ニナッテ居リマスカラ、裁判官ガ裁判ヲスルニ當ッテ、其事實ヲ認定スルト云フ一ツノ機關ヲ設ケルト云フコトハ、ヤハリ憲法上ノ支障ヲ生ズルヤウナ問題ニナルノデハナイカト思ッテ居リマス、ソレカラ尙ホ先程目的ヲ以テ、ト云フコトガ分ラナイト仰シヤイマシタガ、成程目的ト云フモノハ人ノ心理ノ作用デアリマスカラ、ソレガドウ現レタカト云フヤウナコトハ、裁判ノ事實ニ依ッテ認定シナケレバナラス、是ハ非常ニムヅカシイト思ヒマスガ、此法案ヲ目的罪ト致シタト云フコトガ非常ナ制限デアルト思ヒマス、若シモ此法案ヲ目的罪トシナカッタラバ、丁度出版法ノ規定同ジニナル、出版法ノ規定ノ如ク單ニ安寧秩序ヲ紊亂スル、妨害スベキ事項ヲ掲載シタト云フノデハ取締ノ目的ヲ達スルコトニモナラズ、非常ニ酷ニ失シハシナイカ、ソレデゴザイマスカラ、此一條ニ於テモ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ掲載シタノミデハイケナイ、

客觀的ニサウ云フ事項ガ本デ人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊亂シ又ハ財界ヲ攪亂スルト云フ特殊ノ惡質ノ目的ガアル場合ニ限ッテノミ之ヲ罰シタ方ガ宜シイ、此目的ヲ以テト云フコトガ私ハ非常ナ制限ダと思フ、此制限ヲ除イタト云フコトニナリマシタナラバ、此法案ノ罰則ハ非常ニ苛酷ナ罰則デア

ルト思ヒマス、此目的ヲ以テト云フ制限アルガ故ニ、此刑罰ヲ以テ臨ンデ相當デアル、斯ウ思ッテ居ル、併シ目的ヲ以テト云フコトハ認定ハ勿論ムヅカシイ場合モアリマセウ、併シ此目的ヲ以テト云フ用例ハ刑法ニモ澤山ゴザイマス、其他ノ法案ニモ目的ヲ以テト云フ例ハ澤山ゴザイマスノデ、檢事ガ判斷ヲ致ス場合、裁判官ガ裁判ヲ致ス場合ニモ、ソレニハ相當慣レテ居リマスカラ、間違ヲ生ズルヤウナコトハ萬ナカラウト私ハ考ヘテ居リマス

○中村委員 只今丁寧ナル御説明デアリマシタガ、私ガ心配スル重點ニ付テ檢事竝ニ判事ハ萬々ナカラウト仰ッシャッタノデアリマス、無論日本ノ判事ニサウ云フ間違ガアッテハ堪ラヌノデアリマス、併シ動トモシマスト、最近能ク聞クコトデアリマスガ、吾々辯護士會ノ控室デ、日本ノ法律モ午後ノ四時ヲ打ツヤウニナッタ、今一度朝日ヲ拜ミタ

イモノデアル、斯ウ言ッタ人ガアル、是ハ非常ニ意味深長ナ言葉デハナカラウカト私ハ考ヘル、ソレ程今日ハ或ル意味ニ於テ人ノ氣持ガ憂ヘルヤウナ状態ニアルト云フ立場デアル、此法案其モノガ非常時立法デアル、私ノ觀ル所ニ依リマス、半バ憲法ノ自由權ヲ奪ッテ、憲法ノ精神ニ多少違背シハセヌカト云フ程ニ、私共ガ觀念スル程非常時立法ニナッテ居ル、サウデアルトスレバ、是ハ憲法ニ觸レナイ限リニ於テハ多少非常時の規定ヲサレルト云フコトハ當然デアルノデアリマス、ソコデ午後四時ヲ打ツノデアルト云フヤウニ、世間ノ一部ニ於テ心配スルヤウナ社會人心ヲ安定セシムル上ニ於テモ、只今申サレタヤウニ目的ト云フ制限ガアルカラ心配ハナイト言フガ、此處ガヤハリ心配ナノデ、人心ヲ惑亂シ軍秩ヲ紊亂シ又ハ財界ヲ多少其文書ノ結果ニ於テ攪亂スルヤウナコトガアッテモ、サウ云フ目的ガナイト云フト、之ニハ該當セヌト云フヤウナ御説明デアッタト私ハ思フケレドモ、一寸見テ意見ノ相違位ノ文書デモ是ハ目的ダラウト、斯ウ認定スレバソレマデノ話ダト思フ、ソコデ私共ハ此文書其モノガ此法ノ要求シテ居ル所ノ不穩文書デアルカドウカト云フコトハ、認定會議ノ結果ニ俟ツ、今日ノ

陪審制度見タイナモノヲ、本法ノ裁判ヲ爲スニ當ッテハ、陪審審理ヲ以テ爲スト云フヤウナコトヲ一條入レテ、是ダケハ必要のニ陪審制度ヲ以テ臨ム、陪審制度モ特ニ人間ノ組織ヲ何トカ適當ナ方法ニ依ッテ決定スルト云フ風ニシマセヌト、安心出來ヌト思フ、只今申シマシタ參座制ナドモ、明治六年ニ發布サレテ居ル「罪ノ輕重ヲ決スルハ判事ノ任ト雖モ罪アルト否トヲ定ムルハ參座ノ權トス」ト書イデア、斯ウ云フヤウナ事情デアッテ、動モスレバ今日ノ法律ハ明治六年位ノ幼稚ナ時代ニ比シ恥カシイト思フ、裁判ノ公正ノ爲ニ一ツ御研究ニ相成ル御意思ハナイカドウカ、ハッキリ承リタイト思フ

○岩村府委員 御答申上デマス、刑事裁判ハ申ス迄モナク、事實ノ認定、法ノ適用、刑ノ量定、是ガ刑事裁判ノ三ツノ主要ナ事項デアリマス、今日ノ陪審法ト雖モ、事實ノ認定ハ陪審ノ專權デハナイノデアリマス、是ハ私カラ申上ゲル迄モナイ(中村委員「ソレハ分ッテ居リマス」ト呼フ)ソレデアリマスルカラ、陪審ニ付シテ見デモ、目的ヲ以テト云フ事實ノ認定ハ出來ナイノデアリマス、全然別ノ參座制度等ヲ作ッテ、或ハ憲法ニ抵觸スルカモ知レマセヌ、憲法ノ問題

ニ迄及ンデ居リマス、陪審法制定當時ノ憲法問題ハ私カラ申上ゲル迄モナク、事實ノ認定ト云フコトハ裁判官ノ專權デアル、故ニ陪審ガ事實ノ認定ヲスルコトハ出來ナイ、不當ノ場合ニハ陪審ヲ變更スルコトガ出來ルト云フコトデ、憲法トノ調和ヲ圖ッテ居ルト云フコトハ私カラ申上ゲル迄モナイ、ソレデゴザイマスカラ、別ノ制度ヲ設ケレバ格別デゴザイマスガ、今日ノ制度ノ儘デハ非常ニ困難カト私ハ思ヒマス、新シイ制度ヲ作ッタラト云フ御話デゴザイマシタガ、是ハ餘程困難ナ問題デハナイカト私ハ考ヘマス、研究ノ餘地ノナイ問題デハゴザイマセヌガ、餘程困難ナ問題デゴザイマシテ、只今此法案ノ犯罪ノミヲ裁判スル爲ニ、斯ル特殊ノ裁判制度ヲ作ルト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ

○中村委員 此點ハ最後ニナルノデアリマスガ、寧ロ希望トシテ申上ゲル譯デアリマスガ、只今御説明ノヤウナ事實ハ、憲法ニ抵觸スルト云フ議論トシテ昔カラ行ハレテ居ッテ、能ク承知シテ居リマス、併シ私ハソレヲ御尋スルノデハナイ、所謂ハ非常時立法デアッテ、只今御説明ノヤウニ、中々新ニサウ云フ制度ノ吟味ト云フコトハ困難ダト云フコトヲ仰シヤルガ、困難デアレバコ

ソ本案モ御提出ニナッテ居ルノデゴザイマセウ、斯ウ云フ非常時立法ヲナサルナラバ、非常時の立法ニ於テハ、殊ニ公正ノ裁判ヲ保障スル方法モ序ニ御考ニナラナケレバナラヌト云フコトヲ私ハ言フノデアリマシテ、此目的或ハ此文書ガ正シイカ、或ハ不穩文書デアルカト云フヤウナ、事實ノ認定ハ之ヲ學者、或ハ政治家、或ハ軍人、或ハ官憲、或ハ新聞記者ト云フヤウナ各般ノ者ヲ以テ組織致シマシテ、ソレヲ以テ決定スル、而シテ此答申ニ依リ是ハ不穩文書デアル、是ハ確カニ其目的ダト云フヤウナコトヲ裁量スルトセヌトハ裁判官ノ勝手デアル、是ハ仕方ガナイ、日本ノ裁判所ノ本旨カラ言ッテモ、裁判官ニ之ヲ押付ケルト云フコトハ憲法違反ニナルノデアリマス、サウ云フ制度ヲ作ル氣持ハナカッタカ、ナカッタスレバ將來御研究ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、ソレカラ後ガ一寸間ヘマスカラ簡單ニ今一點カ二點承ッテ置キタイト思フノデアリマスガ、是ハドウデゴザイマセウカ、人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊亂シ、又財界ヲ攪亂スル目的トナッテ居リマスガ、人心ヲ惑亂スルトカ、財界ヲ攪亂スルトカ云フヤウナコトヲ取締ル法律ハ、他ニモ幾ラモアルト思フ、私ハ本法ノ一般法ニナイ特色ト云フモ

ノハ、軍秩ヲ紊亂シト云フノガ社會一般ノ法律ニ現ハレテ來タト云フコトガ、一ツノ重大ナル注目スベキ重點ダト考ヘテ居リマス、ソコデ寧ロ今一步慾ヲ言ヒマス、即チ民衆法律ト申シマセウカ、軍刑法ニ對シテ考ヘマスルト云フト、國民一般ニ對スル所ノ法律ニ、軍秩ヲ紊亂スト云フヤウナコトガ現レテ來タト云フコトヲ、私ハ非常ニ悲シムモノデアリマス、併シ此法律ガ必要ニ迫ラレテ出タト致シマスルナラバ、人心ヲ惑亂シトカ、財界ヲ攪亂スルト云フコトハ他ノ法案デ取締ガ出來マスカラ、是ハ軍秩ヲ紊亂スルト云フコトダケノ事案ヲ防止スル所ノ法律ニ改メラレルト云フ御意思ハナイデセウカ

○潮國務大臣 成程軍秩紊亂ト云フヤウナコトガ明瞭ニ謳ハレタノハ、此法律ガ初メテデアリマス、是ハ最モ今日ノ情勢上必要ナモノデアリマス、其他ニ於キマシテモ財界ニ關スルモノ、又一般人心惑亂ニ關スルモノハ、今日ノ時勢上殆ド之ニ劣ラナイ必要ガアリマスノデ、之ヲ廢メル意思ハ持ッテ居リマセヌ

○一宮委員 一寸關聯シテ簡單ニ……

○熊谷委員長 何デスカ、御發言ハ牽聯デスカ

○一宮委員 牽聯事項デス

○熊谷委員長 簡單ナラ許シマス

○一宮委員 此人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊亂シ、又ハ財界ヲ攪亂スル目的ヲ以テ治安ヲ妨害スベキ事項ノ爲ニ此規定ハ必要デアルト云フ立前カラデモアリ、今内務大臣モ其御話ガアッタノデアリマスガ、財界ヲ攪亂スル目的ヲ以テ治安ヲ妨害スル者ニ對スル從來ノ處罰ト云フモノハ、ドウナッテ居ルデアラウカ、御承知ノ如ク昨今財界ニ關スル所ノ論議ト云フモノハ、非常ニ多イ世ノ中ガ段々變テ行クニ付テ、資本主義ノ是正デアルトカ、色々ナ論議ガ種々闘ハサレテ居リマスガ、ソレガ財界ヲ紊亂スル目的ヲ以テ重大ナル處罰ヲ仰グト認定サレテ、重大ナル處罰ニ遭フト云フコトニナルト、是ハ中々考ヘナケレバナラヌ問題デアルト思フノデスカ、唯ソレガ從來ノ法制ノ上ニ於テドウ云フ風ニナッテ居ルカト云フコトヲ、一ツ今ノ問題ニ牽聯シテ承ッテ見タイト思ヒマス

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、財界ヲ攪亂スルト云フコトデアリマスガ、是モ言葉カラ見レバ非常ニ廣イ言葉ノヤウデアリマスガ、私共今マデ事件關係ニ於テ先ヅ目標トスル主タルモノハ、取引所ノ問題、ソ

レカラ銀行ノ問題、是ナドハ目標ナルベキ問題デハナイカ、其他ニモ勿論ゴザイマセウ、主タルモノハ其ニツガ從來私共取扱ヒマシタ事件デ心配スベキ事項デアルト思ヒマス、例ヘバ銀行ガ全ク破産状態ニ瀕シテ居ルト云フヤウナコトデ、之ヲ非常ニ虛偽ノ事柄ヲ書イテ配ッタト云フヤウナ事例モ隨分ゴザイマス、ソレカラ取引所ノ問題、全ク虛偽ノ風説ヲ流布シテ相場ノ變動ヲ圖ルト云フヤウナコトモ隨分是マデアリマシタ、サウ云フヤウナコトガ主タルモノデハナイカ、其外ニモゴザイマセウケレドモ、ソレガ直チニ、例ヘバ銀行ノ金融デアルトカ、取引所ノ相場ノ變動ヲ圖ル目的ガアリマシテモ、文書等ニシテ治安ヲ妨害スベキモノデナケレバ此法案ニハ該當シナイ譯デアリマス、主タル點ハ私ハサウ云フ點ヲ狙ッテ居ルノデヤナイカト考ヘテ居リマス、ソコデ從來ノ法制トシマシテ、私餘リ廣ク其方面ハ知リマセヌガ、取引所ノ第三十二條ノ四ト云フモノニハ、取引所ニ關スル規定ガゴザイマス、閱讀致シテ見マス、取引所法第三十二條ノ四「取引所ニ於ケル相場ノ變動ヲ圖ル目的ヲ以テ虛偽ノ風説ヲ流布シ、偽計ヲ用ヒ又ハ暴行若ハ脅迫ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ懲役」云々ト申シテ居リ

マス、是ハ取引所ノ相場ノ變動ヲ圖ル目的デ虛偽ノ風説ヲ流布シタ場合ニ此規定ガアリマス、其外銀行等ハ如何デゴザイマスカ、私能ク其方面ノ知識ハゴザイマセヌノデ存ジマセヌガ、取引所ニ付テハ斯ウ云フ規定ガアリマス

○一宮委員 今ノ御話ヲ承ッテ見ルト云フト、虛偽ノ風説ヲ流布シタ者ヲ取締ルト云フ法制ハアルト云フコトデアリマスガ、是ハ虛偽ト云フコトガナイカラシテ、事實ヲ事實トシテ報道シテモ、其目的ト云フモノハ檢察官ノ認定ニ屬スルモノデアリマスカラシテ、其認定ノ仕方ニ依ルト、事實ヲ事實トシテ報道シテモ、ドウカスルト之ニ引掛ルト云フ危険ガアルヤウニ思ヒマスルガ、其點ハサウ解シテ差支ゴザイマスマイカ

○岩村政府委員 大變御熱心ナ御質問デスカラ、私ノ考ヘテ居ルコトヲ率直ニ申上ゲテ見タイト思ヒマスガ、私ハ此第一條ノ法案ニ付テハ、目的ノ方面、之ニハ餘リ御心配ニナラナクテモ宜イノデヤナイカト思ッテ居ル、寧ロ御質問ヲ受ケタイト云ヒマス力、御研究ヲ願ヒタイノハ、治安ヲ妨害スベキ事項ト云フノガ問題ト思フ、私共政府ノ方ノ解釋ト致シマシテハ、財界ヲ攪亂シ

ト云フコトハ相當ニ大キナ事件ト見テ居ルノデス、併シ虚偽ノ風説ヲ流布スルト云フノデハナイノデスカラ、事實デモ勿論宜イト思ヒマスガ、財界ヲ攪亂シト云フコトハ昨日或ハ御答申上ゲタカモ知レマセヌガ、大體財界ヲ不當ニ混亂ニ陥ラシムルコトデ、或ル場合ニハ全國的ノコトモゴザイマス、或時ニハ地方的ノコトモゴザイマス、詰リ廣イ範圍ニ於テ、世人ノ經濟上ノ不安ヲ惹起スル、斯ウ云フ場合デゴザイマスカラ、相當ニ財界ヲ攪亂スル目的ハ、廣範圍ナ財界ノ攪亂ト云フコトヲ考ヘテ居リマス、併ナガラソレダケデハ非常ニ不安デアリマスルカラ、實際ノ記載事項ノ内容ハ治安ヲ妨害スベキ事項、是デ一ツ限定シヨウト云フコトデゴザイマシテ、此治安ヲ妨害スベキ事項ト云フコトノ解釋如何ト云フコトガ、此案ノ非常ニ問題ニナル點デハナйкаト思ヒマスガ、其治安ヲ妨害スベキ事項ト云フコトハ、必シモ私ハ虚偽……此點ガ問題ニナル、此點ガ虚偽ノ事項デナクテモ宜イ場合ガアラウト思フ、然ラバドウ云フ場合デアアルカト申シマス、私共ノ豫想致シテ居リマスルノハ、治安ヲ妨害スベキ事項ト申シマスノハ、國家社會ノ公共ノ法的安全、之ヲ害スル虞ノアル事項、ソレデア

リマスカラ、單純ニ何處其處ノ銀行ハ破産ヲシタサウダト云フ事實ヲ述ベタカラト云ツテ、私ハ此法案ニハ觸レヌト思フ、ソレガ治安ヲ妨害スベキ事項ニ當ッテ居ナイ、大體今マデ判例デモ決ッテ居リマシテ——判例ニハッキリ總テノ場合ガ決ッテ居ルト申スコトハ如何カト思ヒマスガ、治安ヲ妨害スベキ事項ト云フノハ、相當進ンダ事實デナイト、治安ヲ妨害スベキ事項トハ認メテ居ラスノデアリマス、ソレデアリマスカラ、例ヲ申シマスルト、朝憲ノ紊亂、例ヘバ憲法上ノ諸制度ヲ否認スル、或ハ議會制度ヲ否認スルト云フヤウナ事柄、斯ウ云フヤウナ朝憲ノ紊亂デアルトカ、ソレカラ安寧秩序ノ紊亂、斯ウ云フ程度ノモノガ治安ヲ妨害スベキ事項トナル、斯ウ云フ風ニ解釋ヲ致シテ居リマスノデ、私共此第一條ノ中心ノ問題ハ、治安ヲ妨害スベキ事項トハ何ゾヤト云フコトガ、一番御研究ヲ願ハナケレバナラス事項デハナйкаト思フ、只今申上ゲタ通り、治安ヲ妨害スベキ事項ト云フコトハ事實デモ宜イ、一例ヲ申シマス、財界ヲ攪亂スルト云フ目的デ、或銀行ガ破綻シテ居ル、事實破綻シテ居ルガ、ア、云フ銀行ハ群衆ガ行ッテ、騷擾ヲ以テ暴行脅迫等ヲ行ッテ叩キ潰サナケレバナラス、斯ウ云フ

コトデ非常ニ社會一般ノ不安ヲ惹起シ、サウシテ犯罪ヲ煽動シタト云フヤウナ事件、假ニサウ云フヤウナ事柄デゴザイマス、此治安ヲ妨害スベキ事項ト云フコトニ觸レルノダト思フ、言ヒ換ヘレバ、暴力其他不法ノ手段ヲ用ヒテ急激ニ社會ノ機構ヲ變更スルトカ、其他國家ノ權力ヲ否定スル、或ハ國家ノ健全ナル發達ヲ阻碍スル、公共ノ平和ヲ攪亂スルト云フヤウナ場合ガ此治安ヲ妨害スベキ事項ニ當ル、斯ウ云フヤウニ大體今マデノ裁判例モ説明シテ居ル、此事項サヘハッキリ決マレバ、目的ノ方ハサウ御心配ニナル——マア御心配ニナルノハ御無理ハゴザイマセヌガ、此點サヘハッキリ決マレバ、餘程御心配ノ程度ハ薄クナルヤウニ私ハ考ヘマス、只今ノヤウナ重大ナ場合デゴザイマスカラ、左様ニ御承知ヲ願ヒマス

○一宮委員 イマーツ……

○熊谷委員長 成ベク御止メヲ願ヒマス、

牽聯事項ト言ヒマシテモ、是ハ一ツノ法律デスカラ牽聯シナイコトハナイノデス、ダカラ原則トシテハ止メルコトニシテ、本當ニ他ノ場合ニ御聽キニナルヨリモ、此場合ノ方ガ最モ緊要デアルト云フ場合ニノミ許シマスカラ、其考デ御願致シマス

○一宮委員 分リマシタ

○中村委員 重ネテ目的ノ所ヲ尋ネマスガ、此不穩文書ト云フモノハ私共ノ見ル所ニ依リマス、ト云フト、愛國心ノ發露ニ出ル場合ガ多イノデアリマス、ヤハリ其國ヲ思ヒ、國家ノ現状ヲ憂フル餘リニ出ル文書ガ必ズ多イト斷定シテ宜カラウト思フ、ソレデ此目的ヲ以テト云フコトニ餘リ嚴格ニ御精査ニナツタ場合ニ於テ、本條ヲ適用サレル場合ハナイノデヤナイカ、例ヘテ申上ゲマスルト云フト

〔委員長退席、齋藤委員長代理著席〕

五・一五事件ニ致シマシテモ、今回ノ二・二六事件ノ例ニ徴シマシテモ、ア、云フ行動ヲ執ラナケレバナラスト云フヤウナコトヲ考ヘセシメタ、言論文書ノ力ト云フヤウナモノヲ見テ見マス、ト云フト、其文書ヲ發行シ、サウシテ讀マシテ、而シテサウ云フ言論ヲ用ヒタト云フヤウナ其立場ハ、源ヲ尋ネテ見マス、齊シク國ノ現状ヲ憂ヘタ人ガ多クッタノデアアル、サウ云フコトカラ見マスルト、其目的ハ國ヲ憂ヒ國ヲ救ハントスル所ノ憂國心ノ發露デアッタト云フコトニナリマスルガ、其結果ハ其言論ニ刺戟サレタ者ガ憤然起ッテヤッタト云フコトニナリマスルト云フト、其結果カラ見テ、彼ノ文書ハ不穩デアッタ、彼ノ言論ハヤハリ此本條ニ

該當スル言論文書デアルト云フヤウナコトニ認定サレ勝チト私ハ思フノデアリマスルガ、其點ハ如何デゴザイマセウカ

○岩村政府委員 御答ヲ申上ゲマス、斯ノ

如キ文書ヲ出版スル者ハ總テ愛國心ノ發露ダト仰シヤイマシタガ、多ク愛國心ノ發露ヨリ斯様ナ文書ヲ出版スルモノデハナカラウカト云フ話デゴザイマスガ、私ハ總テガ左様ナコトダトハ考ヘテ居リマセヌ、中ニハサウ云フ者モゴザイマセウ、ソレデ此法案デ取締ラントスルノハ、如何ニ目的ハ良クテモ、其手段ガ非常ニ違法デアルト云フコトデアレバ、取締リタイ、斯ウ云フ考ナノデアリマス、例ヘバ五・一五事件ノ如キ、二・二六事件ノ如キハ、私ハ事件ノ内容ハ知リマセヌガ、志ハ國家ノ爲デアルト言フテ、是ハ許シテ宜イト云フコトニナレバ格別、是ハイケナイ、假令此目的ガ良イカラト言ッテ、社會ノ秩序ヲ紊スベキモノハヤハリ手段ダケハ取締ル必要ガアル、假ニ此事實ヲ……私能ク精査致シテ居リマセヌカラ分リマセヌガ、二・二六事件、或ハ五・一五事件等ガ怪文書等ニ依ッテ刺戟セラレテ、サウシテ先程申シマシタヤウニ、其怪文書ノ内容ガ一條ノ目的ヲ以テ、一條ニ掲ゲテアル治安ヲ破壞スベキ事項ガ記載シテアッテ、其文書

ニ刺戟セラレテ斯ノ如キ事件ガ勃發シタモノト見レバ、左様ナ文書ヲ取締ルト云フコトハ、私ハ國家ノ爲ニ正當ナ事デアリ、正シイ事デアルト、斯ウ考ヘテ居リマス、ソレデ此法案ヲ設ケヨウト云フノデアリマスガ、其法案ガ其目的ヲ達スルヤ否ヤハ、只今御協議ヲ御願シテ居ル譯デアリマス、二・二六事件ノ事實ハ分リマセヌガ、斯ウ云フ不祥事ト云フモノハ怪文書ニ刺戟セラレテ發生スルモノデアルト云フコトヲ屢、私ハ耳ニ致シマス、世間ニモ隨分サウ云フヤウナ議論モゴザイマスルガ、是ガ事實デアレバ、其源ヲ絶ツト云フコトガ必要デアアルマイカト云フ趣旨ニ此案ノ目的ガアルノデアリマサルカラ、ドウゾ其點御諒承ヲ願ヒマス

○中村委員 只今ノ御説明ハ洵ニ私ハ感服シナカッタデアリマス、其目的ヲ以テト云フコトガ、何ダカ結果カラノヤウニ今ノ御説明カラ聽カレタデアリマス、例ヘバ五・一五事件ト云フ結果ガ發生シタ場合ニ、五・一五事件ノ其原因ガ、文書ノ刺戟或ハ言論ノ刺戟ニ出發シタト云フヤウナコトニナッテ、其結果カラ見テ其文書及言論ト云フモノガ作用シタモノデアルト云フ場合ハ、其源タル所ノ言論及文書ト云フモノハ不穩デアルカラ、本法ノ適用ガアルト云フヤウ

ナ意味ニ私ハ聞イタノデアリマスガ、併シ其言論、文書ガ如何ニ刺戟スベキ言論デアッテモ、或ハ文書デアッテモ、其目的ガ愛國ノ精神ニ出タモノデアルト云フ場合ハ、ソレハ社會秩序ヲ紊亂スル目的デヤナイ、眞ニ國ヲ憂ヘテ、國家ノ現狀、此儘歎視シ難シトシテ、憤然トシテ起タザルヲ得ナイヤウナ文書ガ出タ、サウ云フ言論ヲ用ヒタ、併シ其言論ヲ用ヒタ人ト、文書ヲ草シタ人ハ愛國ノ精神ヲ持ッタ人デアアルノデアリマス、所ガソレヲ讀ンダカラト云ッテモ、ヤルコトハ實際出來ナイ、ヤルコトヲ罰スル法律ハ別ニアル、ソレデ私ガ尋ネントスル所ハ、其文書及言論ト云フモノヲ讀ミ、或ハ聽イテ起ッタト云フヤウナモノハ、又別ニ考ヘナケレバナラス、コンナ直接行動ハ、日本ノ法律及ビ秩序ハ絕對ニ許サナイ、所ガ愛國心ノ發露トシテサウ云フ文書ヲ書キ、或ハサウ云フ言論ヲ用ヒタ、ソレニ對シテ、オ前ハ社會ヲ攪亂スル目的ニ出タモノデアルト御認定ニナルガ、サウデハナイ、國ヲ憂ヘ、愛國心ノ發露トシテ、眞ニ國ヲ救ハントスル立派ナ氣持デヤッタト云フ場合デス

○岩村政府委員 甚ダ失禮シマシタ、私ノ御答ガ少シ御尋ノ趣旨ニ副ハナカッタカモ知

レマセヌ、只今御尋ノ場合デアレバ、抽象的デハゴザリマスルガ、人心ヲ惑亂スル目的ガナク、軍秩ヲ紊亂スル目的ガナク、財界ヲ攪亂スル目的ガナイ場合ト仰シヤルナラバ、之ニハ觸レマセヌ、構成要件ヲ缺如シテ居リマスルカラ、此犯罪ハ成立シナイト云フコトダケハ御答申上ゲテ置キマス

○中村委員 先ノ政府委員ノ御言葉ヲ借用致シマス、結果ガ紊亂ノ事實トナリ、或ハ騷擾ノ事實トナリ、或ハ恐ルベキ結果ノ事實トナッタ場合ニ於テ、其源ヲ探究セラレテ、サウ云フ文書或ハ言論ノ刺戟ヲ受ケタト云フコトニナレバ、其ノ言論及文書ニ對シテ實際ハ手ヲ伸シテ行クト云フコトヲオヤリニナルノデヤナイノデスカ

○岩村政府委員 私ノ御答ガ不十分デアッタ爲ニ、更ニ御質問デゴザイマシタガ、犯罪ノ搜查カラ申シマス、例ヘバ非常ナ不祥事件ガ起ッタ、其事件ハ何ニ依ッテ起ッタカト云フコトヲ段々探究致シマス、怪文書ニ依ッテ、其怪文書ノ出版者ヲ調べテ見タ所ガ、第一條ニ掲ゲタヤウナ目的ヲ以テ治安ヲ破壞スル記事ヲ書イタト云フコトガ認定セラレ、バ、其或ル事實カラ段々搜查ト云フモノニ依ッテ、所謂俗ニ怪文書ト申シマスガ、怪文書ヲ出シタ者ガアッタト云フ犯罪ヲ追究ス

ルコトハアルト思ヒマス、是ハ捜査ノ順序デ
マリマス、サウ云フ場合モアリマス、先程私ガ
御答申上ゲマシタノハ、或ル結果ガ發生シ
テ初メテ此第一條ガ成立スルノダト云フ、
結果カラト云フ御言葉ガアリマシタガ、ソレ

ガ如何ナル御意味デ御話ニナツカ知リマセ
ヌガ、其結果ガ發生シナケレバ一條ガ成立
シナイト云フノデハナイ、一條ハ別ノ犯罪

デアル、併シ先程五・一五事件、二・二六事件
ヲ引イテ御話ガアリマシタカラ、サウ云フ
事件ガ、此一條ノヤウナ一項、二項等ノ文
書ニ依ッテ刺戟セラレルト云フコトデアレ

バ、源ヲ斷ツニハ一條ノ如キ取締ガ必要デ
ハナイカ、是ハ案ノ立法ノ理由ノ一ツデア
リマス、斯ウ私申上ゲルノデアリマス、少

シ足リナカタカモ知レマセヌカラ、是デ
御諒承ヲ願ヒマス

○中村委員 此點ニ對シテハ是ガ最後デア
リマスガ、結局ハ本法ノ取扱ハ不穩ト認ム
レバ其文書ソレ自體デ取締シマフト云
フヤウナコトニナツテシマフノデハアリマ
スマイカ、サウ云フコトハ一番重要ナ部分
デアリマスガ、重要ナ部分ガ實際上ニ於テ
ハ運用出來ナイト私ハ思フ、ソコデ或ル事
件ガ起ツタ、其事件ハ怪文書ノ力ニ依ッテ發
生シタト云フ場合ニ於テ、其源ヲ探シテ行ッ

テ、サウ云フ文書ガアチラニモコチラニモ
飛廻ッテ居ル、之ヲ誰ガ發行シタカ、其發行
者ガ檢舉セラレタト云フコトニナリマス
ト、其人間ハ眞ニ國ヲ思ヒ、眞心カラヤッ
テ居、タニシテモ

〔齋藤委員長代理退席、委員長著席〕

ソレガ罰セラレテシマフ、其事實ガ葬ラレ
テシマフノデハアリマセヌカ

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、取締ノ
コトデアリマスカラ、廣ク取締ルト云フコ
トニナリマス、内務省ノ御意見ハ私カラ
申上ゲマセヌ、司法部ニ於キマシテハ、目

的ヲ以テト書イテアルガ、目的ヲ以テト云
フコトハ認定シナイデ、ドウデモ宜イコト
ニナリハシナイカト云フ御懸念デアリマス
ガ、左様ナコトハ今迄ノ事例ニ於テ絶對ニ

アリマセヌ、判決文自身ニ於テ目的ヲ以テ
ト云フ事實ヲ、證據ニ依リ認定スト云フ
コトハ記載シナケレバアリマス、是ハ理
由ヲ附シテ裁判スルノデアリマスガ、裁判

上ニ於テハ、目的ヲ以テト云フ事實ハ明確
ニ判決文ニ掲ゲラレテ居リマス、御心配ノ
コトハ司法部ニ限ッテハ絶對ニアリマセヌ、
内務省ノ御取調ノ方ハ別トシテ存ジマセ

○中村委員 只今證據ニ依ッテト仰シヤイ
ヌ

マスケレドモ、或ル證據ニ依リ裁判スルト
云フ場合ニ於テ、其證據ハ何デアルカト云
フコトニナツテ參ル、此場合ニ於テ更ニ説明
致シマスルガ、成程犯罪ノ認定ハ證據ニ依
ルト云フコトニナツテ居リマス、所ガ本件ノ

ヤウナ場合ニ於キマシテ證據ト云フモノ
ハ、ブチラコチラニ配布サレタ印刷シタ文
書ガ擧ガツテ來レバ、其文書自體ハ證據ニナ

リマセウケレドモ、其目的ヲ立證スルモノ
ハ本人ノ自白以外ニナイト思フ、或ハ第三
者ノ供述ト云フコトモアルカモ知レマセヌ
ガ、其場合ニ於テ糞ニモ申上ゲタヤウニ、

オ前ガ口ロ白狀シナケレバ、オ前ノ身體ニ
訊イテ見ヨウト云フヤウナコトニ相成ル、
サウスルト結局ハ此目的ガ達セラレルト云

フコトニナツテ、犯罪人ハ製造セラレルト云
フコトニ相成ッテ行ク、結局スル所、私ハ文
書自體ガ罰セラレルヤウナ危險ハアリハシ
ナイカ、其目的ガ愛國心ニ出タモノデモ、治

安ヲ紊亂スル考デヤツタモノデアラウト云
フ、其文書自身ガ惡イト云フ御認定デアレ
バ直チニ此目的デヤツタコトニナツテ文書其
物が罰セラレルト云フコトニナル、如何デ

アリマスカ
○岩村政府委員 大變種々ノ點ヲ御心配ニ
ナルヤウデアリマスガ、目的ヲ以テ書イテ

アッテモ、結局人ノ心理デアルカラ分ラナ
イト思フ、文書其モノ、次第ニ依ッテ、目的
ヲ不問ニシテ罰セラレルコトガ多イノデハ
ナイカト云フヤウナ御心配ノヤウデアリマ

ス、其御心配ハ御尤ト考ヘマスルガ、御承
知ノ通り裁判ニ於テ事實ヲ認定スルニハ、
自白ノ場合モ是ハ訴訟法ニ掲ゲテアリマ

ス、其他證據ト致シマシテハ御承知ノ通り
鑑定、或ハ證人、證據物件、其他ノ諸種ノ
證據ニ依リマシテ事實ヲ認定スルノデアリ

マス、考ヘテ居ルコトハ分ラヌデハナイカ
ト仰シヤイマスガ、サウ證據ト云フモノハ
私ハ簡單ナモノデハナイト思フ、例ヘバ或

ル計畫ヲスル、治安ヲ妨害スベキ文書ヲ出
版スル場合、數人ノ者ガ相寄ッテ計畫ヲス
ル、又例ヘバ人心ヲ惑亂シ或ハ軍秩ヲ紊亂

シヨウ、ドウ云フ風ニシテヤラウト云フコ
トデ書面ヲオ五ニ取交ストカ、互ニ協議ヲ
スルト云フヤウナコトハ澤山アルノデス、

若シモ今御話ノヤウナコトデ御心配ニナル
ナラバ、今日刑法ニハ澤山ノ目的ガアル、
其場合ニハ悉ク色々ナ諸種ノ證據ニ依ッテ
認定ヲシテ居リマスノデ、目的ガアッテモ
ナクテモ結局其點ハ取調モ出來ナイデ、文
書ソレ自體デ直グ目的ヲ認定シテシマフヤ
ウナコトニナルノデヤナイカト云フ御懸念

ハ、私共實務ニ關係致シタ者カラ考ヘマス
ルト、左様ナコトハナイト申上ゲテ宜イト
思フ、又實際ニ取調ル途ハ澤山アリマス、
ソレダケ申上ゲテ置キマス

○中村委員 第三條ニ移リマスルガ、「通信
其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルヲ問ハズ」云
云ト云フコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、
此通信ト云フモノハ是亦憲法上ノ自由權ノ

中ノ一ツデアアルノデアリマス、是ガ所謂御
認定ニ依ッテハ非常ニ私ハ侵害ヲ受クルト
云フヤウナコトヲ氣遣フ一人デアアルノデア
リマスルガ、斯ノ如キ取締ニ對シマシテ、此

法條ニドウシテモ是ガ軍秩ト云フコトガ中
心ニナッテ非常立法ヲ必要トセラレテ居ル
ト云フヤウナ場合ニ、「通信其ノ他何等ノ方

法ヲ以テスルヲ問ハズ」ト云フヤウナ漠然
タルコトデ、國民全體ヲ總網ニ掛ケルト云
フヤウナコンナ法條ノ文言ヲ置カレルコト

ハ、此非常立法ニ對シテ相應シイ規定デア
リマセウカ、是ハ寧ロ削除セラレルト云フ

勇氣ハ御持チハナカラウカト私ハ思ッテ居
リマスガ、ソレハ兎ニ角、本當ノ氣持ヲ御

明答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○萱場政府委員 第三條ヲ設ケマシタ理由
ト申シマスルノハ、昨日申上ゲマシタ通り
第一條ノ第二項、第二條ノ規定ニ依リマシ

テ祕密文書ヲ徹底的ニ取締ルト云フコトニ
ナリマスレバ、自然將來ノ見透シト致シマ
シテ、文書以外ノ方法ニ依ッテ、出版以外ノ
方法ニ依ッテ、不正ノ目的ヲ以テ治安ヲ妨害
スベキ事項ヲ流布スルト云フコトニナル虞
ガアルト云フコトカラ、第三條ノ規定ヲ設
ケタ次第デアリマス

○中村委員 此第三條ヲ御適用ナサルト云
フヤウナ場合ハ、日本ノ法律ノ各所ニ散見
致シテ居ルト思フノデアリマス、ソレデ此
法條ニ對シマシテ恐レナケレバナラヌノ

ハ、第三條ノ真中頃カラ書イデアリマス
ガ、「第一條第一項ノ目的ヲ以テ」ト云フ文
字ハ成程加ッテ居リマススケレドモ、「治安ヲ

妨害スベキ流言浮説ヲ爲シタル者ハ三年以
下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス」ト云フコトニナッ
テ居リマス、ソコデ再三申上ゲマスルヤウ

ニ、軍秩ト云フ此言葉ノ使用サル、限リニ
於テハ、一ツノ特色ガアリマスルケレドモ、
人心ヲ惑亂シ財界ヲ攪亂シト云フヤウナ、

此文句カラ考ヘテ見マスルト云フト、「第一
條第一項ノ目的ヲ以テ治安ヲ妨害スベキ流
言浮説ヲ爲シタル者ハ三年以下ノ懲役又ハ

禁錮ニ處ス」ト云フコトガ如何ニ重罰主義

ニ偏シ、非常ニ國民ノ不安ヲ高メツ、アル
カト云フコトヲ實例ヲ以テ御尋致シタイノ

デアリマス、ソレハ今御當局ヨリ御示シ
ニナッテ居リマスル所ノ警察犯處罰令ニ對
スル檢舉數——警察犯處罰令ノ第二條第十
六項ニ於キマシテモ流言浮説ヲ爲シタル者
ヲ罰スル規定ガアル、是モヤハリ流言浮説

ヲ爲シテ人心ヲ惑亂シ、安寧秩序ヲ紊シタ
者ノ處罰規定デアアルノデアリマス、其規定
ニ於テハ三十日未滿ノ拘留、二十圓以下ノ

科料デアリマシテ、極ク輕イ所ノ處罰ニ相
成ッテ居ルノデアリマス、實例ヲ申上ゲマス
ト、警視廳管下ニ於テ流言浮説ヲ爲シタカ
ラト言ッテ一圓ノ科料ニ處セラレタ者ガ居

リマス、ソレカラ拘留五日ニ處セラレタ者
ガ現ニ昨年アタリ居リマス、ソシテナ者ガ此
法律ガ出來マスト云フト、五日ヤ一圓デ濟

シタ者ガ、三年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス
ト云フヤウニ相成ッテシマフノデアリマス、
更ニ其實例ヲ私ハ申上ゲルノデアリマス

ガ、過日私ガ裁判所デ實際ニ辯護士トシテ
取扱ッタ一ツノ事件デアリマススケレドモ、洵
ニ氣ノ毒ナル所ノ新聞記者ニ關スル事件ガ

一ツアッタノデアリマス、ソレハ勿論東京ノ

一流ノ新聞ノ方々ニハ却テ失禮ニナルカモ
知レマセヌガ、是ハ麻布區ノ小サイ區内新
聞デアリマス、新聞ト云フ言葉ヲ使フコト
モ或ハ僭越カモ知レマセヌガ、兎ニ角其麻

布區ノ區内新聞ノ新聞記者ガ、或ル所ニ廣
告ヲ取リニ行ッタ、所ガ其廣告ノ取り方ガ惡
カッタノデ、君ハ脅嚇デアルト云フノデ、今
回六箇月ノ懲役ヲ受ケタノデアリマス、所
ガドノ證據ヲ探シテ見マシテモ、何處カラ

詮索ヲ致シテ見マシテモ、是ハヤハリ警察
犯處罰令ニ所謂廣告ヲ無理ニ強要シタ場合
ノ規定ニ當ル以上ノ行爲デアリマセヌノ

デ、三十日以下ノ拘留、二十圓以下ノ科料
ト云フヤウナ極ク輕イモノデアアル、面會ヲ
強要スルトカ、或ハ廣告ヲ強要シテ掲載シ

テ廣告料金ヲ貰フト云フコトノ處罰規定
ハ、警察犯處罰令ニモ載ッテ居ル、所ガ之ヲ
脅嚇ノ規定ニ持ッテ來テ、廣告ノ名義デ幾十

圓カノ金ヲ脅嚇シタト言ッテ、六箇月ノ懲
役ニシテシマッタ、ソコデ本案ノ如キガ成立
シマスト、警察犯處罰令程度宜イヤウナ

犯罪デモ、其警察犯處罰令ノ當然ナル運用
ハ、モウウッチャラカシニナッテ、此法案ニ
依ッテ德川時代ノ末期ノ嚴罰主義ガ行ハレ

テ行クノデハナイカト、私ハ深く憂ヘテ居

ル一人デアリマス、其意味ニ於キマシテ本
案ノ内容ヨリ即チ本案ノ撤廢、或ハ大修正
ヲサレル御意思ガナイノデアリマセウカ
○萱場政府委員 警察犯處罰令ニ依リマス
流言浮説ノ實例ト致シマシテ、御參考ノ爲

ニ御手許ニ差上ゲテ置キマシタモノニ付キマシテハ、今御話ノヤウニ非常ニ輕微ナモノデアリマス、此法案ニ依リ第三條ニ規定致シマス所ハ、人心ヲ惑亂スルト云フ、詰リ直接行動ヲ示唆シテ公安ヲ害スルト云フヤウナ意味ノ人心惑亂ト、ソレカラ流言蜚語其モノ、内容ガ治安ヲ妨害スル事項ト云フ、此事ガ要件ニナッテ居リマスノデ、警察犯處罰令ノ要件トハ非常ニ格段ノ違ヒガアル積リナノデゴザイマス、デアリマスルカラシテ、只今警察犯處罰令ニ依ッテ賄ハレテ居ル者ガ、此法案ヲ通過スルコトニ依ッテ全部此法案デ制裁ヲ受ケルト云フコトニハ決シテナラナイト思ヒマスシ、又其積リモ全然ナイモノデアリマス

○中村委員 陸軍ノ御當局ニ御伺致シマスルガ、此軍刑法ノ九十九條ニ「戰時又ハ事變ニ際シ軍事ニ關シ造言飛語ヲ爲シタル者ハ三年以下ノ禁錮ニ處ス」ト云フ規定ガアルノデアリマス、ソレデ現在ハ滿洲事變ノ延長トモ申シマスカ、戒嚴令下ノ今日デアルノデアリマス、ソコデ是ハ事變ノ中ニモ該當スル現在デアルノデアリマスルガ、此九十九條ノ適用ニ依リマシテ、造言飛語ヲ爲シタル者ハ、造言飛語ヲ爲スカラ、軍事ニ關シテ色々秩序ガ案レルト云フヤウ

ナ事柄ニ相成ルノデアリマス、ソコデ斯ノ如キ特別立法ヲ爲サラヌデモ、此九十九條ノ如キ是ハ軍人ノミニ適用スル法文ニナッテ居ラナイノデアリマス、軍刑法ノ九十九條ハ日本國民トシテ、日本國內ニ住ンデ居ル以上ハ、何人デモ適用ガ出來ル法條ニナッテ居ルノデアリマス、斯ノ如キ法條ヲ容所ノ問題ナドヲ特ニ此一般民衆ニ親シマナケレバナラヌ法律ノ中ニ、軍秩ト云フヤウナ言葉ヲ御使ヒニナルト云フコトハドシナモノデセウカ、九十九條ノ適用ニ於テ、又其他ニモ廣ク解釋致シマスルナラバ、適用サル、法文モ幾多アルト思フ、ソレデ寧ロ軍刑法ヲ改革セラレテ、此特別立法ヲ撤廢サレルト云フヤウナ意思ハナイカドウカ、御尋シタイト思フ

○大山政府委員 御答致シマス、御示シノ陸軍刑法ノ第九十九條ニハ左様ナ規定ハアリマスガ、御述べニナリマシタヤウナ戰時又ハ事變ニ限ラレルノデアリマシテ、本案ハ寧ロ戰時事變ニアラザル場合、平時ニ於キマシテ本案ニ豫想スルガ如キ行爲ヲ取締ル必要ガアル、斯ウ云フヤウナ考デアリマス

○中村委員 ヤハリ戰時又ハ事變ト云フ此

場合ニ限ラル、ト仰シヤイマスガ、流言蜚語ヲ取締ル所ノ事態ガ生ズルト云フノハ、國家事變ノ場合デアアルノデアリマス、ソコデ現在戒嚴令ガ布カレテ居ルト云フヤウナ今日ノ如キ、斯ウ云フ場合ニ生ズルモノト思フノデアリマスルガ……

○熊谷委員長 中村君、簡單ニ願ヒマス

○中村委員 ソレデハモウ簡單ニ私ノ質問ノ終了ニ入りマス、第四條ノ未遂罪ト云フコトハ再三繰返シテ御述ニナリマシタガ、此未遂罪ハ刑法總則ノ適用ニナルノデゴザイマスカ、簡單ニ……

○岩村政府委員 左様デゴザイマス

○中村委員 陸軍御當局ニ最後ニ註文ヲ致シテ置キタイト思フ、陸軍御當局ニ特ニ私御願致シテ置キタイノハ、斯ノ如キ法律ヲ作ラナケレバナラヌト云フコトト、又非常時立法ノ軍秩ノ問題ヲ法律ノ上ニ考ヘナケレバナラヌト云フ此事柄ト云フモノハ、私共國民ト致シマシテモ、多少トモ軍人關係ニアッタ私共トシテ、且ツ戰場ニ於テ本當ニ上下相一致シテ戰勝ノ手續ニ奮戦スル所ノ戰場ノ軍人魂ヲ體驗シ、見テ來マシタ所ノ私共トシマシテハ、特ニ斯ノ如キ法案ガ普通一般人ニ親シム法律ノ中ニ此文字ガ現ハレルコトヲ遺憾ニ感ジテ居ルノデアリマ

ス、必ズ刑罰或ハ武力ト云フ言葉ハ不穩當デアリマスルガ、兎ニ角權力ニ依ッテ軍秩案亂ノ種ヲ、根ヲ芟除シ得ルト云フヤウナ方法ヨリモ、教育訓練ノ力ニ依リ又賞罰ノ斷行ト云フコトニ依ッテ、今少シク明確ニヤッテ戴クト云フ考ハ願ハレヌデアリマセウカ、私ノ考ト致シマシテハ、斯ノ如キ嚴罰主義ナル法律ヲ作ルト云フコトハ、動モ致シマスルト云フト、關稅ヲ非常ニ高メタ爲ニ密輸入ガ増加致シタ、關稅ヲ高メルカラ密輸入ト云フモノノ利益ガ増加シテ行クト云ウヤウナ風デアリマシテ、怪文書ノ如キモ一方カラ見マスルト、却テ斯ノ如キ嚴罰主義、斯ノ如キ取扱ラスル度ニ怪文書ノ値打モ段々増加シテ行クト云フ效果ノナ行キ方モ考ヘ得ラレマスルノデ、此時ニ於キマシテ其根本ヲ御考ヘ願ハナケレバナラヌ、而シテ根本ガシッカリシテ居ルナラバ、幾ラ怪文書ガ飛ンデモ宜シイノデアルト云フコトハ、恰モ火事ガ起レバ風ガ起キル、風ガ起レバ火焰ノ勢ガ廣ッテ行クト云フ場合ニ於キマシテモ、建物ガ「コンクリート」デアリマスナレバ火事ニハビクトモシナイ、所ガ一寸シタ燐寸一本デモ危險ヲ感ズルヤウナ朽廢シタ、乾燥シタル木造ノ建物デアレバコソ、一寸シタ火ニモ恐レナケレ

バナラスト云フ狀況ニ相成ルノデアリマス、ソコデ其建物ヲ「コンクリート」ニ爲スト云フ御氣持ニ於テ非常ナ努力ヲ拂ハレテ戴イタナラバ、私ハ此火ヲ恐レル必要ハナ

イト云フ立前ヲ言フデアリマス、之ニハ賞罰ノ斷行、所謂軍秩ノ根柢ハ賞罰ノ斷行ニアル、善キ働ヲ爲シタルモノハ金鵄勳章、

即チ國民ノ義望スル程ノ勳章ヲ與ヘ、惡イ事ヲシタルモノハドンナモノデモドンノ遠慮ナク、重イモノニハ死刑ヲ以テ斷罪シテ

シマウ、斯様ナル本當ノ武士道ノ大精神ヲ發揮スルナレバ必ズヤ秩序ハ保タレテ行ク

ト思フノデアリマス、之ヲ私ハ希望トシテ最後ノ御願ヲ致シテ置ク次第デアリマス

○梅津政府委員 只今ノ御言葉ノ點ハ全然御同感デゴザイマシテ、所謂信賞必罰ト云

フモノガ軍紀ヲ維持スル根本デアルト云フコトニ付テハ、軍トシテハ固ク信ジテ之ヲ

厲行シテ居ル次第デゴザイマス、又如何ナル怪文書ガ飛ンデモ、是ガ爲ニ軍ノ秩序ヲ

紊サレヌヤウナ軍紀嚴肅ナル、又團結強固ナ立派ナ精練ナル軍隊ヲ築キ上ゲナケレバ

ナラヌト云フコトモ、軍當局トシテハ固ク心ニ期シテ居ル次第デゴザイマスガ、今日

最近ノ事態ハ遺憾ナガラズノ如キ法令ノ制定ニ俟タナケレバナラヌヤウナ事態ニナッ

テ居ル、將來只今ノ御説ノヤウナ理想ヲ以テ邁進シタイト存ジテ居リマス

○熊谷委員長 ソレデハ木村正義君ニ發言ヲ許シマス

○木村委員 此法案ガ提出セラレマシテカラ、言論界、政治界ニ非常ナ衝動ヲ與ヘテ

居リマスガ、是ハ畢竟本法ノ運用如何ニ依リマシテ、憲法ニ依ッテ保障セラレタ言論

ノ自由ハ勿論、身體ノ自由モ、信書ノ秘密モ、有ユル憲法上ノ臣民ノ權利ガ侵害ヲ受

ケルコト、ナル、サウ云フ結果色々ナ心配ガ起ッテ居ルト思ヒマス、内務大臣ノ御答

辯ナリ、警保局長、或ハ岩村刑事局長等ノ御答辯ヲ伺ッテ居リマスルト、例ヘバ新聞雜

誌ニ付テハ、大新聞ニハ本法ノ適用ハナイトカ、或ハ新聞雜誌ニハ成ベク寛大ニスル、

サウ心配ハ要ラス、斯ウ云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスルケレドモ、本法ヲ運

用スルノハ内務大臣ヤ、警保局長ヤ、或ハ刑事局長ガ直接ニオヤリニナルノデハナ

ク、警察官ヤ憲兵ト云フヤウナ人達ガ運用スルノデアリマスルカラ、是ハ大臣ヤ、政

府委員ノ御答辯デ恐ラク満足ハ誰モ致スコトハ出來ナイト思ヒマス、隨テ法文ト云フ

モノハ極メテ明瞭ニ、何人モ之ニ依ッテ誤リガ生ジナイヤウニ致シテ置カクチャナ

ラスト思ヒマス、色々ナ御質問ガ出ルノハ私ハ當然ト思ヒマス、ソコデ先ヅ第一ニ内

務大臣ニ御伺シテ置キタイコトハ、現行ノ出版法トカ、新聞紙法、警察犯處罰令、刑

法、陸海軍ノ刑法、治安維持法、其他特別ノ法等デ相當ナ規定ガ此目的ノ爲ニ使ハレ

ルノデアリマスルガ、是等ノ現行ノ法令ヲ以テ目的ヲ達シ難イト當局デ考ヘラレテ居

ル點、即チ此法ヲ制定ヲ致サナケレバ、政府ノ目的トセラル、所ガ達シナイト考ヘラ

レテ居ル點ヲ、一ツ御述ヲ願ヒタイト思ヒマス

○潮國務大臣 御答致シマス、今御示シナリマシタ各種ノ取締ニ關スル法令モ多々

アルノデアリマス、無論今日迄モ其法令ノ適用ヲ成ベク適正ニシテ、實行致シテ參ッ

タノデアリマスガ、今日ノ時節柄、ドウシテモ此法律ヲ出サナケレバナラスト云フコ

トニ考ヘマスル一二ノ點ヲ申上ゲマスレバ、例ヲ新聞紙法ニ取ッテ申シマシテモ、

新聞紙法ハ新聞紙法獨特ノ立前カラ、目的ノ如何ト云フコトハ問題ニセズシテ、現ハ

レマシタ文字其モノニ依ッテ、ソレガ安寧秩序ヲ害スルナラバ、之ニ對シテ法ヲ適用ス

ル、而モ是ハ大體ニ於キマシテ六箇月ノ刑ニナッテ居ルノデ、刑ノ點モ問題ガアルノデ

ヤナイカト思ヒマス、尙ホ朝憲案亂ト云フヤウナコトニナリマシテモ、二年ノ刑ト云

フコトニナッテ居リマス、左様ナコトデアリマス外ニ、例ヘバ無届、無納付ト云フヤ

ウナコトニ付キマシテモ、極メテ處刑モ少イ、五十圓以下ノ罰金ト云フヤウナコトニ

ナッテ居ル、是ハ唯處罰ノ方面カラノミ申上ゲタノデアリマスガ、其點ニ關シマシテ

ハ、先ヅ今日ノ新聞紙法ナリ、出版法ト云フモノハ、目的ノ如何ヲ問ハズシテ取締ルノ

デアアルカラ、或ハ其點デモ宜シイカト思ヒマスガ、殊ニ所謂怪文書ニナリマスルト云

フト、此法案ニ掲ゲデアリマスヤウナ極メテ惡質ナ犯罪デアリ、而モ非常ニ隱微ナ手

段ヲ以テ社會ヲ攪亂スルト云フ特殊ノモノデアリマス、左様ナ特殊ノモノガ此特殊ノ

時勢ニ蔓ルト云フコトニ付テハ、ドウシテモ現行法令ノ範圍ニ於テハ不十分ヲ感ズル

ト云フ立前カラ致シマシテ、特別ニ此立法ヲスルト云フコトガ、本案立法ノ大ナル精

神ノ一ツデアルト考ヘテ居リマス

○木村委員 大體ハ今ノ御答デ分リマシタガ、例ヘバ文字ニ現ハレナクテハ新聞紙法

トカ出版法デハイケナイ、或ハ未遂罪ト云フヤウナコトハイケナイ、或ハ刑罰ガ非常ニ輕クテ、隨テ犯罪豫防ノ目的ヲ將來ニ於

テ達スルコトが出来ナイ、斯ウ云フヤウナ

點デアッタヤウデアリマス、私ハ後藤内務

大臣ノ時デアリマシタカ、怪文書ノ頻リニ

横行スル時ニ、其事ヲ後藤内務大臣ニモ大

ニ警告ヲ與ヘマシタ、内務當局ノ一體怪文

書等ノ取締ガ甚ダ不徹底デハナイカ、當時

後藤内務大臣ハ、ドウモ頒布シテシマハナ

クテハ、其後デナイト取締が出来ヌヤウニ

ナッテ居ルカラ、頒布シタ後ニヤッテモ大シ

タ效果ガナイカラ實ハ餘リ手ヲ著ケテナイ

ト云フヤウナ御答辯デアリマシタ、併シ頒

布シタ後ト雖モソレ等ニ付テハ十分ナ搜查

ヲヤリマシテ、サウシテ内務當局デソレ等

ヲ十分ナ、現行法ノ規定ノ範圍ニ於テ處分

ヲ致サレテ居リマスルナラバ、將來再ビサ

ウ云フ事が起ルコトハ、私ハ防グコトが出来

來タラウト思フ、從來ノ内務當局ノ爲サレ

ル所ニハ、此點ニ非常ナ私ハ怠慢ガアッタ

ト思ヒマス、ドモサウ云フ風ニ考ヘラレ

マス、私ハ此處デ一ツ御聽キ致シタイノデ

スガ、内務省ニ於テ現在御存ジニナッテ居

ル所ノ不穩文書ト云フモノハ、總テ現行法

ニ從ッテ處罰濟ミニナッテ居リマスカ、ドウ

デアリマスカ、吾々ニ御示シニナッテヤウ

ナアノ不穩文書ト云フモノハ、總テ處罰濟

ミノモノデアアルカドウカ、斯ウ云フコトヲ

一ツ御伺ヲ致シタイと思ヒマス

○潮國務大臣 後藤内務大臣ガ今御話ノヤ

ウナ御答ヲシタカト云フコトハ私存ジマセ

ヌガ、木村君ノ御話ニ依ッテ左様デアッタラ

ウト考ヘマス、大體カラ申シマスレバ、從

來ノ不穩文書ト云フモノハ、ドウモ頒布後

ニ分ルト云フコトデアッテ、頒布後ニ押ヘ

テ見テモ效果ガ十分ニ舉ラナイト云フコト

ハ、ドウモ事實之ヲ掩フ譯ニハ行クマイト

思ヒマス、今少シク頒布前ニ之ヲ取締ノ手

ヲ加ヘルナラバ、一層效果ハ舉ッテラウト

思ヒマス、又今後ニ於キマシテハ、其點モ

十分ニヤラナケレバナラスト思ヒマス、隨

ヒマシテ今回ノ法案ニモ、假差押ト云フヤ

ウナ規定ガ置イテアリマスノハ、是等ハ相

當ノ結果ヲ現ハスノデアラウト考ヘテ居リ

マス、ソレカラ尙ホ從來ノ不穩文書、怪文書

ト云フモノヲ押ヘマシタ中テ、既ニ處罰ヲ

シタモノモアリマス、色々手續中ノモノモ

アリマスルガ、全部ガ全部マデ處罰シッタ

ト私ハ記憶シテ居リマセヌ、其間ノ詳細ノ

事ニ付キマシテハ刑事局長或ハ警保局長カ

ラ御答ヲ申スコトニ致シマス

○木村委員 警保局長、刑事局長、何カ御

答アリマセヌカ

○當場政府委員 最近ノ實例ヲ以テ御答致

シマス……

○木村委員 最近ノデナク、今迄ノモノデ

ス、今迄ノ不穩文書ガドノ程度ニ一體現行

法ニ從ッテ處分濟ニナッテ居ルカ、御存ジナ

ケレバ御存ジナイデ宜イ

○當場政府委員 ソレデハ……

○木村委員 私ハ強ヒテ此際御聽キ致シマ

セヌ、私ガ申上ゲマシタヤウニ、當局ノ此

點ニ對スル從來ノヤリ方ト云フモノハ非常

ニ不徹底デアアル、隨テ不穩文書ガ流行シタ

ト云フコトニ付キマシテハ、内務當局ニ於

テモ——現在ノ御當局デハアリマセヌガ、

歷代ノ内務當局ニ於テ、十分ナル責任ヲ負

ハナクチヤナラスト云フコトヲ私ハ申上ゲ

テ置キタイ、次ニ此取締法ハ、簡單デハア

リマスガ、之ヲ讀ンデ見マスト、非常ニ意

味ガ分リマセヌ、不穩文書取締法ト云フヨ

リモ、私ハ此條文ヲ見マシテ、餘程皆ガ驚

イタコトダラウト思フ、兎ニ角之ヲ見マシ

テ分ラナイ、ドウサレルカ分ラヌ、全ク官

憲ノ考一ツデドウデモナリ、斯ウデモナル、

斯ウ云フ風ニ見エルノデアリマス、結局犯

罪ヲ決定スルモノハ官憲ノ手ニ在ルノデア

リマスカラ——先程刑事局長ハ心配ハ要ラ

ヌト云フヤウナ御答辯デアリマシタケレド

モ、歸スル所ソレヲ決定スル者ハ檢察ノ當

局デアリマスカラ、全ク其人達ノ考デドウ

デモナルト云フ風ニ、是ハ取レルノデアリ

マス、サウ云フ意味ニ於キマシテ私ハ此機

會ニ於テ少シ此文句ニ付テ十分御意見ノア

ル所ヲ伺ッテ置カナクチヤナラスト思フ、ソ

コデ此人心惑亂、軍秩紊亂、財界攪亂、其

目的ヲ以テ、其目的ヲ以テト云フコトニハ

先程中村君ノ質問ニ對シテ刑事局長ハ、餘

リ心配ハ要ラヌ、其下ノ「治安ヲ妨害スベ

キ事項」ト云フコトガ非常ニ重大ダト、斯

ウ御話デアリマシタケレドモ、是ハ兩方重

大デアアル、目的」ノ方トヤハリ「治安ヲ妨

害スベキ事項」ト此二ツガ重大ナ要件デア

リマスカラ、是ハ兩方共ニ大事デアアル、決

シテ後ノ「治安ヲ妨害スベキ事項」ダケヲ

吾々ガ御聽キシテ置イテハ、是デハ不安心

デアリマス、ソコデ私ハ「目的ヲ以テ」ト云

フコトニ付テ少シ御意見ヲ聽カナイト、今

マデ御答辯ニナッタ所デハ非常ニ不十分ト

思ッテ居リマス、昨日林司法大臣ハ「目的ヲ

以テ」ト云フ意味ハ、考ヲ以テヤル場合、

特別ノ故意ヲ必要トスルト申サレマシタ

ガ、考ト云フコトニナリマスト是ハ全ク出

版者頒布者ノ主觀的ナ問題、他人ノ考デハ

ケナイ考、故意、斯ウ云フコトデアリマスナ

ラバ、全ク其人ニ付テ主觀的ニ考ヘナクチ

ヤナラヌ問題デアリマス、サウ致シマス、
他ノ第三者カラ見マシテ人心惑亂、軍秩紊
亂、財界攪亂ト見ラレマシテモ、其出版者、
頒布者ガ國家社會ノ爲メデアル、或ハ軍秩
再建ノ爲デアル、或ハ財界ヲ革新サセル
爲デアル、斯ウ云フ考ヲ以テヤリマスナラ
バ、ヤハリ本條ノ適用ハナイト云フコトニ
ナル、是ハ恐ラク御認ニアルト思ヒマスガ、
如何デアリマスカ、全ク本人ガ主觀的ノ考
デ、其爲ニヤル、而モ他ノ證據材料ナドヲ
集メテモ之ヲ認定スベキモノガナイト云
フ、斯ウ云フ場合ニ於キマシテハ、本條ニ

當ラナイ、假令客觀的ニハ治安ノ妨害トナ
ルベキ事項デアリマシテモ、本人ガ主觀的
ニ其考ガナイ、證據ノ之ヲ徴スベキモノガ
ナイト致シマス、本條ニ當ラヌト思ヒマ
スガ、如何デアリマスカ

○岩村政府委員 私モ御尋ノ通りニ解釋シ
テ居リマス

○木村委員 サウ致シマス、實ハ斯ウ云フ
大袈裟ナコトヲ御規定ニナッテ、實ハ殆ド意
味ヲ成サヌヤウニナリハシナイカ、今日ノ
一番怪文書等ニ依ッテ、又今日ノ時局カラ憂
フベキ點ハ何デアルカト云フト、主觀ニ依ッ
テ總テ物事ヲ判斷シ、客觀ニ依ッテ見ズシ
テ、自分ハ國家ノ爲デアル、自分ハ財界革

正ノ爲デアルト云フヤウナコトヲ考ヘテ、
眞ニ純眞ニサウ考ヘテ——若イ人ナド全ク
サウ云フ考デヤル、其事ガ實際カラ考ヘマ
スト「治安ヲ妨害スベキ事項」ニナッテ居
ル、ソレガ今日非常ニサウ云フ文書ガ多イ
ノミナラズ、ソレガ全然入ラヌコトニナレ
バ、怪文書ノ殆ド大部分ト云フモノハ入ラ
ヌモノニナリハシナイカラ私ハ心配スルノ
デアリマス、其點ハ放任サレテ置イテ差支
ナイデセウカ、ソレヲ御伺致シマス

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、是モ實
ハ或ハ御答ガ具體的デナイト又御質問ヲ受
ケルカモ知レマセヌガ、私ノ先ヅ怪文書ト
シテ取締ヲシナケレバナラヌト思ヒマス事
項等ニハ、隨分議會制度ノ否認、斯ウ云フ
ヤウナコトガアルノデス、昭和維新、實力ニ
依ッテ、或ハ直接行動ニ依ッテ議會制度ヲ否
認シ、或ハ破壊シナケレバナラヌ——是ハ

實例モアッタノデスガ、議員ニ暴行ヲ加ヘテ
吾々ノ主張ヲ貫徹シナケレバナラヌ、斯ウ
云フヤウナ文書ガアル、國ヲ憂フルノ精神
ニ於テハ或ハ怨スベキ點ガアリマセウガ、
其手段ニ至ッテハ相當私共カラ考ヘテ不都
合デアルト云フヤウニ考ヘラレル怪文書ガ
隨分アリマス、目的ハ國ヲ愛スル精神デア
テモ、手段ガ今日ノ國憲ヲ破壊スルト云フ

ヤウナ隨分過激ナ、矯激ナ怪文書モ私ハ見
タコトガゴザイマス、總テガサウ云フ風デ
アルトハ申シマセヌガ、サウ云フモノモ相
當アルノデス、私ノ見マシタ中ニハ相當ニ
ゴザイマス

○木村委員 ドウモ私ハ政府當局ニ——此
際ハ内務大臣ナリ軍部ノ當局ニ御伺致サナ
クテハナラヌガ、今ノヤウニ主觀ノ目的ガ、
私ガ今申シマシタヤウニ國家ノ爲メ、軍ノ
爲メデアル、財界ノ爲メデアル、サウ云フ
コトデ書イタ怪文書ト云フモノハ全然適用
ガナイト云フコトデアリマス、私共ガ考
ヘマスルト、今日マデ出マシタモノノ中デ
ハ大部分ソレニ當嵌ラヌコトニナル、殊ニ
軍ニ關係アル、軍人ノ方々ナド從來斯ウ
云フ怪文書ガ色々出テ居ルヤウデアリマス
ルガ、サウ云フ人達ト云フモノハ皆國家ノ
爲メデアル、社會ノ爲メデアル、斯ウ云フ
コトヲ公然ト公判廷ニ於テモ申述ベラレテ

居ル譯デアリマスカラ、サウ云フモノハ放ッ
テ置イテ一向差支ナイ、取締ラヌデモ宜イ、
折角斯ウ云フヤウナ法ヲ出サレテモ、サウ
云フモノハ放任シテ置イテ宜シイ、サウ云
フコトデ目的ヲ達スルノデアリマセウカ、
私ハサウ云フコトデハ大部分適レテシマフ
コトガ出來ル、況ンヤ此法ガ出マシテ、何々

ノ「目的ヲ以テ」ト、斯ウ出テ居ルノデア
ルカラ、目的ハキチント其人ハ主觀的ニ國
家ノ爲メト決メテシマッテ、サウシテ治安ヲ
妨害スベキコトヲヤル、證據モ一切他ニ出
ナイヤウニスル、他人ニモ話サナイ、サウ
云フ自分ノ陰ニ思ッテ居ルヤウナコトハ、證
據ナド一切出ナイヤウニシテシマフ、斯ウ
云フヤリ方デアリマス、一向之ニ觸レナ
イト云フコトニナッテ、怪文書ハ徒ニ横行ス
ル、斯ウ云フ結果ニナル、ソレデ差支ナイ
デアリマセウカ、是ハ内務大臣及軍ノ當局
ニモ御伺ヲ致シマス

○潮國務大臣 色々御問答ヲ拜聽シテ居リ
マシテ考ヘマスルノニ、目的ト云フコトノ
考ヘ方ニ依ッテ餘程違フト思ヒマス、深い遠
因ハ國家ノ爲メ、軍ノ爲メ、斯ウ考ヘテ居
リマシテモ、事實ガ證據調、其他ノ關係ニ
於テヤハリ人心ヲ惑亂スル目的ダト云フコ
トガハッキリシテ、サウシテ而モソレガ治安

妨害ノ事項ニ當ルト云フコトニナレバ、ヤ
ハリ遠イ——遠因ニ於テハ國家ヲ思フ爲ニ
ヤリマシタコトデアッテモ、直接ノ目的ヲ一
ツ見出シテ、サウシテ其方法トシテ斯ウ云
フ手段ヲ執ルト云フヤウナコトガ治安妨害
ニナレバ、ヤハリ此法ニ入ル、サウ云フモ
ノハ捨置ケルモノデハナイト考ヘマス

○大山政府委員 只今ノ目的ノコトニ付テ

御答致シマスルガ、何ト言ヒマセウカ、動機ト申シマセウカ、大目的ト言ヒマセウカ、國家ノ爲ニト云フヤウナ考デアリマシテモ、其治安ヲ妨害スル事項ガ軍秩ヲ紊ルト云フコトヲ知ッテ居レバ、而モサウ云フコトハ、直接ノ目的ハ軍秩ヲ紊ルコトハ能ク分ル、國家ノ爲メデアアルガ、直接ニ一時軍秩ヲ紊ルト云フコトハ能ク承知シ、勿論ソレガ目的ト云フヤウナコトモアリ得ルノデアリマス、詰リ近因ト申シマセウカ、サウ云フヤウナ場合ハ當然入リ得ル、自分ノ今ヤッテ居ル治安ヲ妨害スル事項ヲ掲載シタ文書、此文書ハ軍秩ヲ紊ル目的ニ合スルト云フコトノ意思ガアレバ、結局其目的デアルト云フコトニナル、其ズツ前ノ大前提ガ國家ノ爲メデアルト云フヤウナコトガアリマシテモ、ソレハ茲ニ言ッテ居ルモノトハ少シ觀念ガ違フ、ソレカラ今御話ノ中ニモ、蔭ニ隠レテ居ッたら分ラヌデヤナイカト云フ意味ノ御言葉ガアリマシタガ、眞ニ目的ガアルト云フコトヲ前提トスルノデアリマスカラ、實ハ紊亂ノ目的ハアルケレドモ、蔭ニ隠レテ居ルカラ分ラヌ、心理ノ狀態デアルカラ分ラヌデヤナイカト言ヘバ、是ハ即チ證據問題ニナル

ノデアリマスカラ、此處ニ言ッテ居ルノハ、眞ニ其目的ガアルカナイカ、ソレガ證明ガ出來ルカ、出來ヌカト云フ問題ニ依ッテ違フト思ヒマス、念ノ爲ニ加ヘテ置キマス

○木村委員 今ノ内務大臣、大山政府委員

ノ御答辯ハ一向諒解出來マセヌ、今ノ内務大臣ノ御答辯ハ結局色々點カラ證據トカ、サウ云フ所カラ調べテ、目的ガアッ場合ノ御答辯デアアル、サウ云フコトハ私が聽イテ居ルコトデヤナイ、證據等ガ舉ラナイ場合、サウシテ國家ノ爲メ、軍秩ノ再建ノ爲メト、斯ウ云フコトヲ言ッテ居ルノデアリマスルガ、私ノ御尋シタコトノ御答ニナッテ居リマセヌ、ソレカラ大山政府委員ノ御答モ私ノ尋ネテ居ル所ニ當ッテ居ラナイ、アナタノ御答ハサウ云フコトヲヤルト、結果トシテ軍ノ秩序ガ紊レルガラウ、斯ウ云フコトヲ豫想シテ居ルナラバ、之ニ當嵌マルノダト云フヤウニ聞エマシタガ、ソレハ此軍秩ヲ紊亂スル目的ヲ以テノ中ニ入レル譯ニ參ラヌト思フ、是ハ後デ司法ノ當局ニ御尋ラシテ差支アリマセヌケレドモ、サウ云フ結果ガ生ズルデアラウト云フコト、目的トハ全然別デス、出版者、或ハ販賣者ガ假令如何ナル結果ガ生ズルデアラウト豫想致シテ居リマシテモ、目的ガ軍秩ノ再建デ

アル、國家ノ爲メデアルト言ヘバ、目的ハソレ以外ニハアリマセヌ、ソレヲ主張シタガ爲ニ、斯ノ如キ結果ガ生ズルデアラウト云フヤウナコトハ、目的トハ、ソレハ結果ノ豫想デアアル、結果ノ豫想ト目的トアナタハ混同サレタ御答辯デアアル、サウ云フコトデ此法ヲ解釋サレルト飛ンデモナイコトニナリマスガ、是ハ恐ラク私ハ岩村政府委員モ御認メニナルデアラウト思フ、結果ノ豫想ト目的ト云フモノハ違フモノデアルト云フコトハ御同感デアラウト思フ

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、只今ノ

目的ノ點デアリマス、國ヲ愛スル志ト云フカ、志ガアルガ、先ヅ國憲ヲ破壊スルコトガ必要デアアル、例ヘバ議會制度ヲ破壊スルコトヲ目的トシ、之ニ依ッテ昭和維新ヲ斷行スルト云フヤウナ場合ニハ、私ハ此第一條ニ觸レルト思ヒマス、ソレカラ或ハ御尋ニ齟齬スルカモ知レマセヌガ、目的ノナイ場合、是ハ二條デ、俗ニ謂フ怪文書ノ場合、ノミデアリマス、第二條デ目的ノナイ場合、詰リ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ掲載シタ場合ハ二條デ考ヘマス、目的ノナイ場合デモ二條ニ當ル場合ハ、怪文書——俗ニ所謂怪文書デアレバ二條ニ該當スル場合ガアルト思ヒマス

○木村委員 ドウモ此點ニ於テハ私ハ政府

當局ニ於テマダ十分ノ御考ガ一定シナイト思フ、先程ノ大山政府委員ノ如キコトデ、私ハ此法律ヲ適用サレテハ非常ナ危險ニナルト思ヒマス、皆ガ心配スルノガ當然ダナリマス、先程ノ大山政府委員ノヤウナ結果ヲ豫想シテ居ッタナラバ目的ニナル、斯ウ云フヤウナコトデ差支ナイノデアリマスカ、是ハ責任アル御答辯ヲ御伺シナイト、私共ハ此問題ヲ考ヘルニ付テ進メルコトガ出來ヌト思フ

○大山政府委員 御答致シマス、私結果ヲ

豫想シタト云フ風ニハ申サナカッタト思ヒマス、私ガ今申シマシタノハ、行爲目的ヲ以テト言ッテ積リデアリマス、大目的デナク、今岩村政府委員ノ言ハレマシタヤウナ意味デ、實際掲載シタ事項ガ其事ノ目的ガ——行爲目的ガ此法案ニ豫想シテ居ル所ニ合致スルナラバ、之ニ當嵌ル、サウ云フ積リデ申上ゲタノデアリマス

○川崎委員 關聯シテ一寸……

○熊谷委員長 最モ簡單ナラバ許シマス

〔傍聽席ニテ發言スル者アリ〕

○熊谷委員長 傍カラ指圖スルコトハ御免

蒙リマス

○川崎委員 第一條ノ目的ノコトニ付テハ

昨夜勝田君カラモ御質問ガアッタ、今又木村君カラモ御質問ガアリマシタガ、其當局ノ御答辯ヲ伺ッテ居リマス、私モ昨夜ノ御答辯ハ寧ろ稍、明瞭デアッタヤウニ思ヒマシマス、只今ノ木村君ノ御質問ニ對スル御答辯ハ、木村君ト共ニ益、昨夜ヨリ却テ此點ノ疑ヲ大キクシテ來タ感ガアルノデアリマス、私ハ關聯デスカラ多クハ言ヒマセヌガ、何卒內務、司法、陸軍三省ニ於カレマシテ篤ト御考慮願ヒマシテ、此點ニ付テ吾々ニ對スル明確ナル御當局ノ解釋ヲ此際御示シヲ爲サラナケレバ、此法案ノ審議ハ餘程困難ヲ來スト思ヒマスカラ、此點希望ヲ申述ベテ置キマス

○木村委員 只今川崎君カラ申上ゲタコトハ私モ同様デアリマス、其點ハ政府部内ニ於テモウ少シ御研究ニナリ、シッカリシタ御方針ヲ御決メニナラヌト、之ヲ吾々ハ唯漫然ト通シテシマフ譯ニハ參リマセヌ、非常ニ危險デアリマス、今御答ニナッタヤウナコトデアラナラバ、何モ人心惑亂、軍秩紊亂、財界攪亂ノ目的ヲ以テ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ掲載シタ文書、圖書、斯ウ御書キニナル必要ガナイ、サウ云フ意味デアラナラバ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ掲載云々、他ノ從來ノ新聞紙法デアルトカ、或ハ出版法等ニ規

定セラレテ居ル規定ノ方法ト同ジデアル、新聞紙法ナリ、出版法ト此點ガ違フノダト隨分繰返サレテ、今日マデ説明サレテ來タノデアリマスガ、サウ云フコトデアレバ、治安ヲ妨害スベキ事項ノ下ニ括弧ヲ御入レニナッテ置ケバ宜イ、人心惑亂トカ、軍秩紊亂トカ、括弧ニシテ御入レニナッテ置ケバ宜イ、ソレヲサウ爲サラナカッタ、即チ新聞紙法ナリ、出版法ノ規定ト違ッタ形式ヲ以テ、上ニ目的ヲ御示シニナッタト云フコトハ、茲ニ違フ所ガアルト云フコトヲ先刻カラズット今マデ吾々ハ聽イテ來タ點デアル、サウスルト今日ニナルトソレヲ全ク混同サレタ御答辯ニナルノデアリマスカラ、此點ニ付キマシテハ今私ハ繰返シマセヌ、今私ノ疑問ノ點ヲ述ベテ先程ノヤウニ、十分ニ御方針ヲ、解釋ヲ確定サレンコトヲ希望致シマス

○熊谷委員長 其點ニ付キマシテハ政府ニ於テ御協議ニナッテ、午後ノ會議デハッキリ御述アラランコトヲ希望シマス

○木村委員 斯ウ云フ規定ヲ置キマスルト、サウスルト結果ハドウナルカト言ヘバ、結局治安ヲ妨害スベキ事項ヲ掲載シタル文書トカ、斯ウ云フコトガ具體的ニ現ハレテ來マスカラ、檢察ノ當局ハ何處ヲ見テ先ツ考ヘルカト云フト、治安ヲ妨害シテ居ル

記事ガアルカドウカ、斯ウ云フコトニ第一ニ眼ヲ著ケマシテ、サウシテ先ヅ一應ハ人ヲ總テ引張ルト云フコトニナル、總テ引張ッテ取調ヲスル、サウシテカラ目的ガアルカナイカ、斯ウ云フ私ハ取調方ヲシナクチヤナラヌト思ヒマス、サウスルト一應ハ誰デモ總テ治安ヲ妨害スルト、斯ウ見タナラバ、總テ引張ルト云フ、斯ウ云ウ危險ニ曝サレテ居ルト思ヒマス、其點ハ當局ハドウ御考ニナリマスカ

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、其點ガ私ガ先程申上ゲマシタ通り、此治安ヲ妨害スベキト云フ字句、是ハ非常ニ私ハ御研究ヲ願ハナケレバナラヌ點ダト申上ゲタ所以デアリマス、此解釋ハ色々ナリマセウガ、先程申上ゲマシタ通り、相當ニ進ンダ字句ト思ヒ、治安ヲ妨害スベキ事項ニ當ルト見テ居ルノデアリマス、先程モ申上ゲマシタ通り、國家社會ト公共ノ秩序ヲ害スル虞ノアル時、或ハ朝憲紊亂、安寧秩序ノ紊亂、斯ウ云フヤウナ事項、尙ホモウ少シ具體的ニ申上ゲマスルト、暴力ニ依ルトカ、或ハ不法ナル手段デ安寧秩序ヲ紊スト云フヤウナコトヤ、今日ノ新聞紙法違反ニ對スル大審院ノ判令ハ略決ッテ居リマス、相當ニ事實トシテハ重イ事實デアリマス、サウ云

フ事實ガアリマシタナラバ、先ヅ文書ガ目ニ觸レルノデアリマスカラ、先程御話ノヤウナ風ニ其文書ヲ見マシテ、此文書ハ相當ニ過激ナ文書デアル、治安ヲ妨害スベキ事項ニ當ルト云フ事實ヲ認メタ後デ、果シテ是ガドウ云フ目的デ之ニ當ルカ、大體サウナラウト思ヒマス、ケレドモマア文書ニ少シ名前デモ署シテ居ナイ文書デモアレバ、直チニソレハ治安ヲ妨害スベキ事項ダト云フコトデ取締ヲスルト云フコトハ不當デアリマスケレドモ、治安ヲ妨害スル事項ト云フコトハ相當重大ナ事項ト私共ハ考ヘテ居リマス、ソレカラ調ベテ可ナリ其目的ヲ證明スルト云フコトニハナラウト思ヒマス

○木村委員 非常ニ其點ハ重大ナ點デアリマシテ、私ハ今岩村刑事局長ノ言ハレタヤウナヤリ方ニ結局ナルト思ヒマス、サウスルト、是ハ刑事局長ガ實際一々ノ事件ヲ御取扱ニナルナラバ大シタコトガナイカモ知レマセヌケレドモ、巡查ナリ憲兵ガ直接此法文ヲ適用スル譯デアリマスカラ、勿論一過ハ總テ是デ引張ッテ來テシマウ、刑事局長ハ後デ色々證據ト云フヤウナ點カラ辯明ノ餘地ハアルト云フヤウナコトヲ申サレマスケレドモ、サウ云フ辯明ヲスルトカ、裁判所ノ法廷デ言開キスルトカ、サウ云フコ

トハ問題デヤナイ、サウ云フ風ニ引張ラレテ、サウシテ身體ノ自由ヲ拘束サレテ、社會的ノ非常ナル影響ヲ與ヘル、斯ウ云フコトガ大問題デアル、ソコデ斯ウ云フ五年トカ、或ハ三年以下ノ懲役トカト云フヤウナ非常ナ重大ナル、從來ニ曾テ見ザル刑罰ヲ科サレル際ニ於キマシテハ、只今申サレタヤウナコトデ此法ヲ實施スルト、非常ナ不安ガアルト云フコトハ私ハ當然デアルト思フ、ソコデサウ云フ其人權蹂躪ヲ益、今後高メシメルヤウナコトヲ何カ防グ御考ガアリマスカドウデアリマスカ、ヤハリ從來ノヤウニ此法ヲ警察官ナリ、憲兵ニ之ヲ實行サセテ之ヲ放任シテ置ク、斯ウ云フ御考デアリマセウカ、私ハソレニ關聯シテ申上ゲテ置キマスガ、選舉法ニスラ警察官ニ對スル職權ノ濫用ニ關スル罪ガアル、斯ノ如キコトヲ引張ッテ、サウシテ其事ガ實際無實デアッタ、斯ウ云フ時ニ當ッテハ、斯ノ如キコトヲ敢デシタ者ハ職權濫用、是レ位規定シテ嚴重ナ罰ガアッテモ宜イト思フ、何等ノソレニ對スル所ノ規定モ此法文ノ中ニハナイ、是ハ選舉法ノ濫用ノ問題位ナ話デハナイノデアリマスカラ、何カ特別ノ御考ガ此際アルノデアリマスカ、人權蹂躪ヲ防グヤウナ方法ニ付テ御考ガアリマスカ

○岩村政府委員 只今御尋ノコトハ非常ニ

重大ナコトデコザイマシテ、私共モ此法ノ運用ト云フコトニ付テハ相當注意シナケレバナラヌト思ッテ居リマス、人權ヲ尊重シナケレバナラヌコトハ申スマデモゴザイマセヌ、要スルニ法ハ之ヲ運用スル人如何ニアルノデゴザイマス、運用スル場合ニ人ニ對スル監督ト云フコトガ一番大事デアルト思ヒマス、其方法トシマシテハ、重要ナル事件ハ今日檢事ガ直接指揮スルヤウニナッテ居リマス、澤山ノモノヲ檢事ガ指揮スルコトハ出來ナイガ、重要ナモノニ付テハ特ニ檢事ノ指揮ヲ待ッテ、サウシテ取調ヲスルト云フコトニナッテ居リマス、サウ云フヤウナ事件ハ、普通之ヲ報告事件ト申シマスルガ、報告事件ト致シマシテ、十分其法ノ運用ニ付テハ注意ヲシ、其取扱ニ付テハ注意ヲスルコトニ依ッテ運用ヲ誤ラヌヤウニト云フヤウナ方法デモ執ッたら如何カト思ヒマス、其他府縣ニ依リマスルト、檢事正ガ指揮スル場合、更ニ檢事長ガ指揮ヲスル場合、或ハ檢事總長ガ指揮ヲスル場合、檢察事務ノサウ云フモノニ付キマシテハ、出來ルダケ此法案ガ施行セラレマスレバ、運用ニハ注意スベキモノデアルト、私共立案ノ時カラサウ云フヤウナ點ニハ十分ニ注意ヲシテ居

ルノデアリマス

○木村委員 只今ノ刑事局長ノ御答辯ノヤ

ウナ從來ヤッテ居ッタ、殊ニ斯ウ云フ問題ニ付テハ檢事ヲシテ指揮セシメル、サウ云フコトデハドウモ私共ガ此法ヲ見マシテ、人權蹂躪ニ互ルソレヲ防グノハ不十分デヤナイカト思フ、之ニ付テ此人權蹂躪ヲ防グコトニ付キマシテモ、政府當局デ私ハ相當御考ニナラヌト、斯ノ如キ問題ニ對シテハ從來ノヤウナ取扱方デハイカヌデヤナイカト思ヒマス、只今ノ御答辯ダケデハ、コノ手段ダケデハ私ハ不満足デアルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○熊谷委員長 其點ニ關シマシテ内務當局

ノ御意見ハドウデスカ

○萱場政府委員 警察官ノ司法警察官ト致

シマシテ、此法律ニ依ッテ犯罪ヲ捜査スル實際ノ場合ヲ想像致シテ見マス、或ル不總ナル文書ガ手ニ入ッタト云フ場合ニ於キマシテ、是ハ一般警察ノ檢閲ノ關係上カラ致シマシテ、ヤハリ内務本省デ統一シナクテハナラヌコトニ相成ルノデアリマス、其内容ガ安寧秩序ヲ紊亂スルト云フコトニナリマスレバ、内務大臣ノ名ニ依ッテ發賣ヲ禁止スル、當然此連絡ガアルコトト思ヒマス、或ハ其程度ニ達シナイモノハ不問ニ附

シマス、サウシテ實際ノ警察官ノ働キト致

シマシテ、不問ニ附サレタモノニ付テ尙ホ捜査ヲ進メテ行クト云フヤウナコトハ有リ得ナイコトト思フノデアリマス、併ナガラ其邊ノ運用ニ付キマシテ或ハ間違ナイト云フコトハ保證出來ナイノデアリマスガ、之ニ付テハ其間違ヲナカシムル爲ニ色々方法ヲ講ジナケレバナラヌト思ヒマスガ……

○木村委員 内務省デ斯ウ云フ安寧秩序ニ

關スルコトデアルカラ、統一サレルト云フコトハ、ソレハ結構デアリマスケレドモ、ソレデハ私ノ言ウタ目的ハ達シナイ、先ヅ人ヲ警察ニ引張ッテ來ル、檢事局ニ引張ッテ來ル、サウ云フ事態ガ生ズルコトガ是ガ重大デアリマス、隨テサウ云フ警察ナリ、檢事局ニ引張ラレル前ニ、内務當局ノ指揮ヲ仰ガセル御考ガアリマスカドウデスカ、引張ッタ後ニ調べ上ゲテ、サウシテ内務當局ニ是ハドウスルカト云フヤウナコトデハイケマセヌ

○萱場政府委員 是ハ申上ゲルマデモナク

捜査ノ著手ト云フコトニナリマス、内務省ガ之ヲ指揮スル譯ニ行キマセヌ、ソレデ實質的ナ問題ト致シマシテ、假ニ出先デ文書ガ手ニ入ッタト云フ場合ニハ成ベク早く内務省ニ之ヲ報告サセマシテ、サウシテ禁

止スベキモノナリヤ否ヤ、或ハ不問ニ附スベキモノナリヤ否ヤト云フコトニ付テ判定ヲ下シマシテ、サウスルコトガ自然何ト申シマスカ、度ヲ過シタ捜査ニ行カナクナルヤウニ、非常ニ防グコトガ出来ルデヤナイカ、斯ウ思ッテ居リマス、詰リ禁止ニナラナイモノニ付テ捜査ヲ實際ニ續ケルト云フヤウナコトハ先ヅ絶無トナルデヤナイカ、其點ニ統一ガ附キ得ルデヤナイカ、斯ウ思ッテ居リマス

○岩村政府委員 一寸御答ヲ落シテ居リマシタ、先刻稟議ト申シマシタガ、具體的ニ申シマスト色々種類ガゴザイマス、恐ラク御心配ノ場合ハ捜査著手ノ稟議ト云フ場合デアルト思ヒマス、或ル文書ガ出版セラレテ手ニ入ル、之ヲ手ニ入レマシタナラバ

檢事ナリ、檢事正ノ所ニ持ッテ行ッテ見セテ、是ハドウモ捜査シナケレバナラスト云フ場合ニハ、更ニ檢事長ニ對シ捜査ニ著手ノ稟議ヲスルコトモアリマス、其指揮ノ方法モ色々ゴザイマス、恐ラク其手續ヲ執レバ宜イト思ヒマス、サウ云フ途ニ依ッテ監督スル方法モゴザイマス、是ダケ申上ダテ置キマス

○木村委員 今ノ岩村刑事局長ノ御答辯ハ、サウ云フ方法モアルト云フノデハ――

實ハ方法モアリマセウ、併シ斯ウ云フ場合ニ付キマシテハ全部此法ヲ適用スルト云フコトハ、全部檢事正ノ指揮ヲ仰イデ、サウ云フ文書ガ手ニ入ッタ時ニハヤラレル、斯ウ云フコトニナラスト、サウ云フコトガアルト言フノデハ任意ニナリマスカラ、ヤラウトスル檢事局デハヤッテモ宜イ、警察官ガ其積リデアリマスルナラバヤル、自分デ勝手ニヤル、斯ウ云フコトニモナリマスカラ、ソレガ全部斯ウ云フモノニ付テハ、此第一條ノ適用ニ付テハ、檢事正ノ指揮ヲ仰グ、斯ウ御決メニナリマスカドウカ、サウ決マラストハッカリシナイ

○岩村政府委員 私ハ今此處デ唯サウ決メルト云フコトヲ申上ゲル譯ニ參リマセヌガ、斯様ナ法案ニ類似ナモノニ付テハ斯様ナ手續ヲ執ッテ居リマスモノモアリマス、恐ラク此法案ガ通過致シマシタナラバ、ソレト同一ノ取扱ヲスルノガ適當デアルト私ハ考ヘテ居リマス

○原委員 關聯事項一寸一點ダケ――木村委員ノ御質問ハ洵ニ御尤ナ點デ、皆疑惑ヲ抱ク點デアリマスガ、政府委員ノ御答辯ヲ聽イテ居デドウモ分ラナイ、此目的罪――第一條ノヤウナ目的ガ犯罪ノ構成要件ニナッテ居ルノデアリマスカラ、唯此法案

ダケデハナイ、極ク分リ切ッタコトと思フノデスガ、其犯罪ヲ檢舉スル場合、即チ犯罪ヲ捜査スル場合ニ於テ、果シテ被檢舉者ニ其目的ガアルヤ否ヤ、又治安ヲ紊スモノデアルカドウカ、是ハ不可分のニ考ヘテ、サウシテ之ヲ勾留ナリ、或ハ勾引ナリスルト云フ手續ニ及ブト云フコトハ是ハモウ刑事訴訟法ノ本旨カラ言フテモ、罰則ノ本旨カラ言フテモ當然過ギル程當然ナ問題デアリマス、最初文書ガ出タカラ、ソレデ目的ガアリハシナイカト云フノデ、直グ被告人ヲ引張ッテ拘束スル、ソレカラ段々ニ其目的ガアツタカ否ヤト云フコトヲ訊ネルヤウナコトハ吾々想像ガ付カナイノデアリマス

ガ、此點モ一ツ十分ニ當局ニ於テ御審究ノ上、午後明確ナル御説明ヲ願ヒタイ、捜査機關ニ任ズル檢事モ、檢事正モ警察官モ皆之ハ一體ヲ成シテ捜査ニ任ズルモノデアリマスルカラ、其理想ヲ全ウスル爲ニハ、ドウシテモ私ノ言フヤウナ方法ニ出デナケレバナラスト思フノデアリマスルカラ、其點ヲ御願致シテ置キマス

○熊谷委員長 此場合一寸御諮リ致シマス、先般理事益谷君ガ委員ヲ辭任セラレマシテ、暫ク同君ノ缺員ヲ補ッテ居ラナカッタノデアリマシタガ、尙ホ同君ハ理事デアッタ

ノデアリマシテ、其理事ノ補缺モ補ッテ居ラヌノデアリマスガ、今度又同君ガ委員ニナラレマシタカラ、同君ヲ理事ニ推薦シテ如何デアリマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○熊谷委員長 異議ナシト云フコトデスカラ、サウ御願致シマス

○田万委員 一寸議事進行ニ付テ――午後退職積立金法案ヲ是非トモ不穩文書ト引換ヘテ御審議願ヒタイト思ヒマス、此希望ダケヲ申シテ置キマス

○熊谷委員長 ソレハ休憩後御協議ヲ願フコトニ致シマシテ是デ休憩暫時休憩シマス、午後一時半カラ開キマス

午後零時二十分休憩

午後一時四十分開議

○熊谷委員長 是ヨリ開會致シマス

○熊谷委員長 マダ司法大臣ガ見エマセヌガ、御始ニナッたら如何デスカ

○木村委員 此第一條ノ人心惑亂ト云フコトニ付テ、私御伺致シタイト思ヒマスガ、人心惑亂ノ意義ト其實例ニ付テ、ドウ云フコトヲ御考ニナッテ居ルカ御伺致シタイ

○萱場政府委員 私カラ立法ノ趣旨ヲ申上ゲマス、法律的ノ分ハ司法省カラ申上ゲマ

ス、昨日申上ゲマシタ通り、廣ク一般民心ヲ惑ハシテ之ニ衝撃ヲ與ヘ、サウシテ社會ノ不安ヲ醸成スルト云フ意味ノモノニ使ッテ居リマス、デアリマスカラ單ニ局部的ノ特定範圍ノ人ヲ惑亂スルニ過ぎズシテ、廣ク社會一般人ヲ惑亂スルニ至ラザルモノハ、マダ人心惑亂ト云フコトハ出來ナイト、斯ウ思フノデアリマス、例ヘバドウ云フコトヲ言フノカラ、更ニ具體的ニ申上ゲマシナラバ、直接行動ニ依リマシテ、社會機構ニ重大ナル改變ヲ加ヘントスル、或ハ大衆暴動ヲ誘發セントスト云フヤウナコトデ以テ、著シク社會ノ不安ヲ惹起セントスル目的ヲ有スルコトガ、人心惑亂スル目的ヲ以テト云フ言葉ニ當ル積リデ、立法致シタノデアリマス、尙ホ個々ノ場合ニ付キマシテハ、御手許ニ差上ゲテ置キマシタ怪文書ノ實例ニ基イテ、御覽ヲ戴キタイト思フノデアリマス、此不穩文書ノ實例ノ中ノ一ノ中、初メカラ六ニ當ルノガ、此人心惑亂ニ當ル所謂不穩文書デヤナイカト思フノデアリマス、尙ホ法律的ノコトニ付キマシテハ、司法省ノ方カラ申上ゲマス

○岩村政府委員 只今ノ御答デ大體ハ盡キテ居リマス、尙ホ細カイ實例ヲ御聽キシタ上デ御答申上ゲマス

○木村委員 一寸實例ヲ以テ御尋シテ見タイノデスガ、近頃停車場ナドデ日「ソ關係ノ急迫ト云フヤウナコトデ、隨分澤山「パンフレット」見タイウナ物ガ發賣サレテ居リマスガ、ア、云フノハ是ニハ當ラヌ譯デアリマスカ

○岩村政府委員 内容ヲ拜見致シマセヌト、果シテ當ルカ當ラヌカ分ラヌト思ヒマス、其内容ガ非常ニ國交ニ影響ガアリ、或ハ日露戰ヲ交ヘルトカ云フヤウナ記事ヲ掲ゲテ居ルト云フコトニナリマス、或ハ内容如何ニ依ッテハ之ニ當ル場合ガアルカモ知レマセヌ、其内容ヲ一寸拜見シマセヌト御答ヲ申上ゲ兼ネマス

○木村委員 ソレデハ此間問題ニナッタヤウデスガ、私ハ存ジマセヌガ、アノ杉浦君ガ廣田内閣ノ打倒ト云フヤウナコトヲ申シテ、「パンフレット」デサウ云フヤウナノガ出タ、是ハ此場合ニ當リマスカドウデアリマス、ソレカラモウ一ツ今迄隨分出テ居ルヤウデスガ、何々内閣ノ罪惡一覽表デアルトカ、或ハ次ノ内閣ノ豫想ヲ書イタモノデアルトカ、サウ云フノハドウデアルカ

○岩村政府委員 御尋ノ點モ實ハ事實ヲハッキリ伺ヒマセヌト、御答ガ誤ルヤウニナリマス、單ニ内閣ニ反對デアルト云フヤウ

ナコトダケデハ、之ニ觸レル場合ハ少カラウト思ヒマス、併シ書キ方、其記事如何ト云フコトガ問題ニナリマスカラ、抽象的ニ御答ヲシテハ誤ルト思ヒマス

○木村委員 内閣ノ豫想ト云フノハドウ云フノデスカ

○岩村政府委員 内閣ノ豫想モ私ハ同様ダト思ヒマス、記事ノ如何ニモ依リマスケレドモ、大體御尋ノヤウナ趣旨ナラバ當ラナイト思ヒマス、表題如何ニ拘ラズ内容如何デスカラ、内容ガ非常ニ過激ニシテ之ニ觸レルヤウナ事項ナラバ、マア當ルト言ハナケレバナラス、御尋ノ場合ニハ當ラヌガラウト思ヒマス

○萱場政府委員 御答致シマス、只今ノ日「ソ」ノ場合デゴザイマスガ、ア、云フモノハ行政廳ト致シマシテモ、安寧秩序紊亂ニ當ルモノトシテ、處分ヲ致シテ居リマセヌ、デアリマスカラ況ヤ此條項ニハ今マデノ所ハ當ラナイ積リデゴザイマス、ソレカラ内閣ノ豫想或ハ倒壊ト云フコトヲ、單ニ文書デ書イタ物、或ハソレニ感想意見ヲ加ヘテモ、本法デハ決シテサウ云フモノヲ豫想シテ居ルノデハゴザイマセヌ、當リマセヌ

○木村委員 モウ一ツ御伺シタイノハ、軍部ヤ政黨、財閥ノ巨頭ト云フヤウナ者ノ個

人的ノ攻撃ヲスル、併シ是ハ財界ナリ、政黨ナリ、軍部ナリノ擾亂ヲ目的トスルヤウナ意味デ、サウ云フ目的デサウ云フ個人ノ攻撃ヲスルナラバ、ヤハリ之ニ當リマスカ、當リマセヌカ

○岩村政府委員 只今御尋ノ場合モ抽象的デハ一寸御答申上ゲルト誤ルカト思ヒマス、モウ少し或ハ具體的ニ意見ヲ御尋ネ下サレバ、御答ヘ出來ルカモ知レマセヌ、軍部、財閥、政治家等ノ批判ノ場合ニハ當ラヌト思ヒマス、具體的ノ例デモ御示シ下サレバ、御答出來ルガラウト思ヒマス

○木村委員 實ハ警保局ニハ澤山サウ云フ材料ハ私ハアルト思ヒマスガ、今マデ出タイウナ物ハ大概之ニ當リマスガ、當ルト私ハ思ヒマスガ、今マデ出タイ不穩文書ヲ一々内容ヲ申上ゲル譯ニモ參ラヌノデアリマシガ……

○萱場政府委員 今マデ出タイ物デ、此法律ガ通過致シマスレバ、或ハソレニ當ルノデヤナイカト思ハレル物ハ、是ハ昨日申シマシタ通り十三件位アルノデヤナイカト思ヒマス、其他ノ物ニ付キマシテハ、相當數ハアリマスケレドモ、程度ガ直接行動ヲ示唆スルトカ、著シク社會ノ公共ノ不安ヲ醸成スルト云フ程度ニ至ッテ居ルモノハ、サウ澤

山ハナイト思ヒマス、唯一種類デアッテモ、

二種類デアリマシテモ、部數が多ク出ルト云フ關係ガアリマシテ、サウ云フ物ヲ頒布スルコトニ依ッテ著シク害ガアルト云フコトニナリマスカラ、今マデ當ルダラウト思フモノハ十三四種デアリマスケレドモ、部數ノ關係ヲ考ヘマスト、將來モ種類ガ多クナクテモ、澤山部數ガアルト云フコトニナレバ、ヤハリ取締ル必要ガアル、斯ウ考ヘマス

○木村委員 ソレカラ政黨ノコトデ一寸御聽キシタイノデスガ、政黨ヲ撲滅シ、政黨ヲ否認スル内容ヲ持ッタ文書ハ、之ニ當ルト御認ニナリマスカドウデアリマスカ、政黨ヲ否認シ、政黨撲滅ヲ内容トスル文書ハ之ニ當ルカ、當ラヌカ

○菅場政府委員 私共ノ立法ノ趣旨ト致シマスノハ、議會制度ヲ否認スルト云フコトニ、其結果ソレハ行クノデヤナイカト思ヒマス、ソレハ實例ノ中ニモ御手許ニ差上ゲテ置イタ次第デアリマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○木村委員 今ノハサウスルト當ル、斯ウ云フ御見解ト解シテ宜シウゴザイマスカ

○菅場政府委員 詰リ其内容ガ議會政治ノ否認デアリ、同時ニ結論ハ當然ソコニ導カ

レルト私ハ思ヒマス

○木村委員 人心惑亂ニ付テハ其程度ニ致シマスガ、次ニ軍秩紊亂ノ意義ト……

○熊谷委員長 木村君、一寸御發言ノ前ニ申上ゲマスガ、司法大臣ハ貴族院ノ方ニモアルサウデアリマスカラ、此場合ニ於テ先刻ノ問題ニ付テ御發言ガアルナラバ御發言ヲ求メテ置イタ方ガ宜イト思ヒマス、如何デアリマスカ、司法大臣ハドウデアリマスカ

○林國務大臣 先程御尋ガアッタサウデアリマスカ、私貴族院ニ參ッテ居リマシテ、ドウ云フ御趣旨デアッタカ、ハッキリ分リマセスケレドモ、此法案ニアリマス「目的ヲ以テ」ト云フ意義ハ、ドウ云フコトカト云フ御尋デアッタコトヲ、政府委員カラ承リマシタ、サウ云フ御尋トシテ御答致シタイト思ヒマス「目的ヲ以テ」ト云フ言葉ハ、既ニ刑法其他刑罰法規ニ相當使ッテ居ル言葉デ、自ラ意義ガ定マッテ居リマス、學問的ニ申シマスト、普通故意デハ足りナイ、特別ノ故意ヲ要件トスル場合ニ當リマス、例ヘバ著シイ例デ申セバ、刑法ノ内亂罪ニ朝憲紊亂ノ目的ト云フコトガアリマス、同ジ暴動行爲ヲシマシテモ、朝憲紊亂ノ目的ナラバ内亂罪、サウデナケレバ騷擾罪ト云フヤウナ形ニナッテ居リマス、アレト同ジ意味デアリ

マシテ、此法案ニ特別ノ意味ヲ附シタ譯デゴザイマセヌ、要スルニ普通ノ故意ガ法律ニ觸レタ三ツノア、云フヤウナ不正ノ目的ヲ以テ、治安ヲ害スル事柄ヲ、出版物ニ依ッテ爲シタ場合ニ當ルノデアリマス

○木村委員 私ハ總テノコトヲ政府委員カラ説明ガアッテ、御答辯セラレルト思ヒマシタガ、只今ノ點ハ昨日司法大臣ニ御聞シテ居リマスカラ、私ハサウ云フコトヲ實ハ御聞シタノデハナイ、昨日ノ御答辯ニ基イテ實ハ御聞致シマシタノデ、詰リ此第一條カラ言ヘバ、目的ガ國家社會ノ爲デアル、國家社會ノ改善ノ爲ト云フ大キナ目的ヲ以テ出ス文書、或ハ軍秩ノ再建ト云フコトニ目的ヲ置イテ、サウシテ軍ニ關スル色々ナ批判ヲスル文書デアリマス、サウシテ其出サレタモノガ、客觀的ニ見テ治安ヲ害スベキ事項ニナッテ居ル、併シ本人ハ全ク國家社會ノ爲デアル、或ハ學者ガサウ云フコトヲ問間ヤリマセウ、學者ガ國家ノ爲デアル、軍秩再建ノ爲デアル、財界ノ革新ノ爲デアルト云フヤウナ見地カラ書イタコトガ、治安ヲ妨害スベキ事項ニナッテ居ル、サウ云フモノハ之ニ當ラヌカ、斯ウ云フ質問ヲ致シマシタ所ガ、當局ノ御答辯中ニ明瞭ヲ缺ク所ガ少クナカッタデアリマス、ソコデ是ハ

三相デ御打合ニナッテ御答願ヒタイ、斯ウ云フ經過ニナッテ居ルノデアリマス、サウ云フ意味ニ於テ御答辯願ヒタイト思ヒマス

○林國務大臣 私ノ今御答シタ意味ハ、只今具體的ニ仰セニナッタ問題ニ付テノ御答ニモナッテ居ル積リデアリマス

○木村委員 サウ云フモノハ當ルカ當ラヌカト云フコトヲ、ハッキリ御答辯願ヘレバ宜シウゴザイマス

○林國務大臣 詰リ國家社會ノ爲ニスル目的ヲ以テ、或ル事柄ヲ書イタ、其事柄自體ヲ客觀的ニ見レバ、治安ヲ害スルト云フ事柄デアル、斯ウ云フ場合トスレバ當リマセヌ

○木村委員 其答辯ナラバ私ニモハッキリシマス、唯サウ云フコトデアレバ、本法ガ目的トスル怪文書ノ取締ト云フコトハ、殆ド用ヲ爲サヌヤウニナッテシマフデヤナイカト云フコトヲ申シテ居ルノデアリマス、詰リ主觀的目的ト云フモノガ、司法大臣ノ言ハレルヤウニ、特別ノ故意ヲ必要トスル、ソレハ全ク主觀的ノ問題デアル、此主觀ノ問題ニ依ッテ、客觀ノ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ掲載シタル文書圖畫ト云フモノガナクチャナラヌ、斯ウ云フ主觀ト客觀ノ兩方ニ互ッテ居ル其主觀ノ要件ヲ缺クナラバ、如何ニ治安ヲ妨害スベキモノデモ、之ニ當ラナイト

云フノガ、私ノ解釋デアッテ、只今司法大臣ノ御答モ亦其通りデアル、ソコデ解釋トシテハ司法大臣ト全然一致シマスガ、悖テサウ云フコトニスルト、今日マデノ怪文書ノ一部分ト云フモノガ、此適用ヲ受ケヌヤウニナッテ了ヒハシナイカ、殊ニ陸軍ノ若イ人達ノ中ニハ、何レモドノ公判廷ニ於テモ、國家社會ノ爲ト眞ニサウ思ッテ色々ノコトヲ言フ、斯ウ云フコトニナリマシタナラバ、是ニハ一向當ラヌデヤナイカ、殊ニ當局ハ右翼ト云フ言葉ヲ使ハレマスガ、其右翼ノ運動ニ於テハ左様ナコトガ私ハ少クナカラウト思ヒマスガ、サウスルト怪文書ノ取締ナドト云ッテ、大キナ聲ヲ出シテ社會ニ出シマシテモ、結局肝腎ナ所ハ是ノ適用ガナイノデヤナイカ、斯ウ云フコトヲ私ガ申シテ居ル譯デアリマス

○林國務大臣 私ノ言葉ガ或ハ足りナカタノデ、御了解ヲ得ナカッタ存シマスガ、國家社會ノ爲ニ圖ル目的デアリマシテモ、非常ニ矯激ナ思想ヲ以テ不法ノ手段ニ訴ヘテ、此目的ヲ達スルト云フヤウナコトガアルト致シマスレバ、假令結局ノ目的トスル所ハ國家社會ノ革新デアリマシテモ、其目的ヲ達スル爲ニハ普通ノ手段デハイカヌ、或ハ暴力ニ訴ヘナケレバナラヌ、或ハ軍秩

ヲ紊亂シナケレバイカヌ、今ノ軍ノ秩序ヲ破壞シ、或ハ今ノ經濟狀態ヲ全然攪亂シテ了ハナケレバイケナイト云フヤウナ矯激ナ思想ヲ以テ、結局ノ目的ハ國家社會ノ革新ニアッテ、私利ヲ圖ルノデハナクテモ、其手段トシテサウ云フ矯激ノ方法ヲ取ッテ軍秩ヲ紊亂シテ、今ノ狀態ヲ破壞シテ了ハウ、或ハ今ノ經濟狀態ヲ破壞シテ了ハウ、サウフ云コトヲ言ッテ、ソレヲ手段トシテ自分ノ眞ノ目的ヲ達シヨウト云フヤウナ考ノ場合ニハ、ソレハヤハリ一番奥ノ目的ト云フモノハ國家社會ノ革新デアリマシテモ、直接ノ目的ハ軍秩ヲ紊亂シ、財界ヲ攪亂スルト云フコトニナリマスノデ、サウ云フ矯激不當ナ考デヤル場合ニハ、是ハ當ルト思ヒマス、サウデナクシテ眞ニ國家社會ノ革新ヲ圖リ、サウシテソレノ自分ノ信ジテ居ル實際ノ事實ヲ論評シ、其論評スルコトガ偶、財界ニ惡イ影響ヲ與ヘル、偶、軍ノ秩序ヲ紊亂スル結果ガ起ル、サウ云フコトデアッテモソレハ無論當ラナイ、斯ウ云フ意味デ私ハ申シタ積リデアリマス

○木村委員 ドウモ司法大臣ノ御話ハ私ニハ分ラヌデスガ、司法大臣ガ今ノヤウニ暴力手段デナケレバナラヌ、軍ノ秩序ヲ破壞シナケレバナラヌト云フ、サウ云フ手段ヲ

論ジタコトガ、丁度目的ノ中ニ入ルヤウナ御説明デアリマスガ、ソレハ此後段ノ治安ヲ妨害スベキ事項ニナル、上ノ方ノ目的ノ所デハソレハナインデス、アナタノ今仰セラレタコトハ何デアルカト云フト、後段ノ方ノ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ掲載シタル方ニ、是ハ客觀的ニ見テ治安ヲ妨害スルト云フモノヲ言フノデアッテ、目的ノ方ハ是ハ主觀的ノモノデナケレバナラヌデアリマスカラ、今御答辯ニナッタヤウナコトデハ、此條文ハ讀メマセヌ、是ハ如何ニ司法大臣デモ、今御答辯ニナッタヤウナコトデハ、法ノ解釋ハ出來ヌト思フ

○林國務大臣 客觀的ニ治安ヲ害スル事柄ハ是ハ問題ハナイ、客觀的ニ治安ヲ害スル事柄ヲ現ハシ、其現ハシタノガ如何ナル主觀的ノ事情ニ依ッテデアルカ、ソレガ詰リ問題デアル、其主觀的ノ事情ト云フモノガ、普通ナラバソレヲ認識シテヤレバ宜シイ、普通ナラバサウ云フコトヲ知ッテヤレバ宜シイ譯デアリマスガ、本法デハサウデハナイ、知ッタケデハイカヌ、サウ云フコトヲ期スル爲ニヤッタノデアル、即チソレガ先程來申ス特別行爲デアリマス、是ハ學問的ニハ區別ハ極メテ明瞭デアルト私ハ考ヘテ居リマス、先程申シマシタ通り、外ノ犯罪ニ

付テモ度々用ヒテ居ル所ノ言葉ナンデアリマシテ、ソレト意味ガ少シモ違ハナイ、ソレデ大概御分リニナル積リデアリマスケレドモ、尙ホ御尋ガアレバ御答ヘ致シマス

○木村委員 ドウモ私ニハハッキリ致シマセヌ、手段ヲ目的ノ中ニ御含メニナッテ御解釋ニナリマスルガ、例ヘバ暴動ヲシナクチャナラヌ、大衆ノ力ニ依ッテ破壊シナクチャイカヌ、斯ウ云フコトヲ論ジテ居ル部分ガ、ソレガ目的ト御考ヘニナル、サウスルト目的ト云フ意味ガ、普通ニ吾々ガ考ヘテ居ルノト違フノデアル

○林國務大臣 先程暴力ノコトヲ申シタノハ、此法案ノ直接ノ關係ニ於テ申シタノデハナイ、眞ノ奥ニ考ヘタ事柄ガ發シテ或ル事ヲスル場合、世ノ爲、人ノ爲ニスルノデアッテモ、ソレヲスルニ付テハ殺サナケレバナラヌ、人ヲ殺ス積リデ殺ス、斯ウ云フコトニナルト、ソレハヤハリ人ヲ殺ス目的ニナル、ソレハ唯例デ申上ゲタノデアリマス、國家ノ爲ニ圖ルノデアッテモ、國家ノ爲ニ圖ルノニ普通ノ手段デハイケナイ、軍ノ秩序ヲ紊亂シ、今ノ軍部ヲ破壊シテシマハナケレバナラヌト云フ考ヲ起シテ、先ヅ軍ノ秩序ヲ破壞スル爲ニ軍ノ治安ヲ害スル、斯ウ云フ風ニ進ンダ場合ガ、之ニ當ルト云フコ

トヲ申上ゲタ積リデアリマス

○木村委員 今司法大臣ノ言ハル、ヤウニ、軍ノ秩序ヲ破壊スル爲トナレバ、ソレハ明ニ目的ニ入リマス、併シサウ云フ目的デナクテ、國家ノ爲メ、或ハ軍ノ秩序ヲ再建スル爲メアルト、斯ウ云フ目的ヲ以テサウシテ色々コトヲ書立テル、書立テルコトガ軍ノ秩序ノ破壊ニ關スルヤウナコトヲ書イテ居ルカモ知レマセヌ、ソコデ軍ノ秩序ノ破壊ト云フコトハ目的デハナイ、ソレハ手段ニ過ギナイ、サウ云フコトガ結果トシテ起ッテ來ルニ過ギナイ、サウ云フ場合ハ私ハドウモ今御話ニナッタヤウナコトト違フデアラウト思フ、軍ノ破壊ト云フコトガ目的ノ爲トスウナレバ、ソレハ目的ノ中ニ入ッテ來ルト思ヒマスケレドモ、ドウモ手段デヤナイカ、手段ト目的トハ一緒ニ見ラレヌデヤナイカ、サウ云フ風ニ非常ニ此條文ニ付テハ、何度御聽キシテモ分ラヌカモ知レマセヌガ、非常ニ此儘デハ解釋スルノニ——解釋ト云フカ、一般ノ國民ガ之ニ依ッテ人權ノ蹂躪ト云フヤウナコトガ頻々ト起リハシナイカ、目的ガ斯ウナッテ居ルカラ——目的トナッテ居ルカラ是ハ觸レナイト思ッデヤッタコトガ、實ハイヤサウ云フコトモ皆之ニ入ルノダト、斯ウナリマス、ソ

コヘ人權蹂躪ノ事實ガ——犯罪ガ頻々ト起リハシナイカト思フ、斯ウナリマスカラ、其點ガ一般のニ分ルヤウニハッキリシナイト、此條文デハ實施ガ出來ナイ、斯ウ云フコトニナリハシナイカト思フ

○林國務大臣 私ハ其點ハハッキリシテ居ル積リデ御答シテ居ルノデアリマス、要スルニ治安ヲ害スル事實ヲ掲載シ、治安ヲ害スルト云フコトヲ認識シテ居ルダケデハイカヌ、ソレダケデハイケナイ、其外ニ人心ヲ惑亂スル目的トカ、軍秩ヲ紊亂スル目的トカ、財界ヲ擾亂スル目的トカ、サウ云フモノガ必要ナンデ、唯治安ヲ害スル事柄デアルト云フコトヲ認識シテ掲載シタノデハ足ラナイノデアルト云フコトナノデアアル、御尋ノ事柄ト喰違ヒハナイヤウニ思ヒマス

○木村委員 ソレナラバ斯ウ云フコトヲオ書キニナレバ私ハ宜イト思フ、ヤハリ認識トハ違フト仰シヤルケレドモ、目的トオ書ニナルカラ、倫理學デモ目的論ト云フモノガアルシ、總テ目的ト云フモノニ付テハ、決ッタ大體定義ガアル譯デアアル、今司法大臣ノ御話ノヤウデアアルナラバ、ヤハリ認識ト云フヤウナコトナラ、先ヅ當タルト思フノデスガ、サウ云フ擾亂スルト云フコトヲ認識シテ、治安ヲ妨害スベキ事項ヲ掲載シタ

ル文書、圖畫ト云フコトデアアルナラバ、御説明ノヤウニナル、併シ目的ト云フコトヲ此處ニオ書キニナルト、私ハ違ッテ來ハセヌカ、サウ云フ事柄ヲ認メテ居ルト云フコトト、自分ノ目的トシテ居ルコト、ハ別デアアル、自分ノ目的ヲ實行スル上カラ、如何ナルコトガソコニ起ッテ來ルカト云フコトヲ認識スルコト、目的ト云フコトハ明ニ區別シナケレバナラスト思フ、ドウモ之ヲ目的ノ中ニ入レラレルノハ、御無理デヤナйкаト思フ

○林國務大臣 ソレハ今ノ御話デスト、却ッテ反對ノ結果ニナリマス、認識ガナケレバナラストコトハ、是ハ論ハナイ、如何ナル犯罪ニ付テモ認識ガナケレバ、犯罪ハ成立シナイ、唯認識ダケデ犯罪ガ成立スルト云フコトニスルノハ、如何デアラウカト云フノデ、其以上ニ特別ノ目的ノアルコトヲ要件トシマシタ、今御話ノ、認識ノナケレバナラストハ當然デアリマス、認識ノナイ場合ニハ犯罪ニナリヤウガナイ、丁度反對ノ結果ニナルト思ヒマス

〔實例ヲ舉ゲテヤリ給ヘ〕ト呼フ者アリ

○木村委員 實例ハ先程カラ申シマシタヤウニ、五・一五事件デモ、二・二六事件デ

モ、總テ若イ軍人ハ國家ノ爲メデアルト云フ、斯ウ云フ目的ヲ以テ色々文書ガ出テ居ル、斯ウ云フモノガ之ニ當儀マルカドウカ、斯ウ云フコトヲ御尋シテ居ル

○林國務大臣 實際ニ出テ居ル文書等ニ付テ、今御答スルコトハ避ケタイト思ヒマス、ソレハ篤ト内容ヲ檢討シタ上デナイト、責任アルコトハ申セナイト思ヒマス、一寸速記ヲ止メテ戴イテ申上ゲタイト思ヒマスガ……

○熊谷委員長 ソレデハ一寸速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○木村委員 只今ノ司法大臣ノ御答辯ハ、私ガ最初カラ當局ニ斯ウデハナイカト言ウテ居ルノト、全然最後ニ於テ一致シテ來マシタ、一致シテ來マシタカラ、ソレデ私ハ當局ノ考ヘテ居ル此解釋ト云フモノハ、間違ッデナイト云フコトヲ認メル、唯サウ致シマスルト、先程カラ申上ゲマスルヤウニ、不穩文書取締法ナドト大キナモノヲ出シテ、實ハドン／＼逃ゲラレル途ガアル、斯ウ云フコトガ明瞭ニナッタ、併ナガラソレハ逃サズニ、ヤハリ治安ヲ妨害スベキ事項ト、斯ウ客觀のノ方面カラ見テ、先程砂田君ガ仰セラレルヤウナ、拷問ヲシテ何トカ犯罪

ヲ認メサセヨウト云フコトガ行ハレルト思ヒマス、併シソレハ私ノ考ダケヲ申述ベテ置キマシテ、唯私ハ今解釋ヲ聽イテ居リマスノデ、最初カラ解釋ガ當局ノ間ニ區々デアルカラ、司法大臣ノ御答辯デ、其點ハ一應御聽キシテ置クコトニ致シマス

○熊谷委員長 内務當局モ同一デアリマス

○潮國務大臣 内務省モ全ク司法省ト同様ニ考ヘマス

○木村委員 ソコデ軍秩ノ紊亂ト云フコトハ、昨日軍當局カラ、軍ノ統帥、軍政、是等ノ秩序ヲ紊亂スルコトガ軍秩ノ紊亂デア、或ハ軍部ノ秩序ヲ紊亂スル、或ハ軍ノ秩序ヲ基礎的ニ破壊スルト云フヤウナコトモ申シマシタガ、餘リハッキリ致シテ居リマセヌ、ソコデ是ハ例示ヲ一ツ御願シタイト思フ、ドウ云フコトヲ軍秩紊亂ト御考ニナッテ居ルカ、事例ニ付テ御説明ヲ願ヒタイ

○大山政府委員 軍秩ノ紊亂ト云フコトハ、軍ノ統帥、或ハ團結ヲ害スル、又ハ軍存立ノ基礎ヲ動搖セシムルト云フヤウナ處ノアルコト、又一面カラ言ヒマス、軍人軍屬ニ對シテ軍ノ紀律ヲ紊亂スルヤウナ思想、或ハ行爲ヲ煽動スル、若クハ獎勵スルト云フヤウナコトヲ以テ、軍秩ヲ紊亂スル

モノト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○木村委員 軍部内ニ色々ナ派閥關係ガアルト云フヤウナコトデ、或ハ行動派ハ誰々デアルトカ、或ハ統制派ハ誰々デアルトカ云フ、隨分サウ云フ文書ガ澤山出テ居リマスガ、ア、云フモノハ之ニ當リマスカ、當リマセヌカ

○大山政府委員 唯ソレダケ承ッダケデハ、ハッキリ御答シ兼ねマスケレドモ、今申シマシタヤウナコトヲ目的トシテ、サウシテ大イニ紊亂スルヤウナコトヲ書ケバ、ソレニ當ルト思ヒマス

○木村委員 モウ一ツ、二ツ聽キタイノデスガ、例ヘバ軍ノ色々ナ瀆職事件ノ内容トカ、或ハ辱職事件トカ、サウ云フヤウナ軍ニ關スル色々ナ非違、サウ云フコトヲ内容トシタ本ガ出ルト云フコトハ、之ニ當リマスカドウデアリマスカ

○大山政府委員 公安ヲ妨害スル事項ト云フコトニナル程度デアリマシタナラバ、ソレハ先刻申上ゲルヤウナ目的ナラバ當然入ルト思ヒマス、今御話ノヤウナコトデ、ソレガハッキリ入ルカドウカト云フコトハ、モウ少シ詳シク御話ヲ承リマセヌト申上ゲ兼ねマス

○木村委員 其點ハ其程度ニシテ置キマ

ス、財界攪亂ノ意義ハ先程カラ御聽キ致シマシタガ、色々ナ増稅案ノ内容ト云フヤウナコトヲ、例ヘバ財界攪亂ノ目的ヲ以テ増稅案ノ内容ナドヲ書ク本ガ出マシタラ、ソレハドウデアリマスカ、是ハヤハリ此條項ニ當リマスカ

○林國務大臣 此條文ニ當リマスノハ、事柄自體ガ治安ヲ害スベキ事項デナケレバナラヌト思ヒマスカラ、唯増稅スルカラト云フコトハ、決シテ治安ヲ害スルコトト心得マセヌ、ソレデスカラ今ノ御尋ナラバ當ラヌモノト考ヘマス

○木村委員 増稅案ノ内容ガ出マス、財界ヲ攪亂スル、治安ヲ妨害スベキ事項デアルト云フコトハ、明瞭デアリマスガ、サウスルト是ハ出版法違反ニナリマスカ、ドウデアリマスカ

○萱場政府委員 ヤハリ其増稅案ノ内容ニ依ルコトト思ヒマスガ(木村委員)政府ハ斯ウ云フ増稅ヲヤルト云フコトヲ發表スル……ト呼フ)ソレハ今マデノ取扱トシテハ當ラナイコトニナッデ居リマス、出版法ノ扱ヒト新聞紙法ノ扱ヒデ……

○木村委員 第一條ニ「出版シタル者」トアリマスガ、是ハドウ云フ御解釋デアリマスカリマスガ、是ハドウ云フ御解釋デアリマスカリマスガ、是ハ出版法第一條ニア

○萱場政府委員 ソレハ出版法第一條ニア

リマスコトヲ使ヒマシタモノデ、印刷、發賣、頒布、此三ツヲ含メテ出版ト解釋致シマス、尙ホ印刷、頒布スル者ガ別ニアリ得ルコトヲ考ヘマシテ、頒布者ヲ別ニ舉ゲテ居リマス

○木村委員 サウシマス、單ニ文書ヲ書イタ者、人心惑亂トカ、軍秩紊亂トカ、財界攪亂ノ目的ヲ以テ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ執筆シタ者、所謂著者ト云フモノハ、何等之ニ觸レヌヤウニ思ヒマスガ、其通りデアリマス

○林國務大臣 今ノ御尋ノ點ハ刑法ノ一般ノ法則ヲ適用致シマシテ、共犯者トシテ關係シマス

○木村委員 共犯者ト云フコトナラバ、是ハ共犯者ノ觀念カラ來ナケレバナラヌノデアリマシテ、出版ヲスルト云フコトニ付テ意思ノ連絡ガアル、斯ウ云フ場合ニ共犯者ニナルノデアリマシテ、人心惑亂、軍秩紊亂、財界攪亂ノ目的ヲ以テ、治安ヲ妨害スベキ事項ヲ、唯執筆シテ置クダケデアリマス、其モノヲ所謂出版者ナルモノガ、其人ト何等意思ノ連絡ナクシテ持ッテ行ッテ出版シタ場合、執筆者ハ之ニ當ラヌト思フガドウデアリマス

○林國務大臣 自分ガ執筆シテ置イタモノ

ヲ、全ク連絡ノナイ他人ガ意思ニ反シテ出シタヤウナ場合ハ、之ニ當ラナイト思ヒマス、共謀シテヤレバ正犯ニナリマス、或ハ從犯ノ關係ニナルコトモアリマス、或ハ間接正犯ニナルコトモアリマセウガ、サウ云フ關係ガ全ク認メラレヌ場合、即チ自分ガ書イテ出ス氣モナイ、其中ニ關係ナイ他人ガ出スト云フコトデアレバ、是ハ當ラヌコトデアルト思ヒマス

○木村委員 サウスルト、サウ云フコトハ隨分世間ニハ澤山アルト思ヒマス、自分ノ書イタモノヲ自分ノ友人ガ持ッテ行ッテ、是ハ一ツ出版シタラ賣レルダラウト云フノデ、其内容モ見ズニ出シタ出版者ハ之ニ當ラヌヤウニ思ヒマスガ、如何デスカ

○林國務大臣 今ノ御尋ノ場合ノヤウニ、全然執筆者ト出版者ガ共犯關係ガナイ場合ニハ、之ニ當ラナイ譯デアリマス

○木村委員 執筆者モ出版者モ當ラナイノデスカ

○林國務大臣 連絡ガ全然ナケレバ之ニハ當ラヌト思ヒマス

○藏原委員 先刻私率聯デ質問シタ時ニハ、出版シタ者ハ第四條ノ未遂罪ニ當ル、斯ウ云フヤウニ政府委員ノ刑事局長ハ御答ニナッテ居リマシテ、今ノ司法大臣ト違フヤ

ウデスカ……

○岩村政府委員 先程ノ御答ハ違ッテ居ラヌヤウニ思ヒマス、御尋ノ趣意ハ既ニ印刷シテアル、即チ文書ノ複製ヲシテアル、ソレガ發賣頒布ニナレバ出版ニナルノデアリマス、出版ノ定義ハ印刷シテ發賣頒布スルコトデアル、ソレガ一ツノ出版行爲デアリ、既ニ印刷シテアルト云フナラ、著手シテ居ルノデアルカラ、未遂ニナルト云フコトヲ申上ゲタ、今ノ司法大臣ノ御答ト其點ハ違ッテ居ラヌヤウニ思ヒマス

○川崎委員 今ノ木村君ノ質問ニ關聯シテ……、簡單ニ申上ゲルト、執筆者ハ治安ヲ妨害スベキ事項ガ掲載シテアルト云フ認識ヲ持ッテ居ル、併ナガラ自分ハ敢テ一般ノ財界ヲ攪亂シ、軍秩ヲ紊亂スル意圖、目的ハ持ッテ居ナイ、唯此原稿ヲ賣ッテ原稿料ヲ取ラウトスル、本屋ハ是ハ面白イ、之ヲ印刷スレバ賣レルダラウト云フノデ、其原稿ヲ買ウテ印刷シテ發賣頒布シタ、ソレモ唯之ヲ出版スレバ儲カルダラウト云フダケデ、何モ積極的ニ財界ヲ攪亂スルト云フ意圖ヤ目的ハ持ッテ居ナイ、併ナガラ之ヲヤレバ財界ハ動搖シテ、人心ヲ惑亂スルダラウト云フ認識ハ持ッテ居ル、又反對ニ本屋ハ儲ケルガ、同時ニ人心ヲ惑亂シテヤラウトシ、執

筆者ハサウ云フ意思ヲ持ッテ居ナイト云フヤウニ「コンビネーション」ハ色々考ヘラレマスガ、ドレガドレニ該當シテ、ドウ云フ罪ニ當ルノデアリマスカ

○岩村政府委員 其場合ハ非常ニ複雑シテ居リマシテ、全部ノ御答ニナルカナラヌカ分リマセヌガ、足ラヌ所ハ又御答致シマス、第一ノ御尋ハ出版者ハ目的ガナイ、是ハ一條ニハナリマセヌ、恐ラク御尋ノ場合ハ二條ニナルト思ヒマス、ソレカラ著作者ハ目的ヲ持ッテ居ルノデスカラ、其目的ヲ知ラナイ出版者ハ、之ヲ利用シテ發賣頒布スルノデスカラ、是ハ間接正犯ノ關係ニナル、是ダケ申上ゲマシタラ、今ノ反對ノ場合ハ能ク御了解ガ願ヘルト思ヒマス

○木村委員 單ナル出版者ハ之ニ依ッテ處罰スルコトガ出來ルト云フコトハ分リマス、ソコデ第二項ニ發行ノ責任者ト云フノガアリマスガ、出版者ト發行ノ責任者ニ付テ御説明願ヒタイ

○岩村政府委員 出版ハ印刷ヲ致シマシテ發賣頒布ヲ致スコトガ出版デス、發行者ハ發賣頒布ヲ爲ス者、是ハ出版法デ定義ガ決ッテ居リマス、出版ト云フコト、發行ト云フコトハ出版法ノ定義ガ決ルコトダト思ヒマス

○木村委員 ソコデ發行ノ責任者ト發行者トハ、必シモ一致スルモノデハナイト思フ、發行ノ責任者トコ、ニ規定シテアルガ、實際ノ著書、著述等ヲ見マシテモ、發行者ト發行ノ責任者トハ、必シモ一致シテ居ナイ、選舉ノ時ノ立看板デモ、作製シテ立テル事務長ト、其立看板ノ責任者トハ一致シテ居ナイヤウニ、發行者ト發行ノ責任者ハ別ダト思ヒマスガ、サウ云フ觀念デ居ラレマスカ

○岩村政府委員 只今ハ出版ト發行ト云フコトニ付テ、御答申上ゲタノデ、コ、ニ發行ノ責任者ト云フノハ、實際發行々爲ニ關與シテ、其責ニ任ズル者ト、斯ウ書イテアリマス

○木村委員 サウスルト發行者ト云フノデアリマスガ、發行ノ責任者ト云フノハ、發行者ト云フ意味デスカ

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、ソコガ出版法、新聞紙法同様ニ、發行ノ責任者ト云フノハ、實際發行々爲ニ關與シタル者、或ハ責ニ任ズル者ガアル、サウ云フ實質的ニ發賣頒布ニ關與シタ者、其實行々爲ニ關與シタ者ヲ包括致シマシテ、發行ノ責任者ト云フ言葉ヲ用ヒテ居ル、出版物デアレバ名前ヲ出シ、ソレガ發行者トナル、名義ヲ借

リタト言ッテハ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、随分小サイ新聞トカ、或ハ他ノ出版物デモ名前ダケ實在ノ人ガアリマス、名前ダケ借りテ居ル、サウ云フ形式ノモノデナク、實際ニ發賣頒布ヲ擔當シ、關與シ、實際ノ責ヲ負フ者デアリマス

○木村委員 今ノ政府委員ノ御説明ノヤウデアレバ、却テ發行者トシタ方ガ誤リガナク、發行ノ責任者ト御書キニナルト形式的ニナルト思フ、發行者ハ誰ガ考ヘテモ實際發行ヲヤッタ者、斯ウ云フコトガ明瞭ニナルト思ヒマス、發行ノ責任者ト云フコトニナルト、發行ヲスル人ハ他ニ本人ガ居ッテモ、發行ノ責任ヲ持ツ人ハ別ナ人ヲ立テ得ル、斯ウ云フコトニナリハセヌカト思フ、責任ヲ持ツ者ハ發行スル者ト、又別ニ考ヘラレルノデハナイカト思フ

○岩村政府委員 只今御尋ノ點デゴザイマスルガ、左様ナ御解釋モ或ハ相當カト思ヒマスガ、特ニ發行ノ責任者ト致シタノハ、普通出版法、新聞紙法等ニ於テモ發行人、發行者ト云フヤウナ文字デ用ヒテ居リマスカラ、ソレト區別ヲ致シマシテ、發行ノ責任者、實際發行行爲ニ關與シタ責任ノアル者、斯ウ云フ記録ト言ヒマスカ、尙ホ詳細ク申シマスルト、發行者タルト編輯者タル

ルトヲ問ハナイ、著作者デアッテモ宜イ、印刷者デアッテモ宜イ、其名義ハドウアリマシテモ、此文書圖書ヲ發行スルコトヲ知ッテソレニ關與シタ者、實際其責ニ任ズベキ者、斯ウ云フ意味デ特ニ發行ノ責任者ト云フ言葉ヲ用ヒタノデアリマス、適切デアルカドウカハ分リマセヌガ、趣意ハサウ云フコトデアリマス

○木村委員 今ノ刑事局長ノ説明ヲ聽キマスト、之ヲ書クコトハ、殆ド何ト書イテ宜イカ、吾々ノ分ラヌヤウニナルト思ヒマス、關與者ト申シマスレバ全部ノ人ヲ書カナクテハナラヌト云フコトニナリマス、普通發行ノ責任者ト云フノハ、大概一人ノ名前ヲ書イデアリマス、今刑事局長ノ言ハレタヤウナ意味デアルトスレバ、發行ノ責任者ト云フモノハ、ソレニ關與シタ全部ノ人ノ名前ヲ書カナクテハナラヌト云フコトニナッテ、實際ト非常ニ喰違フト思フノデスガ、是ハ警保局長ハ如何デアリマスカ

○萱場政府委員 是ハ今警保局長ガ述ベラレマシタ色々ナ印刷人、發行人ト云フコトデアリマスガ、其一名ガ載ッテ居レバ、發行ノ責任者ガ記載サレタモノト認メルト云フ意味デアリマス

○芦田委員 一寸牽聯シテ其點ヲ御伺ヒシ

タイ

○熊谷委員長 簡單デスカ

○芦田委員 二分間デ済ミマス

○熊谷委員長 芦田君

○芦田委員 只今警保局長ノ御説明ハ、例ヘバ現行ノ新聞ノ發行人デスネ、事實新聞ヲ發行シテ居ル人間ト、發行ノ責任者ト云フ者トハ、多クノ場合異ッテ居リマス、ソレト全然同ジ解釋ヲシテ間違ヒナイ、斯ウ云フ御意向デゴザイマスカ

○萱場政府委員 左様デゴザイマス

○芦田委員 ハッキリ致シマシタ

○木村委員 今ノ芦田君ノ質問ニ答ヘラレタ警保局長ノ御答辯ト、刑事局長ノ御答辯トハ全然違ッテ居リマス(拍手)ドウモソレデ御了解デハ一寸困ル(芦田委員「其點ハハッキリシタト云フノデス」ト呼フ)是ハ一ツ御打合せ願ハヌト、サウ全然違ッタ御答辯ヲ戴イテハ意味ガ分ラヌ

○中村委員 茲デ一寸關聯ガゴザイマス、宜シウゴザイマスカ——一分間……

○熊谷委員長 中村君

○中村委員 第四條ノ「但シ印刷者印本引渡前ニ自首シタルトキハ」云々トナッテ居リマスガ、此印刷者ト云フノハ一般ノ印刷業者ヲ指サ、レタノデゴザイマセウカ

○岩村政府委員 業者トハ書イテゴザイマセヌカラ、業者ノミニ限ッテデナク……

○中村委員 サウ致シマスルト關聯シテ質問致シマスガ、司法大臣ニ御尋シマスガ、主トシテ印刷——無論個人ノ家デ印刷機械ヲ据付ケテ印刷スルモノモナイカラ、原則トシテ一般ノ印刷業者ヲ指サ、レタモノト思フガ、一々今後印刷業者ガ印刷ノ注文ヲ受ケタ場合ニ、ドウ云フ文面デアルカ、警察ヘ尋ネニ行ッテ印刷シナケレバ、業務ノ取扱ガ出来ヌト云フコトニナッテ來ルト思ヒマスガ、是ハ憲法上營業ノ自由ヲ制限スルト云フコトニナリハシマセヌカ

○林國務大臣 印刷者ニシマシテモ犯罪ガ成立スルノニハ、此法案ニ定メタ事實ヲ認識シナケレバナリマセヌ、全然知ラズニヤッタ場合ニ當ラヌコトハ論ヲ俟タナイノデアリマス

○熊谷委員長 宜シウゴザイマスカ——木村君

○木村委員 先程ノ御答ハドウデセウカ——全然喰違ッテ居リマスガ……

○熊谷委員長 其點ハ後刻御答ヲ願ヒマシマスカ
○木村委員 私ハ先程ノ御答辯ニ一寸關聯シテ申シテ置キマスガ、警保局長ハ唯一人デ宜イト仰シヤッタケレドモ、刑事局長ノ

御答ニ從フト先刻ノヤウナ場合ニハ、唯一人デハ宜クナイト云フコトニナル、唯一人デ宜シイト言デモ、法ノ規定ガナケレバ、唯一人書ケバ宜イト云フコトニハナラヌ、發行ノ責任者ガ數名アリ得ル、編輯人モ著者モソレニ關聯シタモノハ全部發行ノ責任者、斯ウ云フ御答辯デアリマスカラ、サウスト全部書カナクチャナラヌ、一人デ宜イト云フコトナラバ、ソコニ例外ノ規定ガナイト、一人デ宜イト云フコトニハナラナイ、御答辯ハマダ後デスカ、他ノ問題ヲ言ヒマセウカ（萱場政府委員「他ノ問題ヲ……ト呼フ」）

○岩村政府委員 只今ノ御質問ニ御答致シマス、是ハ一人デモ宜イト云フ解釋デアリマス

○木村委員 一人デモ宜イト云フコトニ解釋スレバ、サウ云フ勝手ナ解釋ハ出來ヌノデアッテ、發行ノ責任者ト云フノガ、先刻御述ベニナリマシタヤウナ意味デアルナラバ、ソレニ例外ノ唯一人デ宜イト云フ規定ガナイ以上ハ、是ハヤハリ違反ニナルト思フ、ソレハ一人デ宜イト云フコトニハナラヌト思ヒマス、ソレデ次ノ頒布ノ所ニ付テ御尋シタイノデスガ、單ナル頒布デアルト云フモノハ處罰セラレナイト私ハ思ヒマス

ガ、單ニ頒布スル、印刷サレタモノヲ一般ニ唯賣捌ク、書物屋カラソレヲ受取ッテ、サウシテ一般ニ賣捌ク、斯ウ云フモノヲ單ナル頒布者ト見ルカ、或ハ或人ガ自分ノ所ニ買ッテ來テ、サウシテ是ハ面白イカラト云ッテ友人ナドニ配ッテヤル、サウ云フ目的モ何モ持タナイ場合——今ノ治安妨害ノ目的ヲ持タズシテヤル場合ハ、之ニ當嵌マラスト思ヒマスガ、ドウデアリマスカ、單ナル頒布者ハ入ラスト思フガ、ドウデアリマスカ

○岩村政府委員 單ナル頒布者ノ場合デアリマススケレドモ、此頒布スル者ガ一條一項ノ目的ヲ持タナイ場合、目的ヲ持タナイモノハソレニハ入リマセヌ

○木村委員 第一條ハソコデ大體當局ノ考ヘテ居ラル、御解釋ハ分リマシタガ、第二條ノ所ノ祕密出版デアリマスガ、「前條第一項ノ事項ヲ掲載シタル文書圖畫ニシテ」云云ト斯ウナッテ居リマスカラ、出版者又ハ頒布者ニ於テ不穩文書タルコトヲ知ルト否トハ、私ハ要件デナイト思ヒマスガ、當局モサウ御考ヘニナッテ居リマスカドウカ、詰リ此第二條ノ犯罪ヲ構成スルノニハ、不穩文書タルコトヲ知ルト否トニ依ラナイ、ソレヲ知ッテ居ルト云フコトガ要件デヤナイ、此出版者、頒布者ハ此犯罪ニ觸レヌ、斯ウ

思フノデアリマスガ、當局ハドウ御考ヘデアリマスカ

○萱場政府委員 其文書圖畫ノ内容ガ、治安ヲ妨害スベキ事項デアルト云フ認識ガ必要デアリマス

○木村委員 サウスルト此條文ノ規定ノ仕方ガ、私ハ惡イデハナイカト思フ、第二條ヲ能ク御覽ニナルト「前條第一項ノ事項ヲ掲載シタル文書圖畫ニシテ發行ノ責任者ノ氏名及住所ノ記載ヲ爲サズ若ハ虚偽ノ記載ヲ爲シ又ハ出版法若ハ新聞紙法ニ依ル納本ヲ爲サザルモノヲ出版シタル者又ハ之ヲ頒布シタル者ハ」ト斯ウナッテ居ッテ、第一條ノ第二項ノ如ク「前項ノ罪ニ該ル文書」ト斯ウナッテ居ナイ、唯第一條ノ規定ニ當ルサウ云フ出版物ガソコヘ出テ居ッテ、ソレヲ複製シタト云フ場合ガ主トシテ當ルノデ、ソレガ不穩文書デアラウト、何デアラウトヲ問ハズ、サウ云フ印刷物ガアルカラ、其印刷物ヲ複製シテ居ッテ、斯ウ云フコトガアレバ之ニ當ルノデアル、詰リ不穩文書デラウト否トヲ知ッテ居ラウガ居ルマイガ差支ナイト、斯ウ解釋シナケレバ是ハ讀メマセヌ、私ハサウ思ヒマスガ、ドウデアリマスカ

○萱場政府委員 第一條ノ第一項ノ事項

ハ、詰リ治安妨害ノ事項ト認メル、サウ致シマシテ出版法又ハ新聞紙法ニ依ル手續ヲ踏マズシテ印刷シ、或ハ頒布シタル者ヲ處罰スルノデアリマスガ、其文書ノ内容ガ不穩文書デアルト云フコトノ判斷ガナクテモ、其事項ニ書イテ居ルコトニ付テノ認識ガアレバ宜シイト思ヒマス

○木村委員 書イテ居ルコトニ付テノ認識ト申サレマス、最初ト少シ御變ヘニナッタヤウニ思ヒマスガ、所謂不穩文書ト云フモノガアッテ、サウシテソレヲ複製ヲシヨウ、併シ複製ヲ出版シ頒布スル者ガ、其不穩文書タルコトノ内容ヲ認識シテ居ナクテハナラヌト、斯ウ云フコトデアリマスカ、サウ云フコトヲ認識シナイデモ差支ナイヤウナ規定ニナッテハ居ナイデスカ、詰リ第一條ノ文書ヲ出版シ頒布スレバ、此罪ガ成立ツノデアッテ、其内容ヲ認識シテ居ラウガ居ルマイガ、私ハ關係シナイヤウニ思フノデス、例ヘバ全クノ無學文盲ノ者ガ、第一條ノ文書ガ手ニ入ッタカラ是ハ面白イ、繪ナドモ付イテ居ルカラ面白インダト云フヤウナ調子デ、出版シ頒布シタル者ハ之ニ當リマセヌカ

○岩村政府委員 此法文ノ書方ニ付テハ、御疑念ガアルカモ知レマセヌガ、目的トスル所ハ、治安ヲ妨害スベキ事項ヲ掲載シタ

ル文書ニ付テト云フ趣旨デアアルノデアリマス、詰リ二條ニ於テハ怪文書ノミヲ狙ッテ居ル譯デアリマス、ソレハ怪文書ダケノ場合デアリマシテ、而モ其目的ヲ要シナイ、斯フ云フ趣意ダ二條ノ規定ガ出來テ居ル、唯怪文書ノ内容ヲ知ラナケレバ、其文書ヲ出版スル故意ガナイノデスカラ、ソレハ此二條ニハ當ラナイノデス

○木村委員 ドウモ今ノ内容ヲ知ラナケレバ、文書ヲ出版スルコトハナイト云フヤウナコトハアリマセヌ、全然文字ナドヲ知ラヌ者デモ、アレヲ一ツ出版シタラドウダト

他人カラ獎メラレテ、サウシテ成程ソレヲ出版シヨウト云フヤウニ、内容ナドハ一切知ラヌデ出版シ頒布スルト云フコトハアリ得ル譯デアリマス、ソレハ當リマセヌカ

○岩村政府委員 此場合ハ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ掲載シタル文書圖畫デアルト云フ認識ガナイ、故意ガナイカラ二條ニハ當ラヌノデス

○木村委員 サウスルト斯ウ云フ規定ヲナサルノハ其點ニ、私ハ條文ノ儘デ申シマストソレモ當ルヤウニ思ヒマス、是ハ當ラヌトハ言ヘナイ、其點ハ御修正ニナラナクチヤナラヌト思フ、ソコデ私ハサウ云フ意味

ガアルト致シマスナラバ、是ハ私カラ見ルト結果犯ニナッテ居ル、サウ云フコトヲヤレバイカヌト此條文カラ見レバ讀メルト思フ、ソコデ斯ウ云フ風ニナサルト、サウ云フコトニナルガ、之ヲ今ノ意味デアルナラバ、前條第二項ノ文書圖畫ヲ複製出版シタル者又ハ之ヲ頒布云々、前條ノズツ目的ノ付イタ意味ヲ入レタ書方ニナサラスト、唯「前條第一項ノ事項ヲ掲載シタル文書圖畫」ト、斯ウ云フ書出デ行クト、其點ハ私ガ先刻申シタモノモ入ルト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○林國務大臣 其點ハ私カラ御答致シテ置キマスガ、政府委員ノ申シタ通りデアリマス、此法案ガ總テ刑法總則ノ適用ヲ受ケル關係ニナッテ居リマスガ、刑法總則ニ於テハ、故意ガナケレバ全然罰シナイノデアリマス、特ニ過失ヲ罰スルト云フ場合ハ、明文ガ要ルノデアリマス、ソレデ治安ヲ害スル事項ヲ記載シタル文書ヲ出版シタモノニ付テ、刑事上ノ責任ヲ負ヒマス場合ハ、所謂

刑法總則ニ定メタ故意ト云フコトガ問題ニナルノデアリマス、全然知ラナイデヤッタ云フ場合ハ、當然當ラナイノデアリマス

○木村委員 御説明ハ一應聞イテ置キマスガ、筆ニテ複寫ヲシタ時ハ之ニ當リマセヌ

カ、筆又ハ萬年筆デ複寫シタ時ハ、之ニ當ラヌト思フガ、ドウ御考デアリマスカ

○岩村政府委員 ソレハ複寫デナクシテ、同一ノモノヲ別々ニ書イタト云フコトニナリマスカラ、複寫デハアリマセヌ、其時ハ出版法ノ違反ニハナリマセヌ

○木村委員 サウスルト適用ガナイノデスネ、併シドウモサウ云フ所ガ、私ハ出版ト云フ文字ヲ御使ニナルカラ、其事柄トシテハ取締ラナクチヤナラヌノニ、取締ガ出來スト云フコトニナッテ、少シ立法ノ精神カラ言フト、ドウカト思ヒマスガ、筆ナリ萬年筆ナドデソレヲ寫シタモノハ一向差支ヘナイト、斯ウナッテ居ル、ソレカラ仲間ノ研究ノ爲ニ複製ヲスルト云フヤウナコトハ、一向私共ハ差支ヘナイト、斯ウ思ヒマス、サウ云フ不穩文書ガ出タ時分ニ、仲間デ研究用ニソレヲ謄寫シテ持ッテ居ルト云フコトハ、一向差支ヘナイト思フノデスガ、ソレハ之ニ當リマスガ、當リマセヌカ

○岩村政府委員 仲間ノ研究用ト申シマスト、ドウ云フコトカ能ク分リマセヌガ……

○木村委員 モウ少シ説明致シマセウ、例ヘバ政治ニ關係シテ居ル者、或ハ色々社會改造ノコトニ付デモ研究ヲシテ居ル者ガ、サウ云フコトニ關聯スル怪文書ガ出タ時分

ニ、各々研究用ニ二十部ナラ二十部位刷ッテ、ソレヲ銘々持ツコトガアル、是ハ有リ得ルコトデアリマスガ、ソレハ一向差支ヘナイト思フノデスガ、ドウデアリマスカ

○岩村政府委員 今ノ御説明ノ場合ハ、極ク少數ノモノヲ個人々々持ッテ居ル場合デスネ、特定又ハ多數ノ者ニ配布スル場合ガ、頒布ト云フコトニナッテ居リマスカラ、今御尋ノヤウナモノハ當ラナイノデアリマス

○木村委員 ソコデ第五條ハソレデ分リマシタ、第三條ノ流言浮説ノ此意義ニ關係致シテ來マスガ、默ッテ文書圖畫ヲ渡スト云フ場合ハ、流言浮説ニ當ラヌト私ハ思フノデスガドウデスカ

○岩村政府委員 只今ノ御話ノ場合ハ流言蜚語、詰リ根ノ無イヤウナ事柄ヲ文書ニ書キマシテ、サウシテ之ヲ流布セシムルト云フ意思ヲ以テ渡シタ場合ナラバ、默ッテ居リマシテモ文書ニシテソレニ希望等ヲ書イテ、ドウカ之ヲ廣ク一般ニ配布ヲシテ貰ヒタイト云フヤウナコトガ書イテアレバ、默ッテ渡シマシテモ此流言蜚語ト云フコトニ當ラナイトハ言ヘマセヌ

○木村委員 ソレハ内容ニサウ云フコトラ書イテアレバ、ソレデ明瞭ニナリマスケレ

ドモ、サウ云フコトヲ書イテナシニ、唯色
色ナ流言蜚語ニ屬スルコトヲ内容トシタモ
ノヲ、色々ノ人ニ唯配ッテ歩ク、ソレハ流
言蜚語ニ當ラヌト思ヒマスガ、ドウデスカ、
其人カラ流布シテ呉レト云フ意思ハ少シモ
ナイ、唯其人ニ渡スコト、傳フルコトが目
的ナデアリマス

○岩村政府委員 只今御説明ノ場合ハ目的
ガ無イ場合デヤナイカト思ヒマス、目的ガ
無クテ渡ス場合ニハ、三條ノ適用ガナイ譯
デアリマス

○木村委員 目的ガ無イト言ハレマスガ、
兎ニ角大勢ノ人ニ傳ヘル意思ハ持ッテ居ル
譯デアリマス、先程御話ノヤウニ、其人カ
ラ又他ニ傳ヘテ呉レト云フヤウナコトデハ
ナクシテ、大勢ノ人ニ其内容ヲ傳ヘル意思
ハアル譯デス、ソレハ之ニ入リマスカ

○岩村政府委員 私ノ説明ガ不十分デア
タカモ知レマセヌガ「人心ヲ惑亂シ又ハ財
界ヲ攪亂スル目的」斯ウ云フヤウニナッテ居
リマスカラ、其目的ガ無イ場合ニハ、此第
三條ノ罪ハ成立シナイデアリマス

○木村委員 第四條ノ未遂罪ノコトニ付テ
一寸御伺シタイノデスガ、第一條乃至前條
ノ未遂ハ、出版又ハ頒布ノ準備行為ヲ言フ
モノガラウト思ヒマス、或ハ先程豫備トカ

準備ト云フモノハ、マダ未遂ニ入ラヌト云
フヤウナ御答辯ガアリマシタガ、例ヘバ單
ニ執筆中ト云フヤウナ時ニハ、マダ是ハ未
遂ニ入ラナイ譯デアリマスカ

○岩村政府委員 單ニ原稿作製中ト云フヤ
ウナ場合ニハ、マダ其程度ニ達シナイと思
ヒマス

○木村委員 其中ニアル印刷者ト云フ者ノ
意義ガ、實ハハッキリ致シマセヌガ、其意義
ヲ一ツ御伺シタイト思ヒマス

○岩村政府委員 是ハ出版法ノ解釋デゴザ
イマスカラ、私カラ御答スルノハ如何カ
ト思ヒマスケレドモ、出版法第一條ニハ印
刷ヲ擔當スル者ヲ印刷者ト云ッテ居リマス、
恐ラク此意味デアラウト私ハ解シテ居リマ
ス

○木村委員 サウスルト出版者ト印刷者ト
ハ違フ、斯ウ云フコトニナルガラウト思ヒ
マス、無論出版者ガ印刷者ヲ兼ネルコトモ
アリマスケレドモ、例ヘバ出版者カラ印刷
ヲ依頼セラレタ印刷屋ハ、此印刷者ニ該當
スルト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○岩村政府委員 該當スルト思ヒマス
○木村委員 サウ致シマスルト、單ニ印刷
ダケヲ依頼サレタ其印刷屋ヲ罰スルト云フ
ノハ、非常ニ不合理ノヤウニ思フノデス

ガ、如何デスカ、ソレカラ關聯シテ御尋シ
テ置キマスガ、此處デハ自首スルト其刑
ヲ免除ストナッテ居リマスガ、印刷者ト云フ
モノハ、總テ何カ犯罪ニナルヤウナコトデ
規定サレテ居ハシナイカト思フノデスガ、
私ハ印刷屋ヲ刑罰ニ付スルト云フコトハ、
非常ニ不合理ノヤウニ思フノデスガ、ソコ
ハドウ云フ風ニ御考ヘデスカ

○岩村政府委員 先程モ一寸申上ゲマシタ
ガ、出版ハ印刷シテ頒布スルト云フコトヲ
言フノデアリマス、出版ト云フ意味ハ、印
刷ニ著手スレバ出版ニ著手シタコトニナル
ト思ヒマス、ソレデ出版デナク出版未遂ニ
ナリマス、ソレカラ印刷者ヲ常ニ罰スルト
云フノデナクシテ、第四條ノ規定ハ、一條
乃至前條ノ未遂罪ハ罰ス、其未遂罪ニ觸レ
タ場合、詰リ犯罪ノ成立シタ場合ノ此印刷
者デアリマスカラ、情ヲ知ラズシテ印刷シ
タ者ヲ、總テ罰スルト云フ趣旨デハナイト
思ヒマス、是ハ但書ニアリマス

○木村委員 サウスルト「印刷者印本引渡
前ニ自首シタルトキハ其ノ刑ヲ免除ス」斯
ウ云フ規定ガアルト、不穩文書ノ印刷ヲ
ヤッタ印刷屋全部ガ、何カ罰セラレルヤウナ
風ニ是ハ讀メルノデアリマス「第一條乃至
前條ノ未遂罪ハ之ヲ罰ス但シ印刷者印本引

渡前ニ自首シタルトキハ其ノ刑ヲ免除ス」
斯ウ云フ規定ガアリマス、不穩文書ノ印
刷ニ關係シタ者ハ、總テ罰セラレルヤウニ
讀メルノデアリマスガ、其點ハ如何デアリ
マスカ

○岩村政府委員 未遂犯ノ成立スル場合ニ
ハ、刑法ノ總則デ決マリマスカラ、如何ナ
ル印刷者ガ一條乃至前條ノ共犯ニナルカド
ウカト云フコトハ、刑法デ決マッテ參リマ
スカラ、サウ云フ解釋上ノ誤解ハナイカト
思ヒマス

○木村委員 サウスルト此刑ニ關係ノアル
印刷者ガ、是ガ會社或ハ法人——マア會社
モ法人ノ中ニ入レマシテ、法人デアルトカ、
或ハ官廳デアルトカ、團體ガ印刷シタト云
フ時ニハ、何人ガ刑事上ノ責任ヲ負フノデ
アリマスカ

○岩村政府委員 此犯罪ハ實質犯罪ト考ヘ
テ居リマスカラ、實際行為ニ關與シタ者ガ、
責任ヲ負フコトニナルト思ヒマス

○木村委員 ドウモ今ノ御答辯デハ「印刷
者」ト、斯ウナッテ居リマス以上ハ、印刷會
社ガソレニ關係シテ居ル時ニハ、其會社デ
アッテ何モ小僧デハナカラウト思ヒマス、官
廳デヤッタ時ニハ其官廳デアッテ、給仕ガ其
印刷騰寫ヲシタカラト云ッテ、給仕デハナカ

ラウト思ヒマス、其點不明瞭デアルト思ヒマス

○岩村政府委員 法人或ハ會社ガ、刑罰ヲ受ケルベキモノデアリヤ否ヤト云フコトハ、學問上問題ニナツテ居リマス、特ニ法人ヲ處罰スル規定ガ無イ以上ハ、實際ニ罪ヲ犯シタ其者ガ責任ヲ負フコトニ解釋ハ決マツテ居リマス、此場合モソレニ依ッテ御諒承ヲ願ヒマス

○木村委員 サウスレバ非常ニ此法ガ不備デアルト思フ、印刷會社ハ當然職工ニ命ジテ印刷サセル、責任者ト印刷者ト云フモノハ違フ、印刷ノ責任者ガ會社デアル時ニハ、其會社ガ其責任ヲ負フベキデアツテ、其會社ノ取締役デアルトカ、理事デアルトカ、サウ云フ人ガ責任ヲ負フベキモノデナケレバナラス、隨テサウ云フ人ニ刑事上ノ責任ヲ負ハセル特別ノ規定ヲ御置キニナラナケレバナラヌ等デアル、ソレヲ此法律ノ上ニ御規定ニナラナイデ、サウシテ今刑事局長ノ御答辯ノヤウナコトデハ、私ハ斯ノ如キ立法ヲスベキモノデハナカラウト思フ

○岩村政府委員 法人處罰ノ特別ノ規定ガ無イ以上ハ、斯ル犯罪ニ付テハ個人罰ガ然ルベキダト思ヒマス、尙ホ法人ハ本來定款等ノ目的ノ範圍内ニ於テ成立シテ居ルノデ

アリマスカラ、法人ニ付テ犯罪ガアリヤ否ヤト云フコトハ、特別ノ規定ヲ要スル譯デアリマシテ、其規定ガナイ以上ハ實際行爲ヲ致シマシタ者ガ責任ヲ負ヒマス

○木村委員 只今ハ立法ヲヤツテ居ル時デアリマシテ、何モ法律ノ解釋ヲシテ居ル時デヤナイ、裁判デヤナイ、隨テ斯ウ云フ法律ヲ御出シニナル其立法ノヤリ方ガ惡イデヤナイカ、サウ云フヤウニ解釋ガ出來ルカラ、其處ガイカヌデヤナイカ、サウ云フコトデ給仕ナリ、職工ナリガ罰セラレタノデハ堪ラヌデヤナイカ、何故コ、ヘ法人デアルトカ、官廳デアルトカ、サウ云フ印刷者ニ付テノ此刑事上ノ責任ニ關スル明文ヲ、何故ニ置カレナカッタカト云フ、其立法ノ上カラ御尋ヲシテ居ル譯デアリマス

○岩村政府委員 法人罰ニスルカ、個人罰ニスルカト云フコトハ、御承知ノヤウニ非常ニムヅカシイノデアリマス、法律ノ議論ハゴザイマス、併ナガラ本件ノ如ク體刑ヲ以テ臨ムモノハ、多ク個人罰ニ致シテ居リマス、法人ヲ懲役其他ノ體刑ニ處スルコトハ出來マセヌカラ、個人罰ニスルノガ普通デアラウト思ヒマス

○木村委員 是ハ內務大臣モヤハリサウ云フ御考デアリマスカ、或ハウツカリシテ居

タト云フコトデアリマスカ、サウ云フコトデ最初カラ立法サレテ居ルナラ、私ハソレハ非常ナ間違ッタ考デアラウト思フ、苟モ不穩文書ヲ印刷スル其印刷ノ會社ノ重役ナドニ、責任ヲ持タセナクチャサウ云フコトヲ防グコトハ出來ナイ、重役ナドニハ一向責任ヲ持タセナイ、官廳デハ其長官ナドニ一向責任ヲ持タセズシテ、サウシテ罰セラレ

ル者ハ給仕デアルトカ、職工デアルトカ、サウ云フコトデ此不穩文書ヲ、未然ニ防グ目的ヲ達セラル、ト御考デアリマセウカ

○潮國務大臣 法ノ解釋ト致シマシテハ、大體司法省ノ解釋ト同様デゴザイマス

○木村委員 イヤ私ハ解釋ハ實ハ御聽キシテ居ラナイノデ、サウ云フコトデ差支ナイカ、サウ云フコトデ一體此犯罪ヲ未然ニ防グ目的ヲ達セラル、御考デアルカ、斯ウ云フコトヲ聽イテ居ル譯デアリマス

○潮國務大臣 大體此立法デ未遂ニ關スル問題ハ解決スルト云フ考デアリマス

○木村委員 其點ハモウ御聽キ致シマセヌ

○林國務大臣 一寸私カラ御答致シマス、第四條ニ付テ木村君ノ御尋ノ點ニ付テ、私ノ所見ヲ此場合申上ゲマス、第四條ハ未遂犯ノ成立スル場合ニ付テ規定致シテ居リマス、隨テ職工デアルトカ、給仕デアルト

カ、唯機械的ニ其仕事ニ認識ナクシテ關與シテ、之ニ當ルト云フコトハアリマセヌ、能ク其實事ヲ知ッテ共犯關係ノ成立スル者ダケガ、之ニ當ッテ參リマス、デスカラ今御話ニナツタ職工、給仕ナドハ實際的ニ當ル場合ハナカラウカト思ヒマス、所デ此法案ノ刑罰ハ何レモ自由刑ニナツテ居リマス、普通ノ取締罰、罰金等ノ規定ニ於キマシテハ、

法人ノ場合ニ於テ從業者ガ違法行爲ヲ過ツテシタ場合ニ於テモ、其社長等ガ責任ヲ負フ場合ガアリマスケレドモ、斯ウ云フ自由刑ヲ科スベキ場合ニ於テハ、事實ヲ知ッテ犯罪行爲ニ關係シタ者ノミガ責任ヲ負フ、法人デアリマシテモ、其主人ニ於テ全ク自分ガ事實ヲ知ラナイ、社員、職工或ハ從業者ナリガ、或ル事ヲシタ場合ニ於テ責任ヲ負フト云フコトハ不當デアラウ、隨テサウ云フ者ニハ責任ヲ負ハセナイ積リデアリマス

○木村委員 其點ハ議論ヲスレバマダ色々アルト思ヒマスガ、一應御聽キシテ置クコトニシマス、尙ホ昨日——本日モアリマシタガ、是ハ臨時ノ立法デアル、成ベク斯ウ云フ狀態ハ早く止メタイ、斯ウ云フ御答辯モアリマシタガ、之ニハ期限ヲオ付ケニナタラドウカ、例ヘバ三年トカ、二年トカ、

本法ヲ有效ナラシムル期間ヲ御決メニナツテハ如何デアリマセウカ、サウ云フ御考ハアリマセスカ

○潮國務大臣 立法ノ趣意トシマシテハ飽クマデ臨時的ノ法律デアッテ、早く此法律ガ無クナルコトガ結構デゴザイマスガ、偕テ然ラバ今日ノ情勢カラ、之ヲ二年、三年ト切ルコトガ如何ナモノデアリマスカ、ソレモ餘程ムツカシイ事情ニアルト思ヒマス、精神ニ於キマシテハ全然木村君ノ御意見ト同様ニ考ヘテ居リマス

○木村委員 私ハ是デ宜シウゴザイマス

○熊谷委員長 ソレデハ齋藤君——總理大臣ハ今本會議ニ行ッテ居ラレナイサウデスカラ、政府委員ニ御尋ニナッテハ如何デスカ

○齋藤委員 私ノ御尋致シタイコトハ、主トシテ陸軍大臣ニ御尋致シタイノデアリマス、陸軍省ノ政府委員ガオ出デニナッテ居ルヤウデアリマスケレドモ、陸軍大臣ハ御見エニナラヌノデアリマスカ

○熊谷委員長 陸軍大臣モ今少シ暇取ルサウデスカラ、他ノ政府委員ニ御質問ヲ願ヒマス

○齋藤委員 ソレデヤ質問ヲ進メマス、私ノ思ヒマスノニハ本法ガ實施サレマシテ

モ、怪文書ハ容易ニ減少ハ致サスト思ヒマス、或ル意味ニ於キマシテハ却テ巧妙ナ方法ニ依ッテ怪文書ハ多クナルノデヤナイカ、此法律ニ依リマシテ怪文書ヲ取締ッテ行クコトガ必要デアリマスケレドモ、午前中村君ノ質問ニモアリマシタ通り、軍ノ内部ガ「コンクリート」ノヤウニ健全デアリマシタナラバ、外部カラ幾ラ怪文書ガ雨ノヤウニ降りマシテモ、ドウモ私ハ影響ヲ受ケルコトガ少イヤウニ思フノデアリマス、寧ロ效果のナコトヲ考ヘマスト、先ヅ軍部ノ所謂肅軍ヲ御圖リニナッテ、此目的ヲ達セラ

レル方ガ、兩々相俟ッテ效果のデナイカト思フノデアリマス、ソコデ御聽キ致シタイノハ、過日本會議デアリマシトラウカ、士官學校ノ教育ニ缺陷ガナイカト云フ議員ノ質問ニ對シテ、陸軍大臣ハ缺陷ガナイヤウニ認メルト云フ御答辯ガアッタノデアリマス、然ルニ私ノ見ル所ニ依リマスト、或ハ五・一五事件ニ於キマシテモ、或ハ最近ノ二・二六事件ニ於キマシテモ、其事ノ中心トナッテ居ル人々ハ、ドウモ青年將校ガ多イロウデアリマス、是ハ何處カニ陸軍ノ教育ニ缺陷ガアルンデヤナイカ、私共ノ聞ク所ニ依リマスト直接行動ニ當ッタ人ハ、幼年學校出ノ人ガ多カッタ、中學校出ノ者ニハ、サ

ウ云フ人ガ少ナカッタト云フコトヲ聞イテ居リマス、サウ云フコトガ事實デアリマスレバ、是ハ幼年學校ノ教育ニ何カ缺陷ガアルンデヤナイカ、此點ニ付テドウ云フ御考ヘラ持ッテ居ラレマスカ、先ヅ第一ニ御尋ヲ致シタイ

○梅津政府委員 只今ノ御尋ニ御答申上デマスガ、士官學校及幼年學校ノ教育ニ付テ、色々申サレル向キモアリマスケレドモ、是ハ先般陸軍大臣ガ本會議ノ席上カデ申上デマシタヤウニ、教育上ニハ缺陷ハナイト固ク私共ハ信ジテ居リマス、ソレカラ尙ホ肅軍ヲ徹底サヘスレバ、此怪文書ノ取締ハ必要ガナイデヤナイカ、所謂「コンクリート」ノ確ッカリシタ建築物ヲ造ッテ置ケバ、外界ノ風波ニ決シテ侵サレルコトハナイデヤナイカト云フ、根本ノ原則トシテハ洵ニ御尤モデアルト思フ、併ナガラ今日此怪文書ニ依ッテ——他ノ色々ノ原因モアリマス、今回ノ事件等ガ起ッタコトハ、單ニ怪文書バカリトハ考ヘテ居リマセヌ、一般ノ社會世相其他ニ付テ、幾多ノ深刻ナル原因ガアルト思ヒマスガ、斯ウ云フ事態ニナッテ來タ今日、此怪文書ヲ取締ルト云フコトガ、肅軍ノ目的ヲ達成スル上ニモ、非常ニ必要ガアルト思フ、サウシテ立派ナ健實ナモノ、「コンク

リート」ノモノニ固メテシマッタ後ニハ、少少ノ怪文書ガ出テ來テモ、動カスト云フコトニナリ得ルモノト思ヒマスケレドモ、今日ニ於テ怪文書ノ取締ト云フコトハ、肅軍ヲ達成スル上ニ於テモ、極メテ緊要ナ關鍵デアルト考ヘテ居ルノデアリマス

○齋藤委員 只今ノ御答辯中、怪文書取締ノ必要ガアルト云フコトハ、私先程申上デマシタカラ、ソレハ其通りデアリマス、軍部ノ學校ノ教育ハ缺陷ハナイト云フ御答辯デアリマスケレドモ、ドウモ私共ハ茲ニ聊カ疑問ガアル、此社會常識ヲ養成スルヤウナ方法ニ、ドンナ方法ヲ採ッテ居ラレルカ、私ハ一ツ具體的ニ御尋ヲ致シマス、士官學校ニ於キマシテ、或ハ幼年學校ニ於キマシテ、此社會常識ヲ養成スルヤウナ科目ヲ課シテ居ラレルカドウカ、或ハドンナ程度ノ法制上ノ知識ヲ授ケテ居ラレルカ、例ヘバモット具體的ニ申上デマスト、立憲政治ノ觀念、或ハ憲法發布ニ際シテ賜ッタ御勸諭ナドハ、果シテ教授シテ居ラレルカドウカ、サウ云フコトヲ先ヅ御尋致シテ見タイト思ヒマス

○梅津政府委員 只今ノ御尋ニ御答ヲ申上デマス、士官學校ニ於キマシテモ、一般ノ社會上ノ諸般ノ知識ヲ授ケルト云フコトニ

付キマシテハ、十分力ヲ入レテ居ルノデゴザイマス、具體的ニ今御尋ノ憲法發布ノ御詔勅デアルトカ、又憲法ニ付キマシテモ、其他ノ一般ノ法制經濟等ニ付キマシテモ、

一通リノ常識ヲ具ヘ得ルダケノ教育ハ致シテ居リマス、ズット以前ニハサウ云フ教育ハ

シナカッタデアリマスガ、最近十數年、或ハ二十年此方デゴザイマスガ、斯ウ云フヤウナ一般ノ社會常識ヲ持ツダケノ知識ハ十

分ニ授ケテ居リマス、又平常ノ社會トノ接觸ト云フコトニ於テモ以前トハ違ヒマシ

テ、決シテ學校ノ中デ社會トノ交通ヲ絶ッテ、惡イ意味ニ於ケル軍部獨特ノ教育ヲス

ルト云フヤウナヤリ方デハナイノデゴザイマシテ、今日ハ其點ニ於テモ色々外部デ想

像サレルヤウナ、或ハ御心配ニナルヤウナヤリ方ハ少シモヤッテ居ラナイト云フコト

ヲ、ハッキリ申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○齋藤委員 モット具體的ニ御尋ヲ致シタ

イト思フノデアリマス、ドウ云フ教科書ヲ用ヒテ居ラレルカ、或ハ講師ハドンナ人デ

アルカ、是ハ社會常識ヲ涵養スル方面ノ學科デアリマス

○梅津政府委員 教科書ノ名前、講師ノ名

前等ハ一寸ハッキリ記憶シテ居リマセヌガ、是ハ講師等モ他ノ一般ノ陸軍以外ノ學校ノ

教師ト同様、他ノ學校ノ教師ガ兼勤シテヤッテ居リ、又外ノ方面ノ學校ト同ジ徑路ヲ履マレタヤウナ人達ガ、教官トシテヤッテ居リマス

○齋藤委員 ドウモ具體的ノ御話ヲ承ルコ

トノ出來ヌノハ遺憾デアリマス、ソレニ依ッテ吾々ハ判斷ガ違フノデアリマスケレド

モ、今ノ政府委員ニ御尋ヲ致スト云フコトガ、或ハ無理デアルカモ知レマセヌ、次ニ

御伺致シタイノハ軍隊ノ營舎ノ内部ニ於キマシテ、ヤハリ兵ニ對シマシテ社會常識ヲ

涵養サス爲ニ、新聞雜誌ノヤウナモノヲ購讀サセテ居ラレルコト、思ヒマス、ドンナ

新聞雜誌ヲ御許可ニナッテ居リマスカ、又禁止サレテ居ル新聞雜誌ハ、ドンナ新聞雜誌

ヲ購讀シハイカスト云フコトデ禁止サレテ居ルカ、ソレヲ承リタイト思ヒマス

○梅津政府委員 一般ノ新聞雜誌等デ特別

ニ矯激ニ互ッテ居ルヤウナモノトカ、軍隊教育ニ何カ害デモアルト云フヤウナモノ以外

ノ、普通ノモノハ皆許可シテ居リマス、通常今日一般ニ購讀サレテ居ル新聞ヤ、普通

一般ノ雜誌等ハ禁止ハ致シテ居リマセヌ

○齋藤委員 ドウモ具體的ノ御話ヲ承ルコトノ出來ヌノハ非常ニ遺憾デアリマス、軍ニ於キマシテハ軍ノ學校教育ニ缺陷ガナ

イ、斯ウ云フ仰セデアリマスケレドモ、吾等ノ見ル所デハ軍ノ教育ニ缺陷ガアルノデハナイカ、サウ云フ結果トシテ今日二・二六事件、或ハ五・一五事件ノヤウナモノガ起ッ

タノデハナイカ、起ッタ原因ノ一ツデハナイ

カ、斯ウ私共ハ見テ居ルノデアリマス、ドウカ意見ハ違ヒマスケレドモ、社會常識ヲ

モット青年將校、或ハ兵ニ對シテ涵養サレマシテ、怪文書ハ幾ラ横行致シマシテモ、コ

ンナモノニ感染セヌヤウニ、私ハ軍隊ノ教育ガアリタイト思フノデアリマス、之ヲ希

望致シマシテ、此點ノ質問ヲ打切りマス

第二ニ御尋致シタイノハ、私ハ陸軍大臣ト總理大臣ニ御尋ヲ致シタイノデアリマス

ケレドモ、今才見エニナリマセヌカラ後デ御答辯ヲ戴イデモ結構デアリマス、ソレハ

此法ガ實施サレマシタ際ニ、裁判ノ管轄ニ關スルコトデアリマス、現役ノ軍人ガ被告

デアリマシタ場合ニハ、是ハ軍法會議デ裁判サレルコト、信ジマス、又普通人デ

アリマシタナラバ、是ハ普通ノ裁判所デ裁判ニナルコトハ當然ト思ヒマスケ

レドモ、現役ノ軍人ト普通人ト共犯ノ場合ニハ裁判ノ管轄ガドンナニナルノデア

リマスカ、是ハ司法省ト陸軍省ト關係ヲ致スコトデアリマスカラシテ、此點ヲ總理大

臣ニ伺ヒタイノデアリマス、之ニ關聯ヲ致シマシテ、軍法會議ノ裁判ハ、現役ノ軍人デアルガ爲ニ其刑罰ガ非常ニ輕イ、又普通裁判所ニ於キマシテハ、普通人ナルガ故ニ其

刑罰ガ重イ、斯ウ云フコトヲ申サレテ居ル

ノデアリマス、先般ノ議場ニ於キマシテモ、此點ニ付テ陸軍大臣ハ此點ヲ御認メニナッ

テ 天皇ノ御名ニ依ッテ爲サレル所ノ裁判ガ、十分ニ發揮サレテ居ラヌト云フコトヲ、

同感ノ旨ヲ表サレタノデアリマス、私ハ多分陸軍大臣ノ御意思ハ、軍法會議ノ刑ガ輕

イ、斯ウ云フ御意思ニ私ハ議場デ承知致シマシタ、ソレデ本法ガ行ハレマシテ、現役

軍人ト現役ノ軍人ニアラザル者ト共犯ノ場合ニハ、ドンナ裁判ノ管轄ニナルノデアリ

マスカ、之ヲ一ツ伺ヒタイト思ヒマス、ソレカラ此裁判ノ管轄ガ異ッテ居リマスル關係

カラシテ、組織ガ今ノヤウデアリマスル以上ハ、ドウシテモ裁判官ガ別ナノデアリマ

スカラ、公平ナ均衡ヲ得タ裁判ハ出來ヌト思ヒマス、現役ノ軍人ト現役ノ軍人ニアラ

ザル者ト共犯デアル場合ニハ、是ハドウシテモ特別ナ組織ノ下ニ、同一ノ裁判官ガ裁判ヲセナケレバ、公平ナ裁判ト云フモノハ

出來ヌト思ヒマス、此點ニ付テ廣田内閣ハ更始一新ト云フコトヲ決意サレテ居ルノデ

アリマスカラ、當面ノ問題トシテハ、廣田
内閣ノ使命ト致シマシテハ、此二・二六事
件ノ後始未ガ當面ノ重大ナ任務ダと思ウテ
居リマス、サウ云フ場合ニ於キマシテ、現
役軍人ト現役ノ軍人ニアラザル者トガ共犯
ノ場合ニ、司法權ヲ十分ニ發揮サセルヤウナ
裁判ノ管轄ヲドウ御決メニナルカ、之ヲ御
聽キ致シタイノデアリマス、是ハ總理大臣
ト陸軍大臣ハ御出ニナリマセヌカラシテ、
後デ其御答辯ヲ得レバ結構デアリマス、是
デ私ノ質問ヲ一應打切りマス

○熊谷委員長 砂田重政君

○砂田委員 大體同僚諸君カラ質問ガアリ
マシタカラ、同じコトヲ繰返サナイヤウニ
斷片ノニ質問致シタイと思ヒマス、先ヅ第
一ニ此第一條ノ人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊亂
シ、又ハ財界ヲ攪亂スル目的ヲ以テ——此
軍秩ヲ紊亂シ若クハ財界ヲ攪亂スルト云フ
コトハ、人心惑亂ノ例示的ノ規定ト承知シ
テ宜イノデゴザイマスカ、一應御伺シテ置
キタイと思ヒマス

○岩村政府委員 私カラ御答ヲ申上ゲマ
ス、人心ヲ惑亂スルト云フコトハ、大變廣
イ意味デゴザイマスカラ、或ル場合ニハ軍
秩ヲ紊亂シ、財界ヲ攪亂スルト云フ此觀念ハ、
事實上包含スル場合ガアラウカト思ヒマ

ス、併シ財界ヲ攪亂スル、軍秩ヲ紊亂シマ
スル其外ニ、尙ホ人心ヲ惑亂スベキ場合モ
アラウト思ヒマス、例ヘバ外交上ノ問題等
ヲ舉ゲマシタナラバ、今ノ軍秩、財界ノ以
外ニモ所謂人心ヲ惑亂スルト云フヤウナ事
實ガアラウト思ヒマス、尙ホ其外ニモ惑亂
ノ事實モアラウカト思ヒマス

○砂田委員 是ハ書方ガ大變ヲカシク思ヒ

マスガ、寧ロ是ハ逆ニ御書キニナッタ方ガ
宜イノデハナイカ、軍秩ヲ紊亂シ又ハ財
界ヲ攪亂シ其ノ他人心ヲ惑亂スル目的ヲ
以テト斯ウ言フ方ガ理論的デアリマセ
ヌカ、軍秩ヲ紊亂シ、財界ヲ攪亂スルト
云フノハ、人心惑亂ノ中ニ當然入ルモノダ
ト思フ、其以外ニ尙ホアル、斯ウ云フコト
ニナルノデスカラ、軍秩ヲ紊亂シ、又ハ財
界ヲ攪亂シ、其ノ他人心ヲ惑亂スル目的ヲ
以テト言フ方ガ、本當ノ本筋デヤナイカト
思ヒマス、如何デアリマスカ

○岩村政府委員 人心ヲ惑亂スルト云フ解

釋デゴザイマスガ、人心ヲ惑亂スルト云フ
ノハ、廣ク一般ノ人心ヲ惑ハスト云フ意味
ヲ持ッテ居リマスノデ、財界ヲ攪亂シ、軍秩
ヲ紊亂スルト云フ觀念モ加ハッテ居ルヤウ
ナ氣ガ致シマス、惑亂ト云フ字ノ解釋ニナ
リマス、少シ意味ガ廣イヤウニ思ヒマス

○砂田委員 其意味ハ分ッテ居リマス、ソレ
ダカラ軍秩ヲ紊亂スルトコトモ人心惑亂ニナ
ルモノガアル、サウデナイモノガアルカモ
知レヌガアル、ソレカラ財界ヲ攪亂スルト
云フコトモ人心惑亂ナノデス、デスカラ逆
ニ御書キニナル方ガモットハッキリ分ッテ來
ルノデヤナイカト思フ、併シ其以上ハ意見
ノ相違ニナリマスカラ申シマセヌ

ソレカラ陸軍ノ方ニ一寸伺ッテ置キタイ

デスガ、此間本會議議本提案サレタ時
ノ質問應答ノ中ニ、陸軍大臣カラ此怪文書
ニ依ッテ被害ヲ受ケテ居ルモノハ、陸軍ガ一
番多インダト云フコトヲ大臣カラ御答辯ニ
ナッテ居リマス、皆ソレノ見方デ多イカ
少イカ分リマセヌガ、私共ハ寧ロ陸軍ヨリ
ハ、政黨ガ是デ一番被害ヲ受ケテ居ルノデ
ヤナイカト思ヒマス、併シマアソレハドチラ
デモ宜イ、此間最初ノ參考書類トシテ祕密
文書ヲ御出シニナッタ中ヲ見マスルト、其參
考書類ニ依ッテ見マスルト、内容ハ此處ニハ
祕密文書デアリマスカラ申上ゲマセヌガ、
相當軍人ノ中カラ斯ウ云フ怪文書ガ出テ居
ルヤウニ、參考書類ニ依ッテハ見ラレマス、
斯ウ云フモノニ對シテハ、ソレノ其當時
ニ處分ヲ爲サッテ居リマスカ、ドウナッテ居
リマスカ、又斯ウ云フモノハ大體此參考書

ニ出テ居リマスルヤウナモノデ、軍人ガ出
シタモノニ付テハ、全部檢舉サレ若クハ分ッ
テ居リマスカ、ドウデアリマスカ、其點ヲ
伺ヒマス

○梅津政府委員 只今ノ御質問ニ御答致シ

マス、軍人ノ出シタト認メラレルヤウナモ
ノガアルト云フノハ、一寸一見シテ或ハ軍
人ガ書イタノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ考
ヘラレルノモ相當アリマシテ、是等ハ軍
ノ方デハ其當時ニ取調ヲ致シマシテ、實
際ソレガ現役軍人カラ出タヤウナモノハ、
皆ソレノ處分ヲサレテ居リマスガ、一寸
軍人ガ書イテ居ルヤウニ見エテ居ッテ、調
ベテ見ルトサウデナイ、現役軍人デハナイ、
在郷ノ者ガ關係ヲシタカ、或ハソレ等ガ多
少何カ言ッテ、他ノ者ニ書カシタト云フヤ
ウナ種類ノモノガ、可ナリ多イト云フコト
ヲ御承知ヲ願ッテ置キマス

○砂田委員 參考書ヲ拜見シマス一寸素

人ニ分ラヌコトガ書イテアル、寧ロ軍人デ
ナケレバ分ラナイヤウナコトガ書イテアリ
マスカラ、軍人自ラガ出サナクテモ、資料
ハ軍人カラ提出サレテ居ルヤウニ思ハレル
節ガアル、是ハ如何ニ嚴重ナ法律ヲ作リマ
シテモ、是ハ本當ニ檢舉サレ、摘發サレテ目
的ヲ達スルト云フノデナケレバ、法律ダケ

幾ラ作ッテモ何ニモナラヌ、現ニ私共モ其被害者ノ一人デス、私共ガ盛ニ惡宣傳ヲ浴ビセラレタ時ニ、段々調べテ見ルト其出處ハ憲兵隊ダ、憲兵隊カラソシナコトヲ放送サレテ、色々迷惑ヲ蒙ッタコトハ茲兩三年ニドノ位アルカ分ラヌ、段々検事局、其他色々所ニ行ッテ調べテ見ルト、結局出處ガ其處ニアル、ソレデドウスル方法モナイト云フヤウナコトニ歸著シタコトガ、今日マデ屢、アッタノデアリマス、デアルカラドシナヤカマシイ法律ヲ作ッテ置イデモ、實際ニソレガ適用サレル迄ニナラヌ限りハ、是ハ意義ヲナサヌ、サウシテ陸軍ガソレダケ多クノ被害ヲ蒙ラレタト云フ今日マデ出タ此文書ニ對シテモ、特ニ名前ヲ掲ゲテ既ニ檢舉サレテ居ル人モアルガ、ソレハ私カニ承ッテ居リマスガ、其以外ニマダ檢舉サレナイノガ大部分、是ハ今ノ法律ノ下ニ於テモ、陸軍刑法ノ下ニ於テモ、或ハ出版法ノ下ニ於テモ、斯ウ云フモノハモット嚴重ニ取締ラレナケレバナラヌト吾々ハ考ヘテ居ル、此法律ヲ出サナケレバ取締ガ出來ナイト云フモノデヤナイ、其取締ガ今マデハドツチカト云フト、寧ロ閑却サレテ居ッタト云フコトガ、今日此様ニ方々ニ怪文書ガ横行スルヤウニナッタノデアラウト私共ハ考

ヘル、此點ハ餘程御考ヲ願ッテ、法案ガ假ニ如何ニ嚴格ニ出來マシテモ、扱フ人ガ眞面目ニ本當ニ眞劍ニナラヌ限りハ、何ニモナラヌコトデアルト私共ハ考ヘテ居リマス、其意味ニ於テ此法案ガ非常ニ恐ロシイモノダト云フノハ、先刻來ノ質問應答ニ依ッテ、非常ナ重イ刑罰ヲ以テ臨マレルノデアリマスガ、ソレニハ第一條ノ目的罪ト云フモノガ——先刻私ハ懇談會ノ時ニ於テ、速記ヲ止メタ時ニ此事ヲ申上ゲタノデアリマスルガ、從來ノ其目的罪ト云フモノハ、刑法上ニ規定サレテ居リマスモノモ、其他ノモノモ、周圍ノ狀況其他ニ依ッテ十分ニ判斷シ得ルモノガ、大體目的罪トシテ今日マデ出テ居ル、所ガ是ハ一片ノ文書ヲ出シタモノデアアル、殊ニ參考書ナドニ依ッテ見ルト、ガリ版刷ノ美濃半紙一枚ニ書イタヤウナモノガ大部分、サウ云フモノヲ一枚出シタト云フコトガ、直チニ一定ノ目的ヲ有ッテ居ルト云フ斷定ハ、私ハ非常ニ困難ダト思フ、此斷定ハ主觀的ノモノデスカラ、目的ト云フコトハ色々周圍ノ、他ノ幾多ノ計畫的ノ證據ノアルヤウナ犯罪事實ナラ、ソレニ依ッテ推測スルコトモ、斷定スルコトモ出來マスガ、唯一片ノ紙切ニ書イタモノデ、直チニ五年以下ノ懲役ト云フ

ヤウナ犯罪ヲ受ケルモノニ、其目的ト云フモノヲ想像スベキ資料ト云フモノハ極メテ乏シイ、斯ウ云フ事犯ニ對シテ目的ト云フコトヲ推定サレテ目的罪ニスルト云フコトハ、私ハ茲ニ非常ナ危險ガアルト思フ、是ガ選舉法ノ改正デモ、私共ハ選舉法ノ改正ニ投票ヲ得ル目的ヲ以テト云フヤウナ言葉ヲ入レタ爲ニ、今度ノ選舉事犯ニ對シテノ檢舉ノ仕方ガ人權蹂躪トカ、拷問トカ云フモノノ現レタノハ、皆此目的ト云フコトヲ明白サス爲メデアアル、金錢ノ授受ト云フヨリモ、寧ロ目的ト云フコトヲ斷定ヲ與ヘル資料ヲ得ルコトガ出來ナイ爲ニ、有ニル方面デ拷問ヲ掲ルトカ、人權蹂躪ガ現ハレテ來タノデアアル、サウ云フ關係カラ見マシテモ、私共ハ是ハ非常ニ危險ナモノダト考ヘルノデアリマスルガ、内務大臣ハ此點ニ對シテハ、是ハ絕對ニソレデサウ云フ危險ナシト御考ニナッテ居リマスカ、如何デアリマスカ、之ヲ伺ッテ置キタイ

○潮國務大臣 成程砂田君ノ仰ッシャル目的罪ノ適用ト云フコトニ付テハ、誤リマスト是ハ餘程ノ危險ガ伴フモノデアリマス、殊ニ材料或ハ物證其他ノ關係ニ於キマシテ、廣イ範圍ニ其資料ガ得ラレルモノナラバ兎モ角、ソレニ乏シイヤウナ犯罪ニ付キマシテハ、其目的ヲ認定スルト云フコトハ、非常ニ困難デアリマスルカラ、此法ヲ施行スル上ニ於キマシテハ、今後ニ於テ此目的ノ認定、判定ト云フコトニ付キマシテハ、十分警察官アタリヲ監督致シマシテ、濫リニ左様ナコトノ起ラナイヤウニ、格別ノ注意ヲ致サナケレバナラヌト思ッテ居リマス、出來マスダケノ注意ヲ拂ッテ致シマスレバ、法ヲ設ケマシタ趣意ニモ叶ヒ、又一般ノ人ニモ迷惑ヲ掛ケズニヤッテ行ケルト考ヘテ居リマス

○砂田委員 洵ニ公正ナル眞面目ナ御答辯デアリマスカラ、當リ前ナラソレデ承服セシナラヌ、ソレガ中々承服ガ出來ナイ、議會ニ臨ンダ時ハ誰デモサウ云フ風ニ答辯ヲナサッテ居ル、現ニ司法大臣ガ今御居デニナリマセヌガ、司法大臣ガ、司法次官ヲサレテ居ル時ニ、刑事訴訟法改正ノ當時ニハ只今潮内務大臣ガ御述ニナッタ如クニ、アノ改正ニ依ッテ人權蹂躪ナンゾハ殆ド無クナルヤウニ、十分監督ヲスルト云フコトヲ言ハレタ、又法條ノ上ニモソレガ明ニナッタ、所ガヤッテ見ルト議會デ答辯サレタコトトハ逆ノコトバカリガ出デ居ル、ソコデ一ツ私ハ内務大臣ニ更ニ確メテ置カネバナラ

ヌコトハ、内務大臣只今眞剣ニソレハ御答ニナツタノダガ、併シ私共ハ茲ニ承服スルコトノ出来ナイノハ、今年ノ議會ノ劈頭ニ、岩崎君ノ人權蹂躪ノ質問ニ對シテ、内務大臣ハ偶ニハサウ云フ人權蹂躪ノ事實ノアルコトヲ御認ニナツテ居リマス、洵ニ遺憾ナコトダト言ハレテ居ル、所ガ御認ニナル言葉ノ中ヘ持ッテ行ッテ、ドウ云フ言葉ヲ使ハレタカト云フト「警察官ノ行為ニ付テハ種々非難ヲ耳ニスルニ至リマシテ、本議場ニ於キマシテ御質問ヲ煩ハスコトニ相成リマシタコトハ洵ニ遺憾ニ存ジマス、稽ヘマスルノニ、多數警察官ノ中ニアリマシテハ、或ハ選舉取締ノ——或ハ選舉肅正ト云フコトニ熱心ノ餘リ、一部ニ於キマシテ——一部ノ者ハ確ニ過チテ致シタ者モアラウト存ジマス」是ハ人權蹂躪デハ處罰ヲ受ケ、若クハ内務省ニ於テ既ニ處分ヲ致シマシタ前提トシテ御答ニナツテ居ル言葉デアル、人權蹂躪ヲヤルコトガ熱心ノ餘リト云フ御褒メノ言葉ヲ以テ、是ハ言ヒ得ルモノデアリマセウカ、苟モ司法警察ノ職務ニ當ル者ガ、人權蹂躪ト云フ法律ニ禁ゼラレタル行動ヲスルコトガ、職務ニ熱心ノ餘リト云フ御褒メノ言葉ヲ以テ、内務大臣ガ不用意ノ間ニ御答ニナルト云フ此

觀念ガ誤リノ因ナノダ、私ハ段々ニ是カラ之ヲ證據ヲ舉ゲテ御質問申上ゲマスガ、内務大臣ハ斯ウ云フ人權蹂躪ノ警察官ノ行動ヲ、今日モ猶ホ熱心ノ餘リナリト、之ヲ御認メニナツテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云フ扱振リデヤッテ、此法律ヲ其儘實施シタラ容易ナラヌコトガ起ル、アナタガ直接扱ヒ、司法大臣ガ直接扱フト云フ事犯デヤナイ、皆ソレノ警察官ガ扱フ事犯ニナル、其扱フ上ニ偶、拷問ヲヤッタリ、人權蹂躪ノ行動ガアツタ、其人人權蹂躪ノ事實ヲ捕ヘテ、ソレヲ熱心ノ餘リダト云フ言葉ヲ以テ、サウ云フコトヲ言ハレルト云フコトハ容易ナラス、是ハ自然ノ言葉ノ中ニ現ハレテ、内務大臣ノ頭ガコ、ニ出テ來タンデヤナイカト云フコトヲ心配スル、私一人ダケデヤナイ、其時ノ議場ニ於ケル空氣カラ御考ヘニナッテモ、アノ時ノ騒ギハ非常ナ騒ギデアッタ、斯ウ云フコトガアルノダカラ、是ハ一ツ内務大臣カラ率直ニ、熱心ノ餘リ人權蹂躪ヲシタト云フコトハ間違フ言葉デ、少クトモサウ云フ不都合ナ事ノナイヤウニ、絶對ニ取締ヲスルト云フ言葉ニ御訂正ニナルベキモノダト考ヘマスガ、内務大臣ハ如何ニ御考ヘニナリマスガ、念ノ爲ニ御伺ヒ致シタイ

○潮國務大臣 私ガ當時熱心ノ餘リト云フ言葉ヲ使ヒマシタコトハ、或ハ前後ヲモウ少シ詳シク申上ゲマスレバ宜シカッタカモ知レマセヌガ、惡イ事ハ確ニ惡イノデアリマスルガ、最初カラ巡查ガ斯様ナ不心得ナルコトヲアラウト考ヘタモノデハナカッタラウ、斯様ニ先ヅ考ヘマシテ、當時ハ選舉肅正ヲアラナケレバナラス、取締ハ嚴重ニヤレト云フ聲ガ朝野ノ間ニモアリマシタ、恐ラクドノ巡查モ、最初カラ不都合ヲ致サウト思ッデヤッタノデハナイ、所ガ選舉肅正、選舉肅正ト云フコトニグン／＼四圍ノ空氣モナッテ行キマスルモノデアリマスルカラ、ソコデ餘リニ取締ヲアラウトシタ餘リ、間違デサウ云フコトニナツタ、而シテ其結果トシテ、如何ニ熱心ノ餘リデアリ、職務ニ忠ナル餘リデアリマシテモ、其過程ニ於テ、或ハ其結果ニ於テ宜シカラヌ行爲ガアリマスレバ、是ハ飽マデ宜シクナイ、ソレハ其以後ニ於キマシテモ、砂田君ノ御質問モアリ、或ハ武富君ノ御質問モアリマシタノデ、是等ノ者ニ付テハ詳細ニ私ハ取調ヲ致シマシテ、其動機目的ガ何デアッタ所デ、左様ナ事實ノ現ハレテ居ル者ニ對シマシテハ、適當ナ措置ヲ致スト云フコトヲ申上ゲテ居ル、又今日相當其調ニ著手致シテ居リマス、尙

ホ今後ニ於キマシテモ色々方法ヲ考ヘマシテ、此邊ノ所ヲ明瞭ニ致シタイト考ヘテ居リマス
○砂田委員 マダ私ハ只今ノ御答辯デハ本當ニ満足ハシナイ、選舉ニ臨ムニ當ッテ嚴肅ニ、又公正ニ、徹底的ニ取締ヲセヨト云フコトハ、ソレハ朝野ノ聲デアリマス、併ナガラ朝野ノ聲トシテ熱心ノ餘リ過チマスルト云フ、人權蹂躪マデシテ選舉ヲ取締レト云フコトハ、誰モ要求スル者ハナイ、ヤル積リデナカッタデアラウガ、熱心ノ餘リサウ云フコトヲヤッタト云フナラ、是ハ熱心ノ餘リト云フノデハナイ、朝野ニ漲ッテ居ル肅正ノ聲、若クハ取締ヲ嚴重ニシロト云フコトヲ誤ッテ、サウシテ罪ノアラザル者ヲ罪ニ陷レヨウトシタコトハ、容易ナラヌ不都合デアルト、斯ウ御答ニナランケレバナラヌ筈デアル、之ヲ熱心ノ餘リト云フ言葉ヲ使ヒマスコトハ、是ハマルデ警察官ガサウ云フ事ヲシタノガ當然ノコトデアリ、偶、サウ云フ事ハアリ得ベキコトナリト云フコトヲ肯定サレル言葉ノヤウニ聞エマス、是ハ宜クナイ、之ヲ御取消ニナッテ、ハッキリ爲サツタ方ガ、内務大臣トシテ率直ニ眞面目ニ臨ンデ行カレル上ニ必要ナコトデハナイカト思ヒマスガ、如何デスカ

○潮國務大臣 私ノ考モ砂田君ノ只今御述
ベノ通りデアリマス、何ト致シマシテモ惡
イ事ヲシタ者ヲ決シテ曲庇、或ハ辯護スル
意思ハアリマセヌ、其點デ御諒承ヲ願ヒマ
ス

○砂田委員 サウナルト私ハ一ツ伺ッテ置
キタイ、サウスルト是ハ内務大臣ノ只今マ
デノ御答ハ、選舉ノ取締ヲヤッタリ、或ハ檢
舉ヲヤッタリシタノハ、自分ノ大臣ノ時代デ
ヤナイ、ダカラマア外ノ大臣ガヤッタコト
ダカラ、自分ノ直接責任ガナイト云フ風ニ
私ニハ聞エル、サウヂヤナイカモ知レマセ
ヌガ——嚴重ニ取締モシ、何モヤッテ行キ
マス云フ其言葉ハ私ニハ分リマス、併ナ
ガラ茲ニ私ハ前内閣ノヤッタコトデハナク、
現内務大臣ノヤラレタコトデ一ツ伺ッテ置
キタイ、内務大臣ハ青森縣ノ縣會議員ノ選
舉ニ拷問事件ガ起ッテ、警部補及ビ巡察部長
ガ三名檢舉サレテ、有罪ノ決定ヲ受ケタコ
トハ御存ジデアリマセウ、其有罪ノ決定ヲ
受ケタ其内容ハ、之ヲ全部述べマスト非常
ニ長クナリマスルガ、要スルニ其第一ノ事
實ハ、此警部補及ビ巡察部長ガ寄ッテ、サウ
シテ自由ヲ強要スル爲ニ數十名ノ者ニ竹刀
ヲ用ヒ、或ハ木刀ヲ用ヒ、或ハ鐵拳ヲ揮ヒ、
有ユル拷問ニ掛ケテ事實ニアラザルコトヲ

自白セシメ、サウシテ中ニハ一箇月以上ノ
重傷ヲ負ハシタト云フコトガ一ツ、ソレカ
ラ第二ノ事實ハ其傷ヲ負ハセ若クハ拷問ヲ
シテ自白セシメタ事實ヲ、何處マデモ徹底
セシムル爲ニ豫審廷ニ證人ニ呼出サレタ證
人ヲ、前日警察ニ連レテ來テ、ソレヲ毆付
ケ、其言葉ニ符合スルヤウニ證言スルカド
ウカト云フコトヲ強要シテ、遂ニソレニ傷
ヲ負ハセルヤウナコトヲヤッタ、斯ウ云フコ
トガ豫審デ有罪ノ決定ニナッタ、此事實ハ内
務大臣ハ無論御承知ノコト、思ヒマス、豫
審ノ決定ニナッテ居ルコトデアリマスカラ、
有罪ノ決定ニナッテ今日ハ公判ガ開カレテ
居ル、是ハ三月ノ十二日ニ發表サレテ居リ
マスカラ、無論此内閣ニ於テ御承知ノコト
ダト思ヒマス、其事犯ガ起ッテ豫審ノ決定
ニ至ルマデ、地方長官モ警察部長モ、サウ
云フ事實ハ絶対ニ無イト否認サレタ、無イ
ト否認シテ居ルカラ、是等ノ者ガ檢事ニ起
訴セラレタ後ニ於テ、青森縣ノ知事ハ、其
警部補ニ五十圓ノ慰問金ヲ與ヘ、其他ノ部
長ニ對シテモ相當ノ見舞金ヲ與ヘ、サウシ
テ又事實サウ云フコトハナイト確信スルト
言フテ居ッタ、尙ホ其上ニ此事件ガ有罪ノ決
定ヲ受ケタ後ニ、青森縣ニ於テハ警察官六
百名カラ寄附金ヲ募集シテ、六百名ノ警察

官カラ此被告ノ家族ニ對シテ慰問金ヲ贈ル
コトノ寄附ヲ募集シテ金ヲ與ヘテ居ル、此
事實ハ内務大臣ハ御承知デアリマスカ

○潮國務大臣 只今御述ニナリマシタ青森
ノ事件デゴザイマスガ、裁判事件ノ經過ニ
付テハ、私モ大體承知シテ居リマス、併ナ
ガラ後半ニ御述ニナリマシタ或ハ賞與デア
リマスとか、慰問金若クハ寄附金ニ關係ス
ル問題ハ、今日迄マダ承知致シテ居リマセ
ヌ

○砂田委員 之ヲ内務大臣御存ジナイナラ
新聞ヲ御讀ミ致シマセウ、讀賣新聞ニ出テ
居リマス、「昨年ノ十二月十七日濱職並ニ傷
害デ起訴收容サレタ山谷警部補、猪俣小笠
原兩刑事ノ三警察官ニ對シテ肅正選舉ヲ繞
ル犠牲者トシテ縣警察界カラ翕然同情ノ聲
ガ上ガリ然モ一家ノ支柱ヲ奪ハレタ三家族
ノ妻子ニ對シテハ藤澤警察部長以下警察部
首腦部ハ自己ノ俸給ヲ割イテ一部ヲ贈與シ
慰問シタ程デアアルガ新春ヲ迎ヘテ昨今又マ
タ三警察官及家族ヘノ救濟運動ガ起リ縣下
六百ノ警察官カラ慰問金ヲ募ルコトニナッ
タガ六日其「トップ」ヲ切ッテ青森署デハ八十
名ノ全署員カラ一人當リ五十錢ノ義捐金ヲ
集メ藤澤警察部長宛ニ送達ノ手續ヲ取ルコ
ト、ナッタ」、是ハマダズト終ヒ迄アリマス

ガ、大體是デ御分リニナル、之ヲ御存ジナ
イデスカ、御存ジナケレバソレデ宜ウゴザ
イマス、モウ一ツ伺ヒタイ、三月ノ十二日ニ
豫審ノ決定ガアッテ、豫審ノ決定ノアッタコ
トヲ青森ノ報知新聞ガ藤澤警察部長ニ面會
ヲシテ、其感想ヲ叩イタ、三月ノ十二日デ
スカラ是モ現内閣ニナッテカラデス、感想ヲ
叩イタ所ガ、遺憾ナコトダト思フ、三警察
官ハ職務ニ熱心ノ餘リ「アナタト同ジコト
ヲ言ッテ居ル（笑聲）」「三度ハ被疑者ヲ打ッ
タラウト想像出來ルガ」是ハ豫審ガ決定シ
テ有罪ノ決定ニナッタ後デゴザイマス、「ソ
レヲ取り上ゲテ起訴スルノハドウカト思
フ」裁判ニ對シテ批評ヲシテ居ル「警視廳
ナドハモットヒドイコトヲシテキルノニサ
ヘ問題ニナッテ居ナイ隣リノ秋田縣ノ如ク
警察官ガ選舉ノ買収ニ參刺シタカ別ナ犯
罪デアレバ恥カシイコトモアルガ本縣ノハ
職務上ノコトデアリ何等恥ズベキコトデナ
イト思フ、三警官ノ處分ニツイテハ第一審
ノ判決ヲ見テカラデナケレバ決定シナイ積
リダ、判決ガ有罪トナレバ懲戒免職ニスル
デアラウ」斯ウ云フコトヲ言ッテ居ル、是ガ
縣ノ警察部長ノ談デアアル、選舉干涉ヲヤッテ
證人ニ出テ來ル證人マデヲ引叩イデ、虚偽
ノ陳述ヲ爲サシメルト云フ決定ヲ受ケタ

者ニ對シテノ警察部長ノ談デアル、是ガ警

視廳ナドデハモットヒドイコトヲシテ居ルト
ト言ハレルガ、私ハ選舉違反ニ警視廳ガコ
ンナ無茶苦茶ナコトヲシテ居ルトハ想像ガ
出來ナイ、併シサウ云フコトヲ平氣デ言ウ
テ居ル、此警察部長ヲアナタハ秋田縣ノ學
務部長ニ榮轉ナサツテ居ル、是ハ御存ジナイ

デスカ、斯ウ云フコトノアツタコトヲ若シ御
存ジナシトスレバ、非常ナ怠慢デゴザイマ
ス、私ハ個人ヲ責メルモノデハナイ、斯ウ
云フ觀念ガ官僚ノ間ニ漲ツテ居ルカラ、斯ウ
云フ問題ガ起ル、之ヲ内務大臣ハ如何ニ御
考ニナリマスカ

○潮國務大臣 只今御讀ミニナリマシタ當
時ノ警察部長ノ談ト云フモノハ、先般私モ
耳ニ致シマシタ、若シサウ云フコトヲ申シ
タナラバ甚ダ不謹慎ト思フノデアリマス、
殊ニ裁判ノコトニ關シテ、斯様ナコトヲ申
スベキデハナイト存ジマス、只今眞相ヲ取
調ベテ居リマス、唯榮轉云々ト居フコトハ
一ツ暫ク御考慮ヲ願ッテ置キマス

○砂田委員 而モ此事件デ有罪ノ決定ヲ受
ケマシタカラ、此三警官ハ休職ニナツタ、休
職ニナルト其日カラ青森縣ノ警察部ノ臨時
雇ニ入レテ月給ヲオヤリニナツタ、此事實ハ
御認メニナリマスカ、是ハアナタガ大臣ニ

ナツテ後ノ事デス

○潮國務大臣 サウノヤウデス、其休職シ
タ者ヲ囑託力雇ニシテヤツテ居ルト云フ事
實モ、洵ニ迂闊デアルノデアリマセウガ、
マダ存ジテ居リマセス、是ハ一々報告ヲス
ル事項デモナシ、又コチラモ只今デハ之ヲ
取調ヲシテ居ラスノデアリマス

○砂田委員 内務大臣ニ一ツ伺ッテ置キマ
スガ、斯ウ云フ事犯ガ起ッテ、既ニ縣會ノ選
舉ノ當時ニ斯ウ云フ事犯ガ起リ、刑事ガ起
訴ヲサレルト云フヤウナコトニナリマシタ
ナレバ、本當ニ選舉ノ肅正ヲ徹底スルト云
フナレバ、サウ云フ事犯ガ起ッタ時ニ警察部
長デアルトカ、或ハ刑事課長デアルトカ、

警察署長デアルトカ云フ者ハ入レ替ヘテ、
再ビサウ云フ事ノナイヤウニシ、國民ヲシ
テ信頼シテ政治ニ服セシムルト云フ手段ヲ
執ルノガ、行政處置トシテ當然ノコトダト
考ヘマス、其點ハ内務大臣ハドウ考ヘラレ
マスカ、此事件ガ起ッテ有罪ノ決定ヲ受ケタ
ニ拘ラズ、警察部長モ刑事課長モ、知事モ
亦警察署長モ其儘置イテ、今度ノ衆議院議
員選舉ニ臨マシタト云フコトハ、甚ダ面白
カラヌヤリ方ダト思ヒマスガ、内務大臣ハ

ソレハソレデ宜カラウト御考ニナリマス
カ、サウ云フコトハ是ハ直サナケレバナラ

ス、直シテ國民ヲシテ心服セシムルヤウナ
政治ノ執リ方ヲ爲サラナケレバナラスト御
考ニナリマスカ、如何デアリマスカ

○潮國務大臣 苟且ニモ左様ナ事實ガアレ
バ固ヨリノコトデアリマスルシ、無クテモ
色々世評ヲ招キ、ソレニ相當ノ根據ガアル
場合ニハ、或ハ場所ヲ動カストカ、色々ナ
方法ニ依ッテ國民ノ疑惑ヲ一掃スルト云フ
コトハ、是非共必要ナコトダト思ッテ居リマ
ス、唯、只今ノ入替ヘノ問題ニ付キマシテ、

入レ替ヘタカ、入レ替ヘナカッタカト云フコ
トニ付キマシテ、今私ガ此席デ前ノ時代ノ
コトヲ批評ガマシキコトヲ申スノハ、甚ダ
困難ニ感ジマス、私ノ考トシテハ今後ニ於
キマシテハ是ハ適當ニシテ、國民ノ疑惑、
不安ト云フモノヲ除カネバナラスト思ヒマ
ス

○砂田委員 御尤モナコトデ、前内閣ノヤツ
タ事ヲ、内務大臣ニ批評ヲ求メルト云フ積
リハナイガ、併シ内務大臣ハサウ云フ事實
ガ若シアリトスレバ、自分ガヤツテ居レバサ
ウ云フ場合ニハ取替ヘテ、最モ公正ニヤル、
斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ルト云フ御趣旨ハ能
ク分リマシタ、サウスルト此事件ガ起リマ
シテ、豫審ガ決定ニナツテ公判ニ移ッタ後ニ、
此被告人ノ特別辯護人ニ警察署長ガ出ルト

云フコトガ出テ居ル、ソレハ内務大臣ハ御
許シニナツタノデゴザイマスカ、七戸ノ警察
署長ガ此有罪ニナツタ事件ノ公犯ノ特別辯
護人ニ出ルコトヲ願ヒ出テ居ルコトヲ聞イ
デゴザイマスカ

○潮國務大臣 ドウモ其事ヲ私承知致シテ
居リマセス、隨テ許ス許サヌヲ考ヘタコト
モナイノデアリマス

○砂田委員 是ハ五月十六日ノ河北新報
ニ、警察署長自ラ陣頭ニ立ッテ特別辯護人ニ
出ルト云フコトガ出テ居リマス、斯ウ云フ
コトガ其儘ニ放任サレテ、而モ是ガ去年ノ
九月ニアツタ事デアル、九月ニ起ッタ事件デ、
起訴サレタノハ去年ノ十二月、サウシテ今
年ニナツテズト是ガ續イテ居ル、アナタハ
此間中カラサウ云フ事實ノアツタ者ニ付テ
ハ十分ニ取調ヲスル、又惡イコトガアツタ者
ハ、ソレノ懲罰ニ附シマセウ、又是カラ
モ大イニヤル積リデ居リマス、斯ウ議
會デハ御答ニナル、御答ニナル傍ラカラ
斯ウ云フコトガ議會ノ始ッテ居ル最中
ニ起ッテ居ル、所ガソレガ平然トシテ行
ハレテ居ルト云フ、此行キ方デハ、今ノ
法律案ニ出テ居ルヤウナ事犯デモ、コンナ
モノヲ出シタラドシナ目ニ遇ハサレルカ知

レスト云フコトデ、國民全體不安ノ念ニ驅ラレル、是ハ當然ノコトデアル、官紀ノ肅正、吏道ノ肅正ヲ圖ルト云フノナラ、一日モ速ニ斯ウ云フモノヲ一掃シ、此内務大臣ニナッテハ左様ナコトハ絶対ニナイノダト云フコトヲ明瞭ニ爲サラナケレバ、此議場デダケ尤モラシイコトヲ申シテモ、信ヲ置カナクナッテ來ル、是ハ唯一ツノ例ヲ申上ゲタノミデ、私ハ其外ノモノハ斯ウ云フ風ニ確定的ニナッテ居ナイカラ申上ゲナイ、此間武富君ガ申シタノハ民政黨ノ方デ調べタダケノ人權蹂躪デアル、私ノハアレヨリモマダ餘計アル、澤山ナ事例ガアル、此間ハ司法大臣ニモ申上ゲタコトデアリマサガ、神奈川縣ノ如キハ、無理ヤリニ自白ヲ強要シテ、拷問シテ白狀サセル、貰ハヌ金ダカラヤリ場ヲ言フコトガ出來ナイ、一番初ニ貰ッタト云フコトヲ白狀シタ者ガ誰某ニヤリマシタト言フ、受取ッタト言ハナケレバ拷問スル、併シ行ク先ガナイカラ、仕方ガナイノデ嘘ノ白狀ヲシテ前ニ吳レタト言ッタ兄貴ニヤリマシタト言フ、其兄貴ヲ引張ッテ來テ殿倒スト、今度ハ前ニ貰ッタト言ッタ者ノ弟ニヤリマシタト言ッテ、村中ノ者ガ到頭終ヒニハ罰金刑カ何カニナッテ、困ッテ村中ガ寄ッテ相談シテ、貰ハヌモノヲ

貰ッタト一番初ニ白狀シタ者ニ、オ前ガ罰金ヲ出セト云フコトニナッテ、警察官ガ立會ッテ調停シテ居ル事實ガアル(笑聲) 濟ンダコトダカラ何トカ片付ケロト調停シテ居ル、コンナ減茶苦茶ナコトガ出來テ居ル、調べレバ幾ラデモアル、ドンナ取調べ方ヲシテ居ルカ、現ニ目前ニ斯様ナ事實ガアルノミナラズ、神奈川縣ノ警察部長ハ三四日前ニ此頃人權蹂躪ト云フ「デマ」ガ飛ブガ、ソナコトニ脅エルコトナク斷々乎トシテヤレト云ノ訓示ヲシテ居ル、人權蹂躪ノ「デマ」ニシテモ、サウ云フコトハ怪シカラヌカラ、左様ナ事實ノナイヤウニ十分注意シロト訓示スルノナラ、アナタガ今此處デ言ハレルノト同ジコトデアル、所ガ逆ニサウ云フ「デマ」ガ飛ブガ、ソナコトニ脅エナイデ堂々ト檢舉シロト言フ、ソレデハアナタガ此處デ言ハレルコトト、實行サレルコトガ部下ノ官吏ニ徹底シテ居ナイノデハナйкаト云フコトヲ疑フ、ソコニ恐レベキコトガ出來ルカラ、變ナ條項ヲ付ケタ法律ヲ通シタラドンナ目ニ國民ガ遇フカ知レナイ、私ハ茲ニ一々事例ハ申上ゲマセヌ、此處ニ集ッテ來テ居ル情報モ皆是デアアル、私ノ知ッテ居ル所デハ、愛媛縣ト兵庫縣方面デハ割合ニ警察官ノソナ減茶ナコトヲ聞カナ

イ、其他ノ縣デハ殆ド全部聞ク、サウシテ同ジヤウナ拷問ヲヤッテ居ル、ソレダカラソナ危イコトヲヤル警察官ノ下ニ、而モ其中ニハ警察部長ナント云フノガヤハリ國維會——某貴族院議員ガヤッテ居ル國維會ト云フ、議會制度ヲ否認スルヤウナ新官僚ノ團體ガアル、其處ニ毎日々々今デモ出テ來ル連中デアアル、サウ云フ連中ダカラ何ヲサレルカ分ラヌ、斯ウ云フ事實ノ下ニ於テ、コンナ法律ハ危險ダト云フコトニナッテ來ル、内務大臣ハ此處デ唯答辯サレテ、言葉ノ上ニサウ云ノ人權蹂躪ト云フヤウナコトノナイヤウニスルト云フコトノ外ニ、身ヲ以テ自ラ實行シテ見セルト云フコトガ明言出來マスカドウカ、更ニ重ネテ伺ヒマス

○潮國務大臣 私ハ甚ダ微力デアリマスケレドモ、私ノ在任中ニ於キマシテハ、私ノ眞意ガ徹底スルヤウニヤル積リデゴザイマス

○砂田委員 内務大臣就任中ハ徹底スルヤウニヤルト云フコトハ分リマシタガ、茲ニモウ一ツ私ハ申上ゲテ置キタイ、刑事巡査トカ、部長トカ云フヤウナモノガ違反事件デ擧ゲラレマシテモ、休職ノ儘、マダ現官ニ置イテ有罪ノ判決ガアルマデハ其儘ニシテ居ラレル、所ガ今度ノ選舉違反デ消防ノ組頭デアルトカ、町村長デアルトカ云フヤウナモノガ嫌疑ヲ受ケテ豫審ニ廻ル、若クハ公判ニ移サレタト云フ事實ガアルト、縣ノ事務官、其他ノ者ガ出テ辭表ヲ出セ、選舉肅正ノ上カラ辭表ヲ出セ、辭表ヲ出サナイト解職シテ村長代理ヲ置クト云フヤウナコトヲ言ッテ居ル事例ガアリマス、斯ウ云フ事例ハ各縣ニアリマス、是ハ内務省ノ方針トシテ決メテヤッテ居ルデアリマスカ、警察官ハ其儘現職ニシテ居ル、一方ニハ違反ノ嫌疑ヲ受ケタ町村長ガアルト、直グ辭メロト、縣ノ方カラ進ンデ勸告サレルト云フ事實ヲ聞キマスガ、内務省トシテハサウ云フコトヲ認メナイノデアリマスカ、ソレヲ御伺致シマス

○潮國務大臣 町村長、其他ノ者ニ辭職ヲ強要スルト云フヤウナコトガアリマシテモ、決シテ内務本省ノ方針ト云フモノデハアリマセヌ、私ハマダ考ヲ——一々ノ事情ニモ依リマセウシ、又其人ノ爲ニモスルコトハ爲スベキコトデハナイト思ヒマス

○砂田委員 内務大臣ノ方針デナケレバ各縣限リデ勝手ニヤラレルノデアアルカ、町村長ヲ辭メサスト云フコトハ各縣限リデ、而モ其事犯ハ僅カナコトデ、今申上ゲタ通り間違ッタ事犯デアアル、町村長自ラ恥ヅル所

ハナイト言ッテ居ル、サウ云フ者ヲ引張ッテ
來テ、町村長ヲ辭メロ、辭メナケレバ解職
スルト云フコトヲ言ハレテ居ル事實ガア
ル、是ハモウ各縣ニアル、一ツヤニツデハ
ナイ、一體サウ云フコトヲ各縣限リデヤッ
テ宜イモノデスカ、私ハ内務行政ノ事ハ暗イ
カラ教ヲ請ヒタイ

○潮國務大臣 大體町村吏員ノ身分關係ト
云フモノハ、知事ガ第一次ニ直接ヤッテ居
リマスノデ、知事ノ見込ヲ以テヤッタコト
ト思ヒマス、若シサウ云フ事實ガアリマス
レバ、私ハマダ耳ニ致シテ居リマセヌガ、
ソレハ地方長官ガ自分ノ監督ト云フ考デ
ヤッタモノト存ジマス

○砂田委員 ソコナノデス、町村長ノ問題
ニ對シテハ縣知事限リテ勝手ニヤレル、其
勝手ニヤレルト云フノハ、勝手ニヤレルノ
ダカラ、府縣知事ガ之ヲヤッタノデアルカ
ラ、内務省デハ知ラス、所ガ嫌疑ノ内容ナ
ドト云フヤウナモノハ、地方長官限リデハッ
キリ分ルモノデハアリマセヌ、ケレドモ違
反ニ掛ッテ者ハ肅正ノ意味デ全部辭メサセ
ル方針ノヤウニ見エル、所ガ拷問シタトカ、
選舉妨害ヲシタ警察官ノ方ハ、有罪ノ判決
ガ確定スル迄ハ休職ダ、是デハ國民ハ心服
セヌ、若シ府縣知事ガ勝手ニヤルト云フナ

ラ、是ハ統一シタヤリ方ヲスルノガ必要デ
アルト思ヒマスガ、内務大臣ハ左様ニ御考
ニナルカドウデスカ

○潮國務大臣 只今御述ニナリマシタコト
ハ、大體内務省ノ方針ヲ示スガ宜イノデア
リマス

○砂田委員 御示シニナル御考ガアルカド
ウカ、宜イト云フダケデナシニ……

○潮國務大臣 私ハ調べマシタ上、能ク研
究ノ上デサウ致シタイ、左様ニ考ヘテ居リ
マス

○砂田委員 内務大臣ガ其考デ御臨ミニナ
ル、又ソレヲ實行爲サルト云フ風ニ諒承致
シマシテ、ソレハ宜クナイト云フコトト考
ヘテ直チニ實行スルト確信致シマシテ、其
點ニ對スル質問ヲ終リマスガ、要スルニ私
ハ此法案全體ニ對シテ更ニモウ一ツ伺ッテ
置キタイノハ、是ハ出版法ノ改正若クハ陸
軍刑法ノ改正デアレナイ、若シ此法案ノ條
項ノ中カラ目的ノ二字ヲ削レバ出版法ノ改
正デ済ムモノデアル、其目的ト云フコトニ
入レルト、今申上ゲタヤウナ危険ナコトガ
今ノ警察官ニアル、國民全體ハ非常ナ不安
ノ中ニ居ルカラ、是ハ出版法ノ改正ノ方法
ニ依ラレテ、目的罪ト云フコトヲ止メテ、
出版法ノ改正若クハ陸軍刑法ノ第三百十何

條デスカラ改正爲サレバ、アレダケデ行ケ
ルト思ヒマスガ、ソレデハイケナイデセウ
カ

○潮國務大臣 新聞紙法、出版法ノ改正ニ
依ルコトモ一ツノ方法デアルト考ヘマス
ガ、併シソレハ本會議以來申上ゲマシタ通
リニ、寧ロ其方ニ依リマセヌ、特別法トシ、
精神ハ臨時的ノ立法ト云フヤウナ考ヲ以テ
マシテ、之ヲ一般ノ言論ニ關スル取締カラ
引出シテ、其範圍ヲ寧ロ狹メテ引出シテ來
テ、特別ノ目的ヲ以テヤルモノニ付テハ嚴
罰ニ處スルト云フ規定ヲ、是ハ別個ニ設ケ
ルガ宜イト思ヒテ斯様ニシタノデアリマス、
御話ノ事モ一ツノ立法ノ方法デゴザイマセ
ウ、併シソレヨリハ寧ロ今日提案シテ居ル
特別法ノ刑ガヨリ宜イノデアアル、斯様ニ考
ヘテ居リマス

○砂田委員 アトハ意見ニナリマスノデ、
此程度デ止メテ置キマス

○熊谷委員長 ソレデハ此場合陸軍大臣ガ
御見エニナリマシタカラ、先刻ノ齋藤君ノ
質問ニ對シ、御答ガアレバ此際御發言ヲ求
メマス

○寺内國務大臣 齋藤君ノ御質疑ノ中ニ、
何カ私ガ軍人ナルガ故ニ刑ノ量ガ輕イ、非
軍人ナルガ故ニ刑ノ量ガ重イト云フヤウナ

コトヲ考ヘテ居ルト云フヤウナコトヲ仰シ
ヤッタサウデゴザイマスガ、私ハサウ云フヤ
ウナコトヲ述べタノデハナイノデゴザイマ
ス、若シ本議會ニ於キマシテ、齋藤隆夫君
ノ演說ニ對シテ、私ガ軍部ニ關シテ御述ニ
ナッタコトノ趣旨ニハ御同感デアルト云フ
コトヲ述べマシタノハ、齋藤君ノ述べラレ
マシタ大體ノ論旨ニハ、即チ軍人ト政治ニ
關スル所ノ御論旨ニ同意ヲシタノデアリマ
ス、個々ノ斯ウ云フ問題ニ付テハ相當意見
モゴザイマス、殊ニ今刑ノ量ノコトニ付キ
マシテハ、私ハ常人ナルガ故ニ重イ、軍人ナ
ルガ故ニ輕イト云フヤウナコトハ考ヘテ居
リマセヌ、ドウカ左様御諒承願ヒタウ存ジ
マス、尙ホ軍人ト常人ノ共犯ノ場合ニ於ケ
ル裁判ノ管轄ヲ合一スル所ノ意思ハナイカ
ト云フヤウナ御尋ガアッタサウデアリマス
ガ、之ニ對シテハ只今サウ云フ意思ヲ持ッテ
居リマセヌガ、尙ホ研究ヲ致シテ見マス

○齋藤委員 只今陸軍大臣ノ御答辯ヲ伺ッ
テ、私非常ニ遺憾デアリマス、過日ノ本會議
ニ於キマシテ齋藤隆夫君ノ裁判ニ關スル質
問ニ對シマシテハ、陸軍大臣ハ同感ノ意ヲ
表サレタノデアリマス、齋藤君ハ色々ノ事
柄ニ付テ質問ヲサレタノデアリマスケレド
モ其事柄ガ合ハサリマシテ一ツノ論旨ガ、

結論ガ生マレテ來ルノデアリマス、ソレニ對シテ御同意ニナッタノデアリマスカラ、個個ノ齋藤君ノ議論ニ對シテモ御同意ニナッタモノト吾々ハ承ツタノデアリマス、然ルニ是ハ新聞デアリマスカラ分リマセヌガ、貴族院ニ於テモ何カ同様ノ質問ガアリマシテ、只今ノ御答辯ノヤウナ御答辯ガアッタヤウニ私ハ承知致シマシタ、サウ云フヤウニ個々ノ問題ニ付テ同意セヌ、同意セヌト云フコトナラバ、齋藤君ノ質問ニ對シテ御趣旨ニ對シテハ至極同感デアルト、アナタハ御答辯ニナッタノハソレハ本當デアリマスカドウデアリマス、吾々ハ非常ニ疑ハザルヲ得ヌ重ネテ御質問致シマス

○寺内國務大臣 私ガ承知シマシ、所ノ齋藤君ノ論旨ニハ同意ナノデアリマス、併シ今ノ個々ノコトニ付キマシテハ、多少ノ意見ノ相違ハゴザイマス、私ハ個々ノ意見ハ御論旨ノ全部トハ思フテ居リマセヌ

○齋藤委員 此點ニ付テハ重ネテ御尋シテモ無効デアリマスカラ是デ打切りマス、第二ノ現役ノ軍人ト現役ノ軍人ニアラザル者トノ裁判ノ管轄ニ付キマシテ、只今御答辯ガアッタヤウデアリマスケレドモ、餘リニ簡單デ私ハ諒解シ難カッタノデアリマスケレドモ、是ハ非常ニ重大ナコトデアリマス、

私ハ現在ノ法制ニ於キマシテハ、現役ノ軍人ハ軍法會議、非軍人ハ普通ノ裁判所ノ管轄ト思フテ居リマス、此制度ヲ御改メニナツテ、現役ノ軍人ト非軍人トガ共犯デアル場合ニハ、一個ノ裁判所ニ於テ裁判ガ開カレルヤウナ制度ヲ御作りニナルカドウカ、御作りニナル御考ガアルカドウカ、ソレヲ重ネテ伺ヒマス

○寺内國務大臣 只今モ申上ゲタ通り、只今サウ云フ考ハ持ツテ居リマセヌガ、研究ヲ致シテ見マス、斯ウ申上ゲテ居ル

○岡本委員 議事進行ニ付テ——先刻委員會ノ理事カラノ御話デ、此次ハ私ノ質問ノ順序ニナツテ居ルガ、私ノ次ノ順序ニナツテ居ラレル芦田君ガ遞信大臣ノ方ノ御關係ニ質問ガアル、斯様ナコトガアリマシテ、順序ヲ讓ラナイカ、遞信大臣ガ貴族院ニ御急ギダト云フコトデ、私ハ讓ルコトヲ承知致シマシタガ、只今遞信大臣御顔ガ見エヌヤウデスカラ、芦田君モソレデハ目的ヲ達セマイト思ヒマスカラ、元ノ順ニ依ツテ私ニ御許ヲ願ヒマス

○熊谷委員長 芦田君ドウデスカ

○芦田委員 異議アリマセヌ

○熊谷委員長 ソレデハ岡本君

○岡本委員 本法ノ趣旨ニ付キマシテハ大

體質問ヲ重ネラレマシタガ故ニ、趣旨ガ餘程明ニナリマシタ、殊ニ原則ヲ成シテ居ル一條ト二條ハ昨日以來應答ヲ隨分重ネラレマシタカラ明ニナリマシタガ、私質問ヲ致シタイノハ未ダ全ク質問ノ出ナイ第五條ノ關係デアリマス、内務當局ノ方ニ之ヲ御尋致シタイノデス、第五條ノ條文ヲ通讀致シマス、恐ラク此條文ノ目的トスルノハ一項ノ最後ニ書イテアリマス、其ノ頒布ヲ差止め必要アリト認ムルトキハ其ノ印本及刻版ヲ差押フルコトヲ得」此文字ト第二項ノ三百圓以下ノ罰金、是ガ恐ラク第五條ヲ規定サレル必要ノアツタ中心カト思ヘルノデアリマス、シマスルト第五條ノ關係ハ條文ノ文字、其他カラ考ヘマシテ、第一條、第二條トハ殆ド關係ガナイ、斯様ニ形ノ上デ見得ルノデス、何故私ガ斯様ニ申スカト云フト、其第五條ノ一項ノ本文ノ中ニ發行ノ責任者ノ氏名及住所ノ記載ヲ爲サズ、即チ秘密文書デアリマス、若クハ虚偽ノ記載ヲ爲シタル者ト認ムル文書圖書又ハ出版法若ハ新聞紙法ニ依ル納本ヲ爲サザル文書圖書ニ付テハ云々、其文字ハ第一條ノ二項ニモ、第二條ニモ皆現レテ居ルガ、秘密出版ト云フコトハ第一條ノ二項、第二條ニモ是ハ能ク現レテ居ル、ダ

カラ第五條デ再ビ其事ヲ言フベキ必要ハナイノデアリマスカラ、結局第五條ト云フモノハ第一條、第二條ト云フモノトハ關係ガナイ、受ケテハ居ラナイ、斯ウ云フ風ニ所謂文理解釋カラ見得ラレマスルガ、其通りデ間違ナイノデスカ、是ハ内務ノ方ノ當局ヘ御伺フシマス

○営場政府委員 第五條ヲ設ケマシタ趣旨ヲ御説明シタイト思フノデアリマス、御承知ノ通り出版法、新聞紙法ニ依リマスレバ、出版物ノ發賣頒布ヲ禁止スルノハ、内務大臣ノミノ權限ニ屬シテ居リマシテ、地方長官ニハナイノデアリマス、斯ウ云フ關係カラ致シマシテ、今日問題ニナツテ居リマス不穩文書、其大部分ハ非法ノ出版物デアツテ、言葉ヲ換ヘテ申上ゲマスレバ署名者モナイ、新聞紙法ノ手續モ履ンデ居ナイ、出版法ノ手續モ履ンデ居ナイト云フモノガ多イノデアリマス、而モ其内容ガ不穩デアル場合ガ多イト云フ現實ノ實情カラ致シマシテ、サウ云フ法律上ノ形式ヲ變ヘタ文書ガ地方長官ノ手ニ入ツタ場合ニ、之ヲ一時差止めテ置クト云フコトガ秘密文書、不穩文書ノ頒布性ヲ防止スルニ與ッテ力ガアルト云フ趣旨カラ此法條ヲ置イタノデゴザイマス、御話ノ通り文理解釋ト致シマシテ直チ

ニ第一條ノ文書ト第五條ノ文書ガ同一デア
ルトハ私共考ヘテ居リマセヌ、唯置イタ趣
旨ハ以上デアリマス

○岡本委員 只今ノ御説明デ趣旨ハ諒解致
シマシタ、斯様ナ趣旨ト致シマスナラバ、
出版法又ハ新聞紙法ヲ改正スルナリ致シテ
十分目的ハ足ルコトカト思ヒマス、特ニ非
常立法ト言ハル、此不穩文書取締ニ關スル
法案ノ中ニ挿入シナケレバナラナカッタ理
由ガ私ハマダ分リマセヌ、其點御説明ヲ願
ヒマス

○菅場政府委員 同ジコトヲ繰返スヤウニ
ナリマシテ甚ダ恐縮デアリマスガ、所謂非
常立法デアルト云フコトデアリマスカラ、
此處ニ挿入レタノデアリマス、繰返シテ申
上ゲマスガ、今日頒布サレ、流布サレル祕
密文書ハ殆ド大部分ハ此形式ヲ變ヘテ居ル
ノデアリマス、若シ是ガ地方長官ノ手ニ入
リマシタ場合ニ之ヲ差押ヘル、頒布ヲ一時
止メテ置クト云フコトノ權限ガナカッタナ
ラバ、此祕密文書ノ頒布性ヲ防止スルト云
フ目的ガ達セラレナイデヤナйкаト云フ考
カラ、此條文ヲ置イタノデアリマス

○岡本委員 マダ諒解シナイ點ガアリマ
ス、先刻私申シマシタ通り、一條、二條ニ
於キマシテ同ジ文字ガ使ッテアル、而モ懲役

ニ處シ或ハ禁錮ニ處シ、罰金モナイト云フ
位ニ一條、二條ハ重イ罪ニナッテ居リマス、
ダカラ一條、二條ニ當ル所謂非常立法ノ此
不穩文書デアルナラバ、地方長官ニ於テ之
ヲ見付ケラレタト云フヤウナ時ニハ、所謂

司法警察官ノ權限ニ依ッテ直グサマ之ヲ告
發シ、差押モ其當局カラ爲サルデアラウ、
其間ニ機宜ヲ逸スルト云フヤウナ吞氣ナコ
トガアッテハナリマセヌ、檢事ノ手ニ依ッテ
直グサマ廻サレ、バ是ガモウ差押マデ立派
ニナッテシマフモノト思フ、ダカラソレハ十
分出來ル、第五條ハ一條、二條ニ入ラナイ
文書圖書ノ類デアル、斯ウ解釋シナケレバ
ナラヌト思ヒマス、其解釋ヲ致シマスルナ
ラバ此今御説明ノヤウニ頒布ヲ差止メ、或
ハ印本刻版ヲ差押ヘルト云フ、所謂是ハ行
政處分デアリマス、此行政處分ヲ非常立法
ノ此處ニ挾マナクテモ宜イデヤナйка、一
條、二條ノ非常立法ト云フ此以外ノ文書ヲ、
態々此非常立法ノ中ニ特ニ規定シナケレバ
ナラナカッタト云フ理由ハマダ明ニナリマ
セヌ、今一應御説明願ヒマス

○菅場政府委員 言葉ノ足りナイコトカ
ラ、度々御質問ヲ煩ハシテ相濟ミマセヌガ、
唯文字ノ解釋ト致シマシテ一條ノ文書ト五
條ノ文書ガ觀念上違フト云フコトハ、岡本

サンノ仰シヤル通りデアリマス、併シ實際
ノ問題ト致シマシテ其大部分ノ所謂不穩文
書ハ、新聞紙法ナリ出版法ナリノ手續ヲ履
マナイモノガ非常ニ多イノデアリマス、ソ
レガ其内容ガ不穩文書ニ該當スルモノガ多
イノデアリマスカラ、是ガサウ云フモノノ
頒布性ヲ防グ爲ニ、地方長官ガ一時差押ヘ
ル、詰リ其形式ヲ整ヘルマデノ間頒布ヲ停
止セシメルト云フ權限ヲ與ヘタノデアリマ
ス、實質的ニ御考ヲ願ヒタイト思フノデア
リマス

○岡本委員 今ノ御説明デ見マス、サウ
スルト第五條ハヤハリ第一條、第二條ノ不
穩文書ヲ前提トシテ居ル、斯ウ云フヤウニ
解釋ヲスルノデスガ、文理解釋ハサウデハ
ナイガ、本質的ノモノニハ……

○菅場政府委員 サウ云フ場合ガ非常ニ多
イ事實デゴザイマス、實質的ニハ之ニ依ッテ
祕密文書ノ頒布ヲ防止シ得ル機會ガ多クナ
ルト思ヒマス

○岡本委員 私ハソレデ宜シウゴザイマス
○菅田委員 只今マデ同僚諸君カラ種々詳
細ナル御質問ガアリマシタ、ソレ故ニ私ハ
元ニ歸ッテ今少シ根本的ノ質問ヲ致シタイ
ト考ヘマス、第一ニ内務大臣ニ御伺シマス、
現内閣ガ成立致シマシテ以來既ニ二箇月ニ

垂ントスルノデアリマスガ、其間ニ世間ニ
發表セラレタ一番顯著ナ仕事ハ何デアルカ
ト云フト、ソレハ只今問題トナッテ居ル不穩
文書取締法ト云フ法律案ト、總動員祕密保
護法ト云フ新規ナル法案ヲ議會ニ御提出ニ
ナッタト云フ事實デアリマス、私共ガ御伺致
シタイノハ、現内閣ハ言論ノ自由擁護ニ對
シテドウ云フ考ヘ方ヲシテ居ラレルカト云
フ點デアリマス、申スマデモナク吾々共ハ
憲法ノ條章ニ依ッテ保護セラレタル言論ノ
自由ヲ持ッテ居リマス、此言論ノ自由ヲ内閣

諸公ハドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマス
カ存ジマセヌケレドモ、凡ソ人間ノ特質ハ
何デアルカ、言論ヲ有ッテ居ルト云フコトデ
ス、人類カラ言論ヲ奪ッテ御覽ナサイ、牛馬
トドレダケノ違ヒガアル、言論ノ自由ヲ吾
吾ガ擁護スルト云フコトハ單ニ氣紛レヤ、
冗談デハアリマセヌ、吾々人類文化ノ發達
ノ爲ニ是非トモ言論文書ノ自由ヲ擁護シテ
行カナケレバナラヌト云フ固イ確信ノ上ニ
立ッテ居ル、斯ウ云フ點カラ考ヘテ見テ今ノ
内閣ガ言論自由ノ問題ヲドレ程眞面目ニ考
ヘテオイデニナルカ、世界ヲ見渡シテ比較
シテ見レバ、言論自由ノ問題ニ對スル考ヘ
方ハ大體二ツニ分レル、一ツハ露西亞ヤ、獨
逸ヤ、伊太利ノヤウニ權力者ノ才氣ニ入ル

言論以外ハ悉ク禁止シテ、權力階級ノ氣ニ入ルヤウナ言論ダケヲ許シテ置クト云フ考ヘ方ガ一ツ、モウ一ツハ社會ノ進歩、人類ノ發達ノ爲ニ公平ナル見地ニ於テ自由ニ言論ヲ認メルト云フ、所謂立憲主義ノ考ヘ方デス、今ノ内閣ハ現在ノ日本ヲ段々露西亞ヤ、獨逸ノヤウナ政治ニ持ッテ行カウト云フ御考デス様ナ法律ヲ御提出ニナツタノカ、ソレトモ又吾々ガ憲法ニ保障サレテ居ル言論ノ自由ヲ能フ限リ認メテ行クコトガ、日本ノ進歩ノ爲メ、又文化發達ノ爲ニ良イト云フ御考デアルカ、其點ニ對スル政府ノ御意見ヲ承リタイ

○潮國務大臣 現内閣、又私モ只今芦田君ノ御述ニナリマシタ言論ニ關スル二ツノ潮流ト申シマスカ、方針ト申シマスカ、其中デ後ニ御述ニナリマシタ人文進化ノ上ニ言論ノ自由ノ最モ必要デアリ、最モ尊重スベキモノデアルト云フコトハ申スマデモナイコトデアリマス、其方針ニ依リマシテ此内閣ハ組閣以來、又今後モ一貫シテ進シテ參ル積リデアリマス、決シテ例ニ御示シナリマシタ外國ノ事例ノ如キモノハ、我國ノ發達ノ爲ニ執ルベキ方法デハナイト思ヒマス、唯遺憾ナコトニハ或ハ今日ノ戒嚴トカ、其他ノ實情ニ依リマシテ、或ル程度ノ

制限ヲ之ニ加ヘルト云フコトモ已ムヲ得ナイ、併シ是モサマデ長ク續クベキモノデモアルマイト存ジマスシ、又怪文書ニ關スル法律案ヲ出スト云フコトモ毎々繰返シテ申シマスガ、私共ト致シマシテハ洵ニ遺憾ナ法律デアル、斯様ナコトヲ法ヲ以テ作ラナケレバナラナイト云フコトハ、洵ニ悲シムベキコトデアル、併ナガラ此不幸ナル手段、不幸ナル目的ノ爲ニ國民ノ生活ヲ不安ナラシメ、社會ヲ不安ニ導クト云フコトガ、兎ニ角現實ノ問題トシテアリマスノデ、ソレヲ見テ居ル以上ハ、ソレニ對スル應急的ノ投藥ヲ致スト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ナイコトデアル、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、デアルカラ、此法律ヲ出スト云フ其事ヲ以テ言論ニ對スル萬事ノ政治ノ方針ヲ御推察下サレマスコトハ甚ダ困ルト思フノデアリマス

○芦田委員 只今ノ内務大臣ノ御説明ハ洵ニ正シイ御考ニ基ク御意見ト思ヒマス、私モ只今ノ御回答ノ趣旨ニ何等根本的ノ異議ヲ持ッテ居ル譯デハアリマセス、併ナガラ吾々ガ能ク考ヘテ裁キタイト思フコトハ、現在ノ我國ノ言論界ガドンナニ不自由ナ歪メラレタ形デ殘サレテ居ルカト云フ點デアル、有形無形ノ言論ニ對スル壓迫ガ我國ノ

政治界ヲ攪亂スルノミナラズ、延テハ此處ニ怪文書取締法ニ掲記サレテ居ルヤウナ、人心ノ惑亂トカ、或ハ軍秩ノ紊亂トカ、財界ノ攪亂トカ云フヤウナ事實ハ言論自由ニ對スル、彈壓ノ結果デアアル、内務大臣ハ勿論現在ノ情勢ヲ御承知デアリマセウ、吾々ガ毎日讀ム新聞、又現在印刷ニナッテ居ル出版物ノ中ニ眞實ヲ書イタモノガ幾ラアリマスカ、今日ノ世態ヲ最モ直截ニ書イテ居ルモノハ怪文書デアアル、怪文書ニ眞實アリ、公表セラレテ居ル印刷物ニ眞實ガナイカラ、世人ガ爭ウテ怪文書ヲ讀ム、ソレデナカッタ何ノ興味ガアッテ怪文書ヲ世間ガ讀ミマスカ、ソコヲアナタ方ガ能ク御考下サラナケレバナラス、吾々ハ今日マデ軍ノ内情ニ關シ、政界ノ内情ニ關シ、政界上層部ノ消息ニ關シ、色々ノ怪文書ヲ見マシタ、其怪文書ニ依ッテ學シタコトハ甚ダ多イ、此種ノ怪文書ヲ受取ツタ當初ハ何人モマサカコンナコトハ眞實デハアルマイ、眞實デナカラコンナコトヲ望ンデ居ッタ、所ガ二箇月、三箇月、四箇月スルト、ソレガ悉ク的中スル、是ガ今日マデノ怪文書存在ノ理由デアアル、此怪文書ハドウシテ起ルカ、言論ノ自由ガナイカラ行ハレルノデアアル、然ルニ一方ニ於テ新聞雜誌、其他ノ言論ヲ抑壓シテ置イテ、サウシテ一方デ

ハ其怪文書ヲ取締ラウトサレル、權力ヲ持ッテ政治ヲシテ居ル皆サンカラ言ヘバ、自分ノ都合ノ惡イコトハ隠シタイデアリマセウ、是ハ人情ノ弱點デス、假令眞實デアッテモ不愉快ナ眞實ハ聞キタクナイ、是ハ權勢ニ立ツ者ノ弱點デス、デアルカラ、私ハ目新シイ此内閣ニ限ッテ弱點ヲ持ツトハ言ハナイケレドモ、眞理ハソコニアルト云フコトヲ能ク考ヘテ裁キタイ、今日マデ新聞ニ從事シテ居ル人間ノコトヲ考ヘテ御覽ナサイ、新聞紙ニ氣ニ入ラナイコトヲ書イタト云ッテ、翌日ハ拔刀デ躍リ込ム人間ガアル、背中ヲ斬ラレル、ソレガ丹毒ニ罹ッテ命ヲ失ハントシタ、裁判所デ共犯人ガドレダケノ刑罰ヲ受ケタカ、懲役二年デス、言論機關ニ拔刀デ躍リ込ンデ記者ノ背中ヲ斬リ付ケテ、人命ヲ損ゼントシタ犯人ガ日本ノ天皇ノ名ニ於テ行ハレル裁判所ニ於テ僅ニ二年ノ懲役ニ處セラレタ、斯様ナ刑罰ヲ科シテ置イテ、政府ハ言論ノ自由ヲ擁護スルトカ、言論ノ自由ヲ尊重スルノト仰シヤッテモ、ソレハ理由ニハナリマスマイ、併シ現ニサウデアアル、勿論言論ニ對スル抑壓ハ合法的ニ爲サレル場合モアリマス、或ハ全く不合法ナ抑壓モアル、合法的ノ抑壓ハマダ之ヲ忍ベシ、内務省ガ禁止命令ヲ出サレ、バ

吾々ハ謹シテ遵奉シマス、記事ノ差止ヲ命
ゼラレルコトモ結構、是モ吾々ハ固ヨリ不
腹ハナイケレドモ、今日言論界ガ最モ惱シ
デ居ルノハ不合法ヲ壓迫デアル、或ル新聞
社ガ論説ニ於テ、日本ノ豫算ハ軍事費ガ龐
大デアルト書イタ、サウスルト或ル官憲カ
ラ電話ガ掛ッテ、オ前ノ新聞ノ論説ニハ、斯
ウ云フ趣意ヲ述ベテ居ル、怪シカラヌデハ
ナイカト云フ直接談判デアル、二月二十六
日事件ノ起ッタ直後、某新聞社ハ警察官ノ
弔慰金募集ヲ發表シタ、サウスルト或ル官
憲カラ電話ガ掛ッテ、アノヤウナ問題ヲオ前
ノ新聞ガ大キク取扱ッタナラバ、重役ノ命ハ
危イト思ヘト仰シヤッタ、或ハ又名モナキ暴
力團ガ新聞社ニ飛込シテ行ッテ言論ニ壓迫
ヲ加ヘル、ソレヲ聴カナケレバ輪轉機ニ砂
ヲ撒ク、活字ノ棚ヲ引繰リ返スト云フノ
デアルカラ、不法ト知リツ、モ彼等ハ
涙ヲ吞ンデ暫ク隱忍シテ居ル、新聞記者
ニ勇氣ガナイノデハアリマセヌ、新聞記者
ハ自分ノ主義主張ノ爲ニハ、命ヲ捨テ、
モ之ヲ天下ニ發表シタイト考ヘテ居ル、
ケレドモ新聞記者ハ新聞ノ營業主デハア
リマセヌ、自分ノ主張スル議論ノ爲ニ、
自分ガ働イテ居ル新聞社ノ全體ニ迷惑ヲ及
ボシテハ相成ラヌト思フカラ、涙ヲ吞ンデ

隱忍シテ居ル、ソレガ今日ノ言論界ノ現状
デス、ソコデ現内閣成立ノ時ニ、稅政ヲ一
新スルト仰シヤッタ、其稅政一新ト云フ中ニ
ハ、言論ノ自由擁護ノヤリ方ガ甚ダ手溫カッ
タ、將來ハ此稅政ヲ革メルノダト云フ御考
デ、アノ一項ヲ御入レニナッタカドウカ、其
點ヲ御伺致シタイト思ヒマス

ナケレバナラヌノデアリマス、左様ニシテ
行ケバ、自ラ明朗ニ言論界ガナッテ參ルコト
ト考ヘテ居リマス

文書ノ取締ト云フガ如キコトハ、寧ロ國民
各自ノ自省ニ俟ツベキモノデアル、名ヲ署
サズシテ、他人ノ名譽ヲ傷ツケ、誹謗スル
如キ文書ヲ出スト云フコトハ、國民各自ノ
自省ニ俟ッテ初メテ之ヲ實行スルコトガ出
來ルノデアル、ソレデナイ限り、如何ニ法律
ヲ以テ怪文書ヲ取締リ、三年ノ禁錮ヲ科シ
テ見タ所デ、所詮目的ヲ達シナイ、斯様ニ
私ハ考ヘルノデアリマスガ、内務大臣ハ此
點ヲドウ云フ風ニ見テオ居デニナリマスカ

○潮國務大臣 言論ニ制限ヲ加ヘルト云フ

コトヲ、現内閣ト致シマシテハ、決シテ政
府ノ權勢ノ爲ニ彼此レ致スノデハナイノデ
アリマス、國家ノ爲メ社會ノ爲ニ、萬已ム
ヲ得ナイ場合ニ、已ムヲ得ザル制限ヲスル
ト云フ立場ニ居ルノデアリマス、内務省ガ
取扱ヒマスル態度モソレデゴザイマス、又
非合法ノ壓迫、是モ色々耳ニスル所デハゴ
ザイマス、併シ今御示ニナリマシタ事例ハ、
私承知致シテ居リマセヌ、彼此レ申上ゲル
コトハ控ヘタイト思ヒマス、如何ナル方法
デゴザイマセウトモ、殊ニ非合法ノ壓力ヲ
言論界ニ加ヘルト云フコトハ、甚ダ宜シク
ナイ、内務省ハ固ヨリ、關係各省ニ於キマ
シテモ、或ハ他ノ方面ニ於キマシテモ、非
合法ノ壓迫ト云フヤウナコトハ無クナスヤ
ウニ努力シナケレバナラス、斯様ニ思ッテ居
リマス、唯是ガ爲ニハ或ル場合、合法的ノ
或ル程度ノ制限ト云フモノハ御辛抱ヲ願ハ

潮國務大臣 私ハ大體御同感ニ存ジテ居
リマス、斯様ナ世態ヲ一變シテ、明朗ナ世
態ヲ作り出スト云フコトハ、一片ノ法律規
則ヲ以テ完成シ得ルモノデハナイ、到底其
力ハソコマデ届クモノデハナイノデアリマ
ス、國民各自ガ自省シ、自戒シテ行ク所ニ、
初メテ明ルイ社會ガ出來ルノデアリマシ
テ、怪文書取締法ヲ以テ萬事ヲ解決スベシ
ト云フヤウナコトハ、毛頭考ヘテ居リマセ
ヌ、併ナガラ國民ガ自省自戒ヲ十分ニ致シ、
明朗ナル世ノ中ヲ作り出シマスルコトハ、
是ハ即時、直グ出來ルモノデハナイ、或ハ
教育ノ方面、或ハ社會施設ノ方面、思想ノ
方面、各方面カラ參ラナケレバ成功致シマ
セヌ、然ラバ其時マデ抛ッテ置クカト云フコ
トニナリマスレバ、一面ニ其方ヤルト同

第六類第十四號 不穩文書等取締法案委員會議錄 第七回 昭和十一年五月二十二日

或ル程度ノ制限ト云フモノハ御辛抱ヲ願ハ

イカト云フ疑ヲ私ハ持ッテ居リマス、元來怪

トニナリマスレバ、一面ニ其方ヤルト同

時ニ、已ムヲ得ズシテ臨機ノ處置トシテ、法律ノ力ヲモ藉ラナケレバナラスト云フコトガ、私ハ起ルノダト思フノデアリマス、其意味合ヲ以チマシテ、是ハ實ニ悲シムベキコトデアアルガ、臨機ノ法律トシテ斯様なモノガ必要デアルト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、飽マデモ根本ハ御話ノヤウニ、國民ノ自戒自省ト云フコトニ在ルコトハ疑ッテ居リマセス

○**荻田委員** 此機會ニ私ハ遞信大臣ニ一二點御伺致シタイト思ヒマス、遞信大臣ノ所管ニ屬スル事務ハ、言論ノ自由竝ニ此不穩文書取締ノ目的物ニナッテ居ル通信ト密接ノ關係ガアル仕事デアリマスカラ、特ニ私ハ御意見ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、遞信省ハ現在國內及ビ海外電信ノ檢閲ヲ行ッテ居ラレマスカ

○**賴母木國務大臣** 私ハ就任匆々デアリマシテ、細カイトハ存ジマセヌガ、兎ニ角扱ヒマス通信ニ付テハ、其通信ガ外國へ行ッテ場合ニ、日本ノソレガ利益デアルカ、不利益デアアルカト云フコトヲ見マシテ、ソレガ國家ノ爲ニ非常ナ不利益ヲ醸スヤウナ通信ニ付テハ、其筋ト相談ヲ致シマシテ、之ヲ差止メルコトガアリマス

○**荻田委員** 結局檢閲ヲシテ居ルト云フ御

答辯ト思ヒマス、國際電話及ビ其他ノ電話交通ハ、ヤハリ同様ニ御檢閲ニナッテ居リマスカ

○**賴母木國務大臣** 法律ニ定メラレテゴザイマス公安ヲ妨害スルモノハ之ヲ差止メルコトガ出來ルノデス

○**荻田委員** 私ガ質問シタノハ、二月二十日事件以後ニ戒嚴令ノ一部ヲ施行サレテ居ル結果、檢閲ヲシテ居ラレルカドウカト云フ問題デアリマス、普通ノ公序良俗ニ關スル問題デハナイノデアリマス

○**賴母木國務大臣** 戒嚴令ニ依リマシテヤリマシタモノガアリマス、是ハ秘密ニ屬スルコトデアリマスルカラ、此處デ申上グル譯ニ參リマセヌ

○**荻田委員** 私ハ取扱ノ内容ヲ細カク承知シタイト云フノデアリマセヌ、先程來私ノ質問ハ極メテ簡單ニ御尋フシテ居ルノデ、戒嚴令ノ結果檢閲ヲ行ッテ居ラレルカドウカト云フコトニ對シテ、「イエス」「ノー」ヲ答ヘテ戴ケバ宜イノデアリマス

○**賴母木國務大臣** 事務的ノコトハ政府委員ヨリ御答致シマス

○**平澤政府委員** 事務的ノ取締方法ニ付テ御答ヲ致シマス、平時ニ於キマシテモ電信法ノ第五條ニ於テ遞信大臣ハ、一般ノ外國

通信ニ付テモ各遞信局長ニ委任致シマシテ、五條ノ規定ニ規定致シマシタ所ノ公安ヲ妨害シ、又ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムル時ニハ、各遞信局長ヲシテ本省ノ方ヘ稟申セシメ、之ニ對スル取締方法ヲ講ジテ居ルノデアリマス、對外通信ニ付キマシテハ、現業局ニ於テヤハリ國際電氣通信條約ノ規定ニ該當スルモノヲ發見致シマシタ時ニハ、遞信大臣ニ提示シテ、其内容ハ相當慎重ヲ要シマスノデ、只今大臣閣下ノ御答辯ガアリマシタヤウニ關係方面ノ意見ヲ徴シテ、サウ云フ内容ノモノガ電送サレルコトガ不利益デアアルヤウナ部分ノモノハ停止スルヤウナ指令ヲ致シテ居ルノデアリマス

○**荻田委員** 私ガ幾ラ質問シテモ私ノ尋ネタコトハ御答ナラナクテ、電信條約ヤ、或ハ其他ノ規定、公序良俗ニ反スル通信ハ之ヲ差押ヘルト云フ御答辯デアアル、ソレハ分リ切ッタコトデ、何人モ疑ノナイコトデアリマス、私ノ聞イタノハ戒嚴令ノ一部ヲ施行サレタ結果、ドノ程度マデ檢閲ヲ行ッテ居ルカト云フコトデアリマス、ソレニハ御答願フ必要ハアリマセヌカラ、遞信大臣ニ他ノ問題ヲ御尋致シマス、遞信大臣御就任間モナク、電報通信ト新聞聯合ノ二ツノ通信社ヲ合同スルコトニ極力御盡力ニナリ、聞ク所

ニ依レバ六月一日カラ合同ニ依ル通信ガ行ハレルコトニナッテ居ルヤウデアリマス、此間遞信大臣ガ終始御盡力ニナッテ、我國ノ通信事業ヲ合同サセル爲ニ御奔走ニナッタコトハ見様ニ依ッテハ洵ニ結構デアリ、又見様ニ依ッテハ天下ニ幾多ノ疑念ヲ撒イタ問題デアリマス、ソレ故ニ此機會ニ於テ遞信大臣カラ政府ハ如何ナル方針ノ下ニ此二大通信社ノ合同ヲ促進スルヤウニ盡力シタカ、其點ヲ御説明願ヒタイト思ヒマス

○**賴母木國務大臣** 荻田君ノ御質問ニ御答ヲ致シマス、齋藤內閣當時ト思ヒマスガ、國際聯盟脫退ノ問題ガ起リマシタ際、日本ノ二ツノ通信社ヨリ二様ノ電報ガ發セラレマシテ、ソレガ非常ナ日本ノ不利利益ノ狀態ヲ惹起シタト云フコトハ、公然ノ秘密ノヤウニナッテ居リマス、之ニ非常ニ刺戟サレマシタ當局ハ、ヤハリ諸列強ノヤウニ、一例ヲ舉ゲマスレバ「ルーター」ト云フヤウナ強力ナ通信機關ヲ以テ、公正精確ナ通信ヲ爲スヤウニ今日迄ヤテ來テ居リマス、外國ノ電報ハ、日本ハ初ハ「ルーター」ナドノ所謂英國ノ通信機關デアアル其通信社ノ通信ヲ、新聞社ガ皆供給サレテ居ッタノデアリマス、段々通信ガ發達シテ參リマシテ、兩通信社ハ社員ヲ各地ニ派シマシテ獨特ノ通信ヲ取

リ、又此方カラノ報道ヲ出シテ居リマシタガ、兎ニ角兩者ガ別々ノ立場ニ於テヤリマ
スル通信ニ、偶、日本ノ不利ヲ來スヤウナ通
信モアツタノデ、是ハドウシテモ統一シナケ
レバナラヌト云フコトガ、齋藤内閣、岡田
内閣ニ於テ考ヘラレマシテ、殊ニ岡田内閣
ノ時ニ床次遞信大臣、ソレカラ望月遞信大
臣ノ如キ非常ナ盡力ヲサレテ、此兩社ノ合
併ヲ策セラレタノデアリマス、ソコニドウ
云フ事情ガアリマシタカ私ハ存ジマセヌ
ガ、兎ニ角屢、御兩氏ガ間ニ入ラレテ盡力ヲ
サレテモ、ドウシテモ合併ニ迄進ミマセヌ、
偶、此内閣ガ出來マシテ、兎ニ角庶政ヲ一新
シ、國家ノ爲ニ思切ッタ仕事ヲシテ行クニ付
テハ、先ヅ以テ外交ニ支障ヲ來サナイヤウ
ニ、外國通信ノ統一ヲ圖ルコトハ急務中ノ
急務デアアル、斯ウ現内閣ハ考ヘマシテ、此促
進ヲスルヤウニ閣議ヲ決定ヲ致シテ居リマ
ス、遞信省ハ御存ジノ通り通信ヲ扱ヒマス
關係カラ、從來ノ行掛リデ、私ガ其衝ニ當
リマシタ、私ハ何モ盡力ハ致シマセヌ、唯
私ガ前大臣ヨリ引繼ヲ受ケマシタ案ヲ見マ
シテ、其案ガ適當ナルモノデアルト考ヘマ
シタカラ、兩通信社長ニ之ヲ示シマシテ、
是迄御折衝ニナツテ居ッタ、又兩社ニ於テ大
體是ナラ宜イト云フ御返事ニナツタ案ヲ私

ガ見テ、是ハ適當デアルト考ヘルカラ、大
體此案ニ御賛成ニナルカナナイカト云フ
コトノ御意見ヲ拜聽シタイト申上ゲタノデ
アリマス、同盟通信社長ハ之ニ異議ハナ
イ、斯ウ云フコトデアリマス、ソレカラ次
ニ電報通信社長ニソレヲ示シマスルト、是
ハ遞信大臣トシ之ヲ命令サレルノデアアル
カ、斯ウ云フコトデアリマシタ、ソレデ私
ハ遞信大臣ハ商法ノ規定ニ依ッテ立テラレ
テ居ル通信社ニ對シテ命令スル權能モ何
モナイノデアアル、兎ニ角兩社ガ合併ヲスル
ト云フコトハ、國策上非常ニ必要デアルト
考ヘル、アナタモ亦其意味ヲ諒トシテ今日
マデ合併問題ニ付テ色々折衝サレテ居ッタ
ノデアアルノダラウト思フガ、之ニ賛成デア
ルカナイカト云フコトヲ唯聞ケバ宜シイ、
斯ウ云フコトデアッタ、ソレカラ尙ホ、然ラ
バ之ニ賛成ガ出來ヌト言ッタバドウナル
ノデアアルカ、斯ウ云フ御質問デアリマシタ
カラ、賛成ガ出來ヌト云フコトデアレバ、
私ガ考ヘテ居ルヤウニ、此通信ノコトニ付
テ考ヘテ居ルコトヲ遂行スルマデノコトデア
アル、斯ウ云フコトヲ申シマシタ、サウシ
タラソレデ宜ク分リマシタト云フコトデ歸
ラレテ、五十社ノ新聞代表ノ方々ヲシテ返
答ヲスルト云フコトデアリマシタ、私ハ新

聞社ノ五十社代表ノ方カラノ御返事ヲ聞ク
ト云フコトハ筋ガ違フト思フ、株式會社電
報通信社ノ責任者トシテ御返答ヲ承リタ
イノダ、斯ウ申シマシタラ、私ノ代理トシ
テ他ニ新聞社ノ方カラ返事ヲスルコトデア
ルカラト云フコトデアリマシタ、其返事ヲ
聞キマシテ、承諾ノ意味ヲ通ジラレマシタ
カラ、承諾ニ異議ナク、此示サレタ書面ノ
通り合併ヲスルコトニ承諾シタ、其後ハ兩
社ノ間ニ商法上ノ手續ヲ執ラレ、ソレガ漸
ク完了致シマシテ、新ナル組織ニ於テ六月
一日カラ開業セラル、ト云フコトニナツタ
サウデアリマス、是ガ私ガ其間ニ入リマシ
タ手續ノ全部デアリマス、左様御承知ヲ願
ヒマス

○**芦田委員** 只今遞信大臣カラ非常ニ御懇
切叮嚀ニ御回答ガアリマシタガ、私ハ實ハ
事件ノ經緯ヲ伺フ積リデハアリマセヌ、合
同ヲ御勸メニナツタ政府ノ政策ノ眼目ハ何
處ニアルノカ、斯ウ云フコトヲ御伺シタノ
デアリマス、此點ニ付テハ御回答ノ前半ニ於
テ、先年來通信社ガ二ツアッテハ、時ニ矛盾
シタ報道ナドガ日本カラ出テ行ッテ國策ヲ
誤ル、ソレダカラ一ツニ合同シタナラバ、爲
メニ外交ガ圓滿ニ遂行出來ル、斯ウ云フコ
トデアリマス、ソコ益、吾々ハ疑フノデア
リマス、二ツノ通信社ガ假ニ矛盾シタ電報
ヲ打テバ、少クトモ其中ノ半分ハ眞實デア
ル、是ガ二ツ一緒ニナツテシマッタラ、時ニハ
マルキリ嘘ノコトガ報道サレル、然ルニ二
ツノモノヲ一ツニ合同シサヘスレバ、ソレ
デ國策ガ圓滿ニ遂行出來ルト仰シヤルガ、
言フマデモナク通信事業ト云フモノハ「ニ
ユース」ノ正確ナモノヲ送ルト云フコトガ
眼目デアアル、報道ノ正確、ソレガ通信社ノ唯
一ノ任務デアアル、ソレハ一番貴重ナ任務デ
アル、所ガ二ツノモノガ一ツニナツタラ報
道ガ正確ニナルト云フ其論據ハ、一體ドウ
云フ點ニアリマスカ、御説明ヲ願ヒタイ
○**賴母木國務大臣** 報道ハ有ノ儘ヲ正確ニ
報道スルト云フコトガ通信社ノ任務デアアル
コトハ勿論デアリマス、併ナガラ國家ニハ
ソレノ國策ガアリマシテ、其國策ヲ遂
行スルト云フコトハ——必シモ今マデノ所
謂各國ノ國家ノ補助ニ依ッテ、若クハ國家ノ
施設ニ依ッテ出來テ居リマス通信社、例ヘバ
「ルーター」ノヤウナ正確デアルト云フ通信
社デモ、英國ノ國策ニ關スル報道、必シモ
少シモ違ハナイ報道デアルト云フコトハ
言ヒ得ラレナイノデアリマス、隨分正シカ
ラザルコトヲ正シヤウニ報道致シマスル
場合ガ從來度々アリマシタノデ、ソレハ國

家ノ政策ト一致スルヤウニ私ハ通信ガ利用
サレテ居ルモノト——併シ平常ノ出來事等
ハ是ハモウ正確ニ通信サレルモノニ違ヒナ
イノデアリマス、其大目的ガ齟齬致シマス

ルト、ソレハ今例ヲ擧ゲテ言ヘバ、ドウ云
フヤウナコトヲ言ヘルカト申シマスレバ、
所謂見込デアリマス、一方ノ通信社ハ是ハ
妥協ノ結果、必ズ出來上ルモノダ、斯ウ報
道致シマス、一方ノ方ハ斷ジテ妥協ハ出來
ナイ、斷ジテ妥協ガ出來ナクテ、遂ニ其談
判ハ決裂ニ至ルデアラウト云フヤウナ、所
謂見透シノ齟齬ガ此處ニ生ジマスル場合

ハ、非常ナ國策遂行上障礙ヲ起スコトハ是
ハ明カデアルト思フノデアリマス、サウ云
フ點ヲ考ヘマシテ通信、殊ニ外國通信ノ統
一ハ必要デアル、而シテ通信社ヲ統一スル
コトニ依ッテ、我が國策ノ遂行ハ圓滿ニ進捗
スル、斯ウ考ヘマシテ通信社ノ統一ヲ決定
ヲシ、而シテ此度ノ豫算ニモ御協賛ヲ願
テ居リマスル情報委員會ヲ内閣ニ設置スル
コトニナリマシタ、ドウゾ左様御諒承ヲ願
ヒマス

○荻田委員 一寸只今ノ遞信大臣ノ御答ヲ
確メテ置キタイト思ヒマスガ、結局民間ノ
仕事ニ委シテ置イテハ國策ノ遂行上障礙ガ
アルカラ、政府ガ金ヲ出シテ或ル程度マデ

通信社ヲ指導シテ、仕事ヲヤラセル、是ガ
爲ニハ統一スルノガ便利デアル、斯ウ云フ
御回答ト思ヒマシタガ、ソレデ間違アリマ
セスカ

○賴母木國務大臣 通信ノ内容ニマデー々
觸レルト云フコトデハアリマセス、其通信
ノ中ニ國策ト相反スルヤウナコトノナイヤ
ウニシナケレバナラスト云フ話合ハ、此情
報委員會ニ於テ考ヘラレルドラウト思ヒマ
ス、外國デモ御存ジノ通りニ、通信ノ外報
ニ屬スルモノハ相當ニヤハリ注意ヲスルノ
デアリマス、内地通信ハ一ツノ通信社ガヤ
リマスル場合ト、新聞社ソレ自體ガ通信員

ヲ置キマシテ、ソレニ依ッテ通信ヲサセテ、
サウシテ之ヲ新聞ニ載セルト云フ形式トニ
ナッテ居リマス、「ローカル」ノモノトハ別
ニ考ヘテ居リマスカラ、新聞ノ記事一々ニ
對シテ情報委員會ガ之ヲ纏メテ出ストカ、
何トカ云フヤウナコトハ勿論ナイコトデア
ラウト考ヘマス

○荻田委員 只今ノ說明ハ益々諒解出來マ
セス、報道ノ内容ニハ何モ言ハナイ、併シ
國策ニ反シナイヤウニシロト云フ訓令ヲ出
ス、ソレデ通信社ノ人間ガ毎日情報ヲ出ス
時ニ、ソレダケノコトヲアナタノ方デ仰シ
ヤレバ全部諒解スル譯デアリマスカ、個々

ノ仕事ニ關シテ御指圖ガナクテモ、國策ニ
反スルコトガナイヤウニ「ニュース」ヲ出
セト仰シヤレバ、ソレデ完全ニ仕事ガ行ハ
レル、斯ウ云フ譯デアリマスカ

○賴母木國務大臣 情報委員會ハ是カラ出
來ルノデアリマスカラ、情報委員會ガ組織
サレマシテ、ドウ云フヤウナ方法ニヤリマ
スカ、ソレハ今日カラ私が彼此レ申上ゲル
譯ニ參リマセス、私ノ申シマスノハ、唯ア
ノ世界ニ信用アル「ルーター」デモ、英國ノ
國策ニ非常ナ障リニナルト云フ場合ハ、通
信ヲ出サナイコトモアリマスシ、又之ヲ曲

筆スル場合モアルコトハ、荻田君ハ能ク御
存ジノコトデアリマス、サウ云フ意味ニ於
テ、通信社ノ統一ハ今日必要デアルト現内
閣ハ考ヘタ譯デアリマス
○荻田委員 只今ノ御答辯ニ依リマスレバ
此情報委員會ガ成立シタ曉ニハ、合同通信
ハ此情報委員會ノ監督ノ下ニ仕事ヲシテ行
クノデアル、斯ウ云フ御説明ノヤウニ伺ヒ
マシタガ……

○賴母木國務大臣 通信社ガ情報委員會ノ
指導監督ヲ受ケルモノデハナイト思ヒマス
○荻田委員 前ノ御答辯ト違ヒマス、局長
ト御相談ノ上デ御答辯ヲ御變ヘニナッテ、ソ
レハ御變ヘニナッテモ宜イガ……

○賴母木國務大臣 イ、エ、私ハ初メカラ
國策ニ關シマスコトハ、私個人デ責任ヲ以
テ申上ゲテ居リマス

○荻田委員 ソレハ御相談ニナッテ宜シイ、
國家ノ意思ヲ御發表ニナルノダカラ、アナ
タガ局長、次官、祕書官ト御相談ニナッテ
モソレハ差支アリマセス

○賴母木國務大臣 私ハ只今申上ゲタ通り
デアリマス、詰リ國家ノ國策ニ不利ナモノ
デアリマスレバ、是ハ通信社ヲシテ國策ニ
付テ斯ウ云フ國策ヲ遂行スルノデアアルカ
ラ、其意味ニ於テ通信ヲスルヤウト云フ
コトハ、情報委員會ニ於テ或ハ考ヘラレル
コトデアラウト私ハ思ヒマス、新聞記事ニ
對シテ一々命令ヲシテ、指圖ヲシテ、斯ウ
書ケノ、ア、書ケノト云フ一々ノ命令ヲ出
スベキモノデハナイト思ヒマスガ、併シ兎
ニ角其情報委員會ハ是カラ後ニ出來ルコト
デアリマスカラ、今私が斯ウデアルト云フ
コトヲ申上ゲル譯ニハ參リマセス

○荻田委員 只今ノ御答辯デハ益々分ラナ
クナリマス、是カラ出來ル委員會デアアルカ
ラ、情報委員會ガ何ヲスルカ分ラヌ、サウ
云フコトデ豫算ヲ請求サレテ、吾々議會ガ
又之ヲ漫然協賛シタト云フコトデハ、國民
ニ對シテ面目ガ立チマスカ、若シアナタガ

情報委員會ノ仕事ヲ知ラナイト仰シヤレバ、私ガ申上ゲマス、私ハ不敏ト雖モ情報委員會ガ何ヲスルモノカラ知ラナイデ豫算ヲ協賛シテ居ルノデハアリマセヌ、サウ云フコトハ出鱈目ニ御答辯ナスツチャイケマセヌ、ソレカラ先程ノ御答辯ヲ伺フト、國策ニ依ッテ仕事ヲスルノダ、其國策ト云フモノハ誰ガ示スノデスカト言ッたら、情報委員會ガ出來ルカラ、廳テ連絡ヲ執ルト仰シヤル、サウスルト、情報委員會ノ指導監督ノ下ニ仕事ヲスルノデスカト言ッたら、サウデヤナイ、是ハ全ク國策ニ依ッテヤルノデ、其點情報委員會トハ關係ガナイト言ハレル、ソレデヤ國策ハ誰ガ示スノカ、結局情報委員會ガ示スト云フコトニナルノデス、ダカラ私共ハアナタノ御答辯ノドレガ本當ノ御答辯カ甚ダ諒解ニ苦シマス

○頼母木國務大臣 ドウモ御叱リヲ受ケマシテ……(芦田委員「イヤ、叱ルノデハアリマセヌ、」本當ニ明ニ「ト呼フ」)アナタハ私ヨリモ恐ラク通信社ノコトハ……(芦田委員「アナタハ通信社ノ先輩デスヨ」ト呼フ)通信ノコトハ私ハ知ッテ居リマスガ……

○熊谷委員長 芦田君、無暗ニ發言ヲシテハイケマセヌ

〔拍手、笑聲〕

○頼母木國務大臣 兎ニ角情報委員會ト云フモノハ内閣ニ出來マスノデ、總理大臣ノ監督ノ下ニ是ガ出來ルノデアリマス、私ハ逡信行政ニ關シマシテ、唯此合併ニ付テ關係ヲ致シマシタノデアリマス、ソレデ國務大臣ト致シマシテ私ガ申上ゲマスレバ、詰リ總理大臣ノ監督ノ下ニ情報委員會ガ出來テ、情報ノ連絡調査ガ圖ラレルデアラウト思ヒマス、私ハソレハドウ云フヤウニナルノデアルカ存ジマセヌ

○芦田委員 私ハ決シテ逡信大臣ヲオ慮メスルトカ、意地悪ク質問スルトカ云フ趣旨デハアリマセヌ、唯先程來伺ッテ居リマス、頼母木逡信大臣ノ御答辯ハ、内外ニ對シテ頗ル重大ナ影響ヲ與ヘルト考ヘマスカラ、一言私ノ意見ヲ申上ゲテ置キタイ、御承知ノ通り通信社ノ機能ヲ發揮スルニハ國内外ニ向ッテ中正公平ナル通信社デアルトノ信用ヲ得ナケレバ、千萬圓ノ金ヲ掛ケテ通信社ヲ作ッテ、通信ヲ海外ニ送ッテ見テモ、其價值ハ「ゼロ」デス、只今伺ッテ居レバ、政府ガ情報委員會ヲ作ッテ、此委員會ガ國策ニ基イテ通信社ヲ指導シテ行クノダト云フ意味ノコトヲ御答辯ニナル、サウ云フ御答辯デアルトスルナラバ、將來出來上ル合同通信社ハ國内外ニ向ッテ日本政府ノ

御用通信ナリト云フ銘ヲ打ッタト同ジコトデアル、ソレデヤ外國人ガドウシテ信用シマスカ、ソレハ假令頼母木逡信ノ肚ノ中ニアル案ガアッタトシテモ、左様ナコトハ議會ノ公開ノ席上デ御話ニナルベキ筋合ノモノデハアリマセヌ、ソレヲ私ハ御注意申上ゲテ置キタイ、ソレヲ御注意スルト共ニ、私ノ希望ハ將來日本政府ガ有力ナル通信社ヲ持タナケレバナラヌ點ハ、私ハ全然同感ナンドス、ケレドモ其通信事業ハ通信事業獨自ノ性質ニ依ッテ發達サスベキモノデアル、時ノ政府ノ大臣ヤ次官ガ宜イ加減ナ考カラ其通信ニ色ヲ附ケタリ、勝手ニ事實ヲ曲ゲテ報道シテ見タ所デ、ソレガ何ノ値打ガアリマスカ、益、通信ノ信用ヲ害スルダケデアル、ソレヨリモ眞實ヲ眞實トシテ有體ニ通信ヲ御扱ヒニナルト云フコトガ、通信社ヲ發達セシムル唯一ノ方針ナンドス、先程來「ルーター」ノコトヲ屢、御述べニナッタ、ソレハ勿論英吉利ノ通信社ガ英吉利ノコトヲ庇ヒ、日本ノ通信社ガ日本ノコトヲ庇フノハハ當然デアアル、親ハ子ノ爲ニ隱シ、子ハ親ノ爲ニ隱ス、是ガ吾々國民ノ心掛デアアル、何モ政府カラ補助ヲ貰ッタリ、政府カラ社長ノ任命ヲサレタカラ、御國ノ爲ニ盡スノデハアリマセヌ、吾々ガ國ノ爲ニ盡サ

ウト云フコトハ、政府カラ補助ヲ貰ッテ居ラウガ居マイガ、其心掛ニ於テ寸分ノ差異ガアルベキモノデハナイト私ハ信ズル、然ルニ補助ヲヤッテ居ルカラ、此通信社ハ傳達ノ言フコトヲ聽クノダ、廣田内閣ノ言フ通りニナルノダト云フ考デ、將來合同通信ヲ御監督ニナッたら是ハ飛ンデモナイ間違デアアル、其事ハ多年通信社ノ社長トシテ御經驗ノアル頼母木大臣ハ十分御承知ノ筈ダと思フ、デスカラ此點ハ私ノ希望デス、日本ニモ有力ナル通信社ガ出來テ、ソレガ内外ノ信用ヲ博スルヤウニ立派ナ發達ヲ遂ゲテ貰ヒタイ、ソレニハ御役人達ガ生ジッカ手ヲ出シテ、餘計ナオチヨッカイヲ出スヨリモ、本當ニ信任アル練達ノ士ヲ捉ヘテ、オ前ニ全權ヲ任スカラ、良心ニ從ッテ仕事ヲヤレ、オ前ヲ信ジテ全權ヲ任スカラ仕事ヲヤッテ呉レト云フ風ニ、運用サレルサウ云フヤウニアナタノ御考ガ極ッたら、將來合同通信社ハ必ズ健全ナル發達ヲ遂ゲルト思フ、ケレドモサウデナクシテ、今マデノヤウニ、殊ニ今マデノ逡信省ノヤウニ、放送局ノ局長ニハ逡信省ノ古手ガ行ク、放送協會ノ理事ニハ逡信省ノ局長ノ古手ガ行ク、詰リ通信トカ放送トカ云フ仕事ハ、要スルニ古イ役人ガ月給ヲ貰フ場所ナンドト云フ

ヤウナ考デ、今回ノ通信事業ヲ指導サレルナラバ、通信事業ノ前途ハ洵ニ慘憺タルモノデアルト思フ、ソレヲ心配致シマスカラ、此機會ニ御尋シタダケノコトデアッテ、決シテ私ハ頼母木遞信大臣ニ對シテ何等揚足ヲ取ラウト云フ考デアリマセヌ

ソコデモウツダケ御尋致シマス、吾々ノ承知シテ居ル所ニ依レバ——是ハ私個人ノミナラズ、殆ド新聞界ニ於ケル周知ノ事實ダカラ申上ゲルノデアリマスガ、日本放送協會ガ百八十萬圓ト云フ金ヲ新シイ合同通信社ニ出資スルコトニナッテ居リマス、將來此合同通信社ノ事業ヲ立派ニ發達サセヨウト思ヘバ、中々二百萬圓ヤ三百萬圓ノ金デハ成功シナイト私ハ信ジテ居リマス、今後日本ノ通信社ガ諸外國ノ通信社ト競争シテ負ケナイダケノ立派ナ成績ヲ舉ゲル爲ニ、ドレ位マデノ金ヲ御出シニナル御計畫デアルカ、御決心アルカ、其點ヲ御尋致シマス

○頼母木國務大臣 私ノ申シタコトガ——私御存ジノ通り腦溢血ヲヤリマシテ、ドウモ言葉ガ自由デナイノデ、思フコトガ直グスラ／＼出マセヌノデ、御聽苦シイ所ガアッテ誤解ヲ受ケタカモ知レマセヌ、此「ルーター」ガ信用ヲ得テ居ルノハ、出來事ヲ有

リノ儘ニ正確ニ通信ヲスルト云フコトニ依ッテ得タコトハ確カデアラウト思ヒマスガ、併シ「ルーター」ガ英國ノ利害ニ付テモ無關心デ、唯事實ヲ正確ニ報道スルト云フ使命ノミヲ有シテ居ルト信ズル者ガ、世界ノ何レノ國ニアラデアリマセウカ、ヤハリ英國ノ爲ニナレカシト云フ 芦田君ノ先程仰シヤッタ通りニ、ヤハリ英國ノ爲ニナルヤウニ考ヘテ、英國ノ國策ヲ遂行スルノニ便利ナ報道ヲ私ハシテ居ルモノダト思フノデアリマス、ソレデ百八十萬圓ノ金ヲ此同盟通信社ニ放送協會ガ出シテ、株主ニナルヤウナ御話デアリマスガ、ソレハ違ッテ居リマス、ソレハ放送協會ハ「ニュース」ヲ通信社カラ取ッテ居リマス、其「ニュース」ヲ取りマス「ニュース」代ノ先拂ト云フヤウナ氣構モアッテ、同盟通信社ノ方ヘ貸付ケマス、ソレデ同盟通信社ニ餘裕ガ出來マスマデ放送協會ハ兎ニ角貸付ケヲシテ居ルノデアリマス、ソレニ付テハ幾ラカノ利子ハ無論取ルノデアリマス、放送協會ハ社員トシテ別ニ出資ヲシテ居ルノデアリマス、私能ク知ラナイノデアリマスガ、今遞信省デモ、或ハ外務省デモ、ソレカラ内閣デモ皆各新聞社カラ記者ガ見エテ、ソレガ何々俱樂部ト云フモノヲ拵ヘテ、ソコデ各省ノ「ニュ

ース」ヲ御取リニナルノデス、ソレデ發表ヲ「ニュース」トシテ御取扱ニナリマス、私ハヤハリ其内閣ノ情報委員會ト云フモノハ、其永田俱樂部ナラ永田俱樂部ト云フモノデ、發表ヲ致シマスル内閣ノ記事ヲ決定スルヤウナ所デヤナイカト思ヒマス、是ハ併シ先程モ申マシタ通りニ是カラ先ニナラナケレバ私ニハ分リマセヌ、其外ニ何カ……

○芦田委員 イヤ其程度デ結構デス

○頼母木國務大臣 ソレカラモウツアリマシタナ、補助ヲドノ位出スカ……

○芦田委員 ソレモ今ノ御答デ大體御心持ハ分リマシタ、有難ウゴザイマシタ——時間ヲ急ギマスカラ、陸軍大臣ニ極ク簡單ナ質問ヲ致シマス、此不穩文書取締法ヲ實施スルコトガ、陸軍ノ肅軍ヲ行フ上ニ極メテ必要デアルト云フ御意見ヲ御發表ニナッタノデアリマスガ、其點ハ私ノ間違ヒハアリマセヌカ

○寺內國務大臣 左様デゴザイマス

○芦田委員 私ガ御尋致シタイト思ヒマスノハ、此處ニ列記シテアルヤウナ種類ノ怪文書、若クハ人心ヲ惑亂シ軍秩ヲ紊亂スルガ如キ文書ヲ印刷シタリ、散布シタリスル者ガ陸軍部内ニアッタスルナラバ、從來ノ

法規其他ニ依ッテ之ヲ適當ニ處罰スルコトガ出來ナカッタノデアリマセウカ、此不穩文書取締法ナルモノヲ發布スルニアラザレバ、サウ云フヤウナ犯罪人ヲ十分ニ處罰スルコトガ出來ナカッタカドウカ、其點ヲ御伺シタイ

○寺內國務大臣 從來ノ法規バカリデハイケナイモノモゴザイマス、此法規ニ依ッテ明瞭ニ取締ルコトガ出來ルヤウニナルト思ヒマス

○芦田委員 肅軍ニ關スル意見書ト云フ書類ガ出テ居リマス、是ハ怪文書デアリマセヌ、村中ト云フ士官外一名ガ立派ニ署名シタモノデアリマスカラ、此法律案デ言ヘバ第一條第一項ニ相當スル犯罪デアリマス、其犯罪ニ對シテ陸軍ハ既ニ當時御處罰ニナッテ居リマス、然シ其御處罰ノ程度デハ不十分ダ、斯ウ云フコトデ今回ノ法律案ヲ御提示ニナッタノデアリマスカドウカ御答ヲ願ヒマス

○寺內國務大臣 十分ニ目的ヲ達セラレナイモノト考ヘマス、尙ホ申上ゲマスルガ、私共ノ怪文書ト申シマスルノハ、詰リ事實ヲ歪曲シマシタリ、或ハ事實デナイコトヲ基礎トシテ或目的ノ爲ニ出シテ居ルモノヲ怪文書ト申シマスルノデ、先程一寸承ッテ

居リマシタ時ニ、此怪文書ガ事實デアルト云フヤウナ御言葉ヲ伺ッタヤウニ思フノデゴザイマスガ、事實デアルモノハ私共ハ怪文書トハ致シテ居リマセヌ、其事ダケラーツ御諒承願デ置キマス

○**菅田委員** 只今ノ御説明ハ洵ニ明白デアリマス、唯私ガ怪文書ト言ッタノハ、例ヘバ村中某ノ發表シタル肅軍ニ關スル意見書ノ如キモノ、其中ニ書イテアル十月事件ノ詳細ナル報道ノ如キハ、或ハ陸軍大臣モ之ヲ事實ト御認メニナッテ、怪文書ニアラズト仰セラレル御趣意カト思ヒマス、其點ハ能ク諒承致シマシタ、併ナガラ私ノ申述ベントスルノハ斯ノ如キ眞實ノ報道デアッテモ――假令十月事件ノ報道ガ眞實デアラウトモ、之ヲ上長官ノ許可ヲ得ズシテ、自分勝手ニ印刷シテ何等カノ目的ノ爲ニ振撒クト云フヤウナ所爲ハ、内容ガドノ程度マデ眞實デアラウトモ、吾々ハ之ヲ以テ怪文書ト言フノデス、軍ガサウ云フモノヲ御取締ニナラナケレバ、コンナ法律ヲ御出シニナッテモ、肅軍ニ妨ガアリハシナイカ、或ハ事實ガ記載シテアルカラ怪文書デナイト言ッテ、軍隊内ニア、云フ書類ガ横行スルコトヲ御認メニナッタナラバ是ハ大變ナコトニナリマス、ソコデ私ガ御伺致シタイノハ、今迄

所謂怪文書ナルモノガ相當ニ横行シテ、軍秩ヲ紊亂スルヤウナコトガ屢アッタ、現ニ永田事件ノ犯人相澤中佐ノ如キモ、事件直後ニ陸軍省ヨリ御發表ニナッタ公表書ヲ見マス、全ク相澤中佐ナル者ガ怪文書ノ爲ニ誤ラレテ、斯様ナ事件ガ起ッタノダト御發表ニナッテ居リマス、併ナガラ陸軍ノ中佐トモアラウ者ガ、鐵筆版デ書イタ怪文書ヲ一冊讀ンデ、ソレデフラ／＼ト上官タル永田中將ヲ一刀ノ下ニ斬割クト云フガ如キ、左様ニ簡單ナ問題デアリマセウカ、ソレ程怪文書ト云フモノガ恐ロシイ威力ヲ持ッテ居ルモノナラバ、成程怪文書ハ陸軍ニ取ッテ七里ケッパイ、何トシテモ御取締ニナラナケレバナリマセヌケレドモ、吾々ガ疑フノハ一體日本ノ確固タル基礎ノ上ニ立ッテ居ル軍隊ガ、鐵筆版ノ怪文書ノ一枚ヤ二枚デ直グニ人ヲ斬ッたり張ッたりスルモノカ、サウ云フ者ガ軍隊内ニアルノカト云フ點デス、私共非常ニ不思議ニ思フ點ハソレデアリマス、ソコデ永田事件ノ相澤中佐ハ怪文書ニ依ッテ事件ヲ起シタト仰セラレルガ、果シテソナ簡單ナモノデアッタカ、又ソレ程怪文書ト云フモノヲ寺内陸軍大臣ハ恐怖シテ居ラレルカドウカ、此點ノ御感想ヲ伺ヒタイ

○**寺内國務大臣** 只今肅軍ニ關スル意見ト云フモノヲ全然事實ト認メテ居ラレルヤウナ御言葉デアリマシタガ、是ハ全部必シモ事實ノ上ニ立脚シテ書イテハゴザイマセヌ、其事ヲ御承知願ヒマス、又相澤ノヤリマシタコトガ怪文書ニ依ッテ非常ナ有力ナル動機ヲ作ッタト云フコトハ事實ト裁判官モ認メテ居リマス

○**菅田委員** 怪文書ヲ御取締ニナルト云フコトガ肅軍ノ目的ヲ達スル上ニ極メテ重大ナモノデアルト云フ御考ハ諒解致シマシタ、ケレドモ怪文書ガ跋扈スル根本ノ原因ヲ尋ネテ見タナラバ、私ガ質問ノ當初ニ申上ゲタ通り、今日ノ世相ガ怪文書ノ跋扈ヲ助ケテ居ル、怪文書アルガ爲ニ軍秩ガ保テ得ナイノデアルカ、或ハ軍ノ統制ガ亂レタ時ニ茲ニ怪文書ガ現ハレテ來ルノカ、結局雞ノ子供ガ卵デアルカ、卵ノ子供ガ雞ニナルノカ、此處ヲ陸軍大臣ハドウ御考ヘニナルカ、其點ヲ御伺致シマス

○**寺内國務大臣** 是ハ先般モ一寸御答ヲ致シタト思ヒマスルガ、怪文書ガ軍ノ統制ヲ亂サントスル爲ニ出サレタモノガ多々アルノデアリマス

○**菅田委員** 其點ニ關スル私ノ質問ハ此程度デ止メテ置キマス、此機會ニ御所感ヲ伺

ヒタイト思フノ點ハ、私共ハ憲法ノ保障スル言論ノ自由ヲ擁護スルト云フコトガ、日本ノ文化ノ發達ノ爲ニ最モ必要ナコトデアリ、又社會生活ヲ公平ニ且ツ圓滿ニ遂行スル爲ニ極メテ重點ヲ置クベキコトト信ジテ居ルノデアリマス、サウ云フ意味ニ於テ我國ノ憲法ニハ言論、結社ノ自由等ヲ認メテ居ル、伺フ所ニ依レバ、陸軍大臣ハ自由主義的色彩ヲ餘リ御好ミニナラスト云フコトデアリマスガ、吾々ガ憲法ニ依ッテ保障サレテ居ル言論出版ノ自由ヲ主張スルコトハ、大臣ノ所謂自由主義的色彩ノ中ニ入リマスカ入りマセヌカ、其點ノ御説明ヲ煩ハシタイト思ヒマス

○**寺内國務大臣** ソレハ全ク違ッテ居ルト思ヒマス

○**菅田委員** 只今ノ御回答ニ依リマス、吾々ガ憲法竝ニ法律ニ依ッテ保障サレテ居ル自由ヲ主張スルコトハ當然ノコトデアッテ、是アルガ爲ニ其人間ガ自由主義的色彩ノ男デアルトハ認メヌ、斯ウ云フ御回答デアリマシテ、私共ハ非常ニ安心致シマシタ、ソレナラバ寺内陸軍大臣ガ嫌ヒダト仰シヤル、所謂自由主義的色彩ト云フ人間ハ私モ嫌ヒ、此點ニ於テハ何等意見ノ相違ハアリマセヌ、意見ノ相違ガアリマセヌカラ、私

ハ此際希望ヲ申上ゲテ置キタイ、兎角高位高官ニ在ル方ガ、而モ劔ヲ吊ッテ居ル偉イ方ガ、天下ノ言論機關ヲ通ジテ、自由主義的色彩ヲ帯ビテ居ル者ヲ内閣ニ入レテハイケナイト云フヤウナコトヲ發表サレルコトハ、害ガアッテモ益ハアリマセヌ、私ハサウ信ジテ居ル、害アッテ益ノナイコトナラバ、故意ニ斯様ナ言葉ヲ弄バレル必要ハナイ、アノ言ヲ發セラレタ爲ニ、天下ノ民心ニドレ位不安ヲ與ヘタカト云フコトハ、世人ガ皆知ッテ居ル、サウ云フコトヲ將來御止メ下サレバ、軍部ト民間トノ融合協力ヲ助ケル上ニ、非常ニ效果ガアルト考ヘマス、是ハ私ノ意見デアリマスガ、此程度デ陸軍大臣ニ對スル私ノ質問ハ打切りマス

最後ニ極ク微細ナ問題デアリマスガ、一言私ハ内務當局ノ方ニ御尋致シテ置キタイ……

○寺内國務大臣 只今ノ御言葉ノ中ニ一言私ノ明ニシテ置キタイコトガゴザイマス、私ハ未ダ會テ誰ガ自由主義的色彩ダカラ、アア云フ者ヲ閣僚ノ中ニ入レテハイケナイト云フヤウナコトハ申シタコトガゴザイマセヌカラ、ドウゾ左様御諒承ヲ願ヒマス

○芦田委員 只今ノ陸軍大臣ノ御聲明ハ、其通りニ拜承致シテ置キマス、眞實ハ私ト

陸軍大臣トノ應答ダケデハ結著致サナイ問題デアリマス、最後ニ御尋致シタイノハ、不穩文書取締法ノ第一條ニ「人心ヲ惑亂シ軍秩ヲ紊亂シ又ハ財界ヲ攪亂スル目的ヲ以テ」云々ト書カレテ居リマシテ、此點ニ付キマシテハ昨夜來屢、應答ガ重ネラレタノデアリマス、然ルニ先般同僚ノ砂田君ヨリモ意見ノ表示ガアリマシタヤウニ、此不穩文書ニ依ッテ、最モ多クノ禍ヲ受ケテ居ル者ハ實ハ軍部ニアラズシテ、政黨デアルト私モ信ジテ居ル、殊ニ吾々政治ニ携ッテ居ル者ニ取ッテ最モ重大ナル問題ハ、個人ノ名譽ノ問題デアル、政治家ニ取ッテハ名譽ハ財産ヨリモ場合ニ依ッテハ生命ヨリモ貴イ、然ルニ最近不穩文書ノ目的物ノ中ニハ、屢人間ノ名譽ヲ故意ニ傷ケントスルガ如キモノガ、多數ニ現レテ居ルノデアリマス、所ガ斯様ナ名譽毀損ニ對シテハ、普通刑法ニ依ッテ處分セラレルコトニナッテ居リマスガ、名譽毀損罪ハ、現在司法當局ノ御取扱ニ依ルト、名譽毀損ニ依ッテ檢事局ニ訴ヲ起シタ場合ト雖モ容易ニ檢察當局ハ之ヲ御取上ニナラナイ、是ガ現在ノ事實デアル、所ガ今回茲ニ提案ニナリマシタ不穩文書取締法ニ於テモ、人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊亂シ、或ハ財界ヲ攪亂スルノハ非常ニ重大ナ犯罪ナ

リト認メラレテ居ルガ、例ヘバ政治家ノ名譽ヲ全部毀損スルト云フヤウナコトガ、政界ヲ攪亂スル影響ハ非常ナモノデアリマス、サウ云フ點ニ付テハ何等茲ニ御規定ニナッテ居リマセヌ、或ハサウ云フ犯罪ハ、人心ヲ惑亂スルト云フ中ニ包含スル、斯ウ云フ御解釋デアリマスカ、當局ノ御説明ヲ願ヒタイと思ヒマス

○熊谷委員長 芦田君一寸……陸軍大臣ニ別ニ質問ハアリマセヌカ

○芦田委員 ゴザイマセヌ

○砂田委員 陸軍大臣ニ一言伺ヒタイノデスガ……

○熊谷委員長 關聯シテ居ル質問デスナ

○砂田委員 關聯スル質問デス——軍秩ヲ紊亂トアリマスガ、軍紀、軍律ト軍秩トハ、

ドレダケ違ヒマスカ、御説明ヲ願ヒマス

○寺内國務大臣 軍秩即チ軍ノ秩序ヲ害スル、紊亂スル、斯ウ云フ意味デゴザイマシテ、軍紀ノ破壊モ其中ニ含マレテ居リマス

○砂田委員 私此案ニ付テ、大分總テノ法規ヲ研究シテ見マシタガ、軍秩ト云フノハ

一種ノ形容詞デアル、軍律軍紀ト云フモノハ、陸軍其他ノ總テノ法條ノ中ニ今マデ現ハレテ居リマスガ、軍秩ノ秩ト云フ言葉ハ形容詞ナンデアル、ソレダカラ是ハドウモ

能ク分ラヌノデスガ、法律的ニ軍律、軍紀ト云フコトナラ是ハ分ルノデス、其軍紀、軍律ヲ紊亂スルト云フ意味ト軍秩ト違フ所ガアリマシタラ、其違フ點ヲ御説明願ヒタイと思ヒマス

○寺内國務大臣 政府委員ヲシテ御答サセマス

○大山政府委員 軍秩ト云フ用例ハ今御述ニナリマシタヤウニ、法令ノ中ト致シマシテ用ヒラレルコトハナイノデゴザイマシテ、但シ是ハ一ツノ内則デアリマスルケレド

モ、極ク舊イ時代、明治十九年ニ、海軍ノ例デアリマスガ、海軍兵學校内則ト云フ中ニ此「軍秩」ト云フ文字ヲ使ッタ實例ガアルノデアリマス、ソレハ一寸讀ンデ見マスト、

第一條ニ「本校ハ海軍將校ヲ養成スル爲ニ設ケ置カル、所ナレハ本校々員ハ常ニ此旨ヲ奉承シ軍人ノ大道ヲ基本トシ本校條例及ビ諸規則ヲ遵奉シ軍秩ヲ明カニシ新古ノ分ヲ守リ服從ノ義務ヲ知り各其ノ職守ヲ明確ニシテ各自相犯ス無ク以テ生徒教養ノ一途ニ艱勉シテ服膺スヘシ」斯ウ云フヤウナ意味ノ規定ガアリマス、是ナドハ大體軍秩ト云フコトノ氣持ガ分ラウト思ヒマス、其外ニ陸軍ノ方ト致シマシテ、明治十一年ニ時ノ山縣陸軍卿ノ拵ヘタ軍人訓戒ト云フ

モノガアリマス、是ハ規則デアリマセヌガ、其中ニモ軍秩ト云フ文字ガ用ヒラレテ居ル、是ガマア規則ラシイモノ、中ニアル、其外ニハ訓令、訓示ト云フヤウナ場合ニ、主トシテ訓示ト云フヤウナ場合ニ軍秩ト云フ文字ヲ能ク用ヒルノデアリマス、御話ノ軍紀、或ハ軍律ト云フヤウナ文字デハドウカト仰シヤルノデアリマスガ、軍紀ト言ヒ、或ハ軍律トノミ申シマスルト、少シ範圍ガ狭イヤウナ感ジモスル、サウ云フヤウナ軍紀、軍律ヲモ含メタ意味ニ於テ、所謂軍ノ秩序ヲ維持スル、斯ウ云フヤウナ氣持ヲ以テ軍秩ト、是ハ隨分苦心ヲ致シマシタガ、結局此言葉ガ最モ適當デアラウト云フ風ニ考ヘタノデアリマス

○砂田委員 成程御苦心ナサッタノダラウト思ヒマスガ、私モ中々研究スルノニ苦心シテ居ル、軍秩ト云フ言葉ハ……ソコデ例ヲ一ツ御示シテ願ヒタイ、軍紀、軍律以外ニドウ云フコトヲヤルヤウナモノハ之ニ入ルンダト云フコトヲ、例ヲ御示シテ願ヒタイ、サウシナイト是ハ法律的ノ言葉ニ今マデナイノデスカラ、何ヲ書イテモ之ニ打突ルヤウナコトニナル危險ガアリマスカラ、軍紀、軍律以外ニ軍秩ト云フ中ヘ入ルヤウナ例ヲ一ツ御示テ願フトハ、キリスルト思ヒマス

ヒマス

○大山政府委員 ソレハ先程モ一寸申シマシタガ、軍ノ統制團結ヲ破壊スル、斯ウ云フヤウナモノデアリマス、一寸申シテ置キマスガ、軍紀ト云フヤウナ言葉ハ軍人ハ能ク分リマス、本案ニ於キマスル軍秩ト云フコトハ、軍人ノ素ス場合モ無論入リマスケレドモ、軍人以外ノ外部ノ者ガ軍紀ヲ素スト云フヤウナ結果ヲ生ズル場合ガアリ得ルト思フノデアリマスガ、此場合ニ軍人以外ノ者ハ、軍紀ガ何物デアルカト云フコトニ付テハ、ドウモ明瞭ヲ缺ク場合ガアルデアラウト思フ、隨テ軍紀トカ軍律トカ云フ言葉ハ、軍部ノ中デ軍人ガ言ヘバ隨分ハッキリシマスガ、軍部以外カラ軍ニ對シテヤルヤウナ場合ニハ、軍ノ秩序ト云フヤウナ意味ニ於テヤッタ方ガ宜イ、斯ウ云フ觀念ヲ持ッテ居リマス、例トシテハ今申シマシタヤウナ軍ノ團結ヲ素ルヤウナモノデアリマス

○砂田委員 ドウモ分リマセヌ、軍紀軍律以外ニ、此點ニ何カ含マレルモノガアルノデスカ、一般ニ分リ易クト云フ意味ナラバ、今マデノ法律ノ用語ニ使ハレテ居ル軍紀、軍律ト云フモノヲハ、キリシタ方ガ、却テ全國民ニ明瞭ニナルト思フ、其以外ノモノガ入ルト云フコトナラバ、軍秩ト云フ新シイ

法律的ノ文句ヲ茲ニ御作リニナル必要ガアリマスガ、サウデナケレバ今マデノ法律ノ用語トシテ使ハレテ居ル言葉ハ總テ軍紀、軍律ノ範圍ヲ出デナイト思ヒマスカラ、法律的ノ用語トシテハ其方ガハッキリスルト思ヒマスガ、其以外ノモノガ入ルカ入ラヌカ、入ルナラバ其例ヲ一ツ御示テ願フト明瞭スルト思ヒマス、若シ何ナラ直グデナクトモ宜シウゴザイマスカラ、御調べ置テ願ッテ後デモ宜シウゴザイマス

○大山政府委員 今ノ私ノ申シマシタノハ、軍ノ外部カラ軍ノ統制團結ヲ害スルヤウナコトノアル場合、是ハ軍紀、軍律ト云フノニハ入ラヌヤウナ感ジヲ持ツノデアリマス、デスカラソレヲ一ツノ例トシテ申上ゲタノデアリマス

○熊谷委員長 砂田君此程度デ如何デスカ

○砂田委員 モウ一寸——只今ノハ軍人外ノ者ガ、此犯罪ヲ犯ス場合ニ付テト云フ、ソレデハ軍人ガ犯ス場合ハ軍紀、軍律ト云フ言葉デ宜イノデスカ、サウスルト一般民衆ガヤル犯罪事實ト、軍人ノヤル場合トノ間ニハ、區別ハナイ筈デスカ、唯一般ノ人ニ此方ガ分リ易イカラ、軍秩ト云フ言葉ヲ使ッテ、斯ウ云フ意味ニ諒承シテ宜イ譯デスカ

○大山政府委員 大體サウデス

○砂田委員 宜シウゴザイマス、分リマシタ

○岩村政府委員 先程芦田君カラ御尋ニナツコトヲ、私カラ便宜御答ヲ申上ゲマス、政治家等ノ名譽ヲ毀損スルモノニ付テハ、ドウ云フ對策ガアルカト云フコトデアリマス、政治家ノ名譽ヲ毀損スルガ如キハ、私共洵ニ苦々シイコトデアルト考ヘテ居リマスガ、近頃ハ比較的少ナクナツタヤウデゴザイマス、其規定ヲ法案ニ特ニ入レテアリマセヌノハ、本案ハ公益保護ノ方ヲ主トシテ居リマス、併ナガラ只今刑法改正委員會デ、重キ名譽毀損ハ親告罪ニシナイヤウニシタラドウカト云フヤウナ議論モアリマス、此一條ハ公益ヲ目的トシテハ居リマスルガ、政治家ノ名譽ヲ毀損シタヤウナ場合デ、事態ニ依ッテハ一條ニ觸レルヤウナ場合モ出來テ來ルト思ヒマス、唯單純ナル個人ノ名譽ヲ傷付ケルト云フ個人的ノ場合ハ、此規定ニ直グニハ觸レヌガ、將來刑法改正ノ際ニハ考ヘナケレバナラヌコト、シテ、今其案ノ基礎モ出來テ居リマス、今回ハ非常時ノ立法デゴザイマスカラ、サウ云フ點ヲ除外致シテアル譯デアリマス、尙ホ此名譽毀

損罪ニ付、検事局デ取調ガ遅クナルト云フヤウナコトデゴザイマスガ、是ハ名譽毀損ハ親告罪ニナツテ居リマス、裁判ノ請求ヲ直チニ、或ハ輕率ニ致シマスルト、被害者ノ名譽ヲ傷付ケルコトガアリマス、被害者ガ必ズ告訴ハ取消サナイト云フ言明ヲ得マセスト、却ッテ兩方デ話合ガ出来マシテ、圓滿ニ解決スルト云フ場合ニ、起訴致シテ居ルト云フヤウナコトガアッテハナラヌノデ、サウ云フ點ヲ心配致シマシテ取調ヲ延バスコトガアル、サウ云フヤウナ實情ニゴザイマス

○勝田委員 一寸關聯シテ——只今刑事局長ガ政治家ノ名譽ヲ毀損シタル場合ニ於キマシテモ、事情ニ依ッテ本條ノ適用ヲ受クベキ場合ガアル、斯ウ云フ御答辯デアルノデアリマス、實ハ從來此點ガ實際問題ト致シマシテモ、非常ニ重大問題ニセラレテ來タノデアリマスガ、只今サウ云フヤウナ御答辯ヲ得マシテ、吾々非常ニ愉快ニ考ヘテ居リマス、願クバドウ云フ場合ニ本條ノ適用ガアリマスルカ、一ツ例示的ニ御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○岩村政府委員 適切ナ例デハナイカモ知レマセヌガ、多數ノ政治家ニ對シテ殺害行爲ヲスルト云フヤウナ煽動ヲスル、サウシ

テ事實其方法ヲ記載スル、之ヲ頒布スルト云フヤウナ場合ニハ、其政治家ノ名譽ヲ毀損スベキヤウナ事項マデ、文書ニ表ハレルト云フヤウナコトガアルノダラウト思ヒマス、ソレデ個々ノ個人的ノ名譽ヲ毀損スルト云フ場合デハ、此一條ニ當ル場合ハ少カラウ、此一條ノ大體ノ精神ト致シマシテハ、公益ノ保護ト云フコトニナツテ居リマス、詰リ其公益ノ保護ニ加ヘテ私人ノ名譽ト云フモノガ毀損セラレテ、一條ノ處罰ヲ受ケルヤウナ場合ガアルノデヤナイカ、單純ナル個人的ノ場合ハ入ルマイト思ヒマス

○勝田委員 只今刑事局長ノ御説明ニ依リマス、多數ノ政治家ヲ殺害スル目的デ、其間ニ政治家ノ名譽ヲ毀損スルヤウナコトヲ書イタル場合ニハ入ル、斯ウ云フ御答辯デゴザイマスルト、一寸私等ハ満足シ兼ネルノデアリマス、若田君ノ御質問ハ、其人ヲ殺ストカ殺サストカ云フコトニハ關係ナク、唯社會的ニ其人ヲ殺ス、即チ名譽ヲ毀損スル、斯ウ云フ場合ニ本條ノ適用ガアルカドウカ、斯ウ云フコトヲ伺ッテ居ラレルノデアリマシテ、吾々ハ其點ニ付テ十分ナル御説明ヲ承リタイノデアリマス、ドウカ殺ストカ殺サナイトカ云フ、サウ云フ行爲ガ加ハルコトヲ取ッテ戴キマシテ、單純ニ名譽毀

損ダケニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○岩村政府委員 只今ノ實例ガ或ハ適切デナカッタカモ知レマセヌ、是ハ私只今御尋ガアリマシテ急ニ考ヘマシタノデ、外ニ適切ナ例ガアルカモ知レマセヌ、例ヘバ政治家ノ色々人格等ニ付テ非常ニ非難ヲスル、ソレハ全ク虚偽ノコトヲ申シテ一般ノ社會ノ人心ヲ惑亂スルト云フヤウナコトハ隨分アラウト思ヒマス、サウ云フ場合ハ人心ヲ惑亂スル目的ヲ以テト云フ場合ニ該當スル場合ガアラウト思フ、サウシテ實際ノ治安ヲ妨害スベキ事項ト云フノハ、左様ナ政治家ニ對シテハ攻撃ヲ加ヘルトカ、或ハ暴力ヲ以テ臨ムト云フコトニナリマス、ソレガ一般ノ治安ヲ妨害スベキ事態ニナレバ、其場合ニハ公益ヲ害スルト云フコトニナル、サウ云フコトニナラウト思ヒマス、單純ニ政治家ノ個人ノ名譽ヲ毀損シタル場合デアッテ、一條ノ目的ニ當ラナイ場合ニハ、此犯罪ハ成立シナイト云フコトニナラウト思ヒマス、事態ニ依ルコトト私ハ思ヒマス

○勝田委員 只今ノ御話デ、多數ノ政治家デモ、個人デモ宜シイノデアリマスガ、例トシテハ多數ト云フコトニ限局シテ御聽キスル方ガ、ハッキリ致シマスカラ、多數デ宜シウゴザイマス、多數ノ政治家ノ名譽ヲ

毀損シテ人心ヲ惑亂セシメル、斯ウ云フコト自體ノ記事ガ、直チニ治安妨害ト云フコトニナル場合ガアリマスデスカ、如何デスカ

○岩村政府委員 只今御述ニナリマシタヤウナ事實デアリマス、治安ヲ妨害スベキ事項ト云フコトニ當ルカ當ラナイカ、具體的ノ場合デゴザイマセスト、一寸判斷致シ兼ネルト思ヒマスガ……

○勝田委員 サウスルト其記事ノ内容ガ非常ニ社會ニ衝動ヲ與ヘルコトニナツテ、治安ヲ妨害スル場合ニ——治安ヲ妨害スルト云フ言葉ヲ使フト變デアリマスガ、ソレガ爲ニ人心ヲ惑亂シテ國家ノ安寧秩序ヲ害スルト云フコトガ書カレテ居レバ、名譽毀損ト云フ形デアッテモ、治安ヲ妨害ト云フコトニ當ル、斯ウ云フヤウニ承ッテ宜シイノデアリマス

○岩村政府委員 御答ヘ申上ゲマス、此條文ノ解釋ト致シマシテ、治安ヲ妨害スベキ事項ノ中ニハ、安寧秩序ヲ紊亂スベキ場合、朝憲紊亂、國憲紊亂、斯ウ云フ事實ヲ包含シテ居ルヤウニ解釋シテ居ルノデアリマスカラ、安寧秩序ヲ紊亂スルト云フ事項、即チ治安ヲ妨害スルト云フ事項ニ當レバ、其場合ニハ犯罪ガ成立スルデアラウト思ヒマ

ス

○熊谷委員長 宜シウゴザイマスカ

○勝田委員 宜シウゴザイマス

○熊谷委員長 ソレデハ休憩致シマシテ更ニ七時半カラ開會致シマス

午後六時二十三分休憩

午後七時三十九分開議

○熊谷委員長 是ヨリ開會致シマス——渡邊君

○渡邊委員 内務大臣ニ御伺シタイノデスガ、私ノ聞カント欲スル所ハ、不穩文書等取締法案ヲ提出セラレマシタル立法ノ精神ニ付キマシテ、私ハ今マデノ委員諸君ト見方ヲ異ニ致シマシテ、視野ト角度ヲ異ニ致シマシテ、其方面カラ御伺致シタイト思ヒマス

内務大臣ガ委員諸君ニ御答辯ニナッテ居リマスルノ御伺致シマスルト、此不穩文書ヲ出サナケレバナラヌヤウニナッタコトハ、所謂言論ノ壓迫ガ其原因ノ一ツデアリ、其傾向ノ一ツデアルト御答辯ニナッテ居リマス、私共ハソレモ一ツノ傾向デアラウト思ヒマスルガ、モット大キナ原因ガ他ニハナイカ、何等カ斯ウ云フ不穩文書ガ出ルト云フ、モット底ニ流レテ居ル大キナ原因ガ

ナイカト云フコトヲ、痛感シテ居ルノデアリマス、言葉ヲ換ヘテ言ヘバ不穩文書ノ横行ハ、之ハ國家ノ病氣デアアル、内務大臣ハサウ云フ風ニ御考ニナラヌカ、國家ノ病氣デアッテ、不穩文書ソレ自體ハ其徵候デアアル、其病氣ノ原因ト云フモノハ別ニアルト、私共ハ斯様ニ考ヘテ居リマス、ソレハ斯ウ云フ不穩文書ガ出ルト云フコトハ、病氣ノ徵候デアッテ、此徵候ヲ成ス原因ト云フモノハ、今日ノ社會制度、經濟組織ノ缺陷、サウ云フモノカラ演繹的ニ此不穩文書ガ現ハレテ來ルト云フ風ニ、私共ハ解釋シテ居リマスルガ、内務大臣ノ其點ニ付テノ御所見ヲ御伺致シタイノデアリマス

○潮國務大臣 怪文書ノ横行ガ、言論ノ壓迫ト云フコトニ付テ或ル場合促サレルト云フコトモ、是ハ認メネバナラスト思フノデアリマス、併シ毎々申上ゲマシタヤウニ、必シモソレガ唯一ノ原因デハナイヤウデアリマスルガ、併シサウ云フ傾向ノアルト云フコトハ、餘程警戒ヲシナケレバナラヌ問題デアアル、サウ云フ意味合デ御答ヲ申シテ居ッタノデアリマス、併シ尙ホ進ンデ大局カラ考ヘマスレバ、今御述ノヤウニ、言論ノ壓迫ト云フ一事以外ニ、極メテ根柢ノアル社會生活ノ狀況、經濟活動、ソレ等ノ方面ニ

於ケルコトガ原因ニナリマシテ、陰鬱ナル文書言論ト云フモノガ起ッテ來ルト云フヤウナコトハ、非常ニ是ハ大キナモノトシテ勘考シナケレバナラヌ、靜カニ考フルベキコトデアアルト私ハ信ジテ居リマス

○渡邊委員 只今ノ御説明デ非常ニ含蓄アル御言葉ヲ拜聽シタノデアリマスルガ、サウスルト此不穩文書ト云フ徵候ガ社會制度ノ缺陷、所謂經濟組織ノ缺陷、靜カニ考ヘテ來ルト根柢ハ其處ニアッテ、其根柢カラ流レテ來ル一ツノ思想ガ、不穩文書トナッテ端的ニ現レル、其見方モ一ツノ見方トシテ、内務大臣ガ首肯セラレルト云フヤウニ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○潮國務大臣 ヤハリ此社會生活、國民生活ノ安定ト云フ上ニ遺憾ノ點ガアリマスルト、ヤハリ斯ウ云フ思想方面、或ハ文書言論ノ方面ニ、好マシカラザル現象ヲ呈スルコトニ相成ルノデアラウト思ヒマスルカラ、此點ハ最モ眞剣ニ注意ヲ要スルコト、考ヘマス

○渡邊委員 モウ一點確カメテ置キタイノハ、國民生活ノ安定、社會制度ノ運用ニ於ケル缺陷ガ無クテ、國民生活ガ安定スレバ、不穩文書ノ基本的ノ根柢ハ除カレル、ソレデ國民生活ノ安定竝ニ社會組織ノ缺陷

ガ第一義デアアル、第二義或ハ第三義トシテ言論ノ取締ガ其原因ノ小ナル一ツノ原因デアアルガ、大キナ原因ハ先程内務大臣ノ御答辯ノヤウニ、其制度ノ缺陷ガ最モ大ナル原因ト承知シテ宜シウゴザイマスカ

○潮國務大臣 私ハ結局シマスル所、斯様な文書ノ横行ト云フモノハ、只今申上ゲマスルヤウニ、社會生活ノ不安定、或ハ言論ノ自由ニ對スル制限ト云フヤウナコトモ原因デアリマスルケレドモ、尙又此方面ニ於キマシテ、相當ノ自由ガ認めラレ、相當ナ安定ガ得ラレマシテモ、社會生活、吾々ノ生活ガ複雑ニナッテ參リマシテ、色々ナ事情ガソコニ輻輳致シマスルノデ、サウ云フ方面カラモ怪文書類ノ絶滅ト云フコトガ、非常ニムツカシイノデアリマス、理想ノ世界ヲ想像致シマスレバ、或ハ怪文書等ノ流行ノ一ツモ無イト云フ時代モ、想像ハ致サレマスルケレドモ、社會生活ノ複雑微妙ナル點カラ致シマスレバ、左様ナ時代ト云フモノハ、中々容易ニハ實現出來ナイ、斯様各種ノ原因ガ綜合輻輳致シテ、不穩文書等ノ流行ト云フコトヲ促スノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○渡邊委員 更ニ御伺致シマスガ、此不穩文書ノ横行ヲ恐ル、所以、之ニ誤ラレルコ

トヲ恐ル、所以ハ、國民判斷力ノ喪失ヲ意味スルモノト解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○潮國務大臣 國民ノ各層、總テノ國民ガ正シキ判斷力ヲ持ッテ居リマスレバ、恐ラク誤ラレルコトハナカラウト存ジマス、併シ唯此理想ヲ容易ニ實現スルコトガ困難デアリマスガ、私ノ希望ハ其處ニ在ルノデアリマス

○渡邊委員 國民ノ判斷力ノ喪失或ハ減少ガ、此不穩文書ヲ恐レル所以ノ重大ナル一ツデアルト云フコトヲ御言明ニナリマシタコトハ、非常ニ有難イコトデアリマス、サウスルト國民ノ判斷力ノ喪失、或ハ判斷力ノ減少ト云フコトハ、生活ノ不自由、即チ今日ノ社會組織ノ缺陷ニ依ル生活ノ不自由ガ、最モ重大ナル原因デアルト云フコトモ、御認メニナラレルデセウカ、其點ヲ伺ヒマス

○潮國務大臣 國民ノ判斷力ノ完全ナルコトヲ阻害致シマス原因ハ、今御述ベノヤウナ、生活ノ不自由ト云フコトモ重大ナル原因デアリマセウシ、又正シキ意味ニ於ケル教育、教養ノ不足ト云フヤウナコトモ原因デアリマセウシ、又先程御述ベニナリマシタ自由ニ言論ヲ暢達サセルト云フコトガ出

來ナイト云フ點カラモ、ヤハリ來ルノデアラウト考ヘマス

○渡邊委員 更ニ御伺致シマスガ、サウスルト國民ノ判斷力ノ減少、其喪失ハ、所謂生活ノ不自由、教育ノ不備、モウ一ツハ言論ノ不自由、此三ツノ原因ヲ舉ゲラレテ居リマスガ、國民ノ生活ノ今日ノ如キ不自由ト、言論ノ不自由ニ對シテ、ドッチガ緊急ニ之ヲ芟除シナケレバナラス原因デアルカ、或ハ私ガ御聞キスルノハ甚ダ失禮デアリマスガ、國民生活力ノ充實ノ方ガ先デ、言論ノ取締ノ方ガ後ダト云フコトニ、吾々ハ信ジタイノデスガ、其點ニ付テノ御所見ヲ伺ヒマス

○潮國務大臣 是等ノ諸原因ニ付キマシテ、一二ノ順序ヲ付ケルコトハ餘程ムヅカシイノデハナイカト思ヒマス、車ノ兩輪ノ如ク兩者ガ相竝ンデ進ムベキモノダト考ヘマス

○渡邊委員 サウスルト大體先程ノ御答辯デ分リマシタガ、國家ノ健全ナル發達ヲ阻礙スルヤウナコトハ、今日ノ社會制度、經濟組織ニ缺陷アリ、社會制度、經濟組織ノ缺陷ガ今日ノ國家ノ健全ナル發達ヲ阻礙スルノデアアルカラ、其健全ナル發達ヲ促ス爲ニ、不穩文書ガ現ハレル徴候ヲ是認シテ

宜シウゴザイマスカ

○潮國務大臣 此社會制度、經濟組織ニ付テ時勢ニ合ハヌモノハ改正シテ行カナケレバナリマセヌガ、ソレガ時勢ニ合ハズシテ唯舊態依然トシテ居リマスル以上ハ、國家ノ健全ナル發達ヲ阻礙スルコトモナリマシ、斯様ナコトガヤハリ不穩文書等ヲ流行サセル原因ノ一部ヲ成スノデハナイカト考ヘテ居リマス

○渡邊委員 此不穩文書ガ出マスル原因ニ付キマシテ、社會立法ノ原因ニ付キマシテ、更ニモウ一ツ御伺シタイノハ、私共ハ斯ウ考ヘ居ルガ、併シオ前ノ考ハ誤リデアルト云フ點ニ付テ、私共ノ所見ヲ僅カ述ベマシテ、ソレデ御判斷ヲ仰ギタイト思ヒマス、私共ハ現在ノ日本ノ國家ニハ、資本主義ト共產主義ト云フ二ツノ妨害物が非常ナ禍ヲシテ居ル、此妨害物が何時マデモアル間ハ、ドウシテモ國家ハ完全ナル發達ヲシナイ、ソレガカラ共產主義ニ對シテハ大イニ取締ッテ居ル、併シ自由主義經濟組織、今日ノ個人主義ヲ其指導原理ト致シマスル資本主義制度ト云フモノガ、今日日本ノ國家ニ對シテ非常ニ有害ナル作用ヲ爲シテ居ル、其有害ナル作用ヲ根本的ニ改ムルニアラザレバ、此不穩文書ノ原因ヲ芟除スルコトハ

頗ル困難デアル、吾々ハ斯様ニ考ヘテ居ル、サウシテ此行詰リヲ打開シテ、國家ノ理想ニ向ッテ前進スベキ道程ヲ淨ムルコトガ、今日ノ急務デアアル、ソレニハ所謂アナタ方ノ仰シタル庶務一新、國政一新ト云フコトヲ爲サネバナラスト思ヒマス、サウシテ其庶政一新ニ對スル政府ノ御答辯ヲ御伺ヒシテ居リマス、廣田首相ハ自由主義ヲ基調トシテ、其自由主義經濟組織ヲ基調ト致シマシテ、其缺陷ノミヲ芟除スルコトニ依ッテ、此國家ヲ安泰ノ安キニ置クコトガ出來ルト云フ風ニ、大體御考ニナッテ居ルヤウニ私共ニハ感ジラレルノデアリマス、併シ現在ノ不穩文書ガ出マス遠因ハ經濟組織ト社會制度ノ缺陷ガ其重大ナル禍根ヲ成シテ居ルト云フコトニ付テ、内務大臣モ御同感ヲ表明シテ居ラレマス通り、私共ハ今日ノ經濟組織ニ、不穩文書ノ重大ナル原因ヲ求メテ居ルモノデゴザイマシテ、ソレハ今日ノ日本ノ社會ノ非常ナ特殊ナ危險性ヲ孕ンデ居ル、元來日本ハ特殊ノ有機體ヨリ出來テ居ルノデアリマシテ、全體主義デナケレバ日本國家ト云フモノハ發展シ得ナイ、所謂階級對立ヲ止メル、資本家トカ労働者ト云フ階級對立ヲ止メル爲ニハ、同時ニ資本主義ヲ止メナケレバナラスト云フ觀念カ

ラ、吾々ハ今日ノ日本帝國ノ改造ヲ叫ンデ居ルノデアリマスガ、其點ハ內務大臣ハ、サウ云フオ前ノ考ハ間違デアルト云フコトヲ、不穩文書ヲ取締ル基本の觀念トシテ、御伺致シタイノデアリマス

○潮國務大臣 吾々ニハ中々分り兼ねルムヅカシイ經濟哲學トデモ申シマセウカ、サウ云フ御質問デアリマシテ、御返事ニモ困ルノデアリマスガ、例示サレマシタ共產主義ノコトハ、是ハモウ申スニモ及バナイ、我國ニ於テ寸毫モ許スベキ餘地ハナイト考ヘマスガ、其他ノ自由主義ガ、資本主義ガ是ガ一體禍根デハナイカ、之ヲ取除カナケレバ、怪文書モ何時マデモ治マラヌト云フ御話デアリマシタガ、自由主義ニモ今日マデ發展シテ來タ功績モアリ、吾人ノ今日ノ生活モ、ソレニ負フ所ガ多アルト思フ、併シ時世ノ變遷ニ隨ヒマシテ、一ツノ主義ヲ以テ貫クト云フコトモ、是ハ出來ヌコトデアル、私ハ如何ナルモノヲ自由主義ト云ヒ、如何ナルモノヲ統制主義ト云フカ、是ハ人々ニ依ッテ見様モアリマセウ、大體ト致シマシテハ私ハヤリ自由ト統制トノ調和統合ト云フコトガ、吾々ノ進ムベキ途デハナイカと思ッテ居ルノデアリマス

○渡邊委員 モウ一遍御伺致シマスガ、政

府ガ成立スルニ際シマシテ、既存ノ機能ノ廢棄セル所ヲ芟除シテ施政ヲ改メ、所謂庶政一新ヲ爲スト云フコトヲ御聲明ニナッテ居ル、其庶政一新サヘ貫徹シ得ラレルモノデアッタナラバ、此不穩文書ヲ取締法案ナドト云フモノハ、必要ハナイト云フ意味カラ、庶政一新ヲ高調セラレタノデアラウト思フノデアリマス、其點ハ如何デアリマス

○潮國務大臣 庶政ガ一新サレマシテ、眞ニ國民ノ生活ノ實相ニ即シ、國民ノ幸福ヲ満足サスベク、總テノ方面ガ斯様ニ進ンデ參リマスレバ、豈不穩文書ト云フモノ、ミナランヤ、斯様ナモノモ漸次影ヲ潜メルコトニナラウト思ヒマス、併シ不穩文書ノ無クナルト云フコトハ、一ツノ反射ト云ヒマスカ、一ツノ結果ニ過ギナイト思ヒマス

○渡邊委員 サウスルト庶政一新ノ運行ガ進ムニ連レテ、不穩文書ガ減少シ、庶政一新ノ運行ガ阻マレルニ連レテ、不穩文書ガ横溢スルト云フ見方ガ正シイノデアリマセウカ、アナタノ御見解ヲ御伺シタイ

○潮國務大臣 大體渡邊君ノ仰ンヤル通りデアラウト思ヒマスガ、庶政ガ眞ニ國民ノ生活ニ副フタ政治ガ出來テ參リマスレバ、不穩文書或ハ其他ノ惡イ現象、或ハ又各方面ノ對立ト云フコトモ、漸次解消シテ行ク

ベキモノダト存ジテ居リマス

○渡邊委員 サウスルトは言葉ガ妥當デアルカドウカ知レマセヌガ、一部支配階級、國家ノ名ニ於テ立法、司法行政ノ衝ニ當ル若干ノ人々ニ依ッテ組織サレル一箇ノ權力機關、是ハ政府ヲ指ス、一箇ノ權力機關ガ國家ノ名ニ依ッテ壓制スルコトハ、ソレハ事實國家ニ依ッテ爲サレルコトデハナイノデアリマス、ソレハ政府ト云フ一ツノ權力機關ニ依ッテ爲サレルノデアリマシテ、國民全體ヲ代表スル國家ニ依ッテ爲サレルノデナイト云フコトヲ御認ニナリマスガ、ドウデスカ

○潮國務大臣 ドウモ御尋ガ國家ト云フモノト、政府ト云フモノト區別シテ御話ニナリマシタガ、能ク私了解致シ兼ねマシタ、モウ一遍一ツ碎イテ仰シヤッテ戴キタイ

○渡邊委員 ソレデハモウ一遍御尋シマスガ、アナタノ所謂日本國家ハ、學問上ノ言葉デ言ヘバ單一國家論デアリマスガ、多元的國家論デアリマスガ、ソレヲ一寸御伺シタイ

○潮國務大臣 私共學校デ習ッテ居ルコトデ、單一國家論デアルトカ、多元國家論トカ云フコトヲ教ハッテ居リマセヌカラモウ少碎シイテ言ッテ戴カヌト御返事ガ間違ッテ參

リマス

○渡邊委員 日本ノ國家ハ特殊ナ有機體ヨリ成立シテ居ルト云フ一ツノ説明、一ツノ國家哲學ノ見方ニ依ッテ、吾々ハ日本國家ノ全體主義ヲ採ッテ居ルノデアリマスガ、日本國家ヲ所謂美濃部サンノ多元國家論、ア云フ國家論ト云フモノハ今日ノ日本ノ情勢ニ於テハ、是ハ國家論トシテハ非常ニ有害ナルモノデアルト看做サレテ居リマスガ、ソレハ御是認ニナラレドセウカ

○潮國務大臣 ドウモ日本ノ國家ト云フモノハ、一ツデナクチャナラヌト思ヒマス、思召ガドウモ國家哲學ノ方ニ入リマスカラ、私其方ノ專攻ノ知識モゴザイマセヌカラ、ドウモムヅカシウゴザイマス

○渡邊委員 唯私ノ御伺シタイ點ハ、政府ト國家トハ同ジモノデアルト云フ觀念デ居ラレルカ、國家ト政府トハ別ノ存在デアルクト云フコトデス、ソレヲ一寸御伺シテ置キタイ

○潮國務大臣 所謂政府ト云フモノハ國家ノ一ツノ政治ヲ運行スル機關デアリマス

○渡邊委員 分リマシタ、サウスルト政府ハ現在ノ法律ガ、國家意思ニ合致シテ居ルカドウカト云フコトヲ絶ヘズ嚴密ニ省察シ、批判シナケレバナラヌト云フコトハ、

第六類第十四號 不穩文書等取締法案委員會議錄 第七回 昭和十一年五月二十二日

御分リデゴザイマセウナ、ソレハ御賛成デゴザイマセウナ

○潮國務大臣 政府ト致シマシテモ、法律ナルモノガ常ニ國家國民ノ上ニ、如何ナル關係ヲ及ボスカト云フコトハ、モウ寸時ト雖モ是ハ省察ヲ忘レテハナラヌト存ジマス

○渡邊委員 サウ致シマスル法的統制、所謂法律ヲ以テ統制スル法的統制ノ範圍外ニ在ル社會秩序ハ流動的デアッテ、即チ觀念形態モ生活様式モ比較的障礙ナク發達スル、國民ノ觀念形態モ生活様式モ比較的障礙ナク發達スル、之ニ反シテ法的統制ガ非常ニ強ク働ケバ、其國民ノ生活形態ガ非常ニ狭マレテ、其法律ガ國民ニ非常ニ窮屈ナ思フサセル事態ヲ生ズルト云フコトハ、御認メデゴザイマセウナ

○潮國務大臣 ドウモ非常ニ法的統制トカ、觀念云々ト云フ御話デムヅカシウゴザイマスガ、私ハ斯ウ解シテ居リマス、法律ト云フモノガ澤山出來テ、色々ナコトデ縛ッテ行クト云フコトニナルナラバ、國民ハ不自由ニナルト云フコトハ認メル、恐ラク其御趣意デヤナカラウカト、斯ウ思ヒマス

○渡邊委員 サウデス、マア私何モ難シイ言葉ヲ使ヒタクナイノデスケレドモ、簡單ニ言ハウト思フカラ、自然サウナルノデゴ

ザイマシテ、長クナルト思フノヲ非常ニ恐レルモノデスカラ、碎イテ申シマス、法律ガ國民ノ生活様式ノ自然ノ進化發展ヲ妨害スルモノデアルカ、法律ニ依ッテ縛ルコトハ國民ノ自然的ノ進化、自然的ノ文化ノ發達ヲ妨害スルモノデアッテ、其妨害ガ強ケレバ強イ程、反撥ノ力ガ現ハレテ來ル場合ガアルト云フコトハ御考ニナリマスカ

○潮國務大臣 法律規則ガ國民ノ自由、自由ト云ッテモ是ハ色々ノ意味ガアルト思ヒマス、國民ノ正シイ意味ノ自由モアリマセウシ、用ヒ方ニ依ッテハ我儘ナ自由モアリマス、ダガ大體ニ於キマシテ國民ノ自由行動ト云フモノニ、法律カ何等カノ力ヲ加ヘマズレバ、所謂自由、殊ニ我儘ト云フモノハ制限サレルト思ヒマス

○渡邊委員 私ノ御尋スル意味ヲ一寸……私ハ何モムヅカシイ言葉モ何モ使ヒタクナイノデスケレドモ、簡潔ニスル爲ニ話シテ居ルノデアリマスガ、簡單ニ申シマス、法律デ統制スル、何モ彼モ法律デ統制スル範圍ニアル社會秩序ト云フモノハ、權力ニ依ッテ維持サレテ居ル、法律デ是モ法律、是モ法律ト云ッテ、法律ニノミ依ッテ統制サレル社會秩序ト云フモノハ、權力ニ依ッテノミ維持サレル、之ニ反シテ成ベク法律ノ

ナイ社會、成ベク流動的ニサレテ居ル社會ハ、ソレハ窮屈デナイ、即チ法律ニ依ッテノミ掣肘ヲ加ヘラレナイ社會ノ方ガ理想的デアッテ、法律ノミニ依ッテヤラレル社會ト云フモノハ、理想的デナイト云フ、碎イテ言ヘバサウ云フ意味デゴザイマス、サウ云フ考ヘ方デ宜シウゴザイマス

○潮國務大臣 全然法律ノナイ社會ガ理想デアルカナイカト云フコトハ、非常ニ問題デアルト思ヒマスガ、御話ノヤウナ法ニ依ッテ、統制サレル社會生活ハ窮屈デアルト云フコトハ、是ハ是認シテ宜カラウト思ヒマス

○渡邊委員 私ハ全然法律ノナイ社會ト云フモノヲ、今想像シテ申上ゲルノデナクシテ、日本ノヤウニ餘リ法律ガアリ過ギルト、社會國民ノ生活様式ト云フモノハ、非常ニ窮屈デアッテ固定的デアル、流動的デヤナイ、其社會生活ガ流動的デナクシテ固定的デアルカラ、是ガ固定的ニナレバナル程、之ニ反逆スル、爆發スル力ガ多クナルト云フ社會現象ニ對シテ、憂慮ニ堪ヘナイト私等ハ考ヘテ居ル、ソレニ對シテ同感デアラウト思フガ、如何デスカ

○潮國務大臣 法律ガ澤山出來マスレバ、仰セノ通りニ國民ハ非常ニ窮屈ニナリマ

ス、大體トシマシテハ餘リ法律規則ヲ持クズシテ幸福ナ生活ガ出來レバ、ソレデ一番宜シカラウト思ッテ居リマス、其趣意ニ於キマシテハ、御述ベノ通りデアラウト思ヒマス

○渡邊委員 是デ立法ノ趣旨ニ對シマスル内務大臣ノ御見解ハ大體分リマシタ、丁度陸軍大臣ガオ居デニナッテ居リマスルカラ、一言御伺ヒシタイノハ、廣義ノ國防ノ見地カラ、今日ノ如キ社會情勢、所謂農村ノ生活、或ハ中小商工業者、勞働者ノ生活ガ非常ニ急迫シテ居ル、サウ云フ狀態ガ不穩文書ノ一番ノ原因デアル、言論ノ不自由ヤ其他ノ現象ハ、餘ノ小サイ原因デアルケレドモ、本當ノ原因ハサウ云フ非常ニ生活ノ不自由ナノガ、遠イ本當ノ原因デアルト、私共ハ考ヘテ居リマスルノデスガ、陸軍大臣ハ如何デゴザイマスルカ

○寺內國務大臣 社會情勢ノ不安定ト云フコトモ、其一原因デアラウト思ヒマス

○渡邊委員 モウ一言御伺ヒシタイノデアリマスルガ、サウスルト所謂廣義ノ國防トナリマスルト、日本ノ全體ノ國民ガ兎ニ角ドンナコトヲシテモ、最後ノ飯ハ食ヘルト云フ情勢ニ置クコトガ、不穩文書ヲ出サナクテモ宜イヤウナ事態ニスル、一番ノ捷徑

デアルト吾々ハ考ヘテ居リマスルガ、其點ニ付テ御感想ハ如何デス

○寺内國務大臣 屢、内務大臣モ述ベラレマシタル如ク、現下ノ狀況ニ於テ、斯ウ云フ不穩文書トカ、或ハ怪文書ノ取締ヲサナケレバナラナイト云フ情勢ニ於テハ、又已ムヲ得ヌコト、思ヒマス

○渡邊委員 ソレデハ簡單ニ條項ニ入ッテ一ツ御伺ヒ致シマス、局長カラ御伺ヒシテ宜シイガ、○ト云フヤウナ所謂伏字ハ、何等カラ示唆スル意味ト認定セラレル場合ガ非常ニ多イノデス、吾々ガ何カ原稿ヲ書イテモ、雜誌社ノ方デ伏字ニシテシマウ、サウシテ其伏字ガ又何カ是ハ厄ブナイコトヲ連想スルコトハナイカト言ッテ、ソレニ對シテ又取締セラレテ居ルヤウナノガ實情デアリマスルガ、其伏字ヲヤハリ目的意識ガアルト判定セラレル場合ガアルト解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○萱場政府委員 本ヤ雜誌ニ伏字ガ澤山アリマスガ、其伏字ニ字ヲ當嵌メテ見マシテ分ル場合ト分ラヌ場合ガアリマス、分ル場合ニ出版物新聞紙ノ檢閲ト致シマシテハ、一番惡イ字ヲ當嵌メテ見テ檢閲スルト云フノガ大體ノ取扱ニナッテ居ルヤウデス

○渡邊委員 大體只今ノ御答辯デ能ク分リマシタノデスガ、サウスルト現在デハ伏字ノアツタ場合ニハ、一番之ヲ矯激ナモノトシテ惡イ字ヲ當嵌メテ、ソレニ依ッテ判斷スルト云フ風ニナッテ居ルサウデアリマスガ、今後此法律ガ其目的意識ヲ判定スル上ニ於テ、ヤハリ只今ノ方法ト同様ノ考ヘ方ガ其處ニ現レルト解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○萱場政府委員 不穩文書ノ文書圖畫モヤハリ出版物デアリマスカラ、是ハ檢閲ノ對象トナリマスカラ、同ジ標準デ行クベキモノト考ヘマス

○渡邊委員 先程刑事局長ト委員諸君ノ質問應答ガアリマシタガ、決シテ私ハ同ジ事ヲ二度聽クノデハアリマセヌカラ、若シ私ガ御伺スルコトデ同ジ事ガ一言デモアツタラ御返事爲サラナクトモ宜シウゴザイマス、目的罪ヲ認定スルト否トハ司法當局ノ認定如何ニアルト云フ風ニ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○岩村政府委員 御答申シマス、先程ハ只今御尋ノヤウナ言葉デハ御尋ガゴザイマセヌデシタガ、御答ヲ致シマス、司法當局ト云ヘバ非常ニ廣イノデアリマシテ、私ノ申シマシタノハ、裁判官ガ其目的ナリヤ否ヤヲ證據ニ依ッテ判定スル、斯ウ申上ゲタノデ

アリマスガ、司法當局ト云ヘバ非常ニ範圍ガ廣イノデアリマス

○渡邊委員 サウスルトソレハ裁判官ガ判定スル、其判定ハ時ト所ヲ異ニシテ變ルノデアリマセウカ、變ラヌノデアリマセウカデアリマセウカ、時ト所ト云フノハ裁判所ガ變ッテモ……

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、只今ノ場所ヲ異ニシテ變ルノデアリマセウカ、變ラヌノデアリマセウカ

○岩村政府委員 甚ダ御尋シテ相濟ミマセヌガ、裁判所ガ判定スルノデアリマスカラ、甲ト云フ裁判所ノ判定、ソレハ或ル時期ニ依ッテ認定ガ違フカト云フ御尋デアラウト思ヒマス、ソレハ具體的ノ實際ノ例ニナリマスノデ、同一ノ事實ト認ムベキ同一ノ證據ノアル場合、サウ云フ場合ニハ同一ノ認定セラレルコトニナラウカト思ヒマス、御尋ノ意味ガ一寸分リ兼ネマスガ……

○渡邊委員 私ノ尋ネルコトガ一寸分リ惡イカモ知レマセヌガ、裁判官ガ判定スルノハ、場所ト時期ニ依ッテ同ジモノニナルカ、異ナルモノニナルコトガアルカドウカラ御尋シテ居ルノデアリマス

○岩村政府委員 私カラ申スマデモナク裁判所デ事實ヲ認定シマスノニハ、ソレハ證

據ニ依ル譯デアリマス、同ジ證據デ認定ヲ致シマスナラバ、同一ノ事實ニ認定セラレルコトガ普通ダラウト思ヒマス

○渡邊委員 變ラナイノデスナ

○岩村政府委員 サウデス

○渡邊委員 サウスルト、場所ト時期トニ依ッテ變ラヌトスレバ、時代ハ刻々進展シテ居リマスナ、サウスルト裁判官ガ物ヲ見ル見方モ政府ガ庶政一新ヲヤッテ、段々時代ガ進展シテ來テモ、其見方ガ固定的デアルト云フコトハアリ得ナイト思フノデスガ如何デセウカ

○岩村政府委員 其點ガ御尋ノ要點デアラウカト考ヘマスガ、例ヘバ今日ノ裁判所デモ、一審二審三審ノ制度ガアル、ソレハ裁判所ガ認定スル場合ニ、必シモ不一致ト云フコトデアリマセヌガ、事實裁判所ガ變リマシテ、同一ノ認定ヲスルカドウカト云フコトハ、ソレハ私カラ申上ゲル譯ニ行キマセヌ、自由ノ心證ニ依ッテ判斷ヲ致スノデアリマス、現ニ一審二審三審ニ於テハ、事實ノ認定ガ違フコトガアリマスカラ、サウ云フ點デ御諒承ヲ願ヒマス

○渡邊委員 サウスルト只今ノ御答辯デハ世ノ中ガ變ッテ、政府ノ方針ガ變ッテ來ルニ從ッテ、社會ガ運行スルニ從ッテ、判定

ニ違ヒガ生ズルト言フ、サウスレバ裁判官ハ進歩的ニ物ヲ見テ、世ノ中ガ變リ時勢ガ變テ來テ、自由主義ハモウイカス、統制經濟ヲシナケレバナラスト云フ風ニ、段々政府ノ方針ガ進展シテ來テ、資本主義制度ノ缺陷ガ酷クナッテ來テ、之ヲ段々止メヨウト云フコトニナッテ來タ場合ニ於テハ、ヤハリ裁判官モ之ニ順應シテ物ノ見方ヲ證據ニ依ッテ大體時ト所ニ依ッテ變化サレルト考ヘテ宜シウゴザイマスネ

○岩村政府委員 只今ノヤウナ御質問ニナルト、大分事柄ガ具體的ニナッテ參リマスカラ、御答ガシ易クナリマス、此裁判所ノ認定ノ問題デアリマスガ、ヤハリ社會ノ通念ト云フコトガ基礎ヲ爲ス場合ガゴザイマス、現ニ裁判所ニ依ッテモサウ云フ例ハ澤山ゴザイマス、社會ノ通念上斯ウ云フヤウニ見ルト云フコトハゴザイマス、サウ云フ程度ニ付テハ社會ノ通念ト云フモノハ、固定的ノモノデハナイ、變ルモノデアル、變タ場合ニハ社會ノ通念ニ從ッテ裁判ヲスル、變ル場合ガナイトハ言ヘマセヌ

○渡邊委員 大變有難イ御言葉デ、裁判所ガ社會ノ通念——所謂正義ノ觀念ガ社會ノ通念ニ依ッテ變化シテ行クト云フコトハ、非常ニ吾々ニ執ッテ喜バシイ御答辯デアリ

マスガ、サウスルト現在ノ裁判所ノ制度ニ於キマシテハ、殆ド裁判官ト云フモノハ、勉強スル暇ガナイ程忙シイ、事件ヲ澤山取扱デ居リマスカラ、勉強スル暇ガナイ程忙シイ、所謂社會ノ經濟組織ノ進展、其運行ニ依ッテドウ云フ風ニ變ッテ行クカト云フコトハ、日本ノ國內ノコトダケデハ分ラナイ、世界ノ經濟關係、或ハ色々ノ情勢ヲ絶エズ頭ニ置クコトニ依ッテ、初メテ裁判官ハ社會ノ推移ニ順應スルコトガ出來ルノデアリマスガ、現在ノヤウニ忙シクテ勉強ノ暇モナイヤウナ時勢ニ於キマシテハ、サウ云フコトハ可能デアルトハ御考ニナラスト思ヒマスガ、其點ニ關スル御所見ヲ伺ヒタイ

○岩村政府委員 御答ヲ申上ゲマス、裁判官ガ世界ノ大勢ニ通ジ、現在ノ我國ノ國情ニ通ズルト云フ完全ナル裁判官ノ出ルコトヲ私共理想トシ希望致シマス、併ナガラ人事總テ斯ノ如ク理想的ニ行ッテ居ルカドウカト云フト、私此處デ理想的ニ行ッテ居ルトハ申シマセヌガ、裁判官ハ常ニ社會ノ諸般ノ情勢ト云フコトハ研究シテ居ル等デアリマス

○渡邊委員 非常ニ忙シイデヤアリマセヌカ
○岩村政府委員 是ハ職務ハ獨リ裁判官ノ

ミナラズ國民各、其職ニ忙シイノデアリマス、其忙シイ間ヤハリ職掌上修養ヲシ勉強ヲスル、サウ云フ仕事ヲスルト云フコトガ私共ノ一ツノ勉強デアリマス、社會ノ現象ヲ見、毎日々々澤山ノ仕事ヲ扱フト云フコトデ、社會ノ色々ノ情勢ガソレニ依ッテ分ルノデアリマス、仕事ト社會ノ情勢ヲ知ルト云フコトハ全ク別物デナイト私ハ考ヘテ居リマス

○渡邊委員 裁判官ガ時勢ニ順應シ、社會ノ運行ノ推移ニ著目スル、ソレハ理想デアルガ、マア人間デアルカラ、ソレハ全部完全ニ行カスト云フ御答辯デアリマスガ、サウ云フコトニ著目シ勉強スル暇ニ、非常ニ少イ裁判官ニ此同ジ目的意識ニ對スル判定ヲ委シテチットモ危険トハ感じマセヌカ
○岩村政府委員 是ハ私カラ御答シテ、率直ニ今御答スレバ、理想通りニ此社會ガ行クモノナラバ洵ニ結構デアリマス、總テノ社會其モノハ、決シテ私ハ理想通りニ行クコトハ希望スルガ、現在理想通りニ總テガ行ッテ居ルカト云フコトニナリマスルト、是ハ單リ裁判官バカリデハナイト思ヒマス、唯吾々ハ成ベク只今御話ノヤウニ、世界ノ總テノ大勢モ分リ、日本ノ國情モ分リ、總テノ裁判ニ必要ナル知識ヲ涵養スル人ガ揃ヒ

マシテ、立派ナ裁判ノ出來ルヤウナコトニ努力スルコトガ一番肝要ダト思ヒマスガ、何レノ社會デモ理想的ノ人ヲ揃ヘルト云フコトハ蓋シ困難デハナイカ、率直ニ申上ゲマス

○渡邊委員 大體御答辯ハ分リマシタガ、斯ウ云フ不穩文書取締法案ヲ出サナイデモ、社會情勢ガ段々好クナッテ、國民生活ガ向上スレバ、斯ウ云フモノガ必要ガナクナルト云フノガ先程內務大臣ノ御話デアリマス、社會情勢ガ非常ニ險惡ニナッテ行ッテ、斯ウ云フ不穩文書ガ其徵候トシテ現レル、其徵候ダケニ大ニ力ヲ入レテ、其病原デアル所ノ國民生活ノ不自由トカ、或ハ農村ノ疲弊トカ、サウ云フコトヲ本當ニヤラヌデ、病氣ノ所謂徵候ダケヲ取締ル、國家ノ病氣デアル、其病氣ニ對シテ熱ガアル、熱ガ出タリ惡寒ヲスルガ此不穩文書デアルガ、病原ハ他所ニアルト思フ、其病原ノ本據ヲ衝イテ、ソレヲ一日モ早ク解決ヲスルコトヲセズシテ、其徵候ダケヲ取締ルト云フ考ヘ方ハ、是ハ所謂、甚ダ申シテハ失禮デスガ、官僚的の見方デアルト吾々ハ考ヘルノデアリマスガ、其徵候ノミニ終始セズシテ、其病原ノ本體ヲ衝クコトニ一番ノ重點ヲ置クコトハ、是ハ政府ノ責任デアルト云フ風ニ御

トハ、是ハ政府ノ責任デアルト云フ風ニ御

考ヘニナリマセヌデスカ、ドウデセウカ

○岩村政府委員 只今ノ御答ハ、私カラ御

答ヘ申上ゲルノハ少シ僭越カト思ヒマスル
カラドウカ……

○潮國務大臣 渡邊君ノ御話ノ通りダト實

ハ思フノデス、同じ人間ニ致シマシテモ、
健康ヲ保持スル場合ニハ先ヅ榮養ヲ攝ラニ
ヤナラスト云フコトハ是ハ根本ダラウト思

フ、一面ニ於テハ榮養ヲシカリヤリ、休養
モ取ラセ、運動モ十分ニサセルト云フコト

デアリマス、併ナガラ人デアリマスル以上
ハ、時タマ疾病ト云フモノガアル、ケレドモ

此病氣ヲ癒スニハ榮養ガ本デアル、運動ガ
本デアル、睡眠ガ本デアルト云ッテ、ソレバ

カリヤッテ居リマシテ、濕布ヲセズニ置イタ
リ、熱冷シヤラズニ置イタラ直リマセヌ

ソレト同ジヤウニ、社會ノ行キ方モ同ジダ
ラウト思フ、デアリマスカラ兩方行カネバ

ナラス、理想ハ今ノ根本デス、ソレデスカ
ラ退職手當積立金デモ其一ツデス(笑聲)

○渡邊委員 ヨク分リマシタ、私非常ニイ
イ御答辯ヲ聽キマシテ、非常ニ安心致シマ

シタ、唯モウ一度重ネテ御伺ヒシタイノハ
目的意識ヲ判定スル、其人ノ主觀、所謂其

人ノ主觀ヲ判定スル力ガ裁判官ニ絶對的ニ
アルト信ズルソレ自體ガ、非常ナ誤謬デハ

ナイカト吾々ハ考ヘルノデアリマスカ、如
何デセウカ

○岩村政府委員 其點ハサッキドナタカノ

御尋ニ對シテ御答ヲ申上ゲマシタガ、人ノ
心理作用、此心理作用ハ色々ナ方面ニ現ハ

レテ來ル、例ヘバ友人ニ手紙ヲ以テ其意思
ヲ表示スルトカ、或ハ他人ニ語ルトカ或ハ

共謀シタ時ニ話シ合フトカ云フヤウナ、色
色ナ場合ニ人ノ心理ト云フモノガ現ハレ

テ、其現ハレタ事實ニ依リマシテモ、其證
據ニ依ッテ判定シ得ル場合ガ相當多カラウ

ト思フ、絶對ニ分ラヌ場合モゴザイマセウ
ケレドモ、本人ガ正直デアッテ、私ハ斯ウ云

フ目的デ斯ウ云フ文書ヲ書キマシタと言フ
場合モアル、其他色々ノ證書、證據物件等

ニ依リマシテ、判斷スルコトノ出來ル場合
ガ相當多カラウト思ヒマス

○渡邊委員 サウスルト具體的ニ御伺シマ
スガ、此文書ヲ出シタノガ、キツト是ハ治安

ヲ妨害シ、或ハ人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊ス、
是ハ目的意識ガアル、其人間ノ主觀ガサウ

云フ風ニアルヤウニ客觀的ニ見テソレヲ引
張ッテ來イ、警察ヘ引張ッテ來ル、檢事局ヘ

引張ッテ行ッテ、燒ヲ入レテサウシテ責立テ
ル、其責立テルマデニ判定スル根據ヲ何處

ニ見出スカト云フコトニ、吾々ハ非常ナ疑

惑ヲ持ツ、先程カラ大勢ノ方ノ御質問シテ

居ラレル主ナル點ハ、此點ダラウト思ヒマ
スガ、其引張ッテ行ク根據ハ、其人ノ不斷ノ

人格デアルトカ、或ハ法律上ノ素行調査ト
言ヒマスカ、サウ云フヤウナモノニ重點ヲ

置クノデスカ、或ハ其環境ヤ其人ノ生立、
素行調査トカ云フモノノミニ重點ヲ置イ

テ、位置トカ何トカ云フモノニハ重點ヲ置
カヌノデスカ、其點ヲハッキリサセテ置キタ

イ

○岩村政府委員 先程モ其點ニ付テハドナ

タカ御尋ガゴザイマシタガ、搜索ノ端緒ト
ナルモノハ、文書其モノガ基トナルト思ヒ

マス、文書ヲ見マスルト、此文書ノ内容ガ
治安ヲ妨害スル事項ガ書イテアル、ソレガ

非常ニ、或ハ過激ナ、或ハ犯罪ヲ犯スヤウナ
コトヲ教唆シテ居ル程度、或ハ煽動シテ居

ル程度ノ文書ガアルトスル、其文書ニ依ッテ
其文書ヲ記載シタ心的狀態ト云フモノガ、

實際ノ文書デ判ル場合ガアル、文書ソレ自
體デ……、多クハ其文書ヲ見マシテ、是ダ

ケノ記載事項ガアレバ、斯ウ云フ考デ書イ
タモノデアラウト云フ推測ノ付ク場合ハ多

カラウト私ハ思ヒマス

○渡邊委員 文書ダケデ付クノデスカ

○岩村政府委員 其文書ニハ色々ナ記載ガ

アルノデスカラ、法律ニハ治安ヲ妨害スベ

キ事項ト抽象的ニハ書イテアリマスケレド
モ、實際ノ文書ニハ、或ハ二枚モ三枚モ色

色ナ事項ガ書イテアル、其中ニハ色々ナ心
ヲ惑亂スベキヤウナ事項、軍秩ヲ紊亂ス

ルヤウナ事項、財界ヲ攪亂スルヤウナ事
項、サウ云フヤウナ濃イ、ト云ヒマスカ、強

イ考、ソレガ文書ニ現ハレテ居ルコトガ私
ハ多イト思フ、サウ云フヤウナコトカラ、

文書カラ搜索取調ヲ進メル場合ニハ、其文
書自體ノ内容デ、是ハサウ云フヤウナ目的

ガアッタモノノヤウニ見エルト云フヤウナ
推測ト申シマスカ、ソレガ付ク場合ガ相當

ニ多イノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ私ハ考
ヘテ居リマス

○渡邊委員 私ハ其文書ヲ、是ハ危險ナ文
書ダト思ッテ取調ナサレル、矯激ナ文書ニ付

テハ……ソンナコトハ當然デアリマスルカ
ラ、ソレヲ御伺シテ居ルノデヤナイ、此文書

ガ危イ意識デヤッテ居ルノカ、是ハ危險ナ意
識デヤッテ居ルノカト云フコトヲ判定スル

材料トシテ、其人ノ素行調査トカ、其人ノ屬
シテ居ル團體トカ、色々ナモノガ材料トナッ

テ判定セラレルノデアリマスカドウデス
カ、サウ云フモノハ全然材料トスルカシナ

イカラ御伺ヒシタイ

○岩村政府委員 文書ノ内容ノ問題ニナリマスルト、素行デアルトカ、サウ云フ點ヲ參酌スルコトハ少イと思ヒマス、例ヘバ出版法、新聞紙法ノ違反デアリマス、サウ云フモノハ其人ノ平常ハドウデアラウト云フコトヨリハ、寧ロ其記載事項其モノデ認定ラスルコトガ多イノデアリマス、或ハ多少ノ取調ノ參考ノ事情ニハナルカモ知レマセヌガ、殆ド文書ニ依ル犯罪ハ文書ソレ自體ガ犯罪ヲ構成シナイ場合ハ事實ノ認定ガ殆ド困難デアリマス

○渡邊委員 私ガ斯ウ云フ質問ラスルノハ、警保局長ガ右翼團體ノ取締ニ警部補ヲ何人、警察官ヲ何人配置スルト云フヤウナ御説明ガ昨日アツタモノデスカラ、ソレデ同ジヤウナコトヲ言ッテモ、此奴ハ右翼團體ノ奴ダ、此奴ハ普段矯激ナコトヲ言ッテ居ル團體ノ奴ダト云フ觀念、サウ云フ心持デ、一寸來イト言ッテ、ソレヲ取調ベル場合ガ必ズアルドラウト思フノデスガ、サウ云フ懸念ハアリマセヌカ

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、此捜査ニ關スル限りハ、文書ニ關スル犯罪ニ付テハ、サウ云フコトハ私ハナイと思ヒマス

○渡邊委員 例ヘバ齋藤隆夫君ガ議會デ言ッタ演説ノ要旨ニ「然ルニ人ト場所ニ依ッ

テ裁判宣告ニ斯ノ如キ差等ヲ生ズルコトハ、是レ國家ノ裁判權ガ遺憾ナク發揮サレタリト云フコトハ出來ナイ」ト云フコトヲハッキリ言ッテ居ル、コンナコトハ議會ダカラ問題ニナラヌ、又齋藤君ダカラ問題ニナラヌ、若シ市井ノ「ルンペン」ガコンナコトヲ何カニ書イテ飛バセバ、直グ不穩文書デ取締ラレル危險ハ十分アルと思フ、ダカラ其人ノ地位、其人ノ環境ニ依ッテ差異ヲ設ケルヤウナコトヲ、此法文ノ運用ニ生ズル虞ガアルカラ、ソレヲドウカト御伺スルノデス

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、今御尋點ハ、犯罪ノ構成如何ト云フコトト、起訴スルカ起訴シナイカ如何ト云フ問題トニ付テ、分ケテ考ヘル必要ガアルノデハナイカト思ヒマス、犯罪ヲ構成スルカドウカニ付テハ、モウ事實ノ認定デスカラ、ソレハ違ハナイと思ヒマス、唯其事件ヲ起訴スベキヤ否ヤト云フヤウナ場合ニハ、刑事訴訟法ノ規定ニ依リマシテ、起訴シナイ場合モアリ、起訴ヲ要スル場合モアル、斯ウ云フコトニナルノデヤナイカと思ヒマス、犯罪事實ノ認定ニ付テハ違ヒナイと思ヒマス

○渡邊委員 内務大臣ニ御伺致シマスガ、左翼ト云フト、今迄内務省ガ大抵治安

維持法デ取締ラレル左翼ト云フノハ、共產主義、「サンジカリズム」或ハ「アナキスト」、サウ云フ風ニ——先程ノ寺内陸軍大臣ノ御説明ノ中ニハ、社會民主主義モマア危險思想ノ範疇ニ入ッテ居リマスガ、サウ云フ風ニ大體規定セラレテ居ル、左翼ト云フト色々アッテモ、大體規定セラレテ居ル、所ガ右翼ト云フ團體ニ對スル定義的ノ説明ハ、右翼運動ト併稱セラレ呼稱セラレテ居ルノデアリマスガ、國家革新ニ邁進シテ居ル分野カラ申シマスルト、此定義ガ絕對必要デアリマシテ、何ガ右翼ダカ分ラヌト云フ場合ニ彈壓サレル憂ハ十分ニアルノデアリマス、其右翼團體ト云フ一ツノ取締ノ目標ヲナス定義ヲ、絕對ニ吾々聽イテ置キタイノデアリマス、ソレニ付テ内務大臣デモ警保局長デモ宜シイカラ、一ツ忌憚ナキ御所見ヲ承ッテ置キタイ

○潮國務大臣 警保局長カラハ更メテ御答申上ゲマス、世間デハ右翼、左翼ト云フ文字ガ使ハレテ居リマスガ、私ハ努メテ左様ナ文字ヲ使ッテ居リマセヌカラ、一寸定義ヲハッキリ申上ゲル譯ニ參リマセヌ

○萱場政府委員 右翼ノ言葉デアリマスガ、是ハ先程申上ゲマシタ通り、簡單ニ定義ヲ下スト云フコトハ非常ニムツカシイノ

デアリマス、左翼ト申シマシテモ、左翼運動或ハ左傾思想ト云フコトハ、定義ハ下サナクトモ、漠然ト申シマスカ、大體分ッテ居ルヤウナ意味デアリマシテ、左翼ニ對シテ右翼ト云フ言葉ガ使ハレテ居ルヤウナ實情ナノデアリマス(笑聲)之ニ付キマシテハ定義ヲ下ス迄ニ其言葉ガマダ熟シテ居ナイノデハナイカト云フヤウナ氣ガ致シマス

○渡邊委員 ドウモ非常ニ弱ルノデスガ……

○熊谷委員長 ソレガ何カ此法案ヲ審議スルニ付テ必要ナンデスカ

○渡邊委員 其必要ナ點ハデスネ、昨日警保局長ガ、右翼團體ヲ取締ルノニ是々ノ豫算ヲ取ッテ、此不穩文書ノ取締ニ關シテ説明シテ居ラレルノデス(ヒヤ／＼)ソレヲ右翼團體ヲ取締ルト云フ名目ノ下ニ説明シテ居ラレルカラ、私ハ聽イテ居ル、其説明ガナケレバ聽カナイノデス、サウ云フ風ニ漠然ト唯右翼團體——アレモ右翼ダ、是モ右翼ダト云ッテ、ヤタラニ縛ラレル憂ガ十分ニアルノデスガ、ソレハ私等ハ非常ニ遺憾ダト思フ、事實問題トシテ日本ニ右翼ノ團體ト稱セラレル團體ガ八百幾ツアルト云フヤウナ警視廳ノ調ダト云フ風ニ、非常ニ澤山ニアルサウデアリマスカラ、實際問題ト

シテ非常ニ困難デアルコトハ吾々モ認メマス、認メマスガ、大體左翼ト云ヘバ——極左ト云ヘバ、「ボルシエビーク」社會民主主義ナラ「メンシエビーク」トカ「サンジカリズム」ト云フヤウニ、色々定義セラレテ居リマス、大體其方向ニ向ッテ趨ル、一ツノ推移ニ向ッテ之ヲ定義サレテ居ル、學者モ定義シテ居ル、併シ漠然ト右翼ト云ッテ、少シ社會革新ヲ爲サント絶叫スル者ヲ、是モ右翼ダ、アレモ右翼ダト言ハレ、バ、ドノ點ガ右翼デアルカ、非常ニ吾々ハ困難ヲ感ズルノデアリマス、例ヘバ議會主義デヤッテ居ル者ハ左翼デヤナイ、左翼デヤナイガ、右翼カト云ヘバ右翼デモナイト云フ風ニ判定セラレルノデアリマシテ、丁度佛蘭西ノ議場デ右翼左翼ヲ定メタヤウナ、其言葉ガ今日觀念のニハ、思想的ニハ左右ト岐レテ居ルノデアリマスガ、アナタガ右翼團體ヲ取締ル費用ヲ豫算ニ計上シタト云フ御説明ガアリマシタノデ、右翼團體ト言ハレル以上ハドウ云フモノカ、吾々ハ是非知ッテ置キタイノデアリマスガ、如何デスカ

○農場政府委員 今迄申述べマシタコトデ御諒解ヲ願ヒタウゴザイマス

○渡邊委員 非常ニ私共遺憾ニ感デルノデスガ、サウ云フ漠然トシタモノヲ取締ル爲

ニ、警部何人、警部補何人、巡查何人、ソレヲ計上シテ何ヲ取締ルノダト云ヘバ、右翼團體ダト云フ、右翼團體トハ何ダ、ソレハ左翼デナイモノガ右翼ダ……(笑聲)サウ云フ話デハ私ハ非常ニ弱ルノデス、サウ云フ氣持デコンナ法律ヲドン／＼ヤラレテハ、ドウモ國家ノ改造、國家ノ革新ヲ運動スル者ガ、段々馬鹿クサイカラ革新ヲヤメテ、廢額シテ非常ニ國家ノ前途ニ取ッテ希望ヲ失フヤウナ青年ガ殖エテ、日本ノ國家ノ本當ニ革新ヲ促ス力ガ減退スルコトヲ憂ヘルノデアリマスガ、ソコハ内務大臣ニモウ一ツ伺ヒマスガ、内務大臣ハ右翼ト云フヤウナ言葉ハ俺ハ使ハナイ、俺ハ使ハナイト仰シヤルガ、警保局長ハ使ッテ居ル、ソレニ對シテ何トカ御考アリマセヌカ

○潮國務大臣 大體定義ヲハッキリ下スト云フコトハムズカシイノデアリマス、人ハ左ト言ヘバ右ガアル、右ト言ヘバ左ガアルノデアリマスカラ、同ジ右左ト言ッテモ比較ノ問題デモアリマスシ、此處カラ見レバコッチハ左デアリマスガ、又此處カラ見レバコッチハ右ト云フヤウナコトデアリマスカラ……(笑聲)其義ハドウモムズカシウゴザイマス

○渡邊委員 ドウモサウ云フ、此處カラ見

レバコッチハ右ダ、コッチハ左ダト云フヤウナ、ソシナ簡單ナ區別、ソシナ机上ノ區別デ實際日本ニ起ッテ居ル此國家革新ノ氣力ニ燃エテ居ル人々ヲ彈壓サレタリシテハ堪ラス、本當ニ右翼團體ト稱セラレルノハ、ドウ云フ程度ノモノガ右翼デアルカ、右翼團體デアルカ——唯右翼ト云フ觀念の言葉デハナイ、觀念の言葉ナラバ吾々ハ問題ニシナイ、右翼團體ト云フ、サウ云フモノヲ取締ルト云フ言葉ヲ發セラレタ以上ハ、ソレニ對スル一ツノ確定的ノ言葉ノ様式、文字ノ様式ハ吾々ハ絕對ニ必要ダと思ヒマスガ、ソレハドウシテモ御説明ハ出來マセヌカ

「社會通念デ分ッテ居ルデヤナイカ」
「取締ルト言フナラハッキリシロ」ト呼フ者アリ」

○潮國務大臣 ドウモヤハリハッキリ定義ト云フコトハムズカシイノデアリマス、併シアナタノ御心配ノヤウナ、國ノ前途ヲ改新シテ行カウト云フヤウナモノヲ皆右翼所謂右翼ト云ッテ取締ルヤウナコトハ致シマセヌ

○渡邊委員 皆サンニ迷惑ヲ掛ケマスカラ、大體此邊デ止メマスガ、モウ一ツ簡單ニ伺ヒタイと思ヒマス、軍秩ヲ紊シ、人心

ヲ惑亂シ、或ハ財界ヲ攪亂スルト云フ目的デヤルコトハ犯罪ニナルガ、金儲ケノ爲ニ「デマ」ヲ飛バス、是ハ兜町アタリデ始終ヤッテ居ルコトデスガ、チットモ差支ナイノデスカ、金儲ケガ目的デアッテ、其道程ニ治安ヲ妨害シ、財界ヲ攪亂スル場合ガ澤山アル、ソレハ此規定ニ觸レヌト考ヘテ宜シウゴザイマス

○岩村政府委員 此目的ガナイ以上ハ之ニ觸レマセヌガ、大體御述ニナリマシタ例ハ取引所法ニ稍、ソレニ該當シタ規定ガアルト思ヒマス、相場ノ變動ヲ目的トシテヤッタ者ハ二年以下ノ懲役ニ處ス、サウ云フヤウナ規定デ取締ラレテ居リマス

○渡邊委員 相場ノ變動ヲ目的トスル、所謂金儲ケヲ目的トシテヤッタ場合、ソレハ財界攪亂ト云フ此法律デヤナク、他ノ法律ニ觸レルト云フ御返事デスカ

○岩村政府委員 此目的ノナイ場合デ、只今ノ御話ノ場合ハ取引所法ニソレニ稍、該當スルト思ハレル規定ガアリマスカラ、御覽願ヒタイと思ヒマス

○渡邊委員 他ノ方ノ爲ニ妨害シテハイケマセヌカラ、私ノ質問ハ止メマス

○熊谷委員長 山口君、簡明ニ願ヒマス

○山口委員 此法案ニ付テハ昨夜來大養委

員ト、政府當局トノ間ニ段々質疑應答ガ重
ネラレテ、大分壓縮セラレタヤウニ見受ケ
ラレルノデアリマス、モウ既に見透シガ付
イテ居ルヤウナ氣ガシテナラナイ、隨テ重
複シタ所ノ質問ハ致シマセヌ、唯一點私共
ガ一番心配スル所ハ何カト云フト、一體此
法案ガ通ツタ後ニ於テ運用スル衝ニ當ル人
ガ、果シテ吾々ノ心配通りノ人權蹂躪ノ事
實ガ盛ニ起ルノデヤナカラウカ、此點ニ付
テ私ハ事實ヲ以テ内務大臣ニ御尋シタイ、

内務大臣ハ私共ニ配付セラレマシタ所ノ刑
事局カラ出テ居ル衆議院議員選舉事犯處分
表ト云フヲ御覽ニナリマシタカ、之ヲ一
ツ御覽下サツテ、之ニ付テ御尋シタイと思
ヒマス

〔發言スル者アリ〕

○熊谷委員長 私語ヲ禁ジマス

○山口委員

此不穩文書ハ從來何レノ所ニ
一番多く出タヤウナ傾向ガアリマスカ、或
ハ將來何處ガ一番此不穩文書ガ出ルダラウ
ト云フコトノ、御見込ハ如何デゴザイマス
カ、内務大臣ニ御聞キシマス

○潮國務大臣 私ハ其調査ニ何ガ記載シテ
アルカ存ジマセヌガ、是ハ別トシテ只今御
尋ニナリマシタ點ニ付テハ、ヤハリ東京方
面ガ一番多く、或ハ場所ノ意味デアリマス

カ能ク存ジマセヌガ、左様ニ解釋スレバ都
會地ガ最も多イヤウニ思ヒマス

○山口委員

東京ガ一番多イト云フノハ、
私共左様ニ考ヘテ居リマス、所デ刑事局カ
ラ發表シテ居ル選舉違反ニ付テノ處分表ニ
依リマス、受理總員ト云フモノガ九百十
名デアツテ、起訴シタノハ三百五十六名、不
起訴處分ヲ受ケタノガ五百五十四人ト云フ
ヤウナ工合ニナツテ居リマス、全國ノ分ガ
出テ居リマスガ、其中ニ佐賀縣ガ一番多イ
ヤウデアリマス、佐賀縣ハ百五十八件ノ中
ニ五十四件ガ起訴サレマシテ、不起訴處分
ニナツタモノガ百四件ニナツテ居リマス、隨
テ受理總數ノ百五十八件カラ其約三分の一
ノ五十四件ノミガ起訴サレテ、不起訴處分
ニナツタモノガ三分ノ二ニナツテ居リマス、
ソレダケニ東京ガ數ノ上カラ見マスと云フ
ト、起訴ガ少クテ不起訴處分ノ方ガ多カッ
タ、如何ニ此衆議院議員ノ選舉ニ於キマシ
テ、疑アリトシテ調べタ者ノ中ニ大シタ疑
ガナカッタ爲ニ、不起訴處分ヲシタヤウナ
事例ガ東京ニハ多カッタカト云フコトガ、
數字ニハ現レテ居ルノデアリマス、司法省
ノ方ノ調べデアリマスカラ、此選舉違反ノ
事犯ニ付テハ恐ラク檢察第一線ニ起ツ所ノ
警察官ノ方々ガ、無理ナ檢舉ヲシタト云フ

ヤウナコトガ、ハッキリ此數字ニ現レテ居
ルノデアリマス、所デ先程内務大臣ハ此不
穩文書ガ一番多く出ル所ハ、東京ダト云フ
風ニ御見込ニナツテ居ル、私共モ左様ニ考
ヘテ居ル、而モ東京ニ於キマシテハ選舉違
反ノ事犯ニ付テスラ、檢察當局ト云フモノ
ハ人權蹂躪ノヤウニナリ易イ檢舉ノ數ヲ示
シテ居リマスカラ、私共ハ一番心配スルノ
デアリマス、隨テ私共ノ御尋シタイノハ、一
體此法案ガ通ツタ後ニ於テ、選舉違反ニスラ
斯ウ云フコトヲヤルノデアルカラ、此法律
案ト云フモノハ憲法ノ條章、吾々ノ言論文
書ノ自由ヲ制限セラレテ居ル、謂ハハ私共
ノ先輩デアル議會人トマデ言ハレテ居ル濱
田氏、或ハ豫算總會ニ於テ武富氏、砂田氏
ノ如キニ於テモ、人權蹂躪問題ヲ囂々トシ
テ非難ヲシテ居ルノデアリマス、其非難ヲ
シテ居ル所ノ矢面ニ起タレルノハ内務大
臣、而モ警察當局ノ首腦部デアラレル所ノ
内務大臣、其内務大臣ハ先程砂田氏ノ質問
ニ對シテハ、今後絕對ニサウ云フヤウナコ
トハナイ、俺ガ大臣ニナツテ居ル以上ニ於
テハ部下ノ監督ヲシテ、人權蹂躪ニ互ルヤ
ウナコトハ絕對ニサセナイカラト云フ風ナ
誠意アル所ノ御言明デアル、併シ私共ハ此
御言明ニ對シテ納得スルコトガ出來ナイ、

何故納得スルコトガ出來ナイカト云フト、
私ハ一ツノ事實ヲ持ッテ居ルノデアリマス、
先程來内務大臣ハ巡查ガ最初カラ斯ウ云フ
不都合ナコトヲヤラウト云フコトハ考ヘテ
居ラナカッタガ、熱心ノ餘リヤッタノデアラ
ウケレドモ、肅正選舉ト云フヤウナ空氣ニ
依ッテ押サレタノデナイカ、斯ウ云フ風ニ
善意ノ御解釋ヲナサツテ居リマス、併シ私
ハ此事實ニ相反スルコトヲ知ッテ居ル、ソレ
ハ何カト申シマス、私共ハ此選舉違反摘
發ニ付テハ、少クトモ東京ニ於キマシテハ
警視總監ト云ヒ、或ハ檢事正ト云ヒ、詰リ
檢察當局ノ上層部ニ於ケル所ノ方々ノ指導
精神ガ、私ハ間違ッテ居タノデハナカラウ
カト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、非常ニ
肅正選舉運動ヲ嚴重ニ厲行サレタ、部落部
落ノ駐在所ヲ通シテ、サウシテ部民ヲ狩立
テ、其部落ノ座談會ヲ催シテ、選舉違反
ト云フモノヲ事實ニ示シテ、嚴重ナ警告ヲ
シタノデアリマス、而モ選舉中ニ於ケル所
ノ取締ト云フモノハ、嚴重ヲ極メテ、「プロ
ーカー」ノ如キニ於テハ尾行ヲ付ケル迄
ヤッタ、所ガ選舉半バ頃カラ警視總監小栗
氏、ソレカラ檢事正、サウ云フ風ナ上層部
ニ於ケル所ノ檢察當局ガ、各所管ノ警察署
ヲ巡歴ナサレマシテ、一體此警察署デハ今

以テ選舉違反ガ摘發サレナイデヤナイカ、凡ソ選舉ト云フモノハ必ズ選舉違反ハ附キモノデアル、選舉違反ナクシテ選舉ガヤレルモノデヤナイノダ、然ルニオ前ノ所ハ一件モ舉ッテ居ラナイ、オ前ノ所デハ檢舉數ガ足りナイノデアルト云フヤウナコトヲ訓示シテ歩イタト云フ事實ガアルノデアリマス、前ノ警視總監ノ口カラハッキリ斯ウ云フヤウナコトヲ言フタト云フコトヲ聞イテ居リマス、一體選舉違反ト云フモノハ、必ズ選舉ニハ附キモノデアル、ダカラ此選舉違反ヲ摘發スルコトガ出來ナイノハ、オ前達ノ要スルニ職務懈怠デアルノダ、職務懈怠デアル以上ニ於テハ、同ジク警察ノ職務ニ就テ同ジヤウニ席ヲ列ベテ居ルト云フコトヲ快シトシナイト云フコトヲ、警視總監ガ盛ニ訓示セラレタト云フコトヲ聞イテ居リマス、或ル警察署ノ署長、或ハ司法主任ト云フヤウナ者ガ、此訓示ヲ受ケタ後ニ於キマシテ極端ニ、要スルニ神經過敏ニナッテ來タ、何トカ此場合ニ於テ選舉違反ヲ摘發シナケレバ自分ノ首ニ關係スルノダト云フヤウナコトデ、部下ヲ督勵シタト云フ事實ガアルノデアリマス、私共ハ此事實ヲ舉ゲロト仰シヤルノナラバ、或ル署長ガ或ル刑事ニ對シテ、今度此處デ選舉違反ヲ摘發

シナケレバ俺ハ鹹ニナルノデアルカラ、ドウカ選舉違反ヲ見付ケテ呉レト云フヤウニ、署長ガ頼シタト云フ事實ガアルノデアリマス、隨テ斯様ニシテマデ摘發シタ爲ニ、無辜ノ民ガ非常ニ泣イテ居リマス、恐ラク此數字ニ示シタモノハ、結局違反ノ疑ヲ以テ檢舉シタモノデアル、是レ以外ニ唯調べ放シ、檢舉シ放シト云フモノハ數限リナクアルダラウト思フノデアリマス、内務大臣ハ東京府ノ管内ニ於テ、斯ウ云フ風ナ人権蹂躪ノ聲ヲ御聞キニナラナイカドウカト云フコトヲ私ハ御伺シタイ、若シ聞イテ居ルト云フノナラバ、ソレヲドウ云フ風ナ處分ヲ爲サルノデアルカ、又今後ニ於キマシテ斯ウ云フ事實ガハッキリ現ハレタ時ニ於テ、先程ノ内務大臣ノ御答辯ニ依リマスルト動機ヤ目的ハ兎ニ角、斯ウ云フ風ナ惡イコトヲシテ居ル者ハ斷ジテ處分ラスルト云フ風ニ言明サレテ居リマス、隨テ此事實ガ後日ハッキリシタ時ニ於テノ内務大臣ノ御決心ヲ伺ッテ置キタイノデアリマス、是ハ何デ申シマスルカト言フト、斯ル法案ト云フモノヲ作ルニ際シマシテハ、私共ノ要スルニ議會人ノ先輩ト云フモノガ、皆斯ウ云フ風ナ銳利ナ危イ法律案ヲ作ル時ニハ、立法ノ府ニ携ル者ガ、自ラ將來ヲ考ヘナケレバナラ

ナイデアラウ、吾々ガ選舉法ヲ改正シテ、斯ク迄酷イ、辛イ待遇ヲ受ケヨウトハ思ハナカッタト云フコトヲ述懐シテ居リマスルカラ、私共ハ此點ヲ一番心配ニ堪ヘナイノデアリマス、今迄私ノ申述ベタ所ノ點ダケニ付テ内務大臣ノ御答ヲハッキリ御聞キンタイ

○潮國務大臣

東京ニ於キマスル選舉ノ際ニ、前警視總監ガ斯々ノコトヲ申シテ歩イタト云フコトヲ御示シデゴザイマシタガ、私ハマダ不幸ニシテ其事實ハ聞イテ居リマセヌ、吾々カラ露骨ニ申上デレバヨモヤト思ヒマスケレドモ、併シ御話モアリマスルノデ、サウ云フ意味ノ訓示ヲシテ歩カレタカドウカト云フコトハ、マダ承知シテ居リマセヌガ、少クトモ今日ノ警視總監ハ左様ナ訓示ナドハ致シテ居リマセヌ、又致シテ呉レテハナラヌト私モ申シテアリマス、サウ云フ趣意ト、選舉取締ト云フモノノ本質ヲ能ク考ヘテ、惡質ノモノヲ舉ゲルト云フコトハ、是ハ致シ方ガゴザイマセヌ、併ナガラ其爲ニ濫リニ所謂檢舉第一主義ト云フモノニ行クコトハ、是ハ選舉肅正ヲ寧ロ冒瀆スルモノデアル、選舉肅正ハ他ニ在ルト私ハ思ッテ居リマス、デ若シサウ云フ事實ガ——是ハ過去デアリマスガ、事實ガ明ニナッ

テ參リマシタラ、無論適當ニ處置ヲ講ジナケレバナラス、又今後ニ於キマシテハ全幅ノ力ヲ舉ゲテ斯様ナルコトノナイヤウニ私ハ努力ヲ致ス積リデゴザイマス

○山口委員

東京府ニ於キマシテハ、今府會議員ノ選舉ガ始ッテ居リマス、其最中ニ於キマシテ内務大臣ノ今ノ御言明ヲ私共ハ記憶致シテ居リマス、ドウゾ今後ニ於テハ左様ナ不法ヲ檢舉、又ハ選舉違反ヲ摘發スルニ付キマシテ、唯豫斷ヤ豫想ヲ以テ、要スルニ檢舉ヲ爲サレナイヤウニ、部下ヲ御監督願ヒタイノデアリマス

同時ニ此際ニ御伺致シタイノハ、府會議員選舉ガ始マリマシテ、聞ク所ニ依リマスト演說會ニ於テ辯士ガ東京事件ト云フヤウナコトヲ口ニスルト、立チ所ニ注意中止ヲ受ケルト云フヤウナ恐怖シタ觀念ヲ有ッテ居リマス、果シテ左様ナ命令ガ出テ居ルカドウカ、或ハ戒嚴司令部カラ東京事件ニ觸レルコトハ許スコトガ出來ナイト云フヤウナ命令ガ出テ居ルカドウカ、此點ハ内務大臣竝ニ陸軍大臣カラ御答ヲ願ヒタイノデアリマス

○潮國務大臣

御承知ノ通り今日ノ東京市内ハ、戒嚴司令官ガ集會ニ關スル取締權ヲ持ッテ居リマス、就キマシテ私ノ方モ色々東

京府會ノ選舉運動ト云フモノニ付テハ打合セハ致シマス、戒嚴司令部モ能ク諒解ヲシ、此大事ノ選舉ノ爲ニ餘リ取締ノコトデ迷惑ヲ掛ケナイヤウニト云フコトデ、選舉ノ演說會等モ認メルコトニナツテ、選舉施行ニ遺憾ノナイヤウニナツテ居ルノデアリマス、唯司令部ノ希望トシマシテハ、餘リニ政治上ノ時事問題ニ觸レマスト云フト、動モスレバ種々ノ誤解ヲ來シタリ、紛争ヲ起ス虞ガアルカラ、成ベクハソレハ遠慮サレタイ、例ヘバ市民大會ト云フヤウナモノハ、ソレガ選舉肅正ト云フヤウナ善イ意味ノ集會デアリマシテモ、成ベクサウ云フモノハ、注意ヲシテ貰ヒタイト云フ希望ヲ有ッテ居ラレルト云フコトハ聞イデ居リマス、其希望ハ穩當ナモノデアラウト思ヒマス、併シ直接ノ權限ハ私ノ方ニナイノデアリマスカラ、一應私ノ承知シテ居リマス範圍、選舉ニ付テ交渉致シマシタ經過ヲ御參考マデニ申上ゲタ次第デアリマス

○淺沼委員 私一寸關聯シテ伺ヒタイ、是ハ昨日本會議デ御聞キシタガ、御答辯ヲ得ナカッタデアリマス、關聯事項ダカラ序ニ伺ヒマスガ、サウ云フヤウナ情勢下ニ選舉ガ行ハレテ、内務大臣ハ公正ナ選舉ガ行ハレルト考ヘラレマスカ、其點御答ヲ願ヒタ

イ、一切ノ言論ト云フモノニ對シテハ非常ナ制限ヲ被ッテ居ル、又私共ハ今ノ世ノ中ヲ批判スル場合ニ於キマシテハ、東京事件トハ申シマセヌケレドモ、日本ノ客觀的情勢、日本ノ置カレテ居ル立場ニ對シテハ、矢張國民ノ一人トシテ可ナリノ批判ヲシナケレバナラヌコトト考ヘル、而モ其批判ヲセントスル時ニ於テ、言論、集會其他ノ制限ヲ加ヘラレタ間ニ選舉ガ行ハレテ、果シテ公正ナ選舉ガ行ハレルト御考デスカ

○潮國務大臣 私ハ戒嚴司令部ノ諒解ヲ得マシテ、相當ノ自由ヲ以テ選舉運動ヲセラレバ萬全トハ參リマセヌケレドモ、市民ノ意思ハ相當自由ニ現ハレル、而モ是ハ何等サウ云フ制限ナキニハ越シマセヌケレドモ、是ハドウモ已ムヲ得ナイコトデアラウト思ヒマス、ソレガ爲ニ選舉ヲヤツテ非常ニ不都合ダト云フ行キ方デモナイヤウニ思ヒマス

○淺沼委員 色々ノ事情モアルデアラウト云フコトハ能ク想像ハ出來ルノデアリマスガ、ソレナラバ、モット言論其他ニ付テ、人民ノ自由ガ確保セラレタ後ニ於テ選舉ヲ行ハレタ方が、宜カッタト御考ニナラレマセヌカ、私共ハサウ考ヘル、現在ニ於テ選舉ガ行ハレルト云フコトハ非常ニ一

切ノ點ニ於テ不自由デアアル、民衆ノ言ハントスル所ヲ言フ能ハズシテ、結局一票ヲ投ズル人ノ意思ハ枉ゲラレル傾向ニアルト云フコトヲ私共ハ考ヘルノデアリマス、此點ハ甚ダ遺憾ニ私共考ヘマス、併シ是レ以上申上ゲマシテモ内務大臣ニ於テ大丈夫ダト云フコトニナリマスルナラバ、追究シテモ駄目ダト考ヘマスカラ、是レ以上申シマセヌ、又此點ニ付キマシテハ陸軍大臣カラハ、サウ云フコトハナカリサウダト云フ答辯ヲ昨日伺ッタノデアリマスガ、私共ハ伺ッテハ居リマスケレドモ、ドウモ言論其他ニ付テハ非常ナ抑壓ガアルダラウ、今度ハソレガ中心トナツテモウ一遍言論集會ニ對スル民衆ノ反撃ト云フヤウナコトガ又行ハレハシナイカ、隨分今

内務大臣ハ槍玉ニ上ツテ御氣ノ毒ノヤウニ感ジルノデアリマスガ、選舉ヲヤツタ後ニ於テ、結構内務省ハ虐メラレル對象ニナルダラウト考ヘマシテ、ソレデ一寸私ノ考ヲ申述ベテ、是ハ彈壓シナイデ、本當ニ人民ノ意思ノ代表ノ出來ルヤウニ、内務省ニ於カレマシテ篤ト相談ヲサレテヤツテ戴キタイト、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○寺内國務大臣 只今ノ御尋ニ御答ヲシマス、禁止事項トシテ、二月二十六日事件ニ關シマシテ公談論議スルコトハ、マダ禁止サレテ居リマス、其外ハ皆解除サレアル譯デアリマス、選舉ニ關シマシテハ、ソレダケデゴザイマス

○山口委員 陸軍大臣ニ御尋シマス、例ハバ演說ノ前提ト致シマシテ東京事件、或ハ解散後ニ於ケル不祥事件、斯ウ云フ風ナ言葉ヲ以テ始メルト、是レ自體ガヤハリ禁止事項ニナツテ居マスカ

○寺内國務大臣 私ハ此事件ノ内容ニ付テ論議公談ヲスルコトヲ禁ジテ居ルノデゴザイマシテ、唯二・二六事件ト云フコトデ禁止スルト云フモノデハナイト思ッテ居リマス、何カサウ云フ何ガゴザイマシタデスカ

○山口委員 内務大臣ニ御伺シマス、或ル府會議員ノ候補者カラ實ハ今日聞イタノデスガ、警視廳ノ方カラノ注意デ、實ハ陸軍ノ方カラノ禁止事項トシテ演說ヲ始メルニ付テ二・二六事件、或ハ解散後ニ於ケル或ル不祥事件ト云フヤウナコトヲ言ウテモ、直

グ注意中止ニナルカラ、此點ハ氣ヲ附ケルト云フヤウナ警告ガアッタ、斯ウ申シテ居ルノデス、隨テ此點ニ付テハ相當疑問ヲ持ッテ居ルダラウト思ヒマスルカラ、此場合内務大臣ノハッキリシタ御答辯ヲ御願シテ置キマス

○潮國務大臣 今御述ノヤウニ警視廳カラ

ハ御注意ラシテ居ル、ソレカラ陸軍大臣ノ
御答辯ハ、二・二六事件ト云フコトヲ學ゲ
ル程度ナラ宜カラウト云フ話デアル、是ハ

大事ナコトデゴザイマスカラ、能ク打合セ
ヲシマシテ、世間ニ公ニナルヤウニ致シマ
ス、今直グ此處デ御答ノ出来ヌノハ大變遺

憾デアリマスガ、左様ニ御諒承ヲ願フ置
キマス

○山口委員 最後ニ一點陸軍大臣ニ御尋致
シタウゴザイマス、聞ク所ニ依リマス、

此府會ノ選舉ノ演說會ニ憲兵ヲ臨檢サセ
ルト云フヤウナ方針デアルト、之ヲ亦世間デ

ハ相當疑フテ居ルノデアリマス、若シ憲兵ガ
臨檢セラル、ヤウデアアルナラバ、ソレデナ

クデモ演說會ト云フモノ、非常ニ振ハナイ
折柄、此軍部ノ、要スルニ憲兵ガ立會サレ

タト云フダケデ以テ脅威ヲ感ジテ、演說會
場ガ寂レハシナイカト心配シテ居リマス、

此點ニ付テノ陸軍大臣ノ御答辯ヲ御願致シ
マス

○寺内國務大臣 今後ノ選舉ニ於テ、憲兵
ニ必ズ行ケト云フコトノ何モ命令ハシテゴ

ザイマセヌ、是ハ今マデモ憲兵ガ必要ト認
メレバ隨時ニ行ッテ居リマス、今回ノ選舉ニ

限ラズデゴザイマス、ドウゾ左様御承知ヲ

願ヒマス

○山口委員 能ク分リマシタ、是デ打切り
マス

○熊谷委員長 次ハ田万君

○田万委員 今マデ多クノ委員諸君ガ微ニ
入り細ヲ穿ッテ御質問ニナリマシテ、餘ス

所殆ドゴザイマセヌ、私ハ唯私達ノ黨ノ立
前デ、重要ガト考ヘル極ク少數ノ問題ニ付

テ、御質問シタイト考ヘテ居リマス、最前
渡邊委員カラ右翼ト云フ言葉ニ付テ色々質

問ガゴザイマシタ、之ニ對シマシテ内務當
局竝ニ司法當局カラ明快ナ御答辯ハナカッ

タノデスガ、併ナガラ司法當局ニ於キマシ
テモ思想檢事ト云フモノヲ置カレ、内務當

局ニ於カレマシテモ特高係ト云フモノヲナ
置キニナリマシテ、何レモ此思想ノ取締ヲ

セラレテ居ルノデス、唯漠然ト右翼ト云フ
モノヲ考ヘテ、御取締ヲ爲サッテ居ルノデ

ハナカラウト考ヘルノデス、殊ニ今日ノヤ
ウニ非常ニ日本ノ内部ノ思想關係ガ明瞭ニ

ナッテ居ル際ニ於キマシテ、今更右翼ト云フ
モノハドシナモノカ、コンナモノカト云フ

ヤウナ極ク曖昧ナ立場ニ於テ、御取締ヲ爲
サルヤウナコトデハナカラウト思フ、又サ
ウ云フ風ニ頼リナイ政府デハナイガラウト
考ヘルノデアリマス、所ガ昨日渡邊君ノ右

翼トハ如何ニト云フ問ニ對シマシテ、警保

局長ハ左翼ニ非ザル者ハ右翼ダト、斯ウ云
フ風ニ御答ニナリマシタ、此事ハ私ハ非常

ニ重大ナ言葉デアアルト考ヘル、日本ノ國民
ハ左翼デナケレバ皆右翼カ、左様ニ推論

サレテモ致シ方ナイ、私ハ左様ニ極端ニハ
考ヘマセヌガ、左様ニ考ヘラレマシテモ仕

方ガナイ言葉ガラウト考ヘルノデゴザイマ
ス、デスカラ私ハ具體的ニ申上ゲマスガ、

右翼ト云フノハ「ファシズム」ヲ奉ズル所ノ
團體、又ハ「ファシズム」ヲ是ナリトシテ考

ヘテ居ル思想、行動、是等ヲ指スモノト解
シテ宜イノデアリマスカ、内務當局及司法

當局ニ代ルノニ此點御答ヲ願ヒタイと思
ヒマス

○萱場政府委員 私ノ言葉ニ付キマシテ御
疑念ヲ持タレマシテ甚ダ恐縮ニ存ジマス、

昨日ノ言葉、左翼ニ非ザル者ハ右翼デア
ルト云フコトヲ申シタ積リデハアリマセヌデ

シタケレドモ、サウ云フヤウニ御聽キ願ッ
テ甚ダ恐縮デゴザイマス、詰リ先刻渡邊サ
ン

ノ御問ニ對シテ申上ゲマシタ通り、右翼ト
云フ言葉ハ左翼ニ對シテ右翼ト使ハレルト

云フ意味ニ、若シ昨日申上ゲマセヌデシ
タラバ、斯ウ云フヤウニ訂正シテ置キタイ
ト思フノデアリマス、ソレカラ私共ノ取締

ノ實際内容、是ハ實ハ申上ゲ惡イノデア
リマスガ、取締ト致シマシテハ抽象的ニ申上

ゲルヨリ外ナイノデゴザイマス、個々ノ存
在ニ付テ、ソレヲ取締對象ト致シテ居ルノ

デアリマシテ、先ヅ定義ヲ拵ヘテ、サウシ
テ其型ニ入レテ取締ヲヤッテ居ルノデハナ

イノデアリマス、其邊何分御諒承ヲ願ヒタ
イト思フノデゴザイマス

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、大體右
翼ノ本質ハ明ニナッテ居ルヤウデアリマス

ガ、今之ヲ定義付ケルト云フコトハ非常ニ
困難デアラウト思ヒマス、大體私共或ル本

質ハ分ッテ居ルヤウニ考ヘテ居リマスガ、定
義トナレバ非常ニ難シイト思ヒマス

○田万委員 私ハ定義ヲ下シテ戴キタイト
申上ゲタノデアリマセヌ、「ファシズム」

ト云フモノヲ右翼トシテ御取締ニナルカド
ウカト云フコトヲ御尋シテ居ルノデゴザイ

マスカラ即チ「ファシズム」ト云フ思想竝ニ
行動、ソレヲ奉ズル團體ト云フコトニ限ッ

テ御答辯ガ願ヒタイノデス

○萱場政府委員 私共ノ取締ノ對象ニナ
リマスノハ、治安保持ノ立場デアリマス、治

安保持ノ立場カラ申シマスレバ、或ル行動、
或ハ國憲ヲ紊亂スル、國法ヲ蹂躪スルト云
フ行動ニ出デンコトヲ防止スル爲ニ取締ヲ

ヤッテ居ルノデアリマス、デアリマスカラシ

非常ニ難カシイト思ヒマス

或ヘ集ッテ之ヲ論議スルト云フヤウナコト

ス、地方ニ於キマシテモ、安寧秩序ニ害ガ

テ、何々主義デアルカラ直チニソレガ取締

○田万委員 ドウモ内務當局ノ「フアシズ

ハ、慎シデ貫ヒタイト云フ意味ノ注意ヲシ

アルト云フモノハ、是ハ止メテ居ルノデア

ノ對象ニナルト云フ其考ヘ方ハ、ドウカト

○田万委員 重ネテ内務大臣ニ御尋シタ

ハ、現在事實上言論ノ自由ト云フモノハ、

由ニ戻シテ行カナケレバナラヌト云フコト

思フノデアリマス、個々ノ主義ニ付キマシ

臣ニ御尋シタイノデアリマスガ、二・二六

イ、只今二・二六事件以外ノ問題ニ付キマ

ハ、甚ダ遺憾ナコトデハアルケレドモ、之

テ、此主義ハ直グ取締ル、此何ハ行動ヲ見

事件ノ方々ノ御考ニナッテ居ッテ思想ト云フ

シテハ、自由ニヤレルヤウナ事ヲ申サレマ

デ、之ヲ提案シテ居ルノデアリマシテ、言

テカラ取締ルンダト云フ風ニ、個々ニ付テ

モノハ、ドウ云フヤウナ思想ニ屬スル思想

シタガ、實ハヤラレテ居ラナイ、選舉ハソ

論ノ自由ト云フコトト必ズシモ矛盾ハシナ

ニ付テ直チニ取締ノ對象、又ハ之ヲ檢舉ス

デゴザイマスガ、明快ニ御答願ヒタイ

レハ別デス、現在ノ法律制度ノ下ニ於キマ

イ、已ムヲ得ザル方法トシテ之ヲスル、併

ルト云フヤウナコトニ行クノモアリマスシ、

○寺内國務大臣 ソレハ先般本議場ノ秘密

會ノ席ニ於テ若干之ニ觸レテ御話シタ思

付テハ、成ルベク自由ヲ尊重シテ、之ヲ緩

ガル譯ニハ行キマセヌ、左様御了承願ヒマ

ヒマス、尙ホ其他裁判ヲ取調中デアリマス

抑壓サレ、殆ド言論ノ自由ヲ有ッテ居ラス、

和シテ行クト云フコトニスベキデアリ、ス

○田万委員 内務大臣ニ重ネテ御尋シタイ

○田万委員 秘密會ニ於テ思想ノ分野ニ付

云フヤウナモノヲ制定サレルト云フコト

ルガ宜カラウト存ジテ居リマス

ノデスガ、最前内務大臣ハ共產主義ハ寸毫

テハ明快ナル御説明ガナカッタ譯デアリマ

ハ、餘リニ酷ニ過ギヤセヌガラウカト思

フ、現行法規ノ下デスラ行政手加減ニ依リ

モ許スコトノ出來ナイモノデアルト言ハレ

スガ、是モ是レ以上ニ追究致シマセヌ、内

務大臣ニ御尋シタイノデスガ、現在東京ハ

マシテ、言論ト云フコトハ殆ド行ハレテ居

マシタガ、「フアシズム」ニ付テハ、國體觀

戒嚴令下ニアリマスガ、東京以外ニ於テ演

ラヌ、自由ト云フモノハ全ク奪ハレテ居ル、

其上搦テ、加ヘテ不穩文書等取締法ヲ以チ

念上ドウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルデセウ

説ノ自由、言論ノ自由ト云フコトガ行ハレ

マシテ、自由ヲ制限スルコトヲ強化スル、

是ハ非常ニ問題ガラウト考ヘルノデゴザイ

カ

テ居ルカドウカト云フコトヲ御尋シタイノ

マスルガ、現行法ノ下デ以上ノヤウナ状態

デモマダ満足ガ出來ナイノカドウカ、私ハ

○潮國務大臣 「フアシズム」ト云フコトニ

ナリマシテモ、是ハ分ッテ居ルヤウデ中々

ハ、餘リ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

ハ、本年ハ「メーデー」ト云フ

難カシイモノデアリマシテ、此主義ガドウ

デス、具體的ニ申シマシタラ、演説ヲ許サ

ナイヤウナ行政的態度ニ御出ニナッテ居ル

ニ於キマシテモ、總理大臣ノ御答辯ハ洵

スウト云フコトハ、今警保局長ガ申シマシ

カドウカト云フコトヲ御尋シタイノデス

ハ東京以外ノ地方ニ於テ總テ取締ラウト云

フ方針デヤナイ、唯此事件ニ關スル論評、

ナク、一々ノモノニ當ッテカラヤルノデア

ハ東京以外ノ地方ニ於テ總テ取締ラウト云

フ方針デヤナイ、唯此事件ニ關スル論評、

ニ遺憾ナ御答辯デアリマシテ、其後豫算委

員會ニ於テ、内務大臣カラ色々御答辯ニナッテ居リマシタガ、其御答辯ハ單ニ本年止メタト云フ以外ニ出テ居ナイト考ヘルノデゴザイマスガ、來年カラハドウ爲サル御考デゴザイマスカ、ヤハリ自由ニ關スル問題デゴザイマスカ、此機會ニ御尋シタイ

○潮國務大臣 今年「メーデー」ヲ止メラレ

タノハ、御話ノ通りデゴザイマス、能ク仰シヤル方ガアル、東京ハ戒嚴令ノ一部ガ適用シテアルカラ「メーデー」ヲ止メテモ仕方ガナカラウガ、他ノ地方ナラ宜イデヤナイカト云フ御説ガアルノデス、一應拜聴致シマスト尤モニ聞エマス、併ナガラ兎ニ角日本ノ帝都ニ戒嚴令ノ一部ガ布イテアルト云フ事實ハ、又之ニ關聯シテ全國ノ津々浦々ニ至ル迄、此治安ヲ維持スルト云フコトハ、戒嚴ノ地域デアルト否トニ拘ラズ、程度コソ違ヘ、餘程考ヘナケレバナラスノデアリマス、其故ヲ以チマシテ地方ニ於ケル「メーデー」モ止メテ貰フタノデアリマス、

先達テ豫算總會ニ於キマシテ、片山君デゴザイマシタカ御尋ガゴザイマシテ、來年ハドウスルカト云フ御尋ハアツタカナカッタカ、アツタスレバ恐ラク私ハ斯ウ云フヤウニ御答シテ居ルト思ヒマス、斯様ナ如キ屋外運動ハ、其當時ノ社會情勢、時代ノ趨向ト

云フモノヲ見テ決定スベキモノデアアルカラ、來年ノコトヲ御約束スル譯ニハ參ラナイト云フ意味ニ御答シタト思ヒマス、若シ御質問ガアツタラ左様ニ答ヘマス、今日モ其積リデ居リマス

○田万委員 戒嚴令ガ解除ニナリマシタナ

ラバト云フ前提ノ下ニ御答ヲ願ヒマス

○潮國務大臣 戒嚴令ガ解カレマシテモ、

其時ニ御ヤリニナラウト云フ、其時ノ情勢ニ依ッテ決定致シマス、今私ハ豫斷ヲ何レトモ致シテ居リマセヌ

○田万委員 陸軍大臣ニ御尋シタイノデス

ガ、不穩文書等取締法案ハ、肅軍ノ必要ノ爲ニ軍部ノ方カラ御要求ニナッタト云フコトヲ漏レ承ッテ居リマス、間違ウテ居ルカモ知レマセヌ、假ニサウデアルト致シマスルナラバ、本法ハ少シ行過ギテ居リハセヌガラウカト思フノデスガ、ヨク世間ニ軍民離間ト云フ言葉ガ行ハレテ居リマス、何カ軍部ノ事ヲ申シマスト軍民離間ダト云フコトデ、非常ニ壓迫ヲ受ケル、此不穩文書等取締法案ヲ見マスルト、單ニ肅軍ダケノ目的デナイヤウニ私達ニハ受取レル、一般ノ人心ノ惑亂、或ハ財界ノ擾亂ト云フヤウナコトデ、單ニ軍秩ノ紊亂ト云フコトノミニハ解セラレナイ、サウ云フ風ニナリマス、

肅軍ノ爲ニ御求メニナッタ法律ガ、民衆ノ怨嗟ヲ買フト云フ結果ニナリマシテ、斯ウ云フヤウナ法律ヲ出スコトニ依ッテ、軍民離間ト云フヤウナコトガ發生シハセヌガラウカト云フコトヲ、想像スルノデゴザイマスルガ、陸軍大臣ハ之ニ對シテドウ云フ御考ヲ御持チデゴザイマセウカ

○寺内國務大臣 陸軍ト致シマシテハ先程

カラ申上ゲテ居ル通り、目下ノ情勢ニ於テハ遺憾ナガラ此法令ノ必要ヲ感ジテ居ルノデゴザイマス、之ガ爲ニ軍民離間ヲサレルト云フヨリモ、寧ロ是等ノ文書ノ横行ノ爲ニ軍民離間ト云フヤウナ羽目ニ陥ッタコトガ、屢、アルノデゴザイマス

○田万委員 司法大臣ニ御尋シタイノデス

ガ、澤山ノ同僚ノ方々カラ本法適用ノ對象ニ付キマシテ色々質問ガアリマシテ、マダ具體的ナ——或ハ抽象的ノ答辯ガゴザイマシタ、所ガ私ハ此處デ、斯ウ云フヤウナ事柄ニ對シテハ是ハ適用シナイノダ、斯ウ云フヤウナ事柄ニ對シテハ適用スルンダト云フコトガ如何ニ論議サレマシテモ、結局無駄ニナルノデハナカラウカト私ハ思フノデス、何トナラバ立法者ノ意思ト云フコトガ常ニ法律ノ適用ノ上ニ於テ行ハレテ居ラス、是ハ今日ノ世界ノ法律ニ於キマシテ、

何處ノ國モ同ジコトダラウト思フノデス、必ズ其時ノ社會ノ情勢トカ、其時ノ社會ノ意思ダトカ云フヤウナコトデ法律ガ解釋サレ、適用サレ、運用サレテ來テ居ルノデス、現ニ大正十五年ニ制定サレマシタ暴力行爲等處罰ニ關スル法律ハ、農民運動ヤ勞働運動ニハ適用シナイト云フヤウナ政府ノ方カラ辯明ガアツタト記憶シテ居ルノデス、然ルニ拘ラズ勞働運動ニ對シマシテモ、農民運動ニ對シマシテモ、暴力行爲等處罰ニ關スル法律ガ、屢、適用ニナッテ居ルノデス、私此十年間ニ於ケル勞働運動ニ對スル、或ハ農民運動ニ對スル本法ノ適用ノ件數ガ承リタイノガーツト、ソレカラ此處デ色々司法當局カラ斯ウ云フ「ケース」ニハ本法ノ適用ヲスルガ、斯ウ云フ「ケース」ニハ本法ヲ適用シナイト言ハレマシテモ、將來裁判官ガ之ヲ適用セラル、場合ニハ、其時ノ社會ノ情勢ニ從ウテ適用サレルト云フコトハ、是ハ致方ナイコトト思フノデアリマスルガ、左様ニ諒解シテ宜シイノデゴザイマスカ、此二點ヲ御伺ヒシタイ

○林國務大臣 只今御尋ノ中ノ第一ノ、暴

力行爲等處罰法ガ農民運動ニ付テドノ位實際ノ適用ガアツタカ、其數ハドノ位カト云フ御尋ニ對シテハ今調べテ居リマセヌ、少ク

トモ調ベタ書類ヲ持ッテ居リマセヌカラ、御答スルコトハ困難デアリマス

○田万委員 書面デ御願シマス

○林國務大臣 承知シマシタ、第二ノ法律ノ解釋、適用ノ問題ハ、是ハ此法律ニ限ラズ法律解釋ノコトニ付テノ自ラ原則ガアルノデゴザイマスカラ、裁判官ガ其法律ノ解釋ヲ正シイ法則ニ則ッテヤリマスコトガ、此法律ニ付テ特別ノ事柄ハナイ、要スルニ法律ノ精神ニ則ッテ實際ノ事情ニ適スルヤウニ致シマスノガ、是ガ正シイコトト考ヘマス

○熊谷委員長 田万サンマダ長ウゴザイマスカ

○田万委員 マダ可ナリアルンデスガ……

○熊谷委員長 成ベク簡單ニシテ重複シナイヤウニ御願ヒシマス

○田万委員 實ハ重複スルヤウナコトハ出來ルダケ避ケテ申上ゲテ居ルノデアリマス、後大分アリマサガ三分ノ一位ニ壓縮シテ御尋スルコトニ致シマス——軍秩ト云フ問題ニ付キマシテ、陸軍大臣デナクテモ結構デゴザイマスガ、大事ナコトデスカラ御尋シタイノハ、昨日ノ御答デハ軍ノ内部、軍部ト斯ウ云フ風ニ御説明ニナリマシタ、軍ノ内部、軍部ト云フ風ニ御説明ニナリマ

シタガ、或ハ書面トカ、或ハ演說、斯ウ云フヤウナモノガ軍ノ内部ニ影響シタ場合ヲ言フノデスカ、又ハ軍ノ内部ニ影響セヌデモ、軍ノ内部ノコトヲ軍ノ内部以外ニ於テ本法ニ該當スルヤウナ文書又ハ演說ヲシタ時ヲモ指スノデゴザイマスカ御尋シタイノデゴザイマス

○大山政府委員 軍秩ヲ紊亂スト云フコトニナッテ居リマスノデ、今ノヤウナ御話ノ場合ニハ、軍部ノ秩序ヲ紊亂スト云フコトニナリマス

○田万委員 能ク分リマシタ

○一松委員 議事進行ニ付テ一寸申上ゲマスガ、マダ通告シテ居ル人ガ八人アルヤウニ承知シテ居リマス、是等ノ人ガ皆相當ニ質問ヲセラル、コトデアラウト思ヒマスガ、サウスルト三十分ヅ、ヤリマシテモ大分時間ガカ、ルノデアリマスカラ、議事進行ニ付キマシテ、私ハ何モ之ヲ阻止スルト云フ意味デハアリマセヌガ、今晚強ヒテ遅ク迄ヤラナクテモ、明日ノ午後一時ノ本會議ニ移ルコトニナル譯デアリマスカラ、明日ノ午前中モ續行シテ、午前中ニ、午後一時ノ本會議ニ移ルコトガ出來ルヤウニ進行ヲ圖ラレマシテ、今晚ハ相當ノ所迄質問ヲ續ケマシテ、或ル宜イ時期ニ止メテ、又明

日續行スルヤウニ御願シタ方ガ宜イト思ヒマス、私ハ何處迄モ今晚ヤッテシマウト云フ意味デナクテ、兎ニ角明日ノ本會議ニ上程出來レバ宜イノデアリマスカラシテ、サウ云フ趣旨デ御進行ヲ願ヒタイ

○熊谷委員長 一寸御諮致シマスガ、中々明日モ色々ナモノガアリマシテ、決シテサウ簡單ニハ參ラヌト思フノデス、成ベク今日ハ進メラレルダケ進メマシテ、ドウシテモイカヌ時ニハ、サウ云フコトニシタイト思ヒマス

○一松委員 私モサウ云フ趣旨デス

○熊谷委員長 ソレナラバソレデ結構デス

○田万委員 軍部ノ方ニ御尋シタイノデスガ、軍制ノ改正ト云フ風ナ問題ニ付キマシテ、色々意見ヲ述べル場合、或ハ戦争ニ付キマシテ主戰論、非戰論ト云フ二ツガゴザイマスガ、此二ツノ内何レカヲ言フ場合、斯ウ云フヤウナ場合ニ於キマシテ、相當軍ノ内部ニハ衝動ヲ起スコトデアラウト考ヘマスガ、斯ウ云フ風ナ議論ヲ相當徹底的ニヤリマシテモ、本法ニハ牴觸シナイノデアリマセウカ、御聽キシタイ

○梅津政府委員 只今ノ事ハ軍秩ヲ紊亂スルト云フコトサヘナケレバ、或ハ人心ヲ惑亂スルトカ、其他此法律案ニアル目的ニ觸

レナケレバ、此法ニ觸レルモノトハ認メマセヌ

○田万委員 私ノ後ニ殘ッテ居ル質問ハ、政黨ガ政策ヲ決定スル場合ニ付テ非常ニ心配ヲシテ居ルコトデアリマスガ、殊ニ私達ノヤウナ新シイ日本ヲ拵ヘヨウトスル立前ニ居ル政黨ハ、色々ナ新シイ政策ヲ決定シマス、其事ニ付テハ總理大臣ニ實ハ伺ヒタイノデゴザイマスガ、此處ニ御見エニナッテ居リマセヌカラ、明日オイデヲ戴キマシテ、ソコデ御尋致シタイト考ヘマシテ、私ハソレマデ質問ヲ留保シタイト考ヘマス

○熊谷委員長 只今總理大臣ニ聽カセマスカラ、若シオイデニナリマシタラ、アナタニ發言ヲ許シマス——次ニ藏原君

○藏原委員 詳細ニ質問應答ヲ拜承致シマシタノデ、モウ殆ド私ノ疑問ノ生ズル所ハアリマセヌ、唯少シ第一條ノ不穩文書ノ人心ヲ惑亂スルト云フ解釋デゴザイマスガ、普通ノ字義カラ云フト、人ヲ惑ハスト云フヤウナコトデ、極ク漠トシタ觀念デアルト思ヒマス、今マデノ質問應答ヲ聽キマシテモ、ドウシテモ私ハ納得ガ行カヌノデアリマス、ソレデ氣付イテ見ルト、ドウモ竝ベ方ガ少シ變ヂヤナイカト思フノデアリマス、最初ニ人心ヲ惑亂シトアッテ、ソレカラ

軍秩ヲ紊亂シ、又ハ財界ヲ攪亂スル、此三ツ竝ベテアリマスガ、是ハ先程砂田君カラ指摘サレタヤウニ、ドウモ此人心ヲ惑亂スルノ文字ハ、内容ガ軍秩ヲ紊亂トカ、財界ヲ攪亂スルト云フヤウナコトニナッテ居ルヤウナ氣ガ致シマス、ソレニ付テ先ヅ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○岩村政府委員 先程砂田サンデスカ此點ハ御尋ガアリマシタガ、人心ヲ惑亂スルト云フ事柄ハ、少シ範圍ガ廣イ觀念ノヤウニ思ヒマス、其一例トシマシテ、外交上ノ問題等、サウ云フヤウナ問題ニ付テモ、此人心ヲ惑亂スルト云フ場合ガアルノデアリマス、ソレハ軍秩、財界ノ問題トハ別ナノデアリマス、サウ云フノガ人心惑亂ニ入り得ルノデアリマス、尙ホ其他ニモ想像スレバ軍秩、財界ノ外ニ範圍ガ廣イノデアリマス（聞エヌ、大キイ聲デ願ヒマス）ト呼フ者アリ）廣イ觀念デハナイカト私ハ考ヘマス、先程砂田サンカラ其點ノ御質問ガアリマシテ、サウ云フ風ニ御答致シマシタ

○藏原委員 私ガ思ヒマスニハ、是ハ軍秩ヲ紊亂シ、又ハ財界ヲ攪亂スルト云フノハ、觀念ノ行キ方ガ、或ル「サークル」ヲ土臺トシテノ觀念デ、人心ヲ惑亂シト云フノハ一人一人ヲ土臺トシテノモノデ、基礎ガ違ッテ

居ルノデヤナイカ、ソコドウモ是ガ重複シ三ツ竝ベテアルノハ意味ヲナサヌデヤナイカト云フヤウナ氣ガ致スノデアリマス、尙ホ不穩文書ソレ自體ガ、例ヘバ自然力ヲ以テ社會ノ秩序ヲ紊亂ス場合、或ハ雷ガ落チタトカ、或ハ電車ガ轉ゲタト云フヤウナコトデ案スノト、不穩文書ハ要スルニ文書ナノデスカラ、文書ヲ以テ案スト云フノハ、即チ案スコトソレ自體ガ人心ヲ惑亂スル——人心ヲ惑亂スルト云フノガ不穩文書ノ本體デハナイカト私ハ思フノデス、ソレニ對シテハドウ云フ御考デスカ

○岩村政府委員 人心ヲ惑亂シト云フコトニ付キマシテハ、色々ノ場合御解釋ガアラウト思ヒマス、デ私共解釋致シテ居リマスルノハ、人心ヲ一人々々ト云フ意味デハナイト思ヒマス、詰リ社會ノ人心ト云ッたら或ハビツタリ當ラヌカモ知レマセヌガ、サウ云フ氣持ノモノデ、一人々々ノ人心ト云フ趣意デハナイ、廣ク社會ノ人心ヲ惑ハス——斯ウ云フヤウニ私共ハ觀念致シテ居リマス

○藏原委員 ドウモ少シ私共納得行キ兼ねルノデスガ、一人々々ノ人心ヲ紊亂ス、其總和ガ即チ社會ノ人心デヤアリマセヌカ、其土臺ハヤハリ一人々々ノ人心ヲ紊亂スコト

——ソレデカラ不穩文書ソレ自體ガドウモ人心ヲ惑亂スルコトト同ジ範圍ノヤウナ氣持ガスル、サウスルト茲ニ人心ヲ惑亂スルト云フ或ル範圍ヲ限ッタト云フコト自體ガ、是ハ本來謂フ不穩文書デヤナイカ、斯ウ云フヤウナ氣持ガ致ス、私共ガ心配致スノハ、アナタ方今立法ナサルニ付テ、サウ云フ氣持デナサルノト、是ダケノ文字ヲ後世ニ傳ヘル時ニハ、其人間ガ代ッテ來ルト解釋ガ變ル、私共ミタヤウナ解釋ヲスルト、廣ク不穩文書全體ニ互ルト云フヤウナ氣持ガ致スノデアリマス、サウ云フヤウナ茲ニ解釋ノ疑ヲ挾ム餘地ガアルノデス、ソレデ御伺致シマス

○岩村政府委員 御答ガ或ハ十分デナカッタカモ知レマセヌガ、先程モ是ハ問題ニナリマシタノデ、治安ヲ妨害スベキ事項ト云フコトガ、ドウ云フ事柄デアルカト云フコトデ、先程御答モ致シタノデゴザイマスガ、例ヘバ急激ニ現在ノ社會機構ヲ變更スルトカ、或ハ相當惡性ノ強イ事實ヲ以テ私共治安ヲ妨害スベキ事項ト云フヤウニ觀念ヲ致シテ居リマス、ソレデ單純ニ一人ノ人ノ心ヲ惑ハシテモ其目的ダケデハ治安ヲ妨害スベキ事項ニナリマスカドウカハ疑問ノ場合ガ隨分アラウト思フ、一般的ニ社會ノ

人心ヲ惑ハスト云フコトガ、治安ヲ妨害スベキ事項ト云フコトニ相應シテ來ルノデハナイカ、タツタ一人ノ人ノ心ヲ惑ハシテソレガ治安ヲ妨害スベキ事項トナルコトガ絶對ニナイトハ申サレマセヌケレドモ、サウ云フ場合ハ餘程稀デハナイカト考ヘテ居リマス

○藏原委員 社會ノ安寧秩序ヲ紊亂スモノナリヤ否ヤト云フコトデ、ソレガ一人ニドウトカ云フヤウナコトデ御説明ナサッタノデスガ、茲ニ材料ヲ御配リニナッタ其判例ノ中ニ「社會ノ安寧秩序ヲ紊亂スモノナリヤ否ヤハ其掲載事項ガ時代ノ人心ニ如何ナル影響ヲ與ヘ得ベキ性質ノモノナリヤ、換言スレバ單ニ其掲載事項ノ意義如何ニ捉ハルルコトナク之ヲ受クル時代ノ人心ハ其掲載事項ニ依リ如何ニ刺戟セラレ影響ヲ受ルルモノナリヤ時代ノ人心」其影響ヲ受ケタ——即チ人心ガ影響ヲ受ケルト云フヤウナコトガ惑亂サレルコトデハナイカト私ハ思フ、人ノ心ガ即チ今ノ現狀デハジツトシテ居ルガ、サウ云フヤウナ不穩文書ニ依ッテ茲ニ波瀾ヲ起シタト云フ時ニ、即チ人心ガ惑亂サレタ、ソレガ即チ社會ノ安寧秩序ヲ害シタト云フコトニナルノデハナイカト私ハ思フ、サウ云フヤ

ウナコトニナリマスルト、茲ニ人心ヲ惑亂シト云フコトハ、即チ不穩文書ノ一部ノ其コトヲ指サスノデハナクシテ、ソレガ其解釋ニ依ッテハ不穩文書全體ヲ指サスコトニナリハシナイカト、私ハ斯ウ思フカラ質問致スノデス

○岩村政府委員 只今御説明ニナリマシタヤウニ、不穩文書——怪文書ト言ヒマセウ、怪文書ハ悉ク、人心ヲ惑亂スルモノダト逆ニ言ヒ得ルカドウカ、或ハ又人心ヲ惑亂スベキ文書ハ全部治安ヲ妨害スベキ文書デアルト斯ウ言ヒ得ルカドウカ研究ノ餘地ガアルノデヤナイカト思ヒマス、例ヘバ廣ク一般ノ民心ヲ惑亂スル、或ハ先程ノ判例デ時代ノ人心、其時代ノ人心、——ヤハリ廣イ意味ダラウト思フ、サウ云フコトニナッテ参リマスルト、多クノ場合、例ヘバ社會機構ヲ破壊スルトカ、急激ニ不法ノ手段ニ依ッテ變革スル、斯ウ云フヤウナ事柄ニナリマスルト、ソレガ治安ヲ妨害スベキ事項、斯ウ云フコトニナルノデハナイカト思フ

○藏原委員 ドウモ一般ノ人心ト云フヤウナコトヲ言ウテ居ラレマスガ、私ハ決シテ一人ノ人心ト云フコトヲ言ウテ居ルノデハナイ、併シ一般ノ人心ト云フノハ、是ハヤハリ一人々々ノ人心ガ惑ハサレルノデ、一

般ガ惑ハサレルト云フコトニナルノデセウ、サウスルト文書ニ依ッテ社會ノ安寧秩序ヲ害スルト云フノハ、即チ文書ニ依ッテ心ヲ案サレルト云フコトガ安寧秩序ヲ害スルト云フコトニナル、サウデナイデスカ、茲ニ判例ニモサウ書イテアル、ソレデ其文書ガ本人ハ社會ノ安寧秩序ヲ案ス積リデ——人心ヲ惑亂スル積リデヤッテモ、人心ヲ惑亂スル事實ガナカッタナラバ、ソレハ社會ノ安寧秩序ヲ害スルノデナカッタノデカラ、サウ云フ文書ハ不穩文書ニナラナイ、併シソレガ人心ヲ惑ハシタナラバ、ソレガ安寧秩序ヲ害スルモノニナルンダト云フ判例ガ茲ニアナタノ配ラレタノニアル、サウ云フヤウナコトデアアルナラバ、私ハ結局文書ガ治安ヲ妨害スルト云フノハ、要スルニ其時代ノ人心ヲ惑亂スルカラ治安ヲ妨害スルノデヤナイカ、斯ウ云フヤウナ結論ニナルト思ヒマスガ、ドウデスカ

○岩村政府委員 私ノ説明ガ不十分デ洵ニ恐縮デアリマスルガ、目的ハ必ズシモ人心ヲ惑亂スルト云フ事實ヲ要シナイ、是ハ目的デアリマスカラ、其目的ヲ以テ、其動機目的ヲ以テ、人心ヲ惑亂スルト云フ動機目的ヲ以テ爲サレルコトガ必要ダ、必ズシモ人心ヲ惑亂シタト云フ結果其モノノ發生ヲ

要件トシナイト云フノモ言ヒ過ギカモ知レマセヌガ、目的ヲ以テト云フコトハ必ズシモ其結果ノ發生ヲ常ニ要求シテ居ルモノデハナイ、ケレドモ治安ヲ妨害スベキ事項トアルモノデスカラ、其治安ヲ妨害スベキ事項ト云フコトニ依ッテ、犯罪構成ノ要件ガ決ッテ來ル、分ケテ申上ゲレバサウ云フヤウニ説明致シマスヨリ仕方ナイと思ヒマス

○藏原委員 ドウモハッキリ納得ガ行キ兼ねルノデアリマスルガ、結局若シ之ヲ自然力ヲ以テ治安ヲ害スルト云フヤウナコトニナリマスルト、ソレハ雷ガ落チタトカ、或ハ電車が倒レタトカ云フコトデ治安ヲ害スルト云フコトニナル、或ハ人ヲ怪我サシタト云フコトデモ治安ヲ害スルトニナルデセウ、併シ文書ヲ以テ治安ヲ害スルト云フコトハ、是ハ即チ其文書ニ依ッテ、社會ノ人心ニ影響ヲ與ヘタト云フコトデ、治安ヲ妨害スルト云フコトニナルノデヤナイカ、私ハサウ思ヒマスガドウデスカ

○岩村政府委員 モウ一度私申上ゲマス、人心ヲ惑亂スル目的ヲ以テ文書ヲ出版シタ、其文書ノ内容ガ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ記載シタモノデナケレバナラス、是ダケハマア此法文決ッテ居ル譯デス、サウ致シマス、此治安ヲ妨害スベキ事項ト云フ中

ニハ、大體朝憲ヲ紊亂スル事柄デアルトカ、或ハ安寧秩序ヲ紊亂スル事柄デアルトカ、サウ云フヤウナ事項ガ含マレテ居ルト解釋致シテ居ルノデスカラ、必シモ治安ヲ妨害スベキト云フコトハ、之ヲ人心ヲ惑亂スベキ事項ト置換ヘタノデハ少シク此文トハ違フコトニナリハシナイカ、例ヘバ人心ヲ惑亂スル目的ヲ以テ人心ヲ惑亂スベキ事項ヲ掲載シタル文書圖畫ト云フノトハ違フト思フ、違フヤウニ私ハ考ヘマス

○藏原委員 ソレデハ一ツ逆ニ御尋致マシセウ、不穩文書ヲ以テ人心ヲ惑亂セズシテ、治安ヲ妨害スルコトガアリマセウカ

○岩村政府委員 失禮デスケレドモ、モウ一度……

○藏原委員 私ノ先ノ問ヒハ不穩文書デ治安ヲ妨害スルト云フノハ、キツトソレガ人心ニ影響ヲ及ボスカラ治安ヲ妨害スルヤウナコトニナルノデヤナイカト私ハ聞イタ所ガ、アナタハソレニ御答ニナラナイ、ソコデ私ハ逆ニ不穩文書デ……オ分リニナリマシタカ

○岩村政府委員 ソレハ御尋ノ通りデアリマス、治安ヲ妨害スベキ事項、ソレハ人心ニ影響ノアルモノデアルト云フコトハ、是ハ御尋ノ通りダラウト思ヒマス

○藏原委員 ソコデ私ハ御尋シタイ、先刻

ハ目的論ガ中々ヤカマシクテ、議論ガ盡キ
ナカッタノデス、到頭物別レ見タヤウニナ
タヤウデスガ、是ハ私ノ實際ノ經驗カラ申
シマス、又實際ノ人ノ知識ノ點カラ申シ
マス、不穩文書位書ク人ハ人心ヲ惑亂ス
ルコトヲ目的トセズシテ書クト云フコト

ハ、私ハ實際トシテナイド思フ、本當ノコ
トヲ言ヘバデス、ソレハ第一番ノ趣旨ニ於
テハ、或ハ愛國團體ガ書クトカ云フ場合ニ
ハ、愛國ノ目的デ書クトカ云フコトヲ言ヒ
マセウガ、併シ其目的ト云フモノガ今ノ時
弊ヲドウニカ變ヘナケレバナラヌト言ヘ
バ、變ヘルダケノヤハリ人心ヲ惑亂スルダ
ケノコトヲ書カナケレバ、其文書ト云フモ
ノハ意味ヲナサヌ、サウ云フコトヲ書ク
者ナラバ、ソレノ目的ハ第二ノ目的ガ必ズ
アル譯デス、ソレダカラ此處ニ人心ヲ惑亂
スル目的ト云フコトヲアナタ方ハ書カレ
テ、是デ非常ニ狭イト云フヤウナ考ヲ持
チカモ知レマセヌケレドモ、私共ガサウ云
フヤウナ立場カラ解釋スルト、是ハ殆ド全
部ノ不穩文書ヲ含ムノデハナイカト云フヤ
ウナ氣持ガ致スノデアリマス

○岩村政府委員 御答ヲ申上ゲマス、御尋
ノヤウニ總テノ不穩文書ト云フモノハ、常

ニ人心ヲ惑亂スル目的ヲ持ッテ居ルト云フ
御認定ノ下ニ於テハ御話ノヤウニナリマセ
ウガ、先程ハ大分反對ノ御議論ガ非常ニ多
カッタヤウデゴザイマス、即チ必シモ此三ツ
ノ目的ヲ持ッテ居ナイ場合ガアルノデハナ
イカト云フコトデ、寧ロ先程ハ其方ガ多數
ノ御議論デアッタヤウデアリマス

○藏原委員 ソレダカラ私共ハ心配スルノ
デス、サウ云フ風ナ私ハ議論モ立チ得ルト
思フ、又人ガ餘リコンナコトヲ知ラナイ限
リニ於テハ、サウシタコトモアル、ヤハリ何
カト云フト、現状ニ不安ガアル、現状ヲ變
ヘルトカ云フヤウナコトガナケレバ、此不
穩文書——不穩文書デナクテモ、出シヤシ
ナイト思フ、ソコデ實際ノ扱ニナッテ來ル
ト、警察ナリ或ハ檢察官ノ手ニ掛ルト、ソレ
ガ本當ノ、先程カラ議論ニナッテ居ッタヤウ
ニ、所謂人權蹂躪ニナリハシナイカ、而シ
テソレハ非常ニ漠トシテ居ル觀念ノ中ニ於
テサウ云フ議論ガ立チ得ルノデ、私共此文
意ニ非常ニ曖昧ナ點ガアリ、人權蹂躪ノ種
ニナリヤシナイカト思フノハ其處ナノデア
ル、サウ云フヤウナ懸念ガナイデセウカド
ウデセウカ、是ハアナタ方デ、先程申上ゲ
タ通りアナタ方ノ小サナ狭イ解釋デヤラレ
レバ宜イガ、所ガ當局ガ送リマス、文章ハ

ドウデモ取レルト云フコトニナルト、ソレ
ガ人權ニ非常ナ影響ガアルト云フヤウナ氣
持ガアリマスノデ、ソコヲ心配致シマス

○岩村政府委員 私ノ諒解シテ居ル所ガ
誤ッテ居ルカモ知レマセヌガ、只今ノ御話デ
ハ、殆ド不穩文書ト云フモノハ、常ニ人心
ヲ惑亂スル目的ガアル、サウ云フコトニナ
リマスレバ、常ニ不穩文書ト云フモノハ、一
條ノ犯罪ヲ構成スルト云フノデアリマセヌ
カラ、一條ノ犯罪者トシテ調べルコトニハ、
別ニソレニハ冤罪デアルト云フコトガ起ラ
ヌト云フ御議論ニナルノデヤナカラウカ、
先程カラノ御論ハ、ドウモ目的ノナイ場合
ニ、其文書自體ニ依ッテ、是ハ治安ヲ妨害ス
ベキ文書デアル、目的ガアルニ違ヒナイ、斯
ウ云フコトデ調べ受ケルト云フコトニナ
ルト、人權尊重ト云フヤウナコトニ付テ、
非常ニ疑念ガアル、斯ウ云フ先程カラノ御
議論デアリマス、只今ノ御尋ハ其反對デア
リマス、大概一條ノ犯罪ハ總テ不穩文書ニ
成立シテ居ルンダ、ソレヲ調べルト云フコ
トニナレバ、冤罪ヲ調べルト云フヤウナコ
トハナイ、犯罪者ヲ犯罪者トシテ調べルト
云フコトニナルノデゴザイマスカラ、先程
他ノ諸君カラノ御尋ノ御心配トハ反對ノ御
心配ノヤウナ、マアサウ云フ場合モアリマ

セウケレドモ……

○熊谷委員長 ドウデスカ藏原サン、是ハ
能ク御考ニナッテ、一番最終ノ時ニモウ一遍
御質問ナサレテハドウデスカ

○藏原委員 ダガ併シ私ハモウ五分間位デ
スガネ

○熊谷委員長 イヤ同ジコトヲ二十分モ
ヤッテ居ルンデス

○藏原委員 モウ一點ダケ、ソレハマダ私
ハ前提ヲ言ハナケレバナラナイ、不穩文書
ノ起ル原因、其事情ヲ御話スルト、ソレハ
能ク分ルト思フノデス、私共ハ世間ガ本當
ニ良ク行ッテ居レバ、不穩文書ハ起ラナイ、
是ハ内務大臣ノ御答ヲソックリ其儘承認致
シマス、ガ併シ現在或ハ近い將來ニ出來ル
カ出來ヌ此混亂狀態ノ下ニ於テ、而モ言論
ノ自由ガ非常ニ壓迫サレテ居ル狀態ノ下ニ
ルテハ、是ハ本來言ウタナラバ、犯罪ニア
於ベカラザル筋合ノモノガ、此社會ノ混亂
ト、此言論ノ壓迫ノ下デ已ムヲ得ズ出ルト
云フ、本來言フナラバ犯罪デナイノガサウ
云フ風ナ犯罪ノ形ヲ取ッテ現レルト云フコ
トハ私ハ多數アルト思フ、サウ云フ風ナ時
代ニ於テハ——現在私ハサウ云フヤウナ時
代ト考ヘテ居ル、サウ云フヤウナ時代ニ於
テハ、所謂本來ナラバ犯罪ニナラナイモノ

ヲ、無辜ノ人間ヲ、犯罪ヲ唯醸成スルヤウナ風ノ傾向ガアルノデアリマス、ソコヲ私ガ言ウテ置キタイノデス、若シ是ガ本當ニ言論ノ取締ガ公正ニ行ハレテ居ルシ、吾々が英吉利ミタイナ言論ノ自由アル國ニ居テヤツタナラバ、私ノヤウナ解釋ノ下ニヤツテモ差支ナイト思フ併シ今ノヤウナ日本ノ陰鬱ナ狀態ノ下ニ於テハ、是ハドウシテモ、私共ハ其無辜ノ民ヲ唯形ノ上デ犯罪者トスル點カラ救ハナケレバナラヌト云フコトヲ私ハ考ヘル、サウ云フ風ナ私共ハ此前提ガアリマスカラ、決シテ私ノ人權蹂躪ヲ心配シテ居ルノト矛盾シテ居ナイノデアリマ

ス
○岩村政府委員 今回ノ法案ニ依ッテ之ヲ罰スル必要ガアレバ犯罪ニナルノデアリマス、其場合ニ是ガ初メテ犯罪ニナル、ソレデ罰セラレル、斯ウ云フコトニナルノデアリマスカラ、根本ノ問題トシテハ、此法案ヲ通過セシムルノガ宜イカドウカ、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、御話通り斯ウ云フ法案ガ不要ニ歸スルコトヲ私共モ非常ニ希望ハ致シマス、先程來内務省關係ノ方々ヨリモ御説明ガアリマシタ通り、今日ノ時勢トシテハ已ムヲ得ナイ、斯ウ云フコトデ今回此法案ニ掲ゲラレタ事實行爲ヲ犯罪ニ

シヨウ、斯ウ云フ譯デゴザイマス
○藏原委員 是以上ハ意見ノ相違ニナリマスカラ此問題ニ付アハ御尋致シマセヌ、實ハ陸軍大臣ニ御尋致シタイノデスガ、今御歸リニナツタノデスカ

○熊谷委員長 御出デ願ヘマスカ……(來ラレマス)ト呼フ者アリ——アトハ陸軍大臣ニ御問ヒニナルコトダケデスカ

○藏原委員 エ、

○熊谷委員長 陸軍大臣ガ見エマシタカラ、御質問下サイ

○藏原委員 甚ダ遅クナッテ相濟ミマセヌガ——私共不穩文書ニ出テ居ル原因事情ニ付テハ、モウ彼此レ大分質問應答ガアッタ後デアリマスシ、サッキ内務大臣ノ御答辯ガアリマシテ、御聽キシマシタカラ御尋致シマセヌガ、唯茲ニ一番此法案ヲ御熱望ニナツテ居ラレル陸軍大臣ニ、原因事情ニ付テノ問題カラ一ツ軍人ノ政治干與ノ問題マデ互ッテ御尋致シタイト思フノデアリマス、少シ駄目ヲ押サユウデアリマスガ、實ヲ申シマスルト、私共ハ此間本會議ノ時ノ齋藤隆夫君ノ御演説ト大臣ノ御言明ヲ聽イデ實ハ安心致シタノデアリマス、所ガ其後貴族院或ハ此處ノ豫算總會デモアッタと思ヒマ

スガ、其狀態ガ大分變ッテ參ッタノデ、少シ又

心配ヲ引續リ返シテ來タヤウナ次第デアリマス、先程芦田君カラノ御希望ガアッタヤウデアリマスガ、私共モサウ云フヤウナ希望ヲ有ッテ居リマス、而シテ又其希望ヲ有ツコトガ此不穩文書ニ關シテモ非常ナ關係ガアルト思ヒマスノデ、特ニ御答辯ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、先程ノ應答ノ模様デハ、陸軍ガ一番不穩文書ノ被害者デアルト仰シヤラレタ、ソレニ對シテ芦田君ハ、ドウモソレニ付テハ何等カノ原因事情ガアルノデヤナイカト云フヤウナ御問ガアッタノデアリマス、併シ深ク問ハレハ致サレナカタ、私ハ陸軍ガ一番被害者デアルト感ゼラレルニ付テハ、是ハ恐ラク其内部ニ其不穩

文書ヲ見テ、ソレニ動ズルヤウナ風ナ事情、原因ガアッタノダラウト云フコトヲ、斷定致スト云フコトハ少シ早過ギルカ知レマセヌガ、サウ云フコトガアリハシナイカト云フコトヲ疑ハレルノデアリマス、陸軍大臣、ドウ云フ風ナ事情ニナッテ居リマスガ、若シ事情ヲ御言ヒ出來マスレバ御説明願ヒタイ、原因ガアリマスカドウカ、私共ガ憂ヘルヤウナ事情ガアリマスカドウカ、御答辯ヲ願ヒタイ

○寺内國務大臣 只今ノ御尋ハ、何カ不穩文書ニ乗ゼラレルヤウナ原因ガ部内ニアッ

タノデハナイカト云フ御尋ト解シマシタガ、若シサウナラバ、サウ云フ譯ハ私ハナイト信ジテ居リマス

○藏原委員 前ニモ例ガ出タヤウデアリマスガ、村中元大尉ト言ヒマスガ、肅軍ニ關スル意見書ト云フモノヲホンノ數日前ニ私一寸拜見致シタノデアリマス、色々ナコトヲ極ク詳シク書イテアリマスガ、斯ウ云フヤウナコトハ、先ニハ慥カ眞偽トリノト云フヤウナ御話ガアッタヤウデアリマスガ、ドウデセウ、ソレハ……

○寺内國務大臣 是等モ多ク事實デナイ所ノ上ニ基礎ヲ置イテ居ルヤウニ吾々ハ見テ居リマス

○藏原委員 私ノ一寸身寄ノ今ハ死ンデ居ナイノデアリマスガ、或ル青年將校ガ櫻會ト云フノニ加ッテ居ッタヤウデアリマス、櫻會ト云フノガアッタデセウカ、ドウデセウカ

○寺内國務大臣 私モ實ハサウ云フ會ガアッタカドウカト云フコトハ確實ナコトハ存ジマセヌ、或ハサウ云フモノガアッタカモ知レマセヌガ、私ハ存ジマセヌ

○藏原委員 サウ云フ事實ニ付テハ是以上質シマセヌガ、今度ハ漠トシテ一ツ政治干與ノ問題デアリマスルガ、陸軍大臣ハ次官

ノ

以下ヲ輔佐トシテ其意見ヲ徴シテ、軍部ノ意向ヲ代表シテ、大臣トシテ閣内ニ陸軍省管内以外ノコトモ論議セラレ——干與サレルト云フ御答辯ガアツヤウデアリマスルガ、サウ云フヤウニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○寺内國務大臣 御問ノ意味ガ能ク分リマセヌガ、次官以下ハ職責上軍政ニ關スルコトニ付テ必要ナコトハ諸官省トモ政治ニ付テ論議スルコトハ當然ゴザイマス、併ナガラ此政治ニ關スルコトヲ實行ニ移ス爲ノ干與ハ是ハ陸軍大臣ガ纏メテヤルコトニナツテ居リマス

○藏原委員 實行ニ移ス爲メノコトヲ陸軍大臣ガ纏メテヤデ居ラレルトシマス、其實行ニ移ス爲メノコトヲ部下ノ次官以下ノ人カラ建白サレルトカ、或ハ建言サレルト云フヤウナコトニナリマスカドウデスカ

○寺内國務大臣 是ハ部内ノコトデゴザイマスカラ、答辯ノ限リデハナイト思ヒマスガ、無論意見ノ具陳スベキモノガアレバ具陳ヲシマス、又私ガ必要ヲ感ジテ調査ヲ命ズベキモノハ調査ヲ命ジマス

○藏原委員 私ハ陸軍ノ刑法ハ餘リ研究シタコトモアリマセヌガ、此間一寸關聯シタコトカラ刑法ヲ見テミマス、其百三條ニ

「政治ニ關シ上書、建白其ノ他請願ヲ爲シ又ハ演說若ハ文書ヲ以テ意見ヲ公ニシタル者ハ三年以下ノ禁錮ニ處ス」ト云フコトガアリマスガ、政治ニ關シ上書、建白其請願ヲ爲スト云フコトヲ、陸軍大臣ニ部下ノ人ガ爲サレルト云フコトハ此刑法ノ中ニ入リマセウカドウデスカ

○寺内國務大臣 私ハ入ラヌト思ヒマスガ、尙ホ法的ノコトハ、法務局長ガ居リマスカラ、法務局長ヲシテ答辯致サセマス

○大山政府委員 上書、建白ト云フコトハ、大臣ニ對シテ只今御述べニナリマシタヤウナ、命ニ依ッテ調査ヲシテ御答ヲスルトカ、或ハ意見ヲ申出ルト云フヤウナコトハ是ニハ觸レヌト思ヒマス

○藏原委員 命ニ依ル場合ハ勿論上書、建白ノ中ニ含マヌト云フコトハ承知シテ居リマスガ、命ニ依ラナイ場合、ソレハヤハリ此刑法ノ中ニハ含マナイト仰シヤルノデスカ

○大山政府委員 職務ヲ以テ其職務ノ範圍内ニ於テヤルヤウナ場合ニハ、命ニ依ラヌデモ觸レマセヌ

○藏原委員 ソレデヤ伺ヒマスガ、陸軍軍人トシテ何カサウ云フ職務ガアリマスカ

○大山政府委員 今大臣カラ御答ヘニナリ

マシタヤウニ、大臣ノ輔佐ト致シマシテ次官以下ノ者ガソレニ携ハルト云フコトハアリ得ルノデアリマス、其積リデ申上ゲタノデアリマス

○藏原委員 私ハ陸軍大臣ガ國務大臣トシテ、其資格カラ閣内ノコトニドシナコトデモ觸レラレルト云フコトハ、是ハ當然觸レナケレバナリマセヌシ、當然ダト思ヒマスガ、サウ云フヤウナ軍部ヲ背景トシテ、其代表者タル軍部大臣トシテ他ノ管轄ニ屬スルコトヲヤラレルト云フコトハ、規定上、法規上下ウカト考ヘマスガドウデスカ

○寺内國務大臣 陸軍大臣ハ陸軍軍政ヲ管理シテ居リマス、陸軍省ニ居リマス所ノ諸官ハ皆是ノ輔佐機關デアリマス

○藏原委員 ソレデハ農村問題、或ハ他ノ政治問題ニ對シテ陸軍大臣ノ意見ヲ言ハレルコト、部下ノ軍部ノ各機關ヲソレニ纏メテ、サウ云フ風ナ主張ヲナサレテソレヲ實行ニ移サレルト云フヤウナコトハナサラヌ御積リデアリマス、ドウデスカ

○寺内國務大臣 政治ノ實行ハ各執行ノ機關ガアリマスルカラシテ、ソレノ執行ノ機關ガ實施ニ任ズルコトニナリマス

○藏原委員 私共ハ執行ト云フコト、政治ノ實行ト云フコトハ別ニ考ヘテ居リマス、

執行ハ行政ノ執行デアリマスルガ、政治ノ實行ト云フノハ即チ閣内デスウ云フコトヲ主張シテ決メルト云フコトガ、政治ノ實行ダト私共ハ思ッテ居リマス、ソレヲ行政ニ移シテ行クノガ所謂行政ノ問題デアリマス、サウ云フヤウナコトデ、政治ニ干與サレルト云フコトハ、サウ云フヤウナ軍部ノ其局課、或ハサウ云フヤウナ補助機關ヲ背景トシテヤラレルト云フコトニ付テノ問題デアリマス、デ私共ハ軍政ニ付テ彼此レ言ハレルト云フコトニハ何トモ申上ゲマセヌ、是ハ陸軍大臣ノ當然ノ問題デアルノデアリマス

ガ、併シ其他ノ陸軍省ノ管轄外ノ政治問題ニ付テ、國務大臣トシテヤラレルコトモ、是ニハ何トモ申上ゲマセヌ、併シ此間カラノ御答辯ノヤウニ陸軍大臣ガ陸軍大臣トシテ其部下ノ意見ヲ綜合シテ、部下ヲソレニ干與セシメルト云フコトニナリマスルト、斯ウ云フヤウナコトハ、其結果ニ付テ非常ニ憂慮スルノデアリマスガ、ソコヲ一ツ端的ニ御説明願ヒタイ

○寺内國務大臣 政治ヲ陸軍省カラヤルト云フ意味デヤアリマセヌ、私ガ政治ニ關スルコトヲ政府ニ進言シテ、政府ノソレノ機關デソレガ實施ガ出來ル、斯ウ申シタノデアリマス、御分リデゴザイマスカ

○藏原委員 ソレデハ陸軍大臣が國務大臣

トシテ、軍トハ全然關係ナクヤラレルト云フコトデ承知シテ差支ナイノデアリマス
○寺内國務大臣 只今ノ場合ハ即チ國務大臣トシテヤル場合、併シ國務大臣トシテヤル仕事ノ上ニ付テ關聯スル所ノ總テノ研究ヲヤラセルト云フコトハ當然デアリマス

○藏原委員 甚ダ諄クナルヤウデアリマスルガ、是ハ私ハ一ツ陸軍大臣ニ、是レ以上ニナルト意見ノ相違ニナルカモ知レマセヌケレドモ、私ノ希望ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、是ガ私共カラ見マスルト、肅軍ニモ非常ナ影響ガアリマスルシ、而シテ又此ヤリ方次第ニ依リマシテ、私ハ此不穩文書ガ出來ル本當ノ元ハ其處ニアルト思フノデアリマス、若シ軍部ガ政治ニ干與致シテ、滿洲事件ハ私共——陸軍大臣トシテハ此處ニ御答辯出來ナイカモ分リマセヌガ、軍人ノ内部ニソレハ近シイ人ヲ持ッテ居リマスカラ、能ク知ッテ居リマスガ、今ノヤウナ軍部ノ事情ハ、滿洲問題後ノコトダト思フテ居リマス、是ガ何處カラ來テ居ルカト云フト、唯軍部ガ政治ニ干與シタカラ、サウ云フヤウナ國家改造ト云フコトニ乗出シテ來タカラ、サウ云フヤウナコトニナツタ、サウ云フヤウナコトニナリマスルト、軍部ノ

中ニモ自ラ意見ガ分レルノハ當然デアリマス、デ政治ニ干與シタ限リニ於テハ、是ガヤハリ國內ニ黨派ガ出來ルヤウニ、軍部ニ黨派ガ出來ルノハ私ハ當然ダト考ヘルノデアリマス、ソレガ害ニナツテ、軍部ニ於テ今ノヤウナ狀態ニナルノハ當リ前ノコトデアル、而シテ又是ガ一面ニ於テ國民ニドンナ影響ヲ及ボシタカト云フト、二・二六事件ヲ最後ノ事件トシテ、ドンナ影響ヲ及ボシテ居リマスカト云フト、私ハ非常ニ憂慮シテ居リマス、私ハ決シテ是ハ軍部ニ對スル反感デヤナイ、私ハ軍ヲ非常ニ愛スルカラサウ云フコトヲ述ベテ居ルノデアリマス、何故私ハサウ言フカト云フト、私ハ元カラ決シテ消極論者デハナイ、私ハ十年前カラ、今ノ滿洲問題ガ起ルズト前カラ、此日本ガ、アノ英吉利、亞米利加カラ、此處デ壓迫サレタ其時カラ、アノ日露或ハ日清戰爭ノ其前後ヲ通シテ維持シナケレバナラスト思ッテ居ッタ、日本ハヤハリ東亞ノ安定勢力トナラナケレバナラスト云フ強キ信念ヲ持ッテ居ッタノデアリマス、ソレガ爲ニハドンナ事ヲシテデモ、ドンナニ國ノ犧牲ヲ拂ッテモ宜イト云フ考デ、實ハ亞米利加カラ歸リニ或ル大學ノ教授ト、私ノ立場ヲ申上ゲル爲ニ言フノデアリマスガ、其問題ニ付テ一

週間モ議論致シタノデアリマス、サウシテ私ハ其當時カラ、十數年前カラ積極論者デアッタ、是ハドウシテモ私ハ持タナケレバナラスト思ッタ、是ガ爲ニハ日本ハドンナ財政的ナ危險ヲ冒シテモソレヲ維持シナケレバナラスト云フ希望ヲ持ッテ居リマシタ、而シテ今ソレガ實現シツ、アルノデアリマス、私共非常ニ愉快デアルガ、併シ之ヲ爲スニ付テハヤハリ國民ガ皆ソレニ向ッテ一致シナケレバナラスト、國民ガ一致スルニ付テハ、ドウシテモ軍ヲ一ツ國民ノ「シンボル」トシテ、愛スルヤウナ狀態ニ置イテ置カナケレバナラスト、斯ウ云フヤウナ氣持ガドウシテモ私共アル、之ニ付テハドウカ一ツ國民ノオ五ノ注視ノ的ニナル政治ノ問題、之ニ干與シテ貰フト、軍ガ若シサウ云フコトニナルト、ソコニ贊成スル者ガ出來ル、又反對スル者ガ出來ルト云フコトニナルト、軍民離間ノ原因ニナル、又軍ノ内部ニ反對スル者ガ出來ル、贊成スル者ガ出來ルト云フコトニナルト、ソコニ派閥ノ關係ガ出來テ來ル、派閥ガ出來テ來ルトソレガ不穩文書ノ原因ニナル、不穩文書ノ原因ハソコニ在ルト思フ、是ハ決シテ彼此レノ因循姑息ナ考デ、今又滿洲問題ニ乗出シテ居ルカラ、其政策ヲ實行スル爲ニ内政問題ニ立入ルト云フ軍

ノ考モ、一應ハ無理ハナイカモ知レマセヌケレドモ、吾々ノ考カラ致シマス、私ハドウシテモ是ハ軍部ニ少シ遠慮シテ貰ハナケレバナラスト思フ、私共ハ軍部ノ諸君ガ斯ウ云フヤウナ氣持ニナツテ貰ヒ、政治家ガ政治家トシテ國ノ内デ本當ノコトヲヤルト、決シテ日本ノ非常時ト云フモノハ恐ルベキモノデナイ、心配スベキモノデナイト云フコトヲ考ヘテ居リマス、私ハ斯ウ云フ氣持デ是非政治干與ト云フコトハ思切ッテ御遠慮ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、是ガ若シ本當ニ御遠慮願フト、茲ニ本當ニ肅軍ノ實モ舉ルシ、肅軍ノ實モ舉ルト不穩文書ハ私ハ出ヌト思フ（「同感」ト呼フ者アリ）ソコニ非常ニ軍人ヲ愛スル、敬スルト云フ信念ガ起ッテ來ル、私共ハ是非サウシテヤリタイ、私共ハ愛シタイ、敬シタイ、ドウカ此私ノ衷情ヲ御察シ下スツテ、サウシテ政治カラ全然手ヲ引カレルヤウニ御願シテ、私ハ此質問ヲ打切りタイト思ヒマス
○一松委員 委員長 一寸政治干與ノ問題ニ關聯シテ……
○熊谷委員長 簡單デスカ
○一松委員 簡單デス
○熊谷委員長 極ク簡單ニ言ッテ下サイ
○一松委員 只今藏原委員カラ陸軍大臣ニ

御確メニ相成リマシテ、大臣竝ニ法務局長カラ御答辯ニナリマシタコトニ、私ハ少シク疑問ヲ持ッテ居リマスカラ、此際確メテ置キタイノデアリマス、寺内陸軍大臣ノ御答辯、竝ニ大山法務局長ノ御答辯ニ依リマスルト、軍人ノ政治ニ干與スルコトノ出來ル範圍ガ、職務上當然爲シ得ベキ場合ニノミ限ラレテ居ルヤウデアリマス、ソレハ問題ニハナリマセヌ、陸軍大臣ガ國務大臣トシテ政治ヲ論議セラレ、若クハ陸軍次官其他ノ方ガ陸軍大臣ヲ輔佐スル爲ニ政治ヲ調査研究シ、陸軍大臣ニ上書、建白、公談、論議ヲスルコトハソレハ犯罪デモ何デモアリマセヌ、併ナガラ陸軍刑法ノ百三條竝ニ海軍刑法ノ百四條ニ、軍人ガ政治ニ關シテ、上書、建白、公談、論議ヲスルコトノ出來ナイト云フ規定ノアルノハ、職權外ニ於テスルコトヲ禁止シタ明文デアリマス、然ルニ今日マデ陸軍ノ軍人デ、政治ヲ公談論議シ、上書建白ヲシテ居ルモノハ——職權ノナイ者ガ斯様ナコトヲシテ居ルノハ弊害ガアルノデアリマス、故ニ私ノ御尋致シタイコトハ、例ヘバ或ル青年將校ノ大隊長ガ、陸軍大臣カラ政治ノ上書、建白、公談論議ヲ命ゼラレテ居ナイノニ、勝手ニ青年將校間ニ於テ意見ヲ闘ハセル、斯ウ云フコトガイケナイ

ト云フノデ、是ガ所謂軍人ニ賜リマシタアノ軍人勅諭ト云フモノニ現レタノハ、陸軍大臣御承知ノ通りデアリマス、丁度明治十四年ノ何時デアリマシタカ、軍人ガ政治ノ事ヲ論議シテ、サウシテ彼ノ樺太ノ山林問題ノ拂下ト云フヤウナコトノ爲ニ意見ノ衝突ヲシテ、或ル憲兵ノ一軍曹ガ二重橋前デ割腹シタト云フヤウナコトカラ、是ハドウモイケナイト云ッテ時ノ陸相ガ陛下ニ奏上致シマシテ、ア、云フヤウナ畏多イ所ノ軍人ニ賜ッテ勅諭ノ出タ所ノ歴史ヲ研究スルコトニ依ッテ承知シテ居ル、吾々ノ一番恐レルノハ是ナンダ、政治ノ公談論議ヲオ互ニヤッテ居ルト、ソコニ意見ノ衝突ガ起ル、俺ハ東ダ俺ハ西ダト言フ、ソコデソレヲ武力ニ訴ヘルト云フコトガ惡イノデアリマス、ダカラシテ今陸相ノ御答辯ニ相成リマシタコトハ、大山法務局長ガ御答辯ニナリマシタヤウニ、職務上公談、論議、上書、建白ヲスルコトハ問題ハナイカラ、職務以外ニ於テ將來其他兵士ノ方ガ勝手ニ左様ナコトヲスルコトハイケナイノデヤナイカ、ソレヲハッキリ御答辯願ヒタイノデアリマス

○寺内國務大臣 ソレハ私ハ申ス迄モナク明瞭ニ分ットルコト、思ッテ居リマス、其點尙ホ先程藏原君ノ言ハレマシタコトモ私ハモウスッカリ承知ヲシテ戴イトルコト、思ッテ居リマス、此間師團長ヲ招ビマシテモソレノ訓示ヲ致シマシタ、アレ等ヲ御覽ニナッテモ御分リダラウト思ヒマス、私ハ職務上當然爲スベキ者ハ政治ニ干與シテ宜イノダ、職務ニサウ云フコトヲ持タヌ者ハ無論政治ニ干與スルコトハナライノダ、唯併ナガラ將校ト雖モ政治ニ關心ヲ持チ得ルト云フコトハ是ハアルコトデ、又當然ダト思フ、併ナガラ之ヲ論議スルト云フヤウナコトハ、是ハ御勅諭ノ精神ニ背ク、ソレデアリマスルカラ吾々ハ勅諭カラ教ヘラレタ信念、ソレカラ法令ニ依ッテ禁止セラレタ所ノ禁止ト、此範圍ヲ能ク區別シテ、職務上ヤルベキモノハ當然ヤラナケレバナラヌノデ、此邊ハ私ハ能ク明ニ御説明ヲシタ積リデ居リマスルガ、若シソレ等ニ付テ誤解シテ御理解ニナッテ居リマシタナラバ、今私ガ申シタヤウニ御了解ヲ願ヒタイ

○一松委員 ソレナラバ洵ニ結構ナノデアリマスガ、先刻藏原君ノ陸軍刑法ノ百三條ハ軍人カラ陸軍大臣ニ上書建白ヲスル時ニハ此制裁ヲ受ケナイカト云フ問ニ對シマシテ、大山軍務局長ハソレハ入ラナイノデアリ、即チ此陸軍刑法百三條ノ制裁ヲ受ケナイノデアルト斯様ニ御答ニナッタヤウニ承ッタノデアリマス、若シサウ云フコトデアリマスナラバ、私ノ今御尋致シマスヤウニ、陸軍ノ軍人ガ職務以外ニ陸軍大臣ニ向ッテ上書、建白、公談、論議ヲスルト云フコトハ陸軍ノ軍人ガシテハイケナイ、陸軍刑法ノ百三條、海軍ノ方ノ百四條、ケレドモ大山軍務局長ノ御答辯デハ軍人ガ陸軍大臣ニソレヲスル時ニハ——上官ニスル時ニハ此中ニ入ラナイノダト云フ御言明ガアツタカラ、ソレハ間違ダヤナイカト云フ疑ヲ生ズル、併ナガラ陸軍ノ軍人デモ陸軍大臣ニ上書建白若クハ政治上ノ公談論議スル時ニハヤハリ此制裁ヲ受ケルト云フナラバ、アナタノ御意見ト私ノ意見ハ同ジデアリマスカラ満足致シマス、其點ニ付キマシテ大山軍務局長ノ御意見ヲ更ニ承リマス

○大山政府委員 今ノ御説ノ通りデアリマス、私ハ其積リデ申シタノデアリマス

○一松委員 其積リト云フノヲ明ニ……

○大山政府委員 職務デナクシテ軍人ガ陸軍大臣ニ例ヘバト書建白スルト云フヤウナコトガアレバ、是ハ陸軍々人ナラバ百三條ニ依ッテ制裁ヲ受ケルノデアリマス

○一松委員 ソレデ分リマシタ

○藏原委員 大分分リマシタ、陸軍大臣ガ

職務ニ關スル限りニ於テ宜イト云フヤウナ

コトデアリマス、私ハソレデ宜ウゴザイ

マス、唯併シドウカ是非一ツ陸軍大臣ハ國

務大臣トシテ軍部ヲ離レテ他ノ所管ノコト

ニ付テ御論議ヲ願ヒタイト云フノト、モウ

一ツ若シ部下ノ諸君ニシテ政治ニ關心ヲ持

ツト云フノハ當然ト思ヒマスカラ、サウ云

フ場合ニ於テハ、ドウカ即時軍人ヲ辭メテ

豫備ニナルナリ、代議士ニナルナリ、或ハ

外ノ政治家トナッテ、サウシテ軍人ノ立場カ

ラ本當ニ國論ノ中ニ染ッテ、ソコ國民ノ納

得ヲ得ルヤウナ手段方法ヲ執ッテ、サウシテ

軍ノ爲ニ働イデ貰ヒタイ、私ハ斯ウ云フ希

望ヲ持ッテ居ル、是ガ一面カラ考ヘマスルト

國論ト軍部トノ一元化ト云フコトニモナリ

マスシ、非常ニ私ハ有事ノ場合ニ有效ニ働

クノデヤナイカト云フヤウナ氣持ガ致シマ

スノデ、若シ部下ノ諸君ニシテサウ云フ氣

持ガアリ、關心ヲ持ッテ居ラレト云フ人

ニハ、陸軍大臣カラ獎メテ政治家ニナレト

云フヤウナ、一ツ其ナンデ居テ貰ヒタイ、

私ハサウ思フ

○熊谷委員長 原夫次郎君

ト思ヒマス、先ツ第一ニ本案提案ノ理由ト

致シテ伺フ所ニ依リマス云フト、近時所

謂怪文書ガ横行ヲ致シテ、是ガ取締ノ極メ

テ急ヲ要スルモノガアルト云フノガ本案提

案ノ理由デアリマス、ソコデ本案ハ結局

「ポイント」ハ怪文書ニアルト思フノデアリ

マスルガ、所謂怪文書ト云フモノハドウ云

フモノニ御考ヘニ相成ッテ居ルノデアリマ

セウカ、此提案理由ニモ所謂怪文書ト御示

シニナッテ居ルノデアリマスルガ、ソレダケ

ヲ一ツ第一ニ御同致シテ置キマス

○萱場政府委員 是ハ法律的ナ御説明ヲ申

上ゲルノデハアリマセヌガ、提案ノ氣持ト

シテ申上ゲマス、所謂怪文書ト申シマス私

共ノ意味ハ、無署名、無届デアリマシテ、

其内容ガ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ内容トス

ル文書等、之ヲ所謂怪文書ト唱ヘテ居ルノ

デアリマス

○原委員 第二ニ斯ル怪文書ナルモノハ

社會一般ニ取締ラシテ戴キタイト云フ希望

ヲ持ッテ居ルノデアリマス、然ル所本案ノ實

際ノ規定ノ有様ヲ見マスト云フト、ソレ以

外ニ色々疑惑ヲ生ジ得ベキ條文ニ相成ッテ

吾々ハ政府ガ心配セラレテ居ル其怪文書ヲ

征服スル爲ニ抑壓スル爲ニ全力ヲ盡シタ

イト思フノデアリマスルガ、政府ノ所見如

何、之ヲ御尋致シテ置キマス

○潮國務大臣 私共ノ提案ノ趣旨モ不穩文

書類ノ取締ト致シマシテハ、只今警保局長

ガ申シマシタ所謂怪文書、是ガヤハリ取締

ノ中心デアアルコトハモウ疑ヒナイ、又ソレ

ヲ希望シテ居ル、ソレデ所謂怪文書トハ言

ヘナイデモ、怪文書ヲ取締ルト同時ニ、或

ハソレヲ取締ル結果トシテ、他ニ遁レルモ

ノ、流レテ行クモノガアッテモ困ル、又實際

ニ於テ左様ナ結果流レテ行カヌデモ、事實

ニ於テ所謂怪文書以外ノ不穩ナル文書、言

説ト云フモノガアリマスノデ、ソレヲヤハ

リ此法案ノ中ニハ括メテ取締ッテ行キタイ

ト云フノデアリマス、併シ中心ハ警保局長

ノ述ベマシタ所謂怪文書ト云フモノガ、ヤ

ハリ取締ノ中心ニナルト云フコトハ、モウ

提案ノ當時カラ變リハナイノデアリマス

○原委員 第三ニ本案第一條ノ所謂目的罪

ニ付テ今朝來色々議論ガアッタノデアリマ

スガ、刑法ニハ随分多クノ目的罪ト稱スル

ナラバ、其目的ナクシテ普通ノ故意ヲ以テ

治安ヲ妨害スル出版ヲ爲ス、其出版物ガ所

謂怪文書デアアルト云フ場合ニ於キマシテ

ハ、ソレダケデ十分デハナイノデアリマセ

ウカ、其點ニ付テ御説明ヲ願ヒタイ

○岩村政府委員 此問題ニ付キマシテハ、

先程モドナタカラカ御尋モアッタヤウデゴ

ザイマス、目的ヲ以テト致シマシタノハ、

特別ノ故意ヲ要スルモノトシテ、單ニ認識

トシテハナク、特別ノ故意ヲ要スルモノ

デアアルト云フ重イ條件ヲ附シテ、其重イ事

情ノ下ニ嚴重ニ之ヲ取締ラウ、斯ウ云フコ

トガ目的罪ニ致シマシタ主要ノ點デハナイ

カト思ヒマス

○原委員 一寸其點ニ付テ、目的罪ニシナ

クテモ宜イノデハナイカト思フノデス、例

ヘバ此刑法デ澤山アル中デモ、或ハ行使ノ

目的ヲ以テ文書ヲ偽造シタトカ、或ハ行使

ノ目的ヲ以テ通貨ヲ偽造シタトカ云フノ

ハ、是ハドウシテモ必要ナノデアリマス

ガ、本法案ニ於テ今朝來色々目的ト云フコ

トニ付テ隨分議論ガアッテ、色々疑問ガ起ッ

テ居ルノデアリマスガ、刑罰ハ刑罰デ重ク

致スコトハ出來ルノデスガ、其目的ト云フ

モノヲクツケテ、本法案ヲ複雑化シテモ、

サウ實益ガナイデヤナイカト思ハレルノデ

スガ、結局此目的ト云フモノガナケレバナ
ラス、普通ノ故意デ社會ノ治安ヲ妨害スル
意味デ怪文書ヲ發行シタ、斯ウ云フ風ニ單
純ナル立法ニ致シテハドウ云フ不都合ガア
ルノデアリマセウカ、是ダケラ一ツ私伺ヒ
タイ

○萱場政府委員 私共ノ立法ノ氣持ヲ申上
ゲテ御參考ニ供シタイと思フ、所謂怪文書
ノ出來上、タモノヲ見マスルト、原サンノ仰
シヤル通り、何ト申シマスカ、單純ナル故
意デ怪文書ヲ作成シタト云フ者ト、第一條
ニ掲ゲテアルヤウナ惡性ノ目的ヲ以テ、殊
更ナル目的ヲ以テ治安ヲ妨害スベキ文書ヲ
拵ヘタト云フ、大體二ツニ岐レルノデアリ
マス、ソレデ此單純ナル普通ノ故意ニ對ス
ル刑罰ト、殊更ナル惡性ノ目的ヲ以テ治安
ヲ妨害スベキ文書ヲ拵ヘタト云フ者ニ對シ
テ、之ニ對スル國家ノ刑罰ト、是ガ同ジデ
アッテハイケナインデハナイカト云フ譯デ
二ツニ設ケタ次第デアリマス

○原委員 第四ニ、現在ノ出版法ノ一番重
イ刑罰ハ朝憲案亂ト安寧秩序デ、是ハ新聞
紙法モ慥カサウト思ヒマシタガ、二箇月以
上二年以下ノ刑デアリマスガ、所デ本案ノ
刑罰ハソレニ比較スルト云フト非常ニ重
イ、三年以下ト五年以下ト云フコトニナッテ

居リマスガ、ソレノ權衡ヲ得ルト云フコト
ガ、權衡上甚ダ刑罰ガ重イヤウニ思ハレル
デスガ、其點ハ如何デセウ

○岩村政府委員 御答ヲ申上ゲマス、其刑
罰ヲ重クシマシタノハ、目的罪ト致シマシ
タ爲メデゴザイマス、先程モ司法大臣ヨリ
御答ヲ申シマシタ通り、例ヘバ同ジ暴動デ
モ、其暴動ニ朝憲ヲ紊亂スル目的ノアッ
場合ハ内亂罪デ、是ハ非常ニ刑罰ハ重イ譯
デアリマス、然ラザル場合ハ騷擾罪ト云フ
ヤウニ、目的ノ有無ニ依ッテ刑罰ノ輕重ト
云フモノガアッテ然ルベキモノデハナイカ、
此法案モ特ニ目的罪ニ致シマシタ關係上、
刑罰ハ此程度ガ然ルベキデハアルマイカト
云フコトデ、此案ガ出來タ譯デアリマス

○原委員 ソレカラモウ一點、出版法ニ依
ルト演說ヲスルトカ、講義ヲスルトカ、演
說ヲ聽キ若クハ講義ヲ聽イテ筆記シタ者
ガ、若シモ其演說者或ハ講義者ノ承諾ヲ得
テ出版シタ場合ト、ソレカラ承諾ヲ得ズシ
テ筆記シタモノヲ出版スルト云フト、二
ツニ分ケテ色々規定ヲ致シテ居ルノデアリ
マスルガ、本法ニハ其他人ノ演說若クハ講
義ヲ聽イテ、其演說若クハ講義ガ此第一條
ノ目的ヲ以テシタモノヲ、ソレヲ筆者ガ
其目的ガアッテ演說若クハ講義シタモノ

デアルト云フコトノ認識ヲ持ッテ、サウ
シテ合法的ニ届出ヲスル、此第一條ノ二
項トカ、或ハ第二條トカノヤウナ脱法的
ナコトヲ爲サナイデ、筆者ノ名前ヲ出シテ
正當ニ届出ヲシテ出版スル、斯ウ云フヤウ
ナ場合ハ、是ハ別ニ此本法ノ見テ居ル所デ
ハナイト思フノデアリマスガ、念ノ爲ニソ
レヲ御尋致シタイと思ヒマス

○岩村政府委員 只今御尋ノ場合ハ、演說
ヲ致シタ者ハ出版ノ意思ガナイノデスカ
ラ、是ハ一條ニ觸レナイト思ヒマス、併シ
演說ヲシタ際ニ、例ヘバ人心ヲ惑亂スル目
的ヲ以テ治安ヲ妨害スベキ事項ニ付テ演說
ヲシテ居ル、併シソレハ出版シナケレバ其
演說者ニハ責任ハナイ、併ナガラ其演說ヲ
更ニ複製致シマシテ、印刷シテ頒布スル場
合ニ、一條ノ目的ヲ其頒布スル者ガ持ッテ、
其内容ガ治安ヲ妨害スベキ事項デアレバ、
一條第一項ノ違反ニナルト思ヒマス

○原委員 第二項竝ニ第二條ノ罪ニハ掛ラ
ナイ、斯ウ云フコトニナルト思フノデス
ガ、ドウデスカ、ソレダケヲ除外シタノハ
ドウ云フ譯カ、斯ウ言フノデス

○岩村政府委員 只今、御示シニナリマシ
タ例ハ、他人ノ演說シタモノヲ出版スル場
合、出版者ハ其文書ニ依ッテ、例ヘバ人心

ヲ惑亂スル目的ヲ以テ他人ノ演說シタル事
項、其内容ガ治安ヲ妨害スベキ事項ヲ記載
シタル文書デアレバ、ヤハリ第一條一項ノ
違反ニナラウト私ハ思フ

○原委員 一項ニハナルガ、第二項ト第二
條ヲ除外シタノハドウ云フノデスカ

○岩村政府委員 二條ノ場合ハ、此目的ノ
ナイ場合ヲ規定シマシテ、而モ所謂怪文書
ノ場合ノミヲ處罰スル、斯ウ云フ意味ナノ
デアリマス、正當ノ場合ハ、其點ハ出版法
或ハ新聞紙法等ニ譲リ、怪文書ダケヲヤラ
ウ、斯ウ云フ趣旨ダト思ヒマス

○原委員 其怪文書ノ場合ダケヲ處罰スル
意味デアルト云フ趣意ハ、是デ分リマスガ、
併ナガラ治安ニ害ノアル文書デスカラ、是ハ
ドウシテモ此第一條ニ比較スルト云フト、
ソレノ取締ヲ爲サナケレバナラスヤウナ風
ニ思ハレルニ拘ラズ、ソレヲ除外シタル理
由如何、斯ウ云フ問ナンデス

○岩村政府委員 御答申上ゲマス、大體ガ
此法案ハ俗ニ謂フ怪文書ヲ取締ルノデアリ
マスカラ、怪文書デナイ文書、普通ノ輕イ
モノハ、此重イ法案デ取締ラナイト云フ考
デゴザイマスカラ、二條ハ其點ガ除イテア
ル譯デゴザイマス

○原委員 最後ニ今朝モ色々論議ガアッ

ノデスガ、此印刷者ヲ處罰スルト云フ問題デス、出版法ノヤウニ法人デアッテモ、其委託ヲ受ケタ社長ヲ罰スルト云フコトハ出來得ルデアラウト思フノデスガ、尤モ出版法ハ慥力數人共同シテ印刷所ヲ經營シテ居ル場合ニ於テハ、其代表者ヲ罰スルト云フ風ナ規定ニナッテ居ルヤウデスガ、其様ナ取締ガ一番穩當デハナイカト思ハレルノデスガ、ソレニ付テハ或ハ内務省ノ方ニ御尋シタ方ガ宜イカモ知レメセスガ、ドチラデモ宜シウゴザイマス、如何デゴザイマセウカ

○林國務大臣 只今ノ原君ノ御尋ノ點デアリマスガ、本法ノ刑罰ハ何レモ自由刑ニナッテ居リマス、隨テ法人ノ社長其他ノ者デアリマシテモ、自分ガ行爲ヲ以テ其事ニ關係セズ、他ノ者ノ關係シタコトニ付テ責任ヲ負フト云フコトニナルト云フコトハ、非常ニ酷デアリマシテ、大體今日マデノ刑罰法デ、部下ノ者ノ行爲ニ付テ責任ヲ負ヒマスノハ、何レモ罰金刑ニナッテ居リマス、サウ云フ次第デ、本法ニ於テハ實際ニ關係シ、少クモ刑法ノ總則デ共犯關係ヲ認ムル範圍ニ於テ責任ヲ認メル、斯ウ云フ趣意ニナッテ居リマス

○原委員 出版法デハ數人共同シテ印刷所ヲ設ケテ居ル、其處デ出版法ニ觸レルヤウ

ナ印刷物ヲ爲シタ場合ニ於テハ、實際ハ誰ガヤツカ分ラナイ、併シ其印刷所ノ代表者ヲ以テ、自由刑デモ何デモソレニ處罰ヲスル、斯ウ云フヤウナ規定ニナッテ居ルト思フノデスガ、是ハ刑法理論カラ言ヘバ、面倒ナ理論デセウケレドモ、取締ノ便宜上罰金刑デナクテモ出來ルノデハナイカト思ハレルノデスガ、出版法トノ關係ハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ

○林國務大臣 大體出版法トカ新聞紙法ハ資格罰ニナッテ居リマシテ、刑事法ノ一般ノ原則ノ例外ノ部分ガ多イ、此法案ノハサウデナイ、非常ナ惡性ノ文章ニ付テ、情ノ非常ニ惡イモノニ付テ、ソレニ適當スル刑罰ヲ加ヘル、斯ウ云フ方針ニナッテ居リマス、ソレニ關係シナイ者ニハ一切責任ヲ負ハサナイト同時ニ、苟モ關係シタ者デアレバ、何人デアッテモ總テ責任ヲ負ハセル、斯ウ云フノガ趣意デアリマス

○原委員 私ノ質問ハ是デ終リマス
○服部委員 大分時間モ晩クナリマシタシ此以上之ヲ繼續シマスレバ、ヤハリ明日ノ能率ガ害セラレルドラウト思ヒマス、今日ハ此程度デ止メテ、明日又勇氣ヲ揮ッテヤツタ方ガ成績ガ良イト考ヘマスノデ、今晚ハ之ヲ以テ打切ッテ、明日十時頃カラ始メテ載

キタイト思ヒマス

「賛成」「反對」「動議」ドウシタ「ト呼フ者アリ」

○熊谷委員長 一寸御待チ下サイ、今相談シテ居リマス

○服部委員 尙ホ一言申上ゲマスガ、明日ノ本會議マデニハ間ニ合ハスヤウニ致スト云フ、オ互ニ戒メヲ以テ、努力スルト云フコトヲ申添ヘテ置キマス

○熊谷委員長 原君、尙ホ御質問ガアリマスカ

○原委員 私ハ終リマシタ

○熊谷委員長 服部君ノ動議ニ賛成者ガ餘計ナヤウデアリマスカラ、其通り決定致シマス、明日ハ午前九時半ヨリ開會ヲ致シマス、今日ハ大變御苦勞デゴザイマシタ、御禮申上ゲマス

午後十時四十六分散會

出席委員(追加)左ノ如シ

山口	久吉君
田方	清臣君
藏原	敏捷君
福田	耕君
渡邊	泰邦君
塚本	重藏君